

養老町
まちづくりアンケート・こどもアンケート
調査報告書

令和7年3月

養 老 町

目次

I	まちづくりアンケート	3
第1章	調査の概要	4
1	調査の目的	4
2	調査の方法	4
3	回収結果	4
4	報告書の見方	4
5	標本誤差	5
第2章	調査の結果	6
1	調査結果のまとめ	6
2	あなた自身のこと（基本属性）	10
3	地域における幸福度・満足度	12
4	生活環境について	26
5	地域の人間関係について	92
6	自分らしい生き方について	113
7	アンケート自由記述	136
II	こどもアンケート	147
第1章	調査の概要	148
1	調査の目的	148
2	調査の方法	148
3	回収結果	148
4	報告書の見方	148
第2章	調査の結果	149
1	調査結果のまとめ	149
2	あなたについて（基本属性）	153
3	あなたについて（主観的幸福感）	154
4	暮らしについて	156
5	人や地域とのつながりについて	166
6	自分らしさ	176
7	将来、養老町でやりたいこと（自由記述）	185
	参考資料	186
1	まちづくりアンケート調査票	187
2	こどもアンケート調査項目	195

I まちづくりアンケート

第1章 調査の概要

1 調査の目的

養老町では、令和3年2月に策定した「養老町まちづくりビジョン」において「人があつまり 楽しく生きがいのあるまち」を将来像に掲げ、取組みを進めているところです。本調査は、さまざまな施策をはじめ、本町のまちづくりに関して、町民のみなさまがどのように感じているか、町民意識を調査し、現況を把握するとともに、「養老町まちづくりビジョン」における各施策の検証と見直しの参考とするものです。

2 調査の方法

調査対象者	満18歳以上の町民4,000人
対象者の抽出方法	住民基本台帳による無作為抽出
調査期間	令和6年10月28日から11月22日
アンケートの配布	郵送による配布
アンケートの回収	調査票記入による郵送、または専用Webサイトでの回答

3 回収結果

配布数	回収数(有効回収数)	回収率(有効回収率)
4,000件	1,722件	43.1%

4 報告書の見方

- 回答は、各質問の回答者数（計）を基数とした百分率（％）で示しています。小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。
- 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、グラフには「0.0」と表記しています。
- 図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 基本属性とのクロス集計は、原則として、表側の各属性等の「無回答」を表示していません。ただし、「全体」は属性の「無回答」を含んでいます。
- 集計によっては、回答者数が10人未満と非常に少ない場合もあり、このような集計は参考程度として見る必要があります。
- グラフや表およびコメントにおいて、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。

5 標本誤差

本調査は、母集団である18歳以上の町民から一部の標本を無作為に抽出して行う標本調査です。標本調査では、調査対象を無作為に抽出して調査をするため、どの対象が選ばれるかは偶然によって左右されます。このため、標本調査の結果は必ずしも母集団の値、すなわち真の値とは一致せず、何らかの差が発生します。このように調査対象の一部を選定することによって起こる、真の値と調査結果との差を「標本誤差」と言います。標本誤差は下記の式で求めることができます。

$$\text{標本誤差 } \sigma = \pm 2 \sqrt{\frac{P(100-P)}{n}} \quad P : \text{回答率}(\%) \quad n : \text{回収数}$$

本調査における標本誤差は、回答が最も分散した場合でも、全体の結果で2.4%、男性全体の結果で3.6%、女性全体の結果で3.3%の誤差となり、統計学上有効な調査であると言えますが、年代別のクロス集計を見る場合は、十分に留意する必要があります。

標本誤差	回答率P (%)									
	5%・95%	10%・90%	15%・85%	20%・80%	25%・75%	30%・70%	35%・65%	40%・60%	45%・55%	50%
全体 (n=1,722)	1.1	1.4	1.7	1.9	2.1	2.2	2.3	2.4	2.4	2.4
男性全体 (n=787)	1.6	2.1	2.5	2.9	3.1	3.3	3.4	3.5	3.5	3.6
女性全体 (n=897)	1.5	2.0	2.4	2.7	2.9	3.1	3.2	3.3	3.3	3.3

第2章 調査の結果

1 調査結果のまとめ

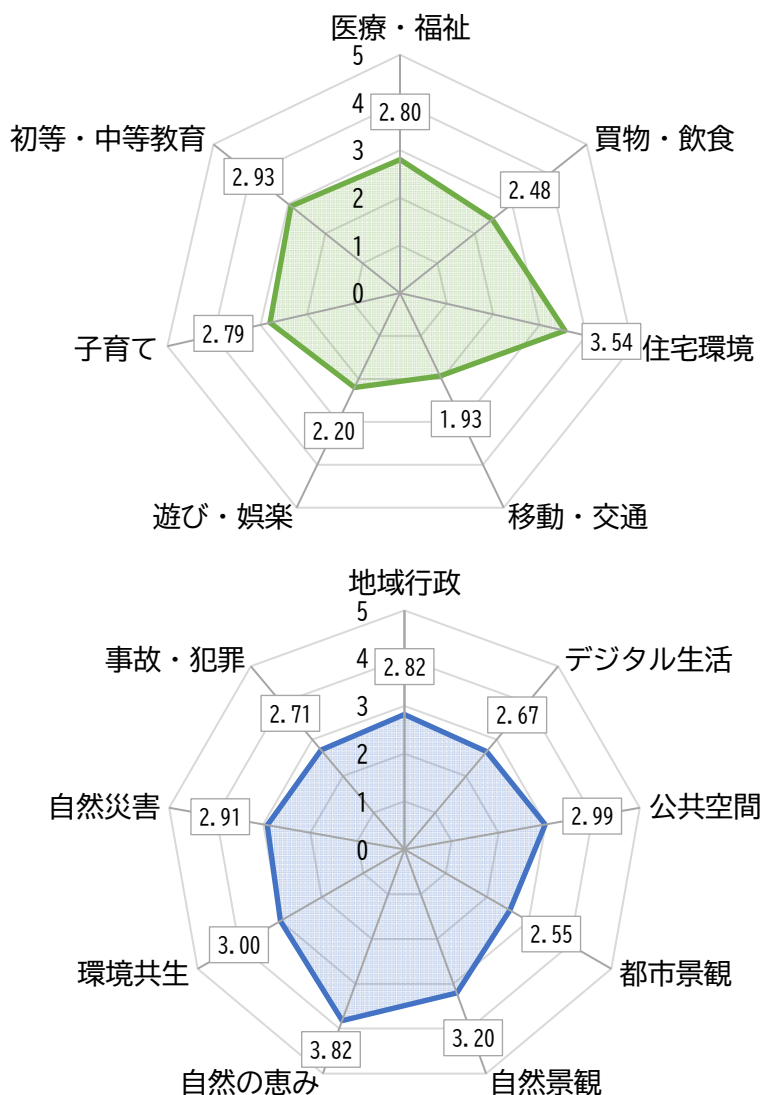
《生活環境》

生活環境 16 項目について、「自然の恵み (3.82)」「住宅環境 (3.54)」「自然景観 (3.20)」で比較的高い評価 (3.00 以上) を得ており、地域の自然環境の良さや環境の整備状況に対する満足度が高いことがうかがえます。

一方で、「移動・交通 (1.93)」「買物・飲食 (2.48)」「遊び・娯楽 (2.20)」で低い評価 (2.50 未満) となっており、なかでも「移動・交通」は最も低い評価です。公共交通機関の利便性不足や道路・交通インフラへの不満、生活利便性の観点からは買い物や飲食店の選択肢が限られていることに対する不満、娯楽施設や魅力的な観光スポットへの不満が推測されます。特に高齢者や子育て世帯にとっての移動手段の確保は重要な課題であり、また、高齢者や交通手段を持たない住民にとって、日常の買い物のしやすさは重要な要素であると考えます。

これらのことから、交通インフラの整備や商業施設の充実、娯楽の場の創出が必要であると考えます。

生活環境	平均評価点
医療・福祉	2.80
買物・飲食	2.48
住宅環境	3.54
移動・交通	1.93
遊び・娯楽	2.20
子育て	2.79
初等・中等教育	2.93
地域行政	2.82
デジタル生活	2.67
公共空間	2.99
都市景観	2.55
自然景観	3.20
自然の恵み	3.82
環境共生	3.00
自然災害	2.91
事故・犯罪	2.71



生活環境について 32 個の質問をしており、幸福度*（回答割合）が高かった上位 5 項目は以下となっています。なかでも、「身近に自然を感じることができる」、「自宅には、心地のいい居場所がある」、「空気や水は澄んでいてきれいだと感じる」が高くなっています。

	上位 5 項目				
全体	身近に自然を感じることができる	自宅には、心地のいい居場所がある	空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	消防や救急体制が整っていて安心である	自慢できる自然景観がある
計：1,722 人	72.4%	68.4%	67.8%	45.6%	44.0%
男性	身近に自然を感じることができる	自宅には、心地のいい居場所がある	空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	消防や救急体制が整っていて安心である	自慢できる自然景観がある
計：787 人	70.3%	68.0%	67.7%	46.2%	43.4%
女性	身近に自然を感じることができる	自宅には、心地のいい居場所がある	空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	消防や救急体制が整っていて安心である	自慢できる自然景観がある
計：897 人	74.5%	68.9%	68.0%	45.3%	45.0%

*幸福度は、「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合で、以降同様とする。

《平均評価点の考え方》

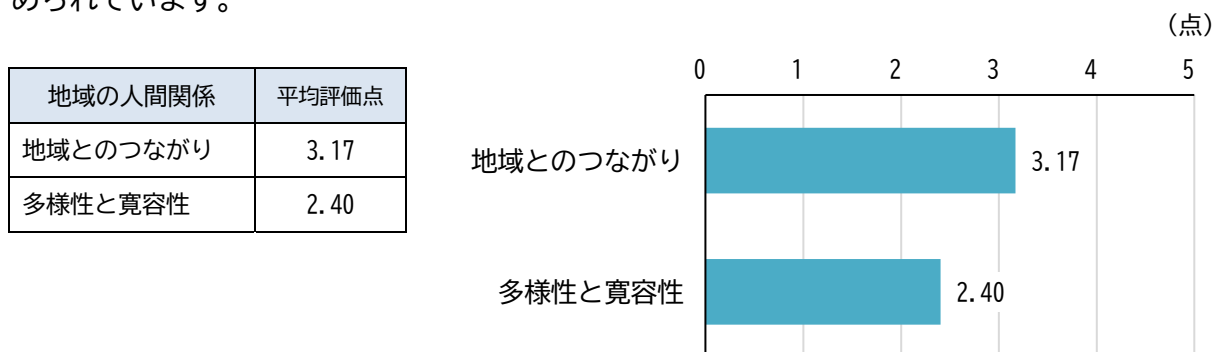
まちづくりアンケート及びこどもアンケートにおいて、幸福度・満足度を定量的に評価するため、各設問（一部を除く）の選択肢「非常にあてはまる（ポジティブ回答）」を 5 点、「全くあてはまらない（ネガティブ回答）」を 1 点とし、評価点を計算しています。

<<地域の人間関係>>

地域の人間関係2項目について、「地域とのつながり」は3.17と比較的高い評価を得ており、地域内での人間関係やつながりに一定の良好さがあることがうかがえます。

一方で、「多様性と寛容性」は2.40と比較的低い評価となっており、価値観や考え方の違いに対する理解度や受容度が十分でない可能性が示唆されます。

これらのことから、地域交流の場を増やしたり、多様性に対する意識啓発や異なる価値観を受け入れやすい環境づくりを進めることで、より住みやすい地域社会を実現することが求められています。



地域の人間関係について10個の質問をしており、幸福度*（回答割合）が高かった上位5項目は以下となっています。「町内(集落)の人が困っていたら手助けする」、「同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している」、「この町内(集落)に対して愛着を持っている」、「困ったときに相談できる人が身近にいる」が高めとなっています。

	上位5項目				
全体	町内(集落)の人が困っていたら手助けする	同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している	この町内(集落)に対して愛着を持っている	困ったときに相談できる人が身近にいる	地域活動への住民参加が盛んである
計：1,722人	49.7%	44.4%	40.4%	37.8%	25.7%
男性	町内(集落)の人が困っていたら手助けする	同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している	この町内(集落)に対して愛着を持っている	困ったときに相談できる人が身近にいる	地域活動への住民参加が盛んである
計：787人	48.9%	44.2%	42.2%	32.4%	26.1%
女性	町内(集落)の人が困っていたら手助けする	同じ町内(集落)に住む人たちを信頼している	困ったときに相談できる人が身近にいる	この町内(集落)に対して愛着を持っている	地域活動への住民参加が盛んである
計：897人	51.1%	44.8%	43.4%	39.1%	25.7%

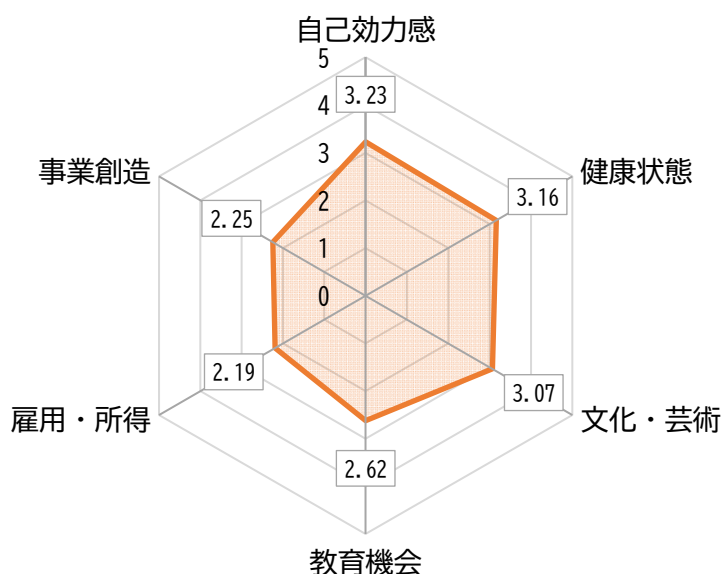
《自分らしい生き方》

自分らしい生き方6項目について、「自己効力感（3.23）」「健康状態（3.16）」「文化・芸術（3.07）」で比較的高い評価（3.00以上）を得ており、住民の健康意識が高く、また、文化や芸術に触れる機会が比較的多いことがうかがえます。

一方で、「教育機会（2.62）」「雇用・所得（2.19）」「事業創造（2.25）」で比較的低い評価となっており、学習機会の不足や生涯学習（リカレント教育）の環境が整っていない可能性、賃金の低さや雇用の選択肢の低さ、起業や新たなビジネスの立ち上げに対する支援や機会が不足している可能性が考えられます。

これらのことから、大人の学び直し（リスキリング）の促進や地元企業の活性化、副業の推進、創業支援制度やスタートアップ支援の充実を図り、住民がより主体的に生きがいを感じられる地域づくりが求められています。

自分らしい生き方	平均評価点
自己効力感	3.23
健康状態	3.16
文化・芸術	3.07
教育機会	2.62
雇用・所得	2.19
事業創造	2.25

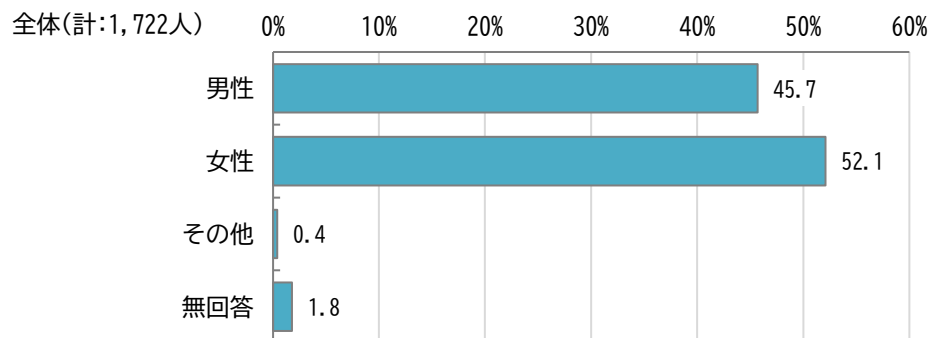


自分らしい生き方について11個の質問をしており、幸福度*（回答割合）が高かった上位5項目は以下となっています。なかでも、「将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい」、「精神的に健康な状態である」、「身体的に健康な状態である」が高くなっています。

	上位5項目				
全体	将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	精神的に健康な状態である	身体的に健康な状態である	自分のことを好ましく感じる	気軽にスポーツや運動ができる
計：1,722人	56.3%	56.1%	53.2%	33.3%	30.2%
男性	将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	精神的に健康な状態である	身体的に健康な状態である	気軽にスポーツや運動ができる	自分のことを好ましく感じる
計：787人	57.4%	54.6%	51.1%	33.9%	31.9%
女性	精神的に健康な状態である	身体的に健康な状態である	将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	自分のことを好ましく感じる	気軽にスポーツや運動ができる
計：897人	58.4%	55.7%	55.6%	34.5%	27.3%

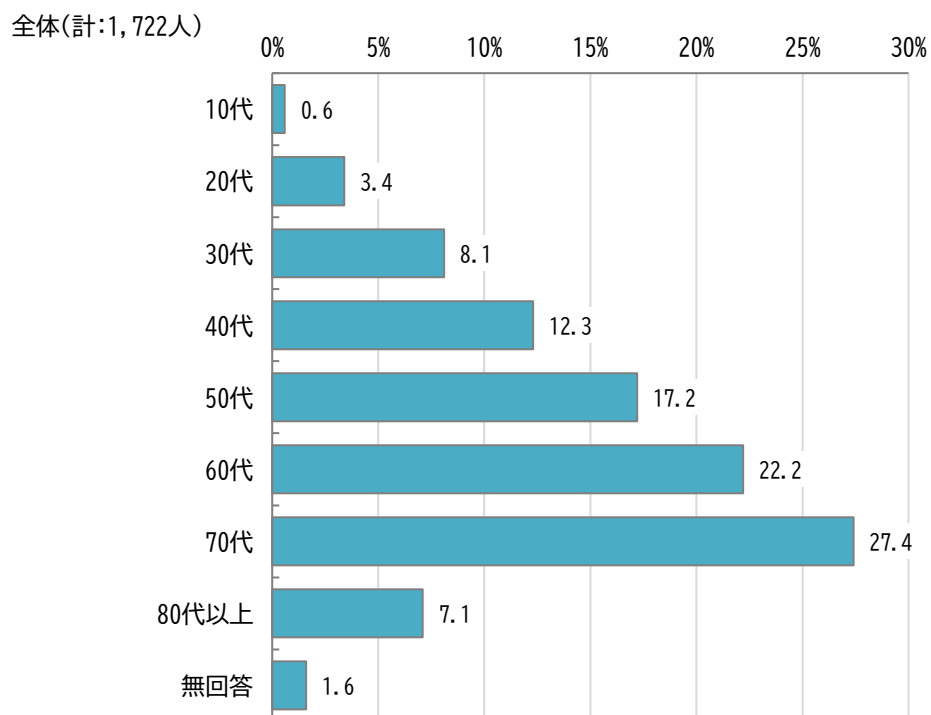
2 あなた自身のこと（基本属性）

（1）性別



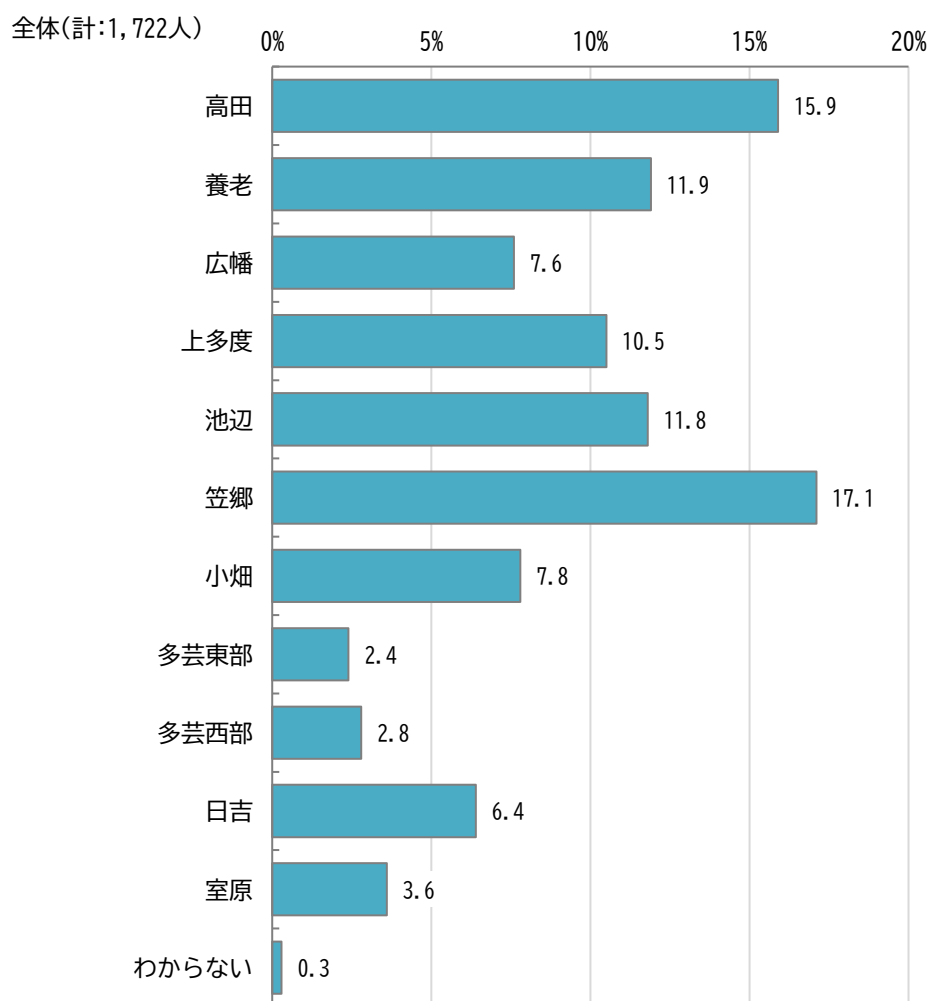
◆ 回答者の性別構成は、「男性」45.7%、「女性」52.1%となっています。

（2）年齢



◆ 回答者の年齢は、「70代」の割合が最も高く、27.4%となっています。次いで、「60代」22.2%、「50代」17.2%となっています。

(3) 居住地域



- ◆ 回答者の居住地域は、「笠郷」の割合が最も高く、17.1%となっています。次いで、「高田」15.9%、「養老」11.9%となっています。

3 地域における幸福度・満足度

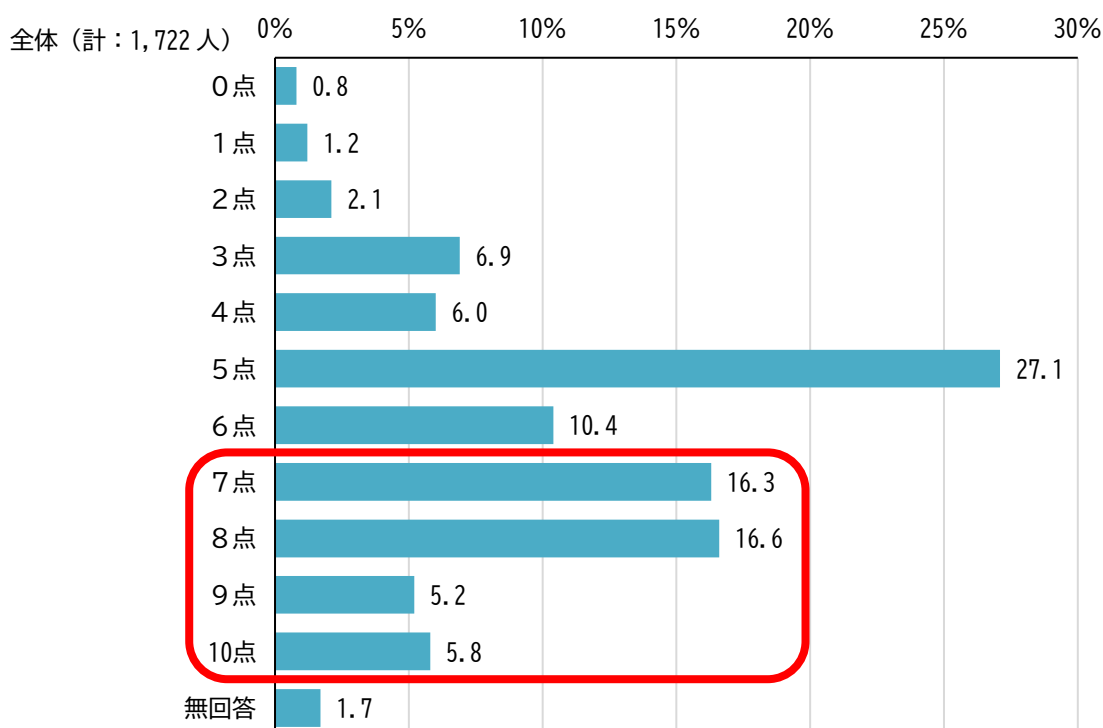
以降、問4～7については、9～10点を「とても幸せ（とても満足）」、7～8点を「まあまあ幸せ（まあまあ満足）」、5～6点を「普通」、2～4点を「あまり幸せでない（あまり満足していない）」、0～1点を「不幸（不満）」として分類しています。

(1) 主観的幸福感

問4 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。【1つだけ点数に○】

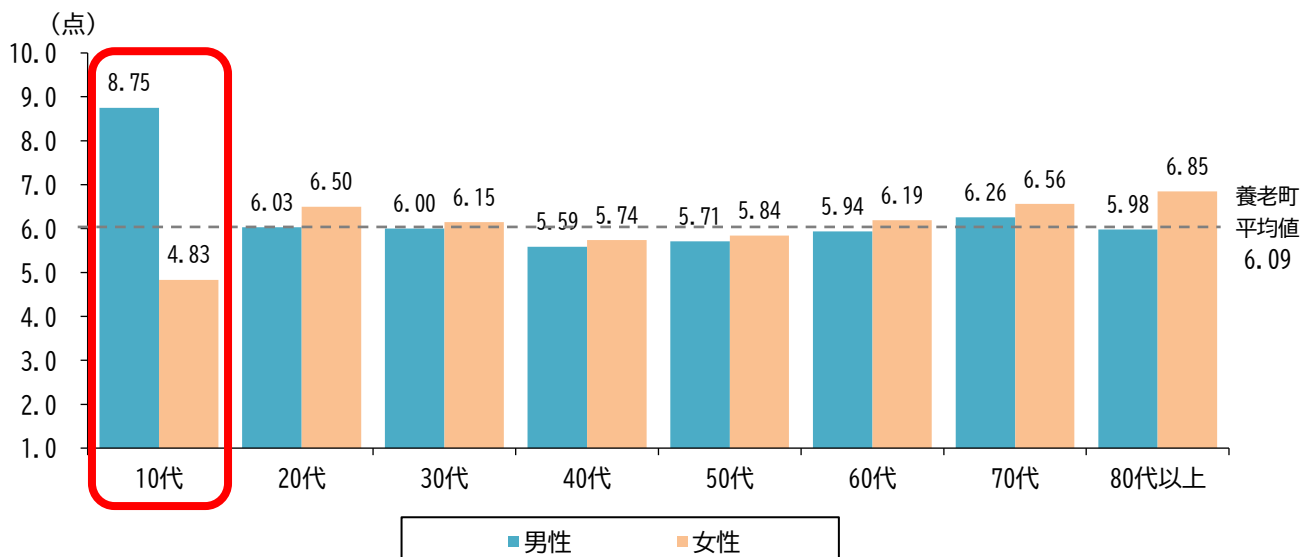
●現在、幸せと回答した人は43.9%

※「とても幸せ（9～10点）」と「まあまあ幸せ（7～8点）」と回答した人の割合

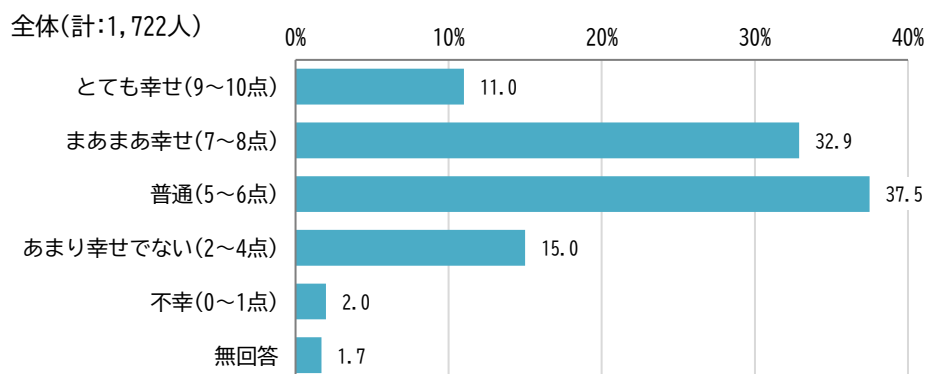


●平均値を大きく上回っているのは10代男性、大きく下回っているのは10代女性

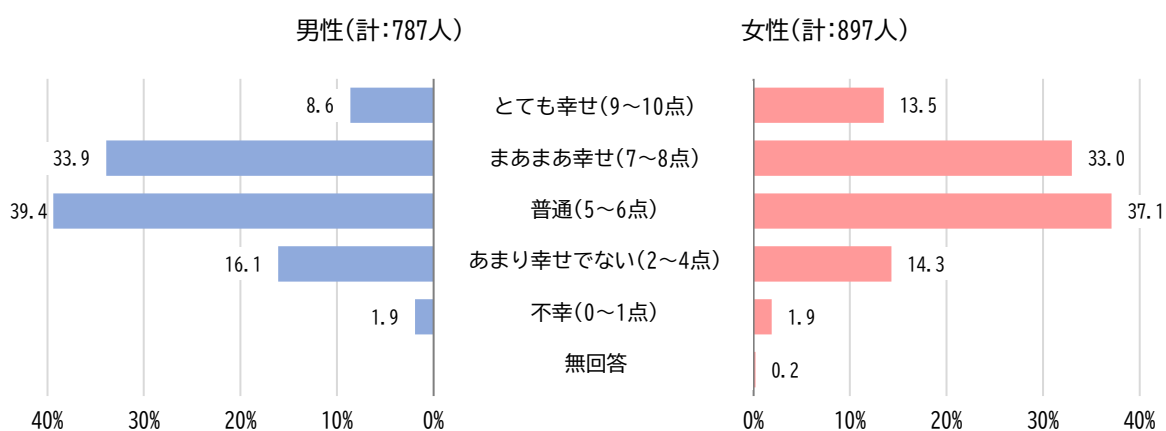
※平均値 6.09 点に対し、10代男性は 8.75 点、10代女性は 4.83 点



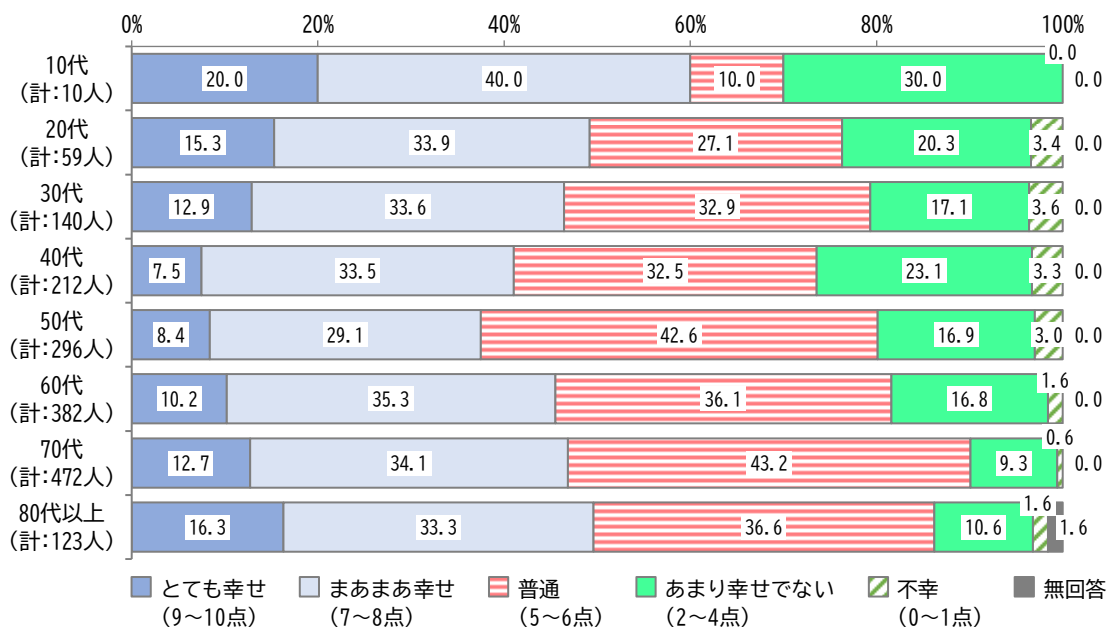
≪全体≫



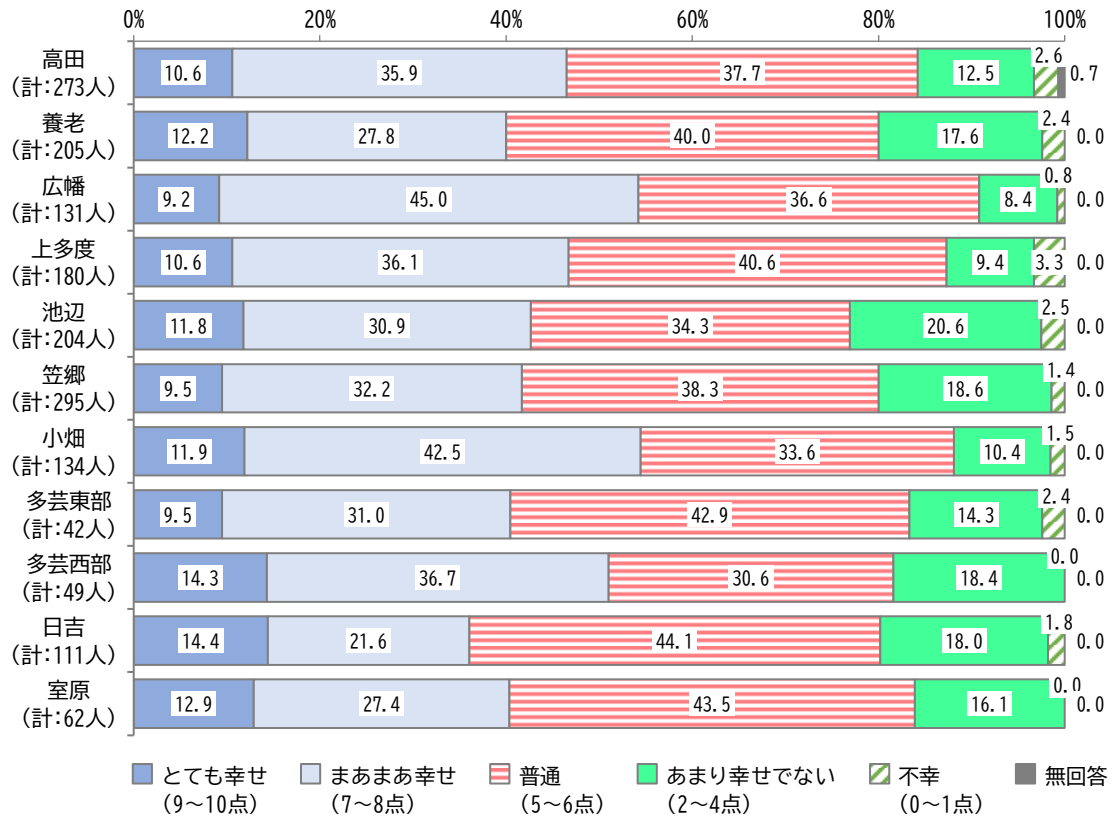
≪性別≫



≪年代別≫



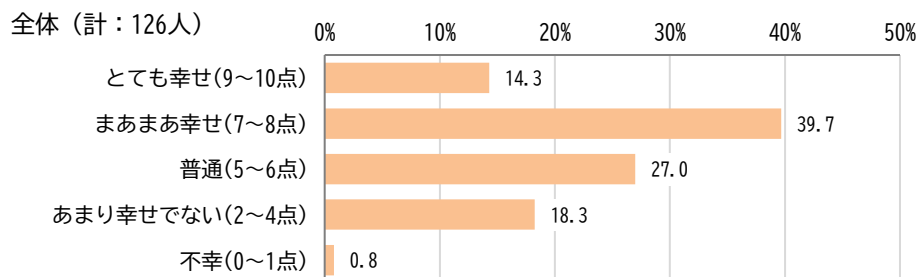
<<地域別>>



- ◆ 全体では、「普通」が 37.5%と最も高く、次いで「まあまあ幸せ」が 32.9%、「あまり幸せでない」が 15.0%となっています。
- ◆ 性別では、『幸せ』と回答した割合は、男性が 42.5%、女性が 46.5%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『幸せ』と回答した割合は、「10代」が 60%と最も高く、次いで「80代以上」が 49.6%、「20代」が 49.2%となっています。
- ◆ 地域別では、『幸せ』と回答した割合は、「小畑」が 54.4%と最も高く、次いで「広幡」が 54.2%、「多芸西部」が 51.0%となっています。

※『幸せ』は、「とても幸せ」と「まあまあ幸せ」と回答した人の割合で、以降同様とする。

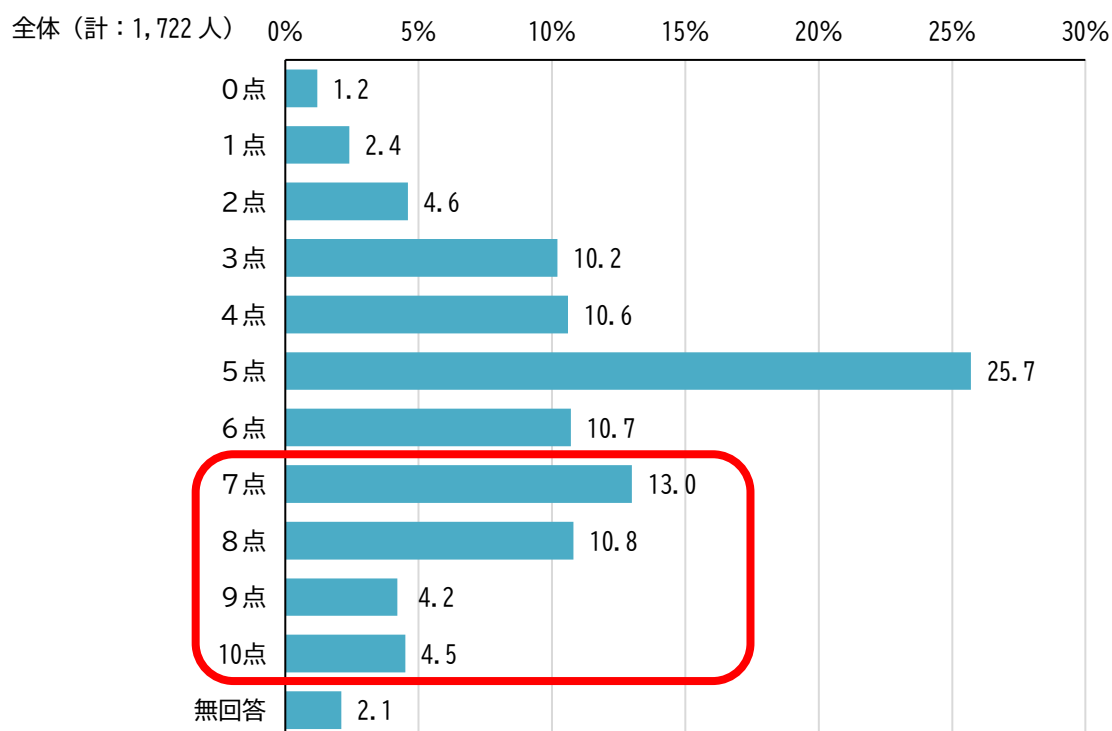
参考 前回調査（令和5年度）



問5 今から5年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。【1つだけ点数に○】

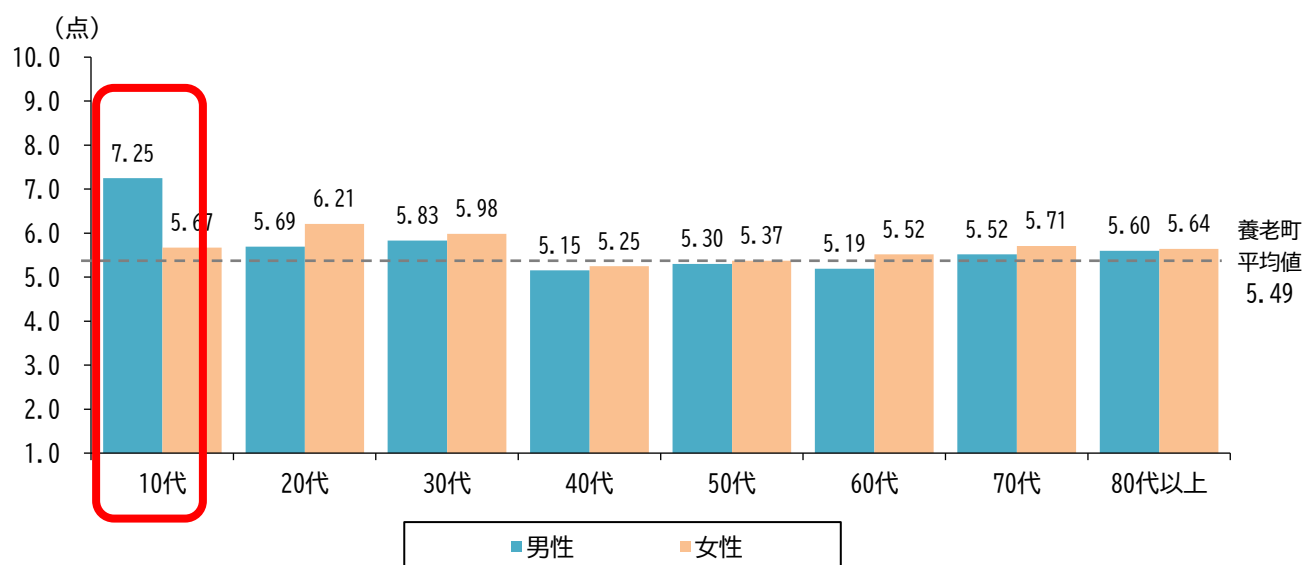
●今から5年後、幸せだと思うと回答した人は32.5%

※「とても幸せ（9～10点）」と「まあまあ幸せ（7～8点）」と回答した人の割合

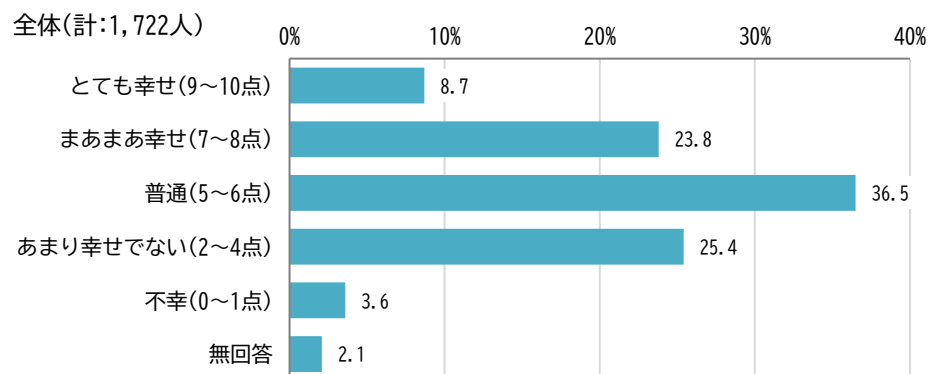


●平均値を大きく上回っているのは10代男性

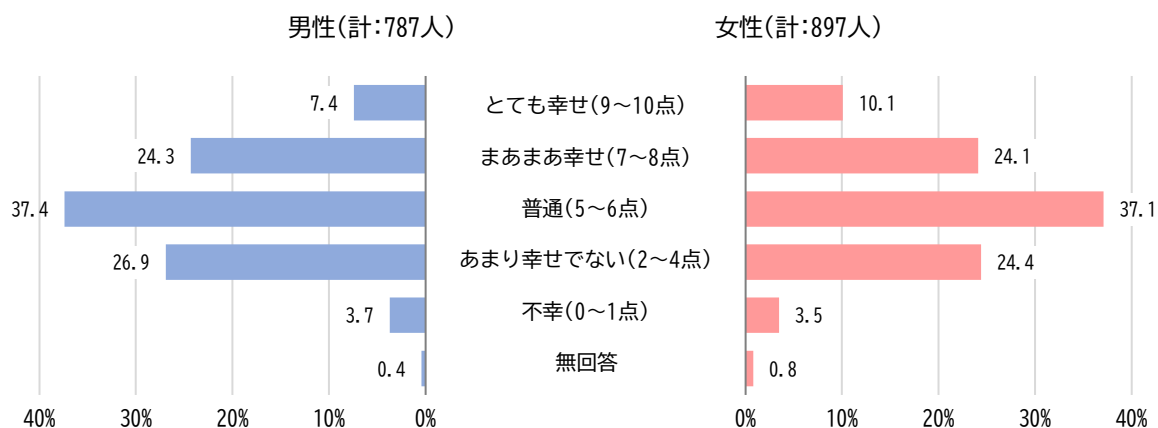
※平均値5.49点に対し、10代男性は7.25点



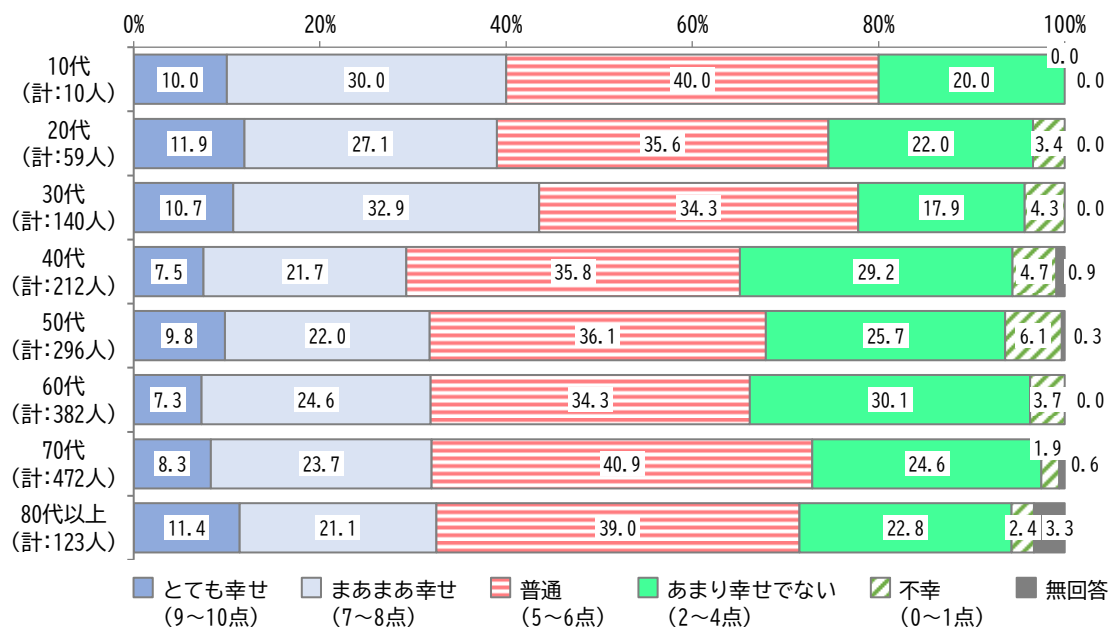
<<全体>>



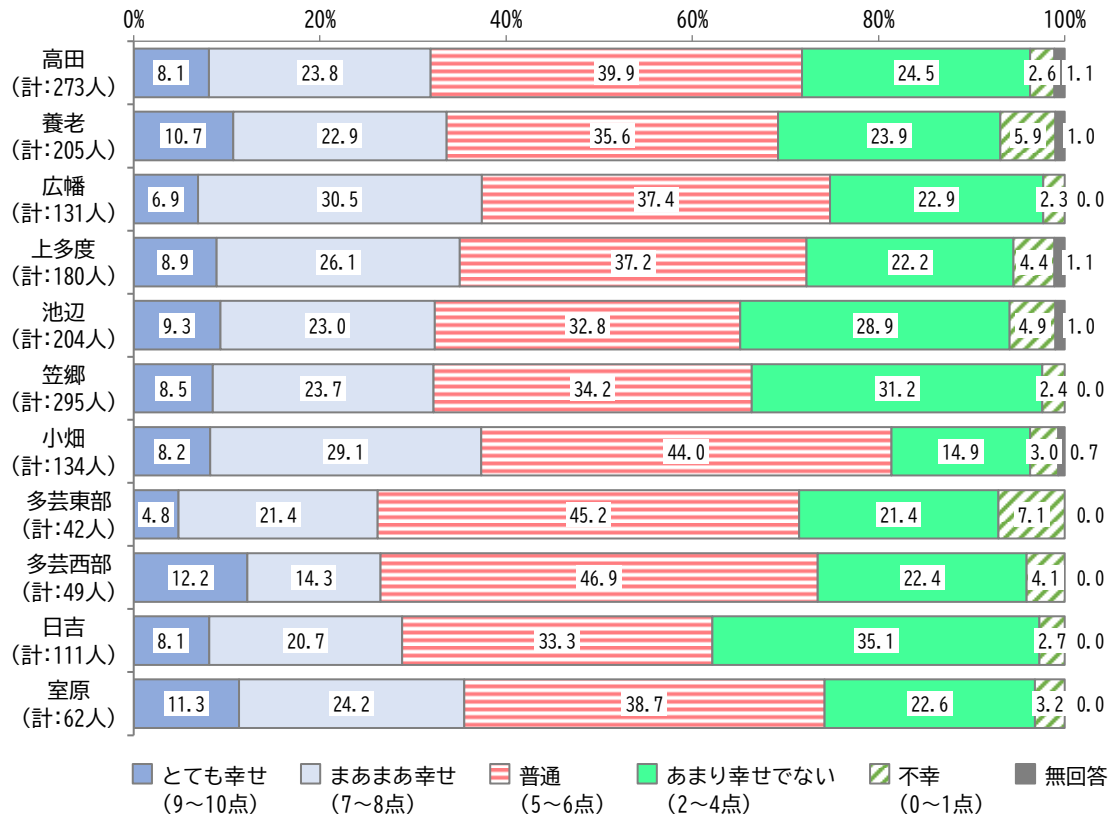
<<性別>>



<<年代別>>

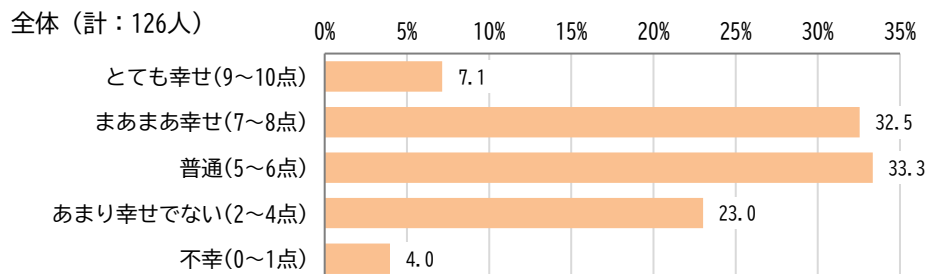


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「普通」が36.5%と最も高く、次いで「あまり幸せでない」が25.4%、「まあまあ幸せ」が23.8%となっています。
- ◆ 性別では、『幸せ』と回答した割合は、男性が31.7%、女性が34.2%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『幸せ』と回答した割合は、「30代」が43.6%と最も高く、次いで「10代」が40%、「20代」が39.0%となっています。
- ◆ 地域別では、『幸せ』と回答した割合は、「広幡」が37.4%と最も高く、次いで「小畑」が37.3%、「室原」が35.5%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

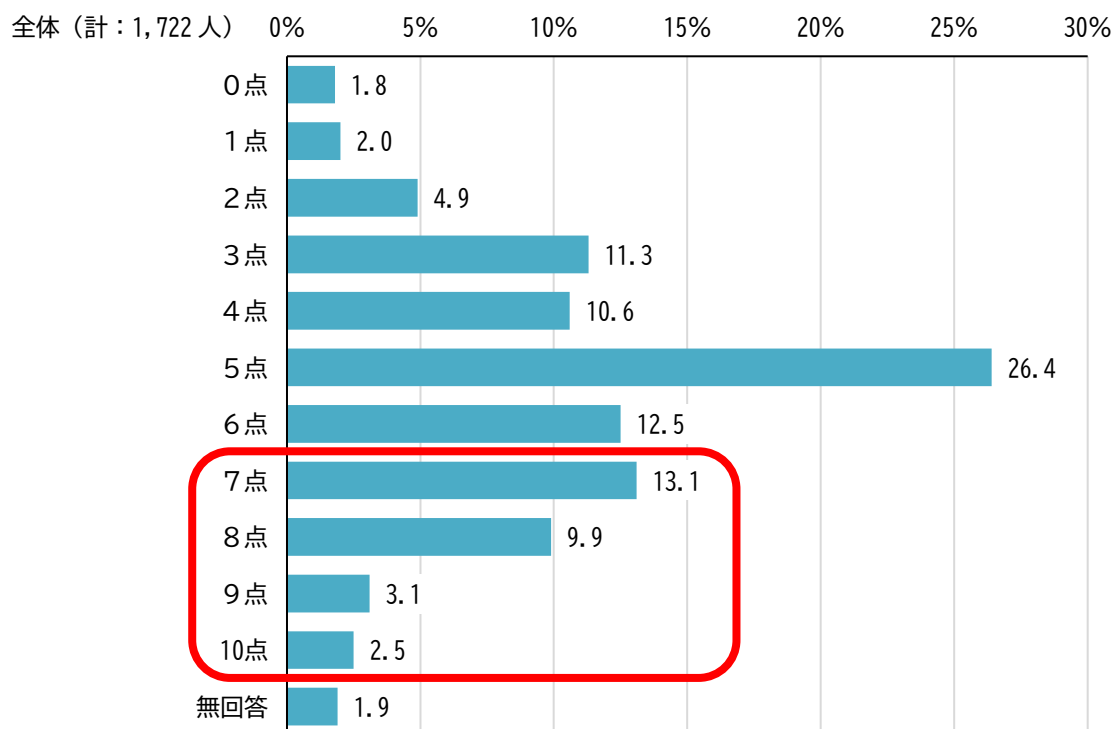


(2) 暮らしの満足度

問6 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。【1つだけ点数に○】

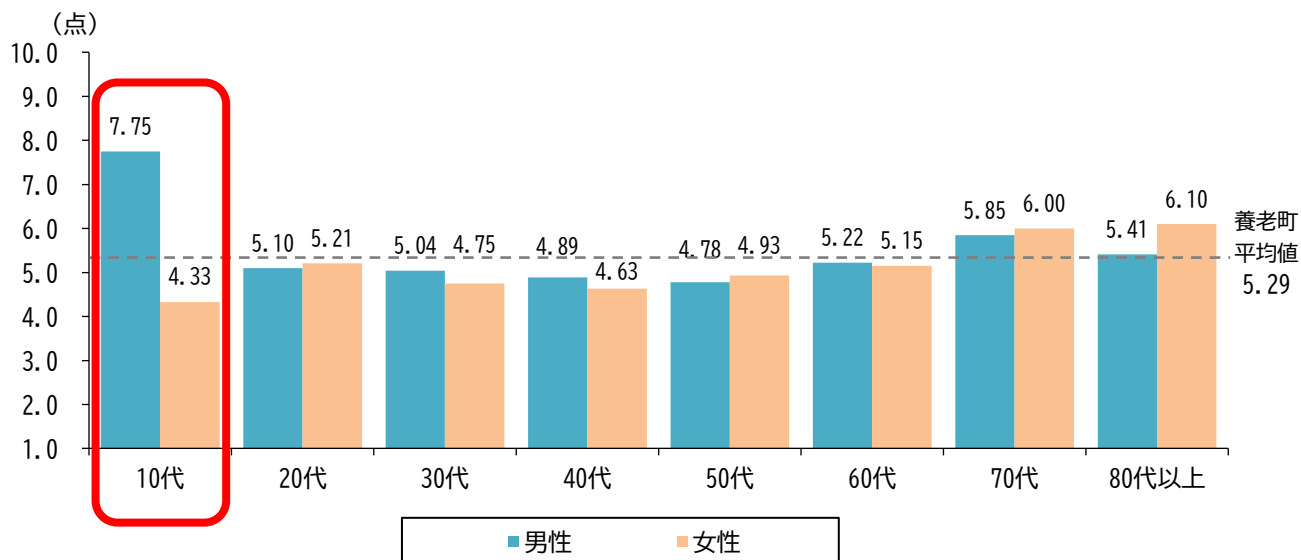
●地域の暮らしに満足している人は28.6%

※「とても満足（9～10点）」と「まあまあ満足（7～8点）」と回答した人の割合

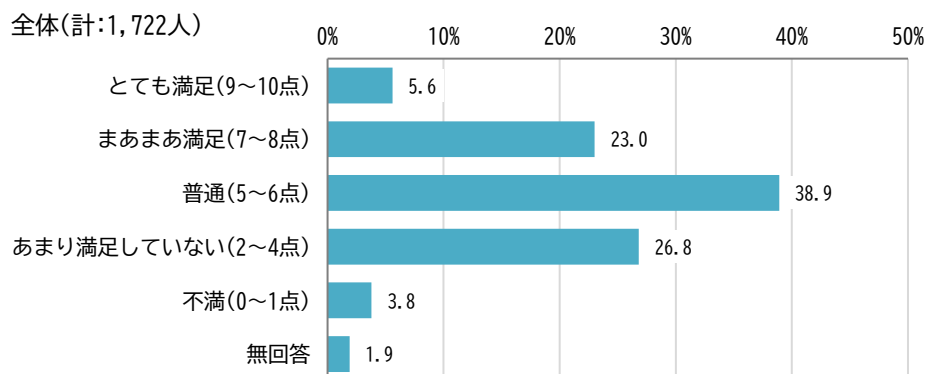


●平均値を大きく上回っているのは10代男性、大きく下回っているのは10代女性

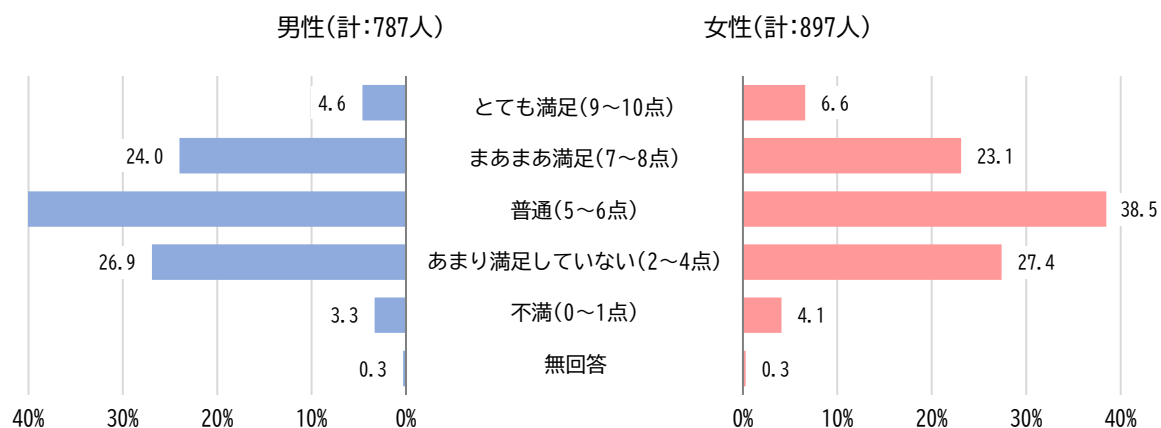
※平均値 5.29 点に対し、10代男性は 7.75 点、10代女性は 4.33 点



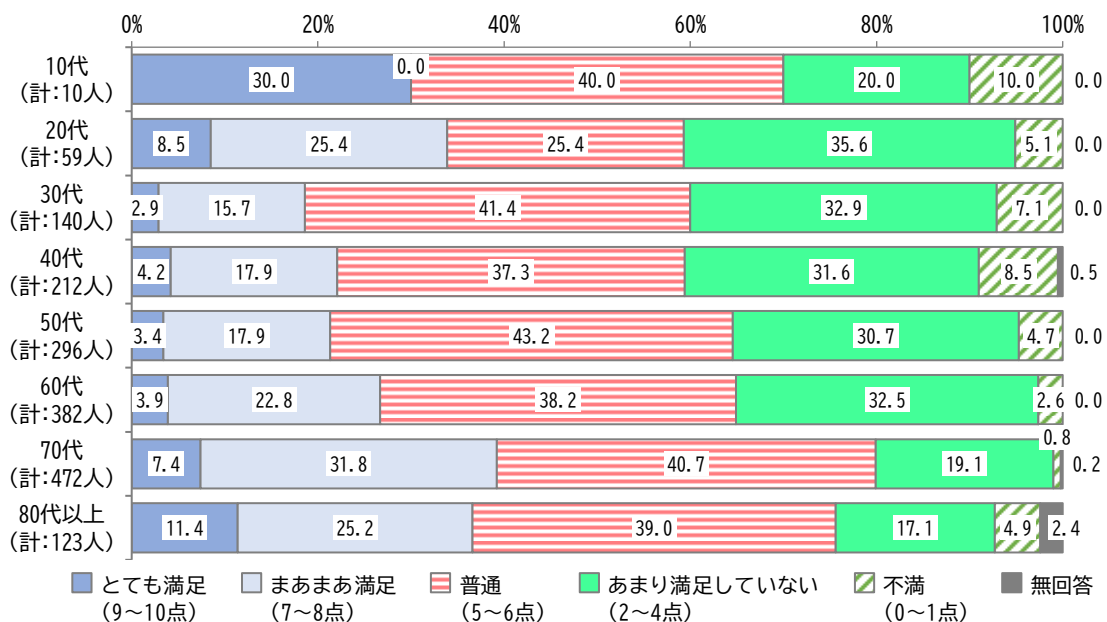
≪全体≫



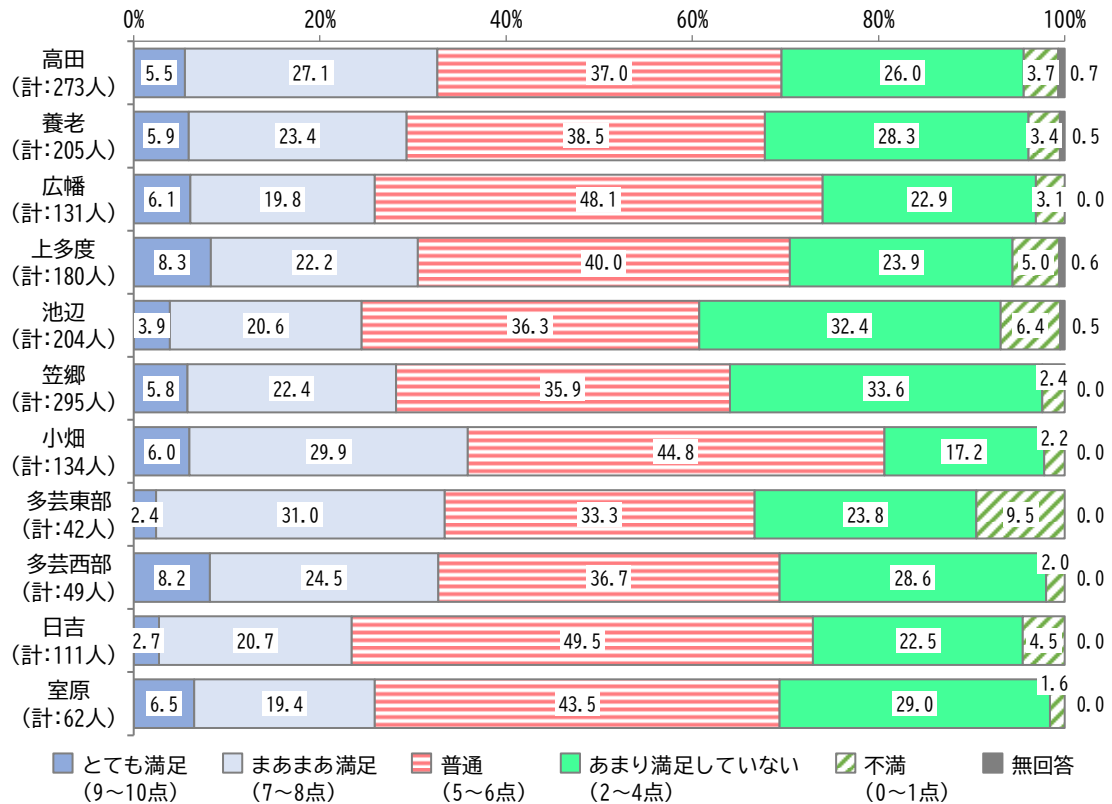
≪性別≫



≪年代別≫



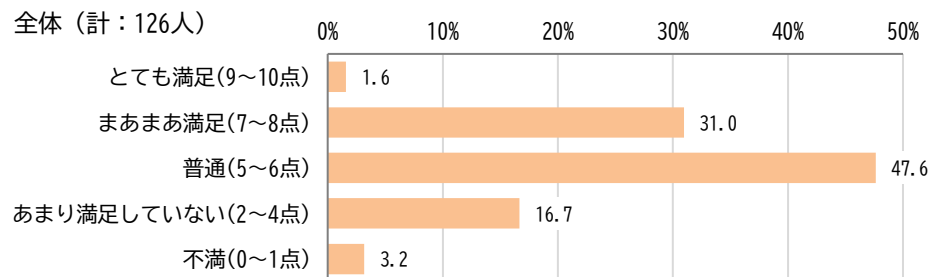
＜地域別＞



- ◆ 全体では、「普通」が 38.9%と最も高く、次いで「あまり満足していない」が 26.8%、「まあまあ満足」が 23.0%となっています。
- ◆ 性別では、『満足』と回答した割合は、男性が 28.6%、女性が 29.7%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『満足』と回答した割合は、「70 代」が 39.2%と最も高く、次いで「80 代以上」が 36.6%、「20 代」が 33.9%となっています。
- ◆ 地域別では、『満足』と回答した割合は、「小畑」が 35.9%と最も高く、次いで「多芸東部」が 33.4%、「多芸西部」が 32.7%となっています。

※『満足』は、「とても満足」と「まあまあ満足」と回答した人の割合で、以降同様とする。

参考 前回調査（令和5年度）

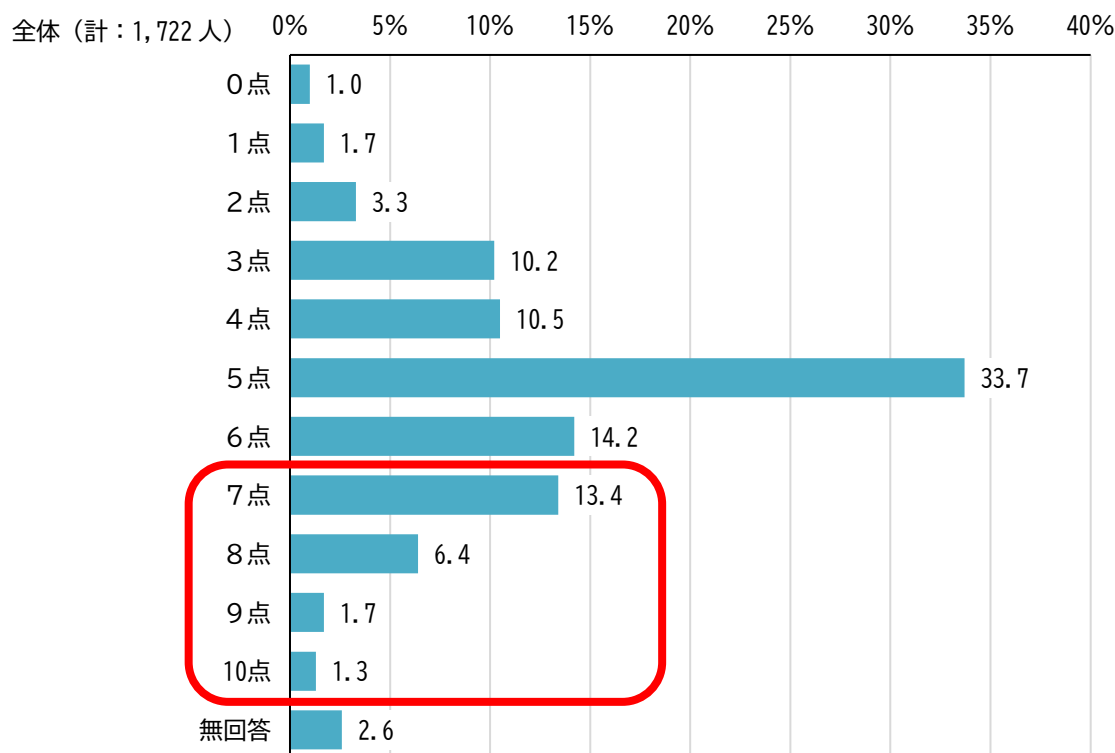


(3) 周囲の幸福感

問7 あなたの町内（集落）の人々は、大体において、どれくらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。【1つだけ点数に○】

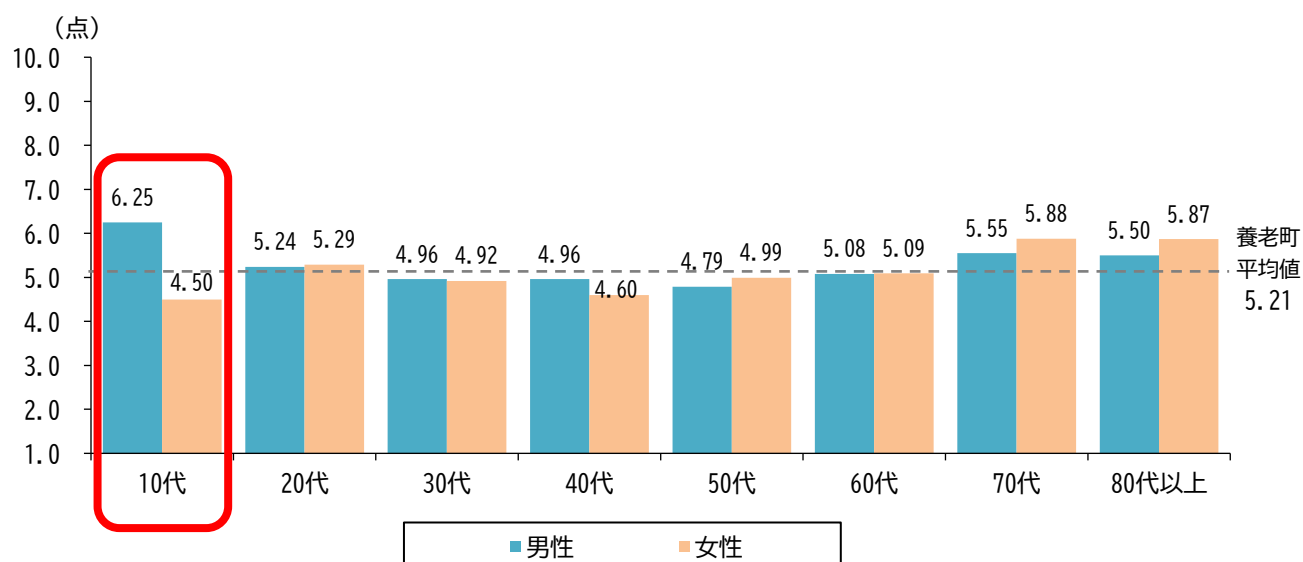
●町内（集落）の人々は幸せだと回答した人は22.8%

※「とても幸せ（9～10点）」と「まあまあ幸せ（7～8点）」と回答した人の割合

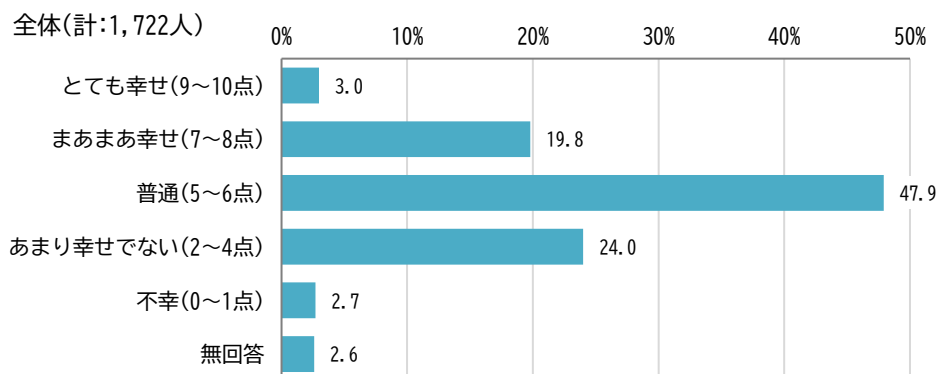


●平均値を大きく上回っているのは10代男性、大きく下回っているのは10代女性

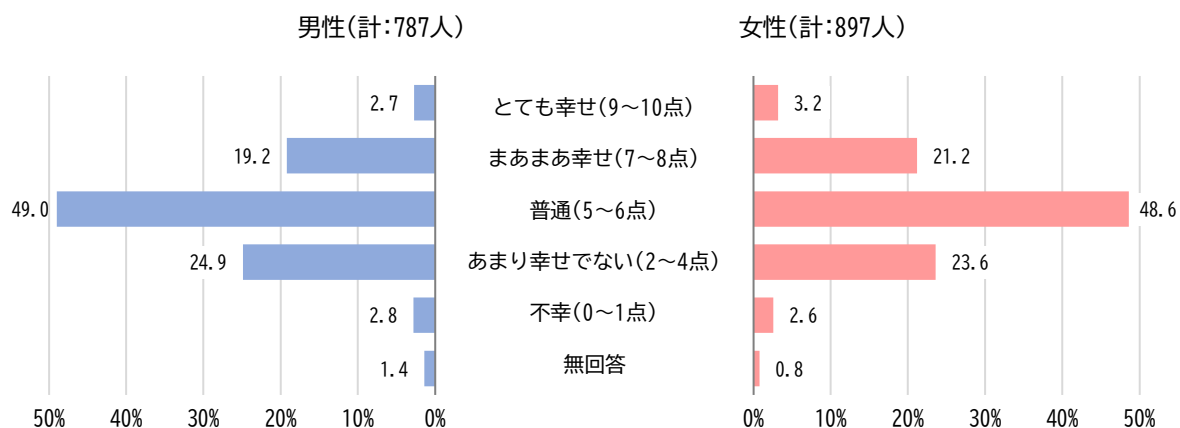
※平均値 5.21 点に対し、10代男性は 6.25 点、10代女性は 4.50 点



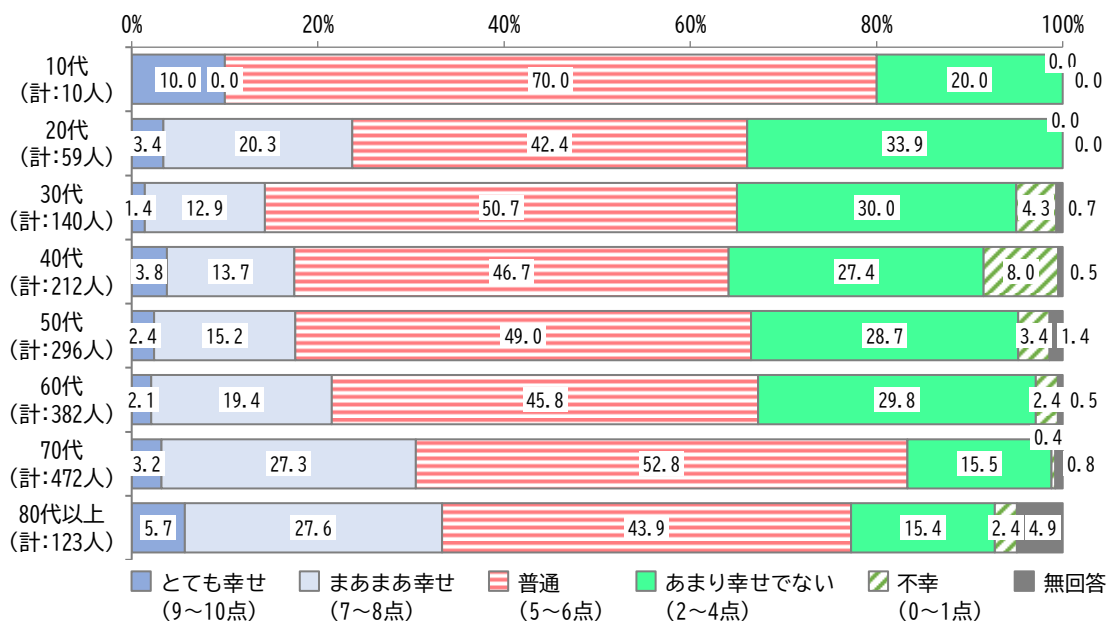
≪全体≫



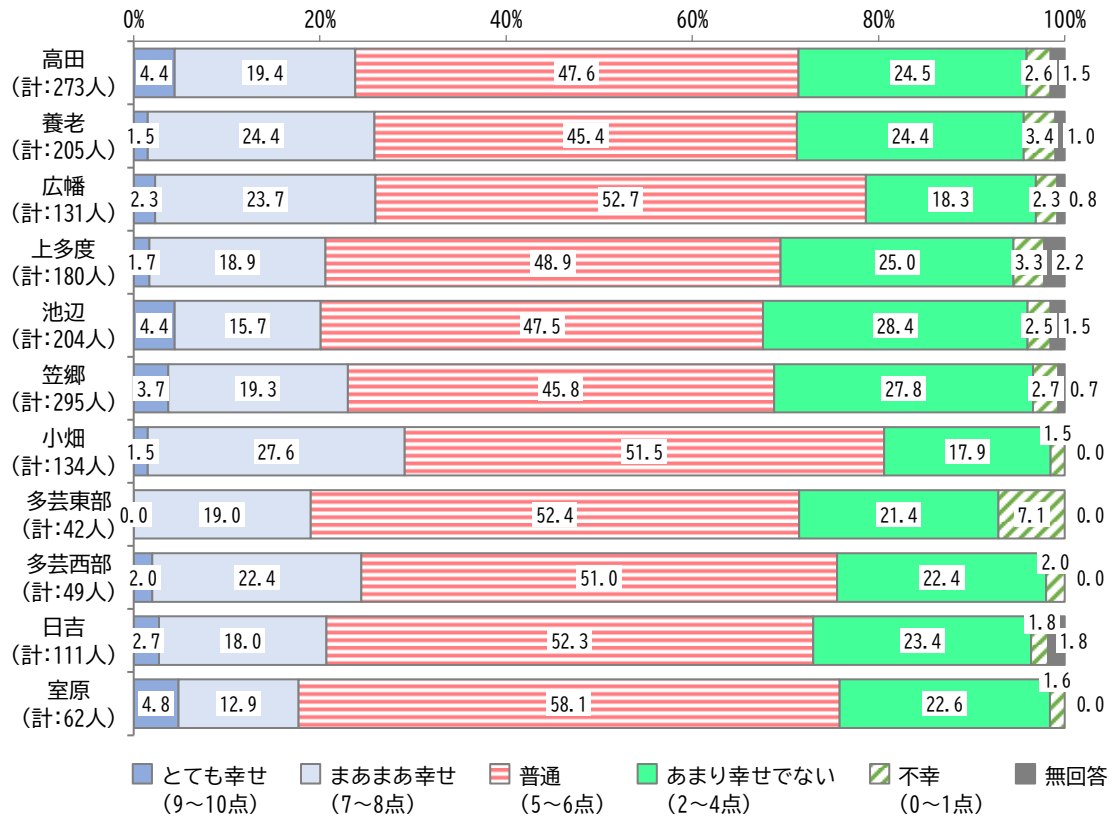
≪性別≫



≪年代別≫

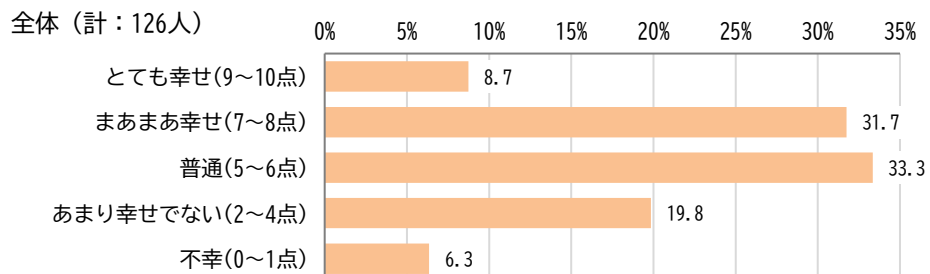


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「普通」が47.9%と最も高く、次いで「あまり幸せでない」が24.0%、「まあまあ幸せ」が19.8%となっています。
- ◆ 性別では、『幸せ』と回答した割合は、男性が21.9%、女性が24.4%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『幸せ』と回答した割合は、「80代以上」が33.3%と最も高く、次いで「70代」が30.5%、「20代」が23.7%となっています。
- ◆ 地域別では、『幸せ』と回答した割合は、「小畑」が29.1%と最も高く、次いで「広幡」が26.0%、「養老」が25.9%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

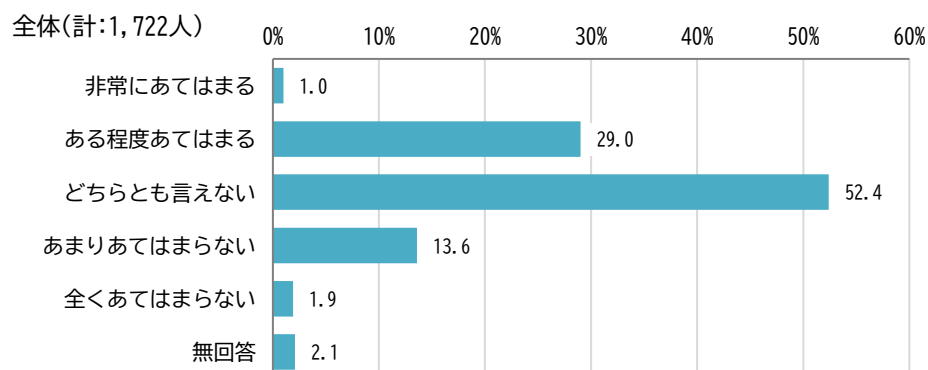


問8 自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思いますか。【〇は1つ】

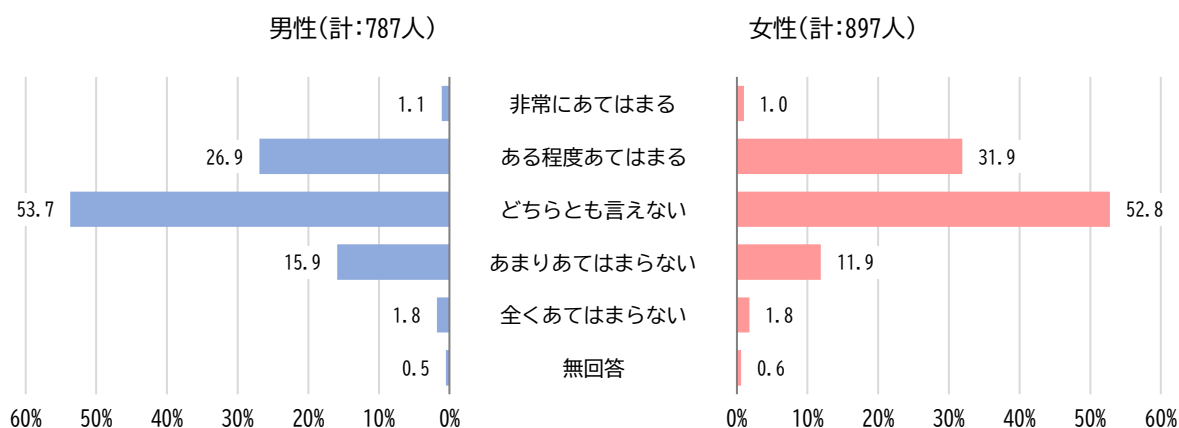
●自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思う人は30.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

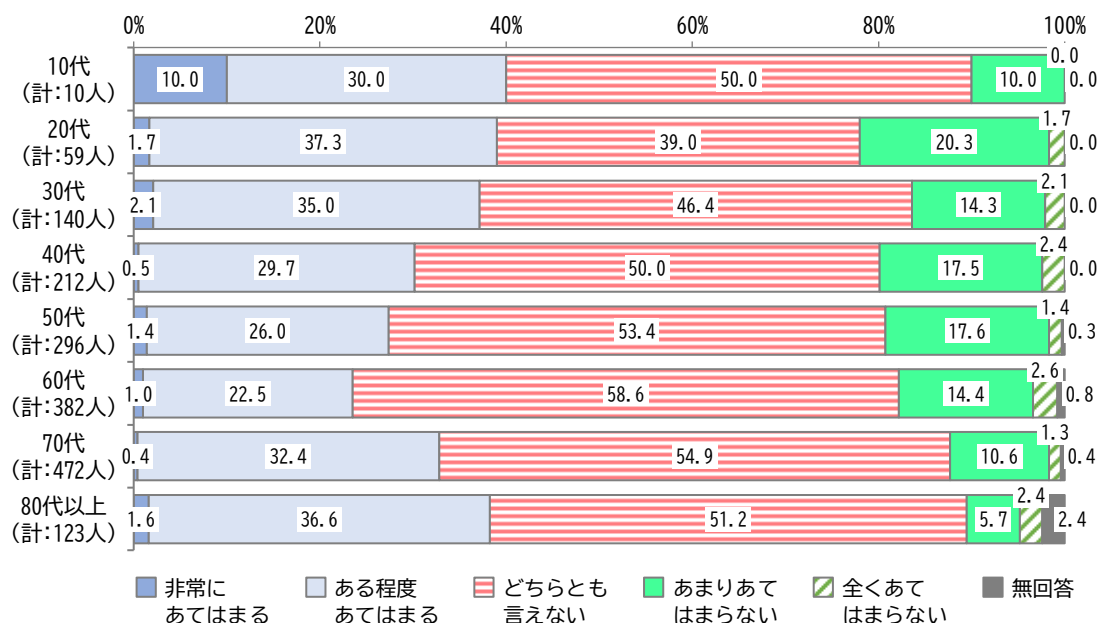
≪全体≫



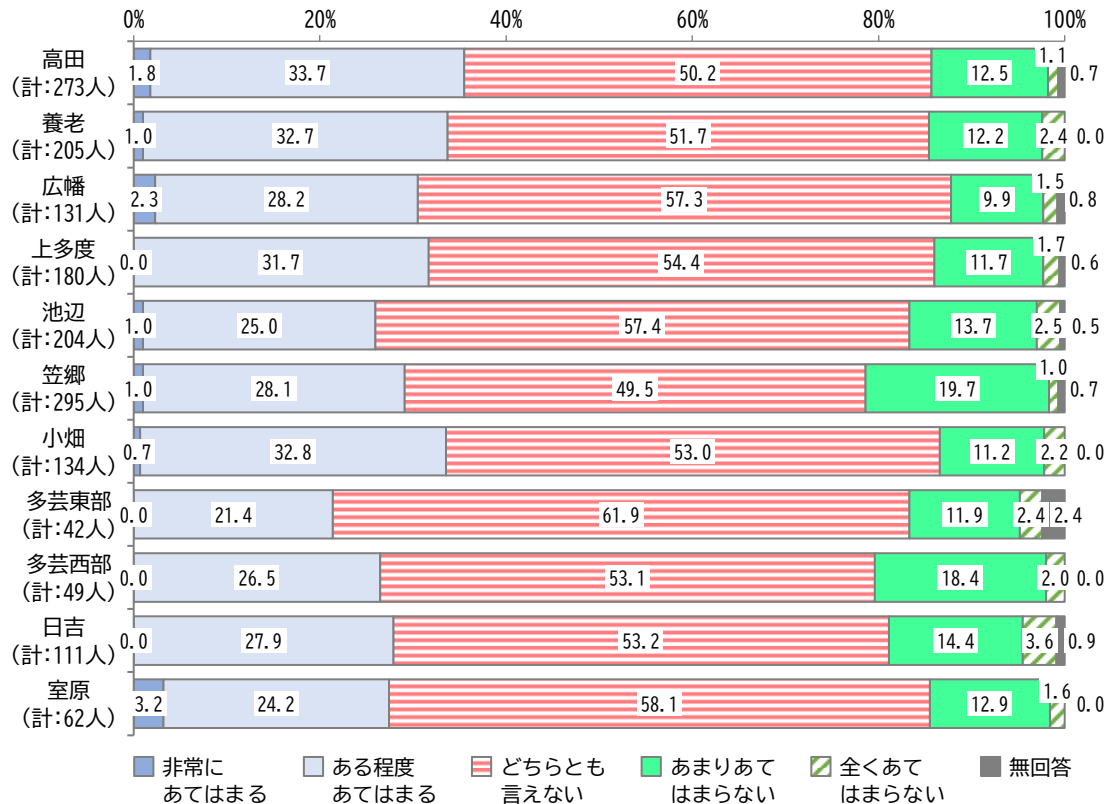
≪性別≫



≪年代別≫



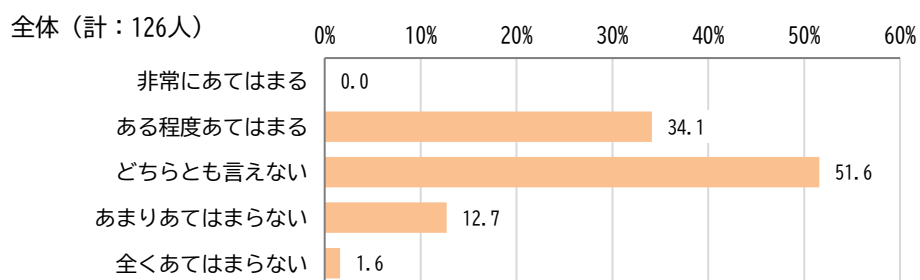
<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」の割合が 52.4%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が 29.0%、「あまりあてはまらない」が 13.6%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 28.0%、女性が 32.9%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が 40.0%と最も高く、次いで「20代」が 39.0%、「80代以上」が 38.2%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「高田」が 35.5%と最も高く、次いで「養老」が 33.7%、「小畑」が 33.5%となっています。

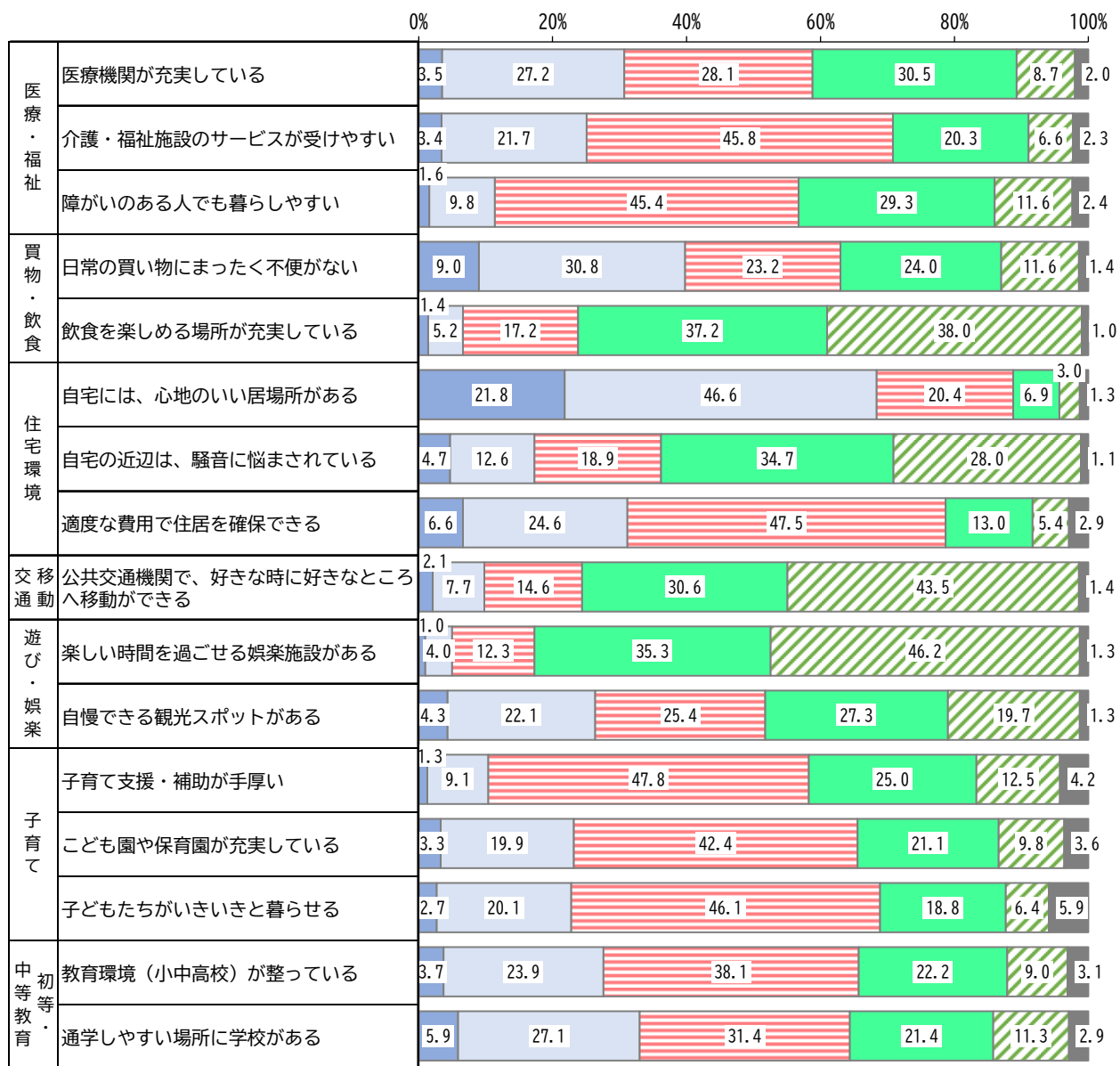
※『あてはまる』は、「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合で、以降、同様とする。

参考 前回調査（令和5年度）

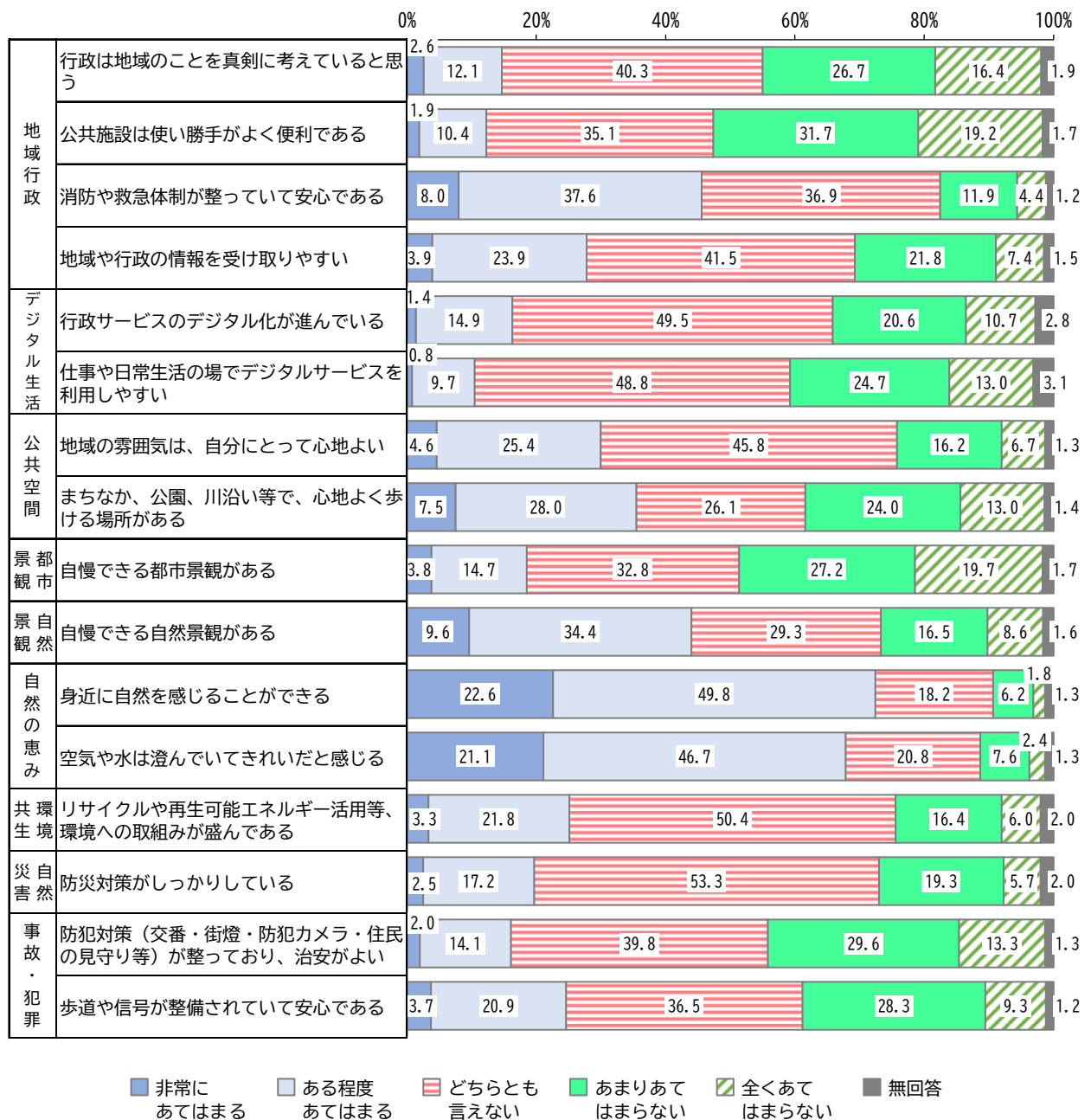


4 生活環境について

問9 暮らしている地域で、あなたは次のことについてどのように感じていますか？それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。



■ 非常にあてはまる
 ■ ある程度あてはまる
 ■ どちらとも言えない
 ■ あまりあてはまらない
 ■ 全くあてはまらない
 ■ 無回答



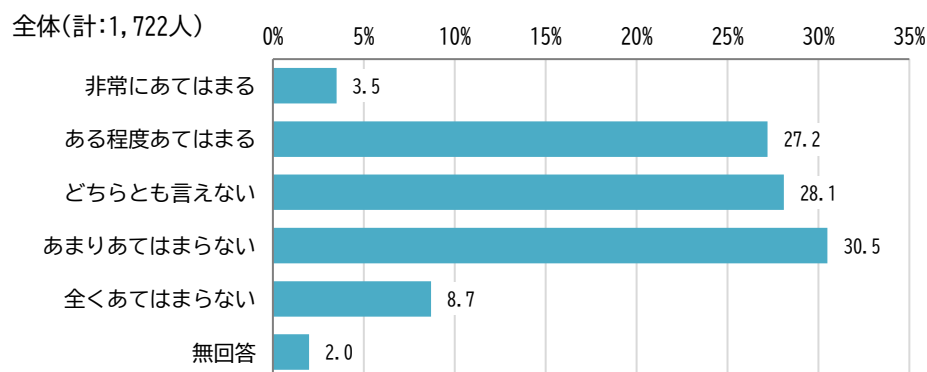
(1) 医療・福祉について

①医療機関が充実している

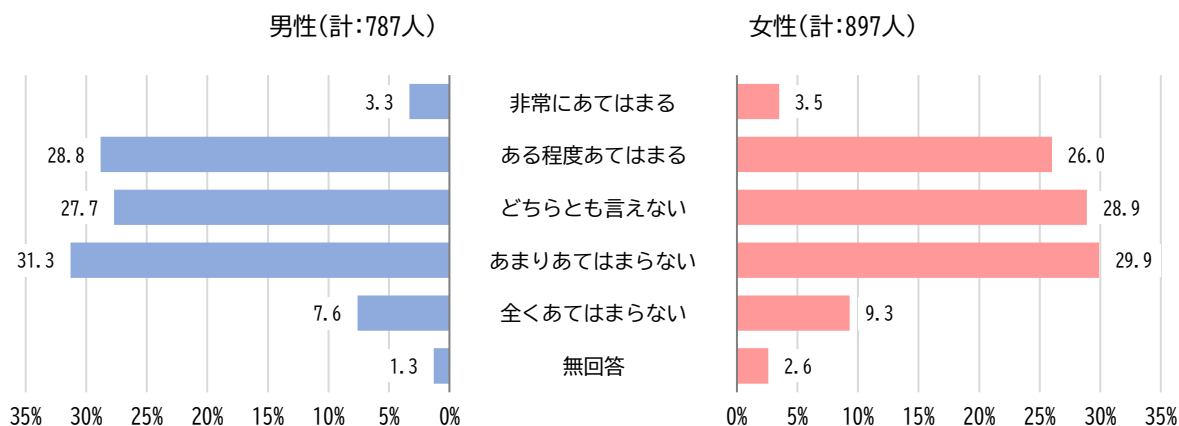
●医療機関が充実していると思う人は 30.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

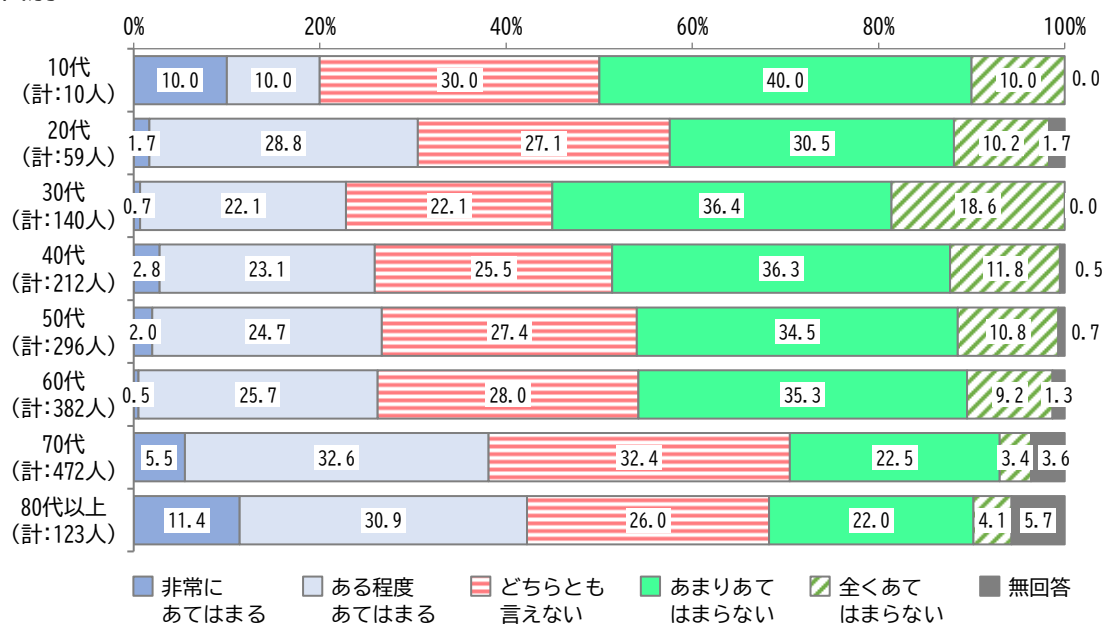
《全体》



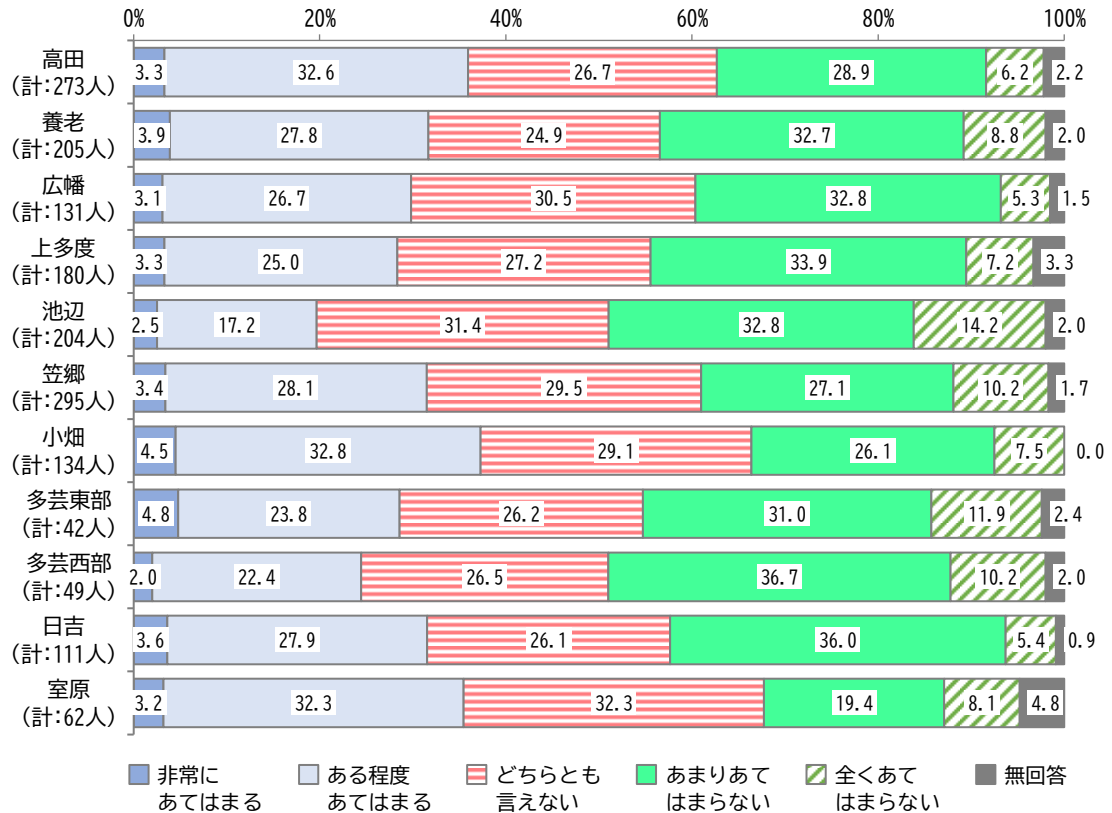
《性別》



《年代別》

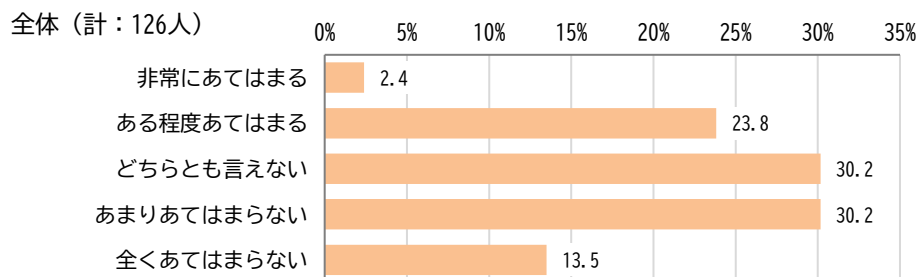


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「あまりあてはまらない」が 30.5%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 28.1%、「ある程度あてはまる」が 27.2%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 32.1%、女性が 29.5%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80 代以上」が 42.3%と最も高く、次いで「70 代」が 38.1%、「20 代」が 30.5%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「小畑」が 37.3%と最も高く、次いで「高田」が 35.9%、「室原」が 35.5%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

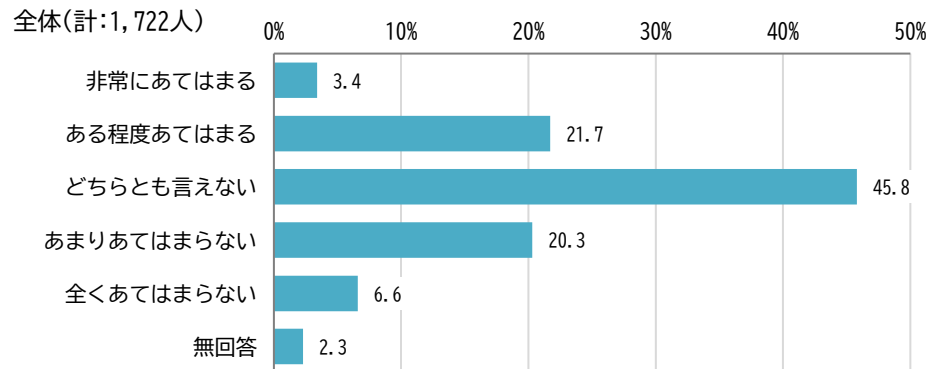


②介護・福祉施設のサービスが受けやすい

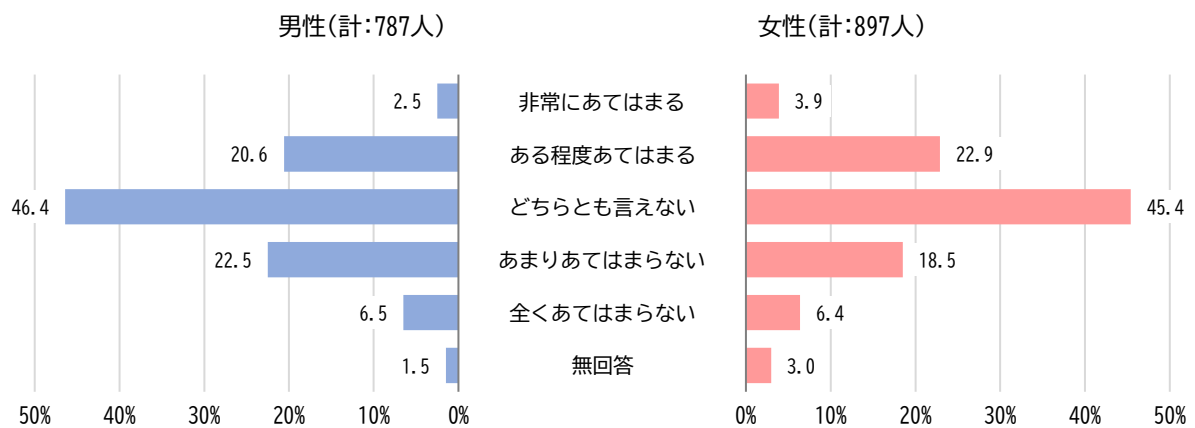
●介護・福祉施設のサービスが受けやすいと思う人は 25.1%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

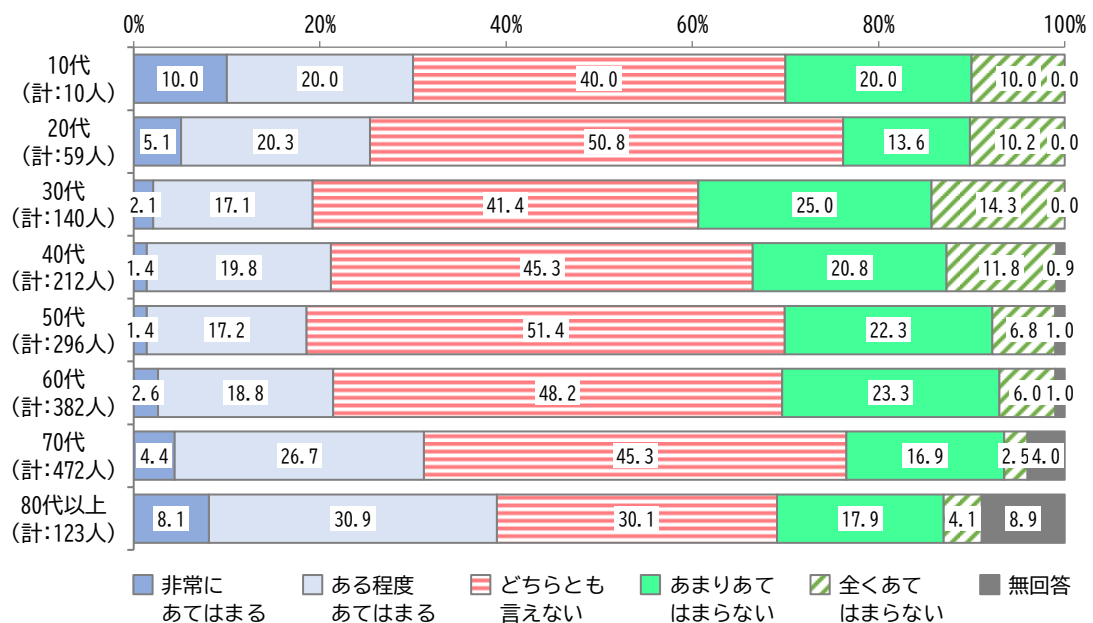
《全体》



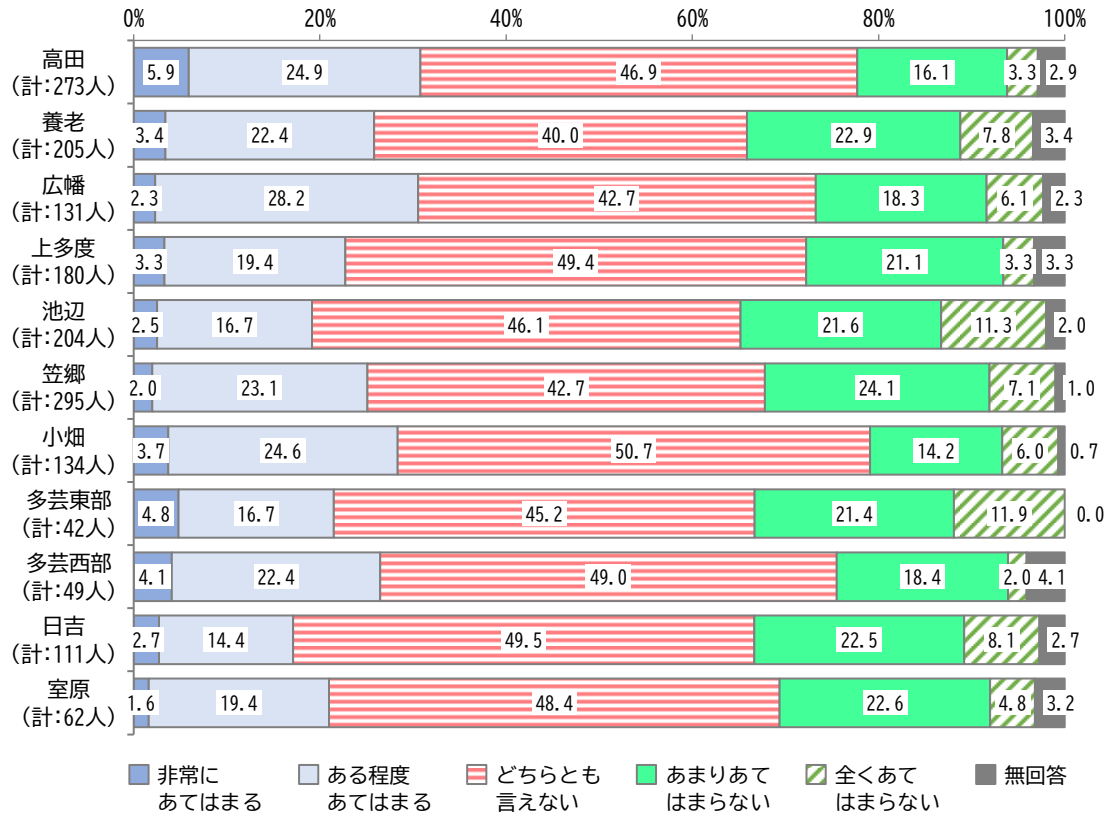
《性別》



《年代別》

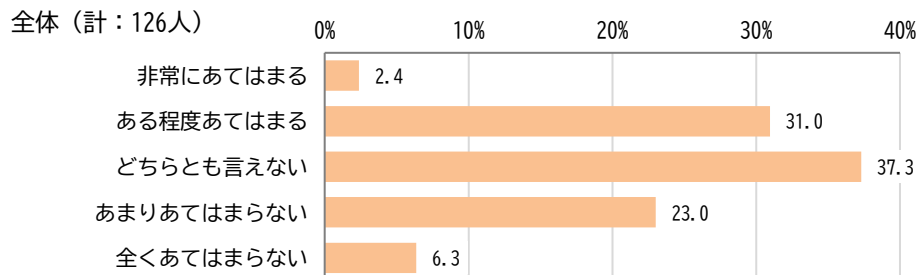


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が45.8%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が21.7%、「あまりあてはまらない」が20.3%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が23.1%、女性が26.8%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80代以上」が39.0%と最も高く、次いで「70代」が31.1%、「10代」が30.0%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「高田」が30.8%と最も高く、次いで「広幡」が30.5%、「小畑」が28.3%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

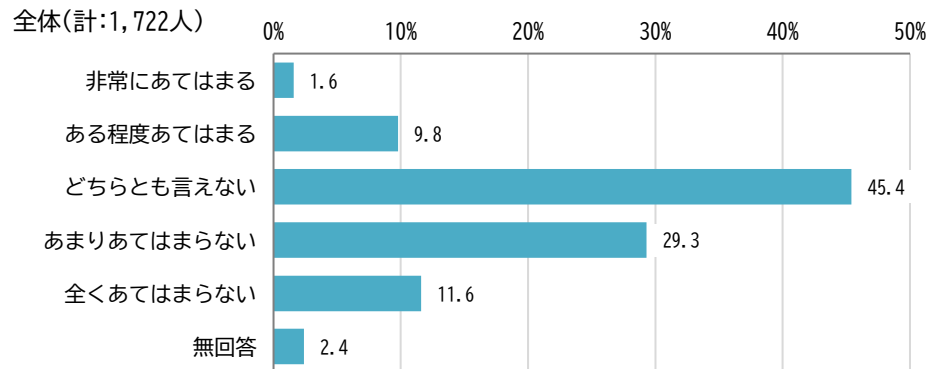


③障がいのある人でも暮らしやすい

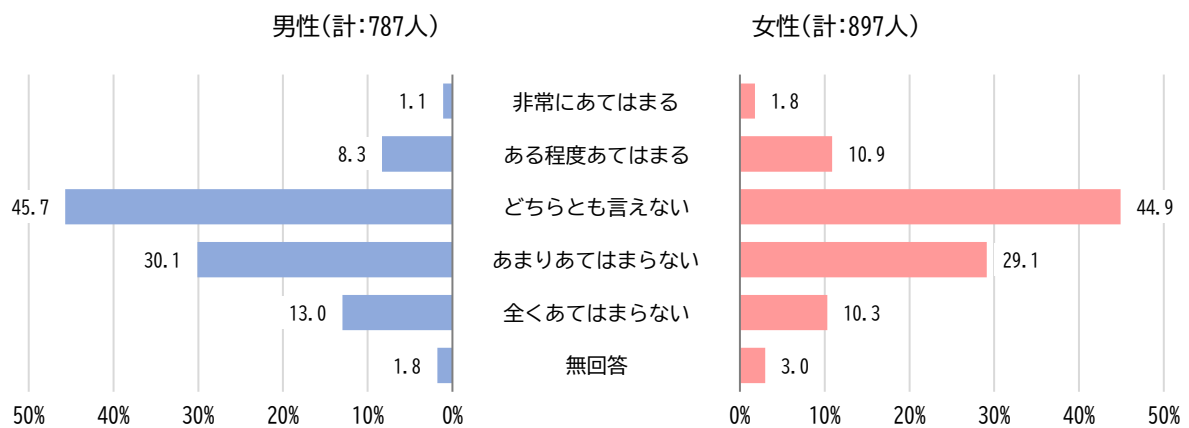
●障がいのある人でも暮らしやすいと思う人は11.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

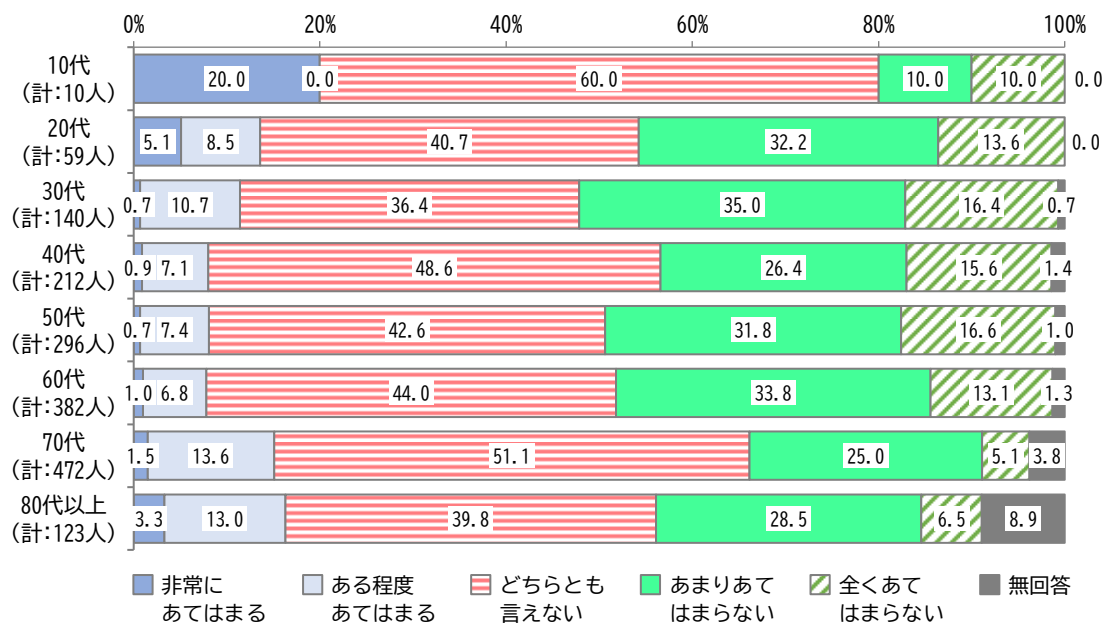
≪全体≫



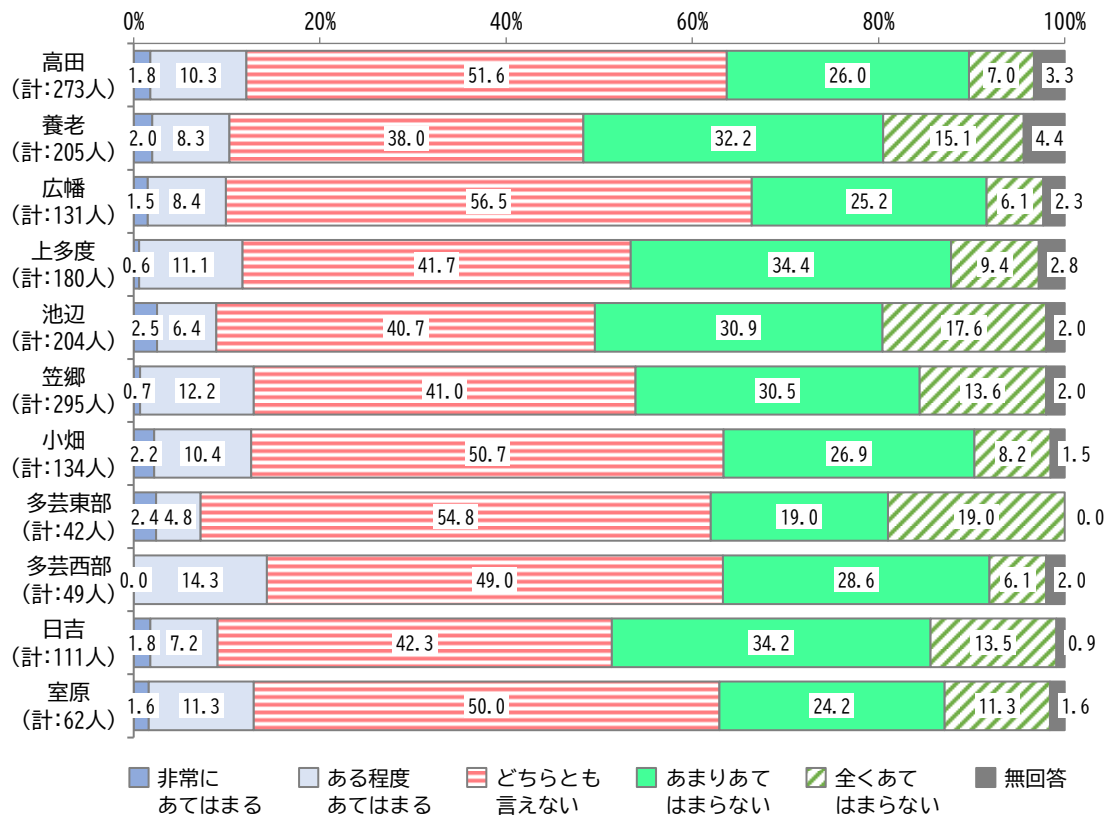
≪性別≫



≪年代別≫

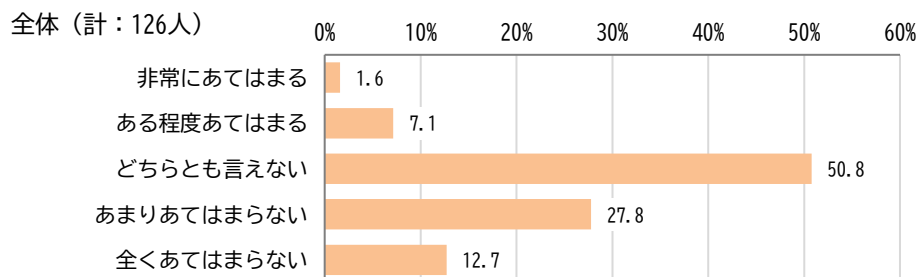


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が45.4%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が29.3%、「全くあてはまらない」が11.6%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が9.4%、女性が12.7%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が20%と最も高く、次いで「80代以上」が16.3%、「70代」が15.1%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「多芸西部」が14.3%と最も高く、次いで「笠郷」、「室原」がともに12.9%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



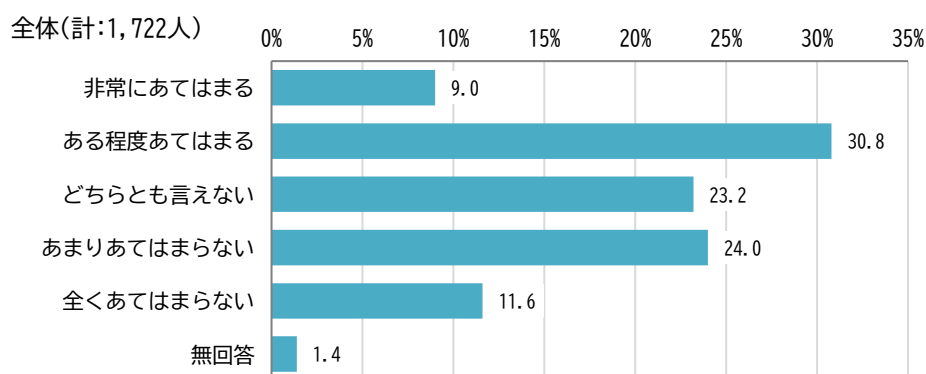
(2) 買物・飲食について

① 日常の買い物にまったく不便がない

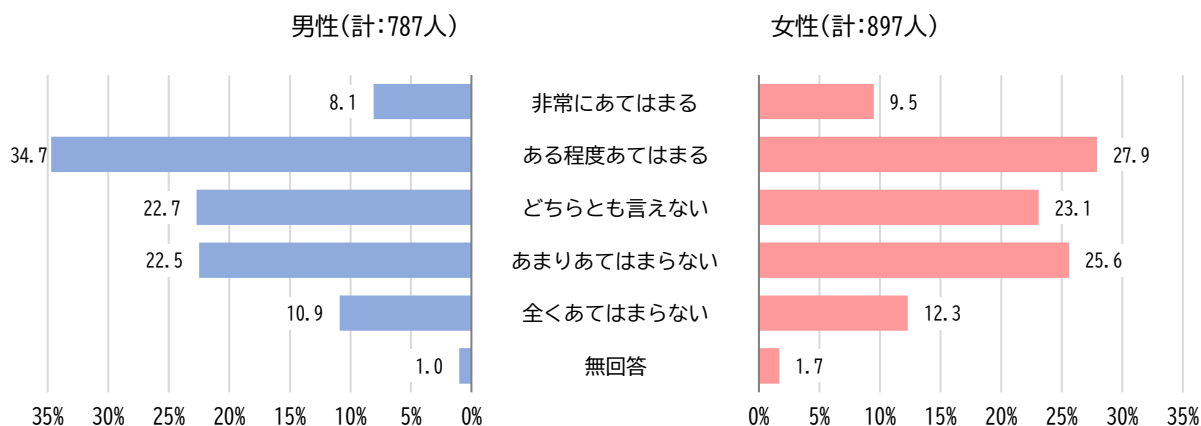
● 日常の買い物にまったく不便がないと思う人は 39.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

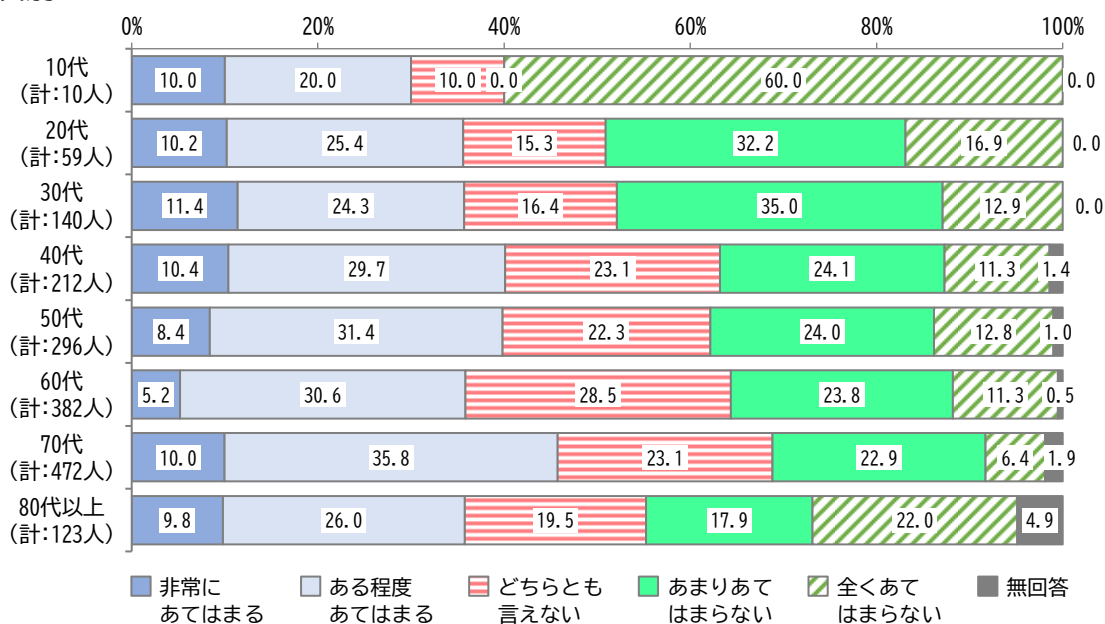
《全体》



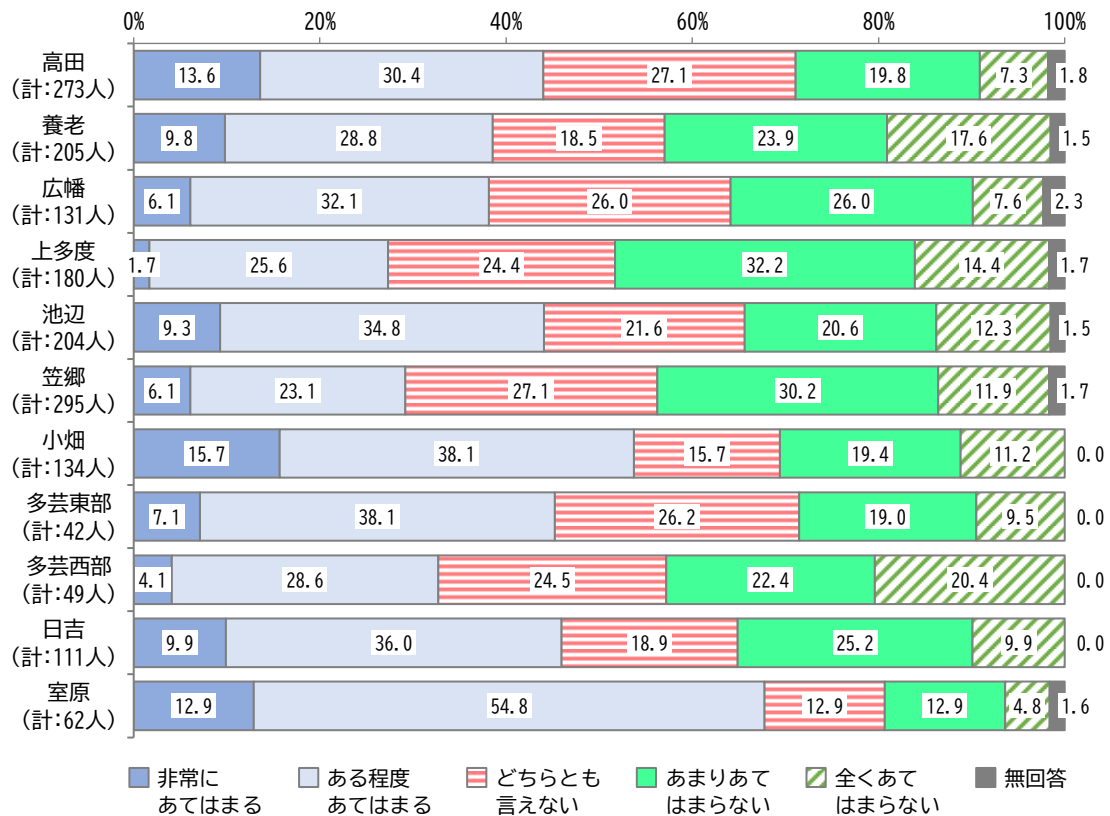
《性別》



《年代別》

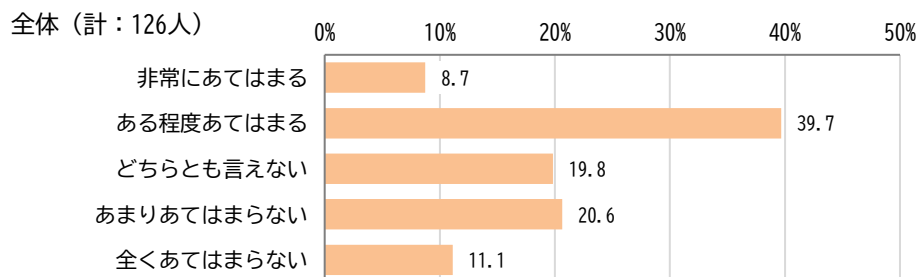


＜地域別＞



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が 30.8%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が 24.0%、「どちらとも言えない」が 23.2%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 42.8%、女性が 37.4%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「70代」が 45.8%と最も高く、次いで「40代」が 40.1%、「50代」が 39.8%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「室原」が 67.7%と最も高く、次いで「小畑」が 53.8%、「日吉」が 45.9%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

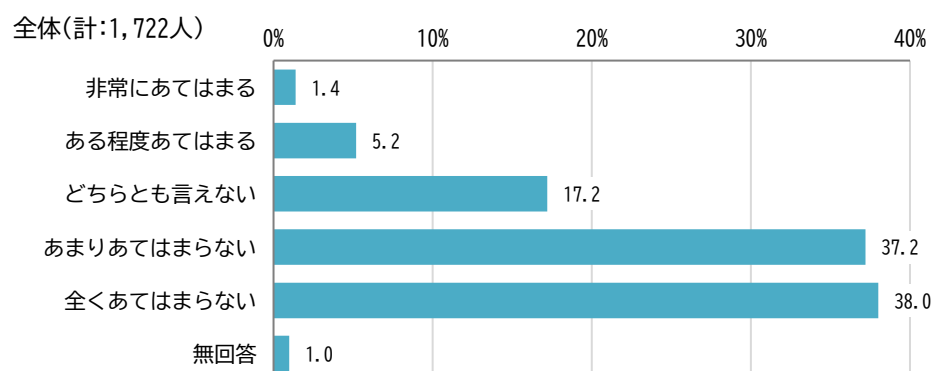


②飲食を楽しめる場所が充実している

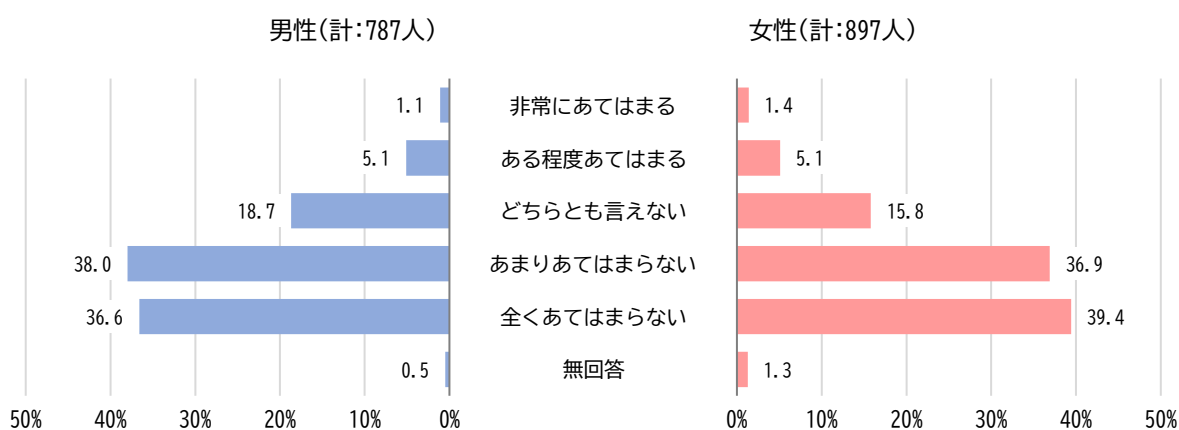
●飲食を楽しめる場所が充実していると思う人は6.6%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

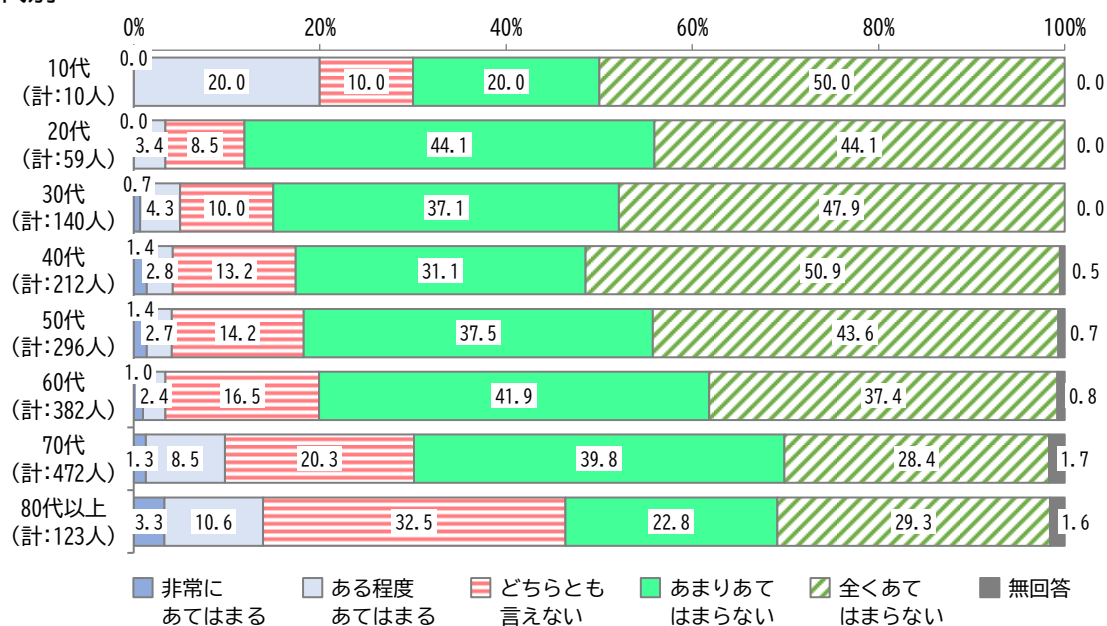
≪全体≫



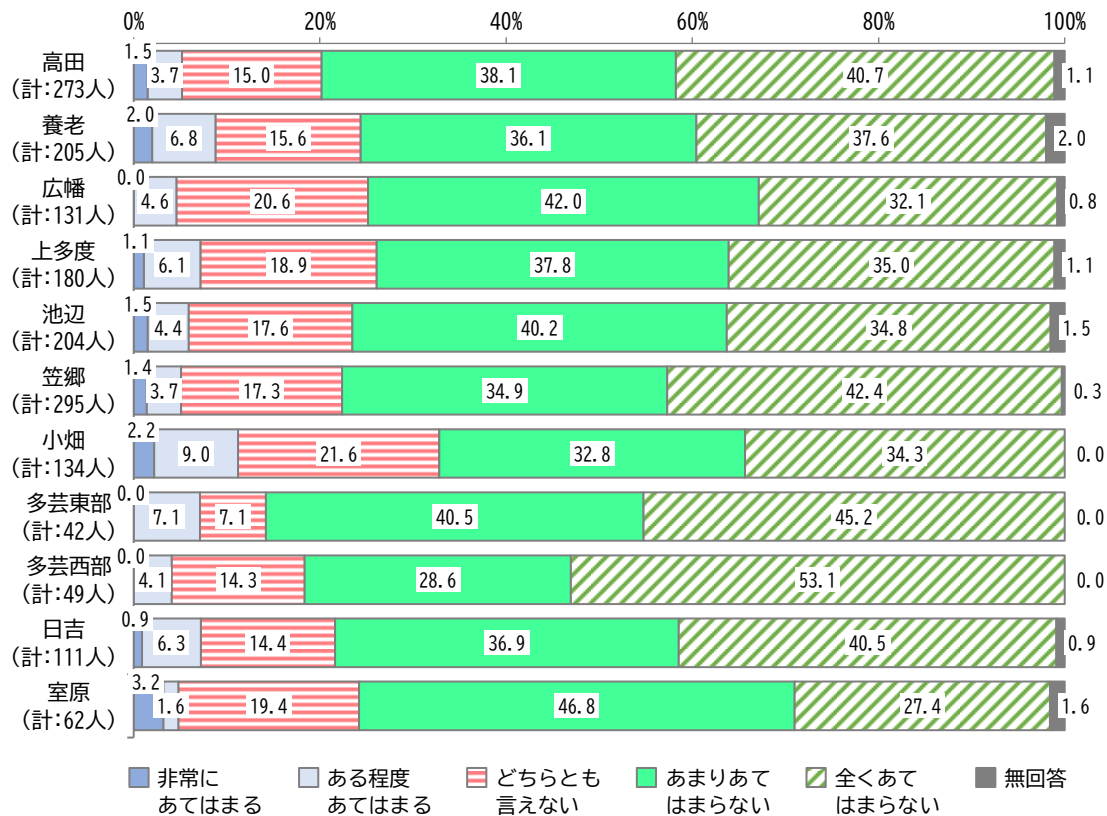
≪性別≫



≪年代別≫

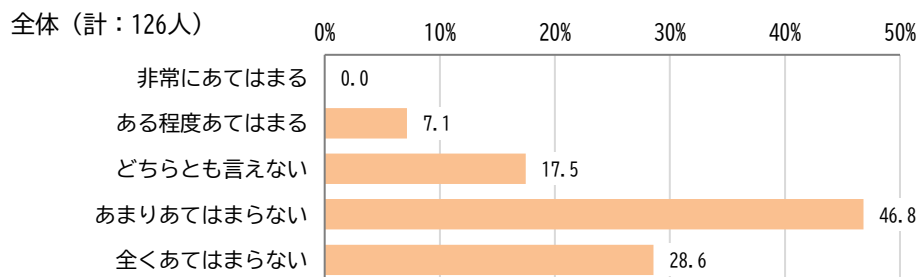


＜地域別＞



- ◆ 全体では、「全くあてはまらない」が 38.0%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が 37.2%、「どちらとも言えない」が 17.2%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 6.2%、女性が 6.5%で、やや女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が 20.0%と最も高く、次いで「80代以上」が 13.9%、「70代」が 9.8%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「小畑」が 11.2%と最も高く、次いで「養老」が 8.8%、「日吉」が 7.2%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



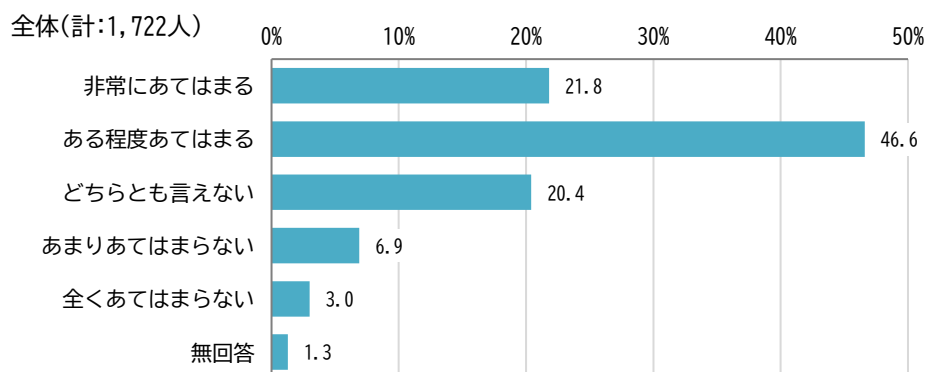
(3) 住宅環境について

①自宅には、心地のいい居場所がある

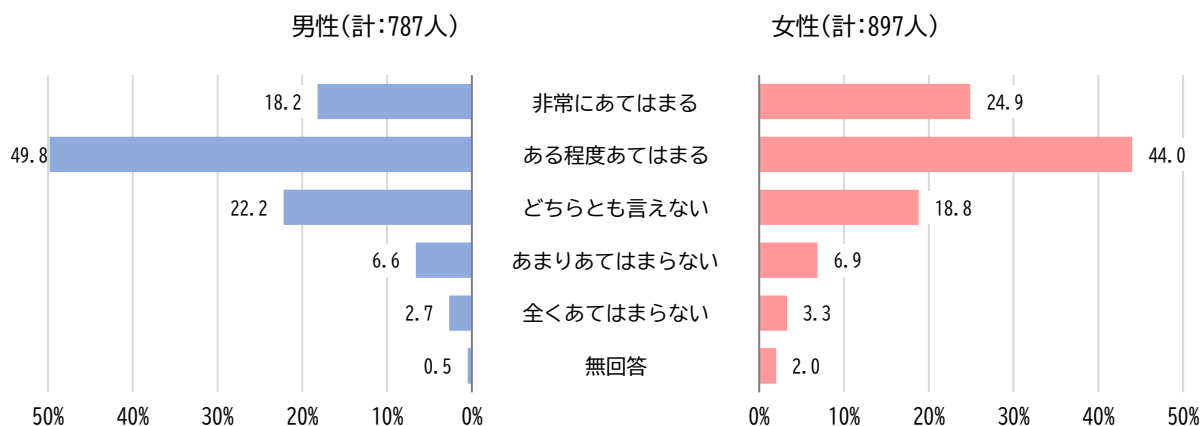
●自宅には、心地のいい居場所があると思う人は68.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

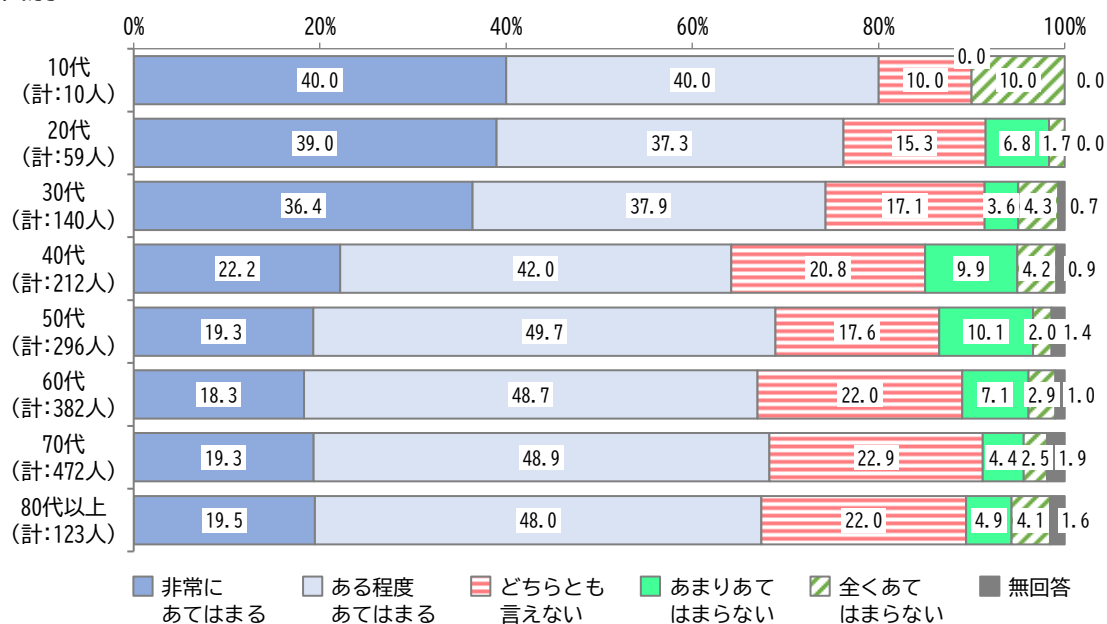
《全体》



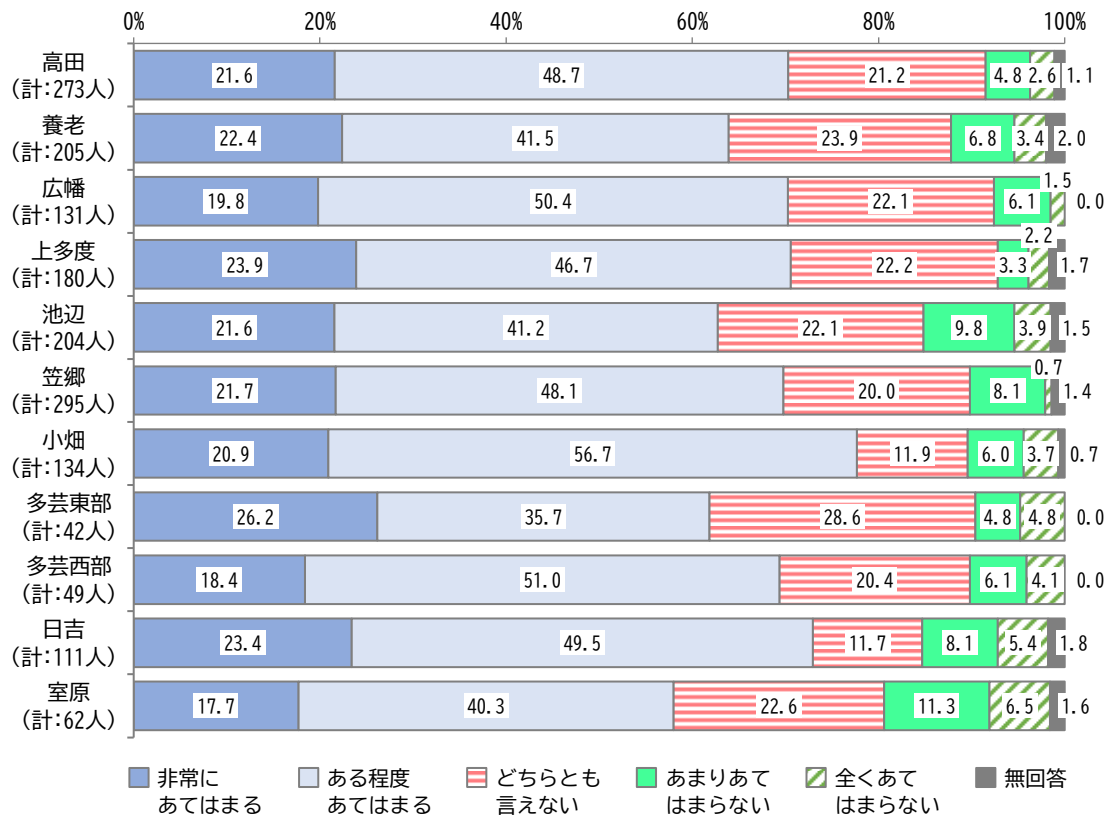
《性別》



《年代別》

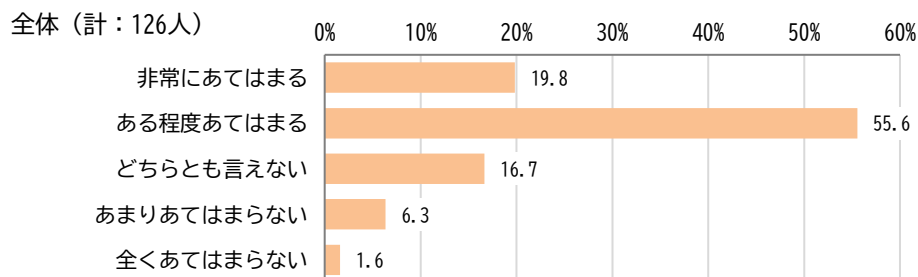


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が46.6%と最も高く、次いで「非常にあてはまる」が21.8%、「どちらとも言えない」が20.4%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が68.0%、女性が68.9%で、やや女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が80.0%と最も高く、次いで「20代」が76.3%、「30代」が74.3%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「小畑」が77.6%と最も高く、次いで「日吉」が72.9%、「上多度」が70.6%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

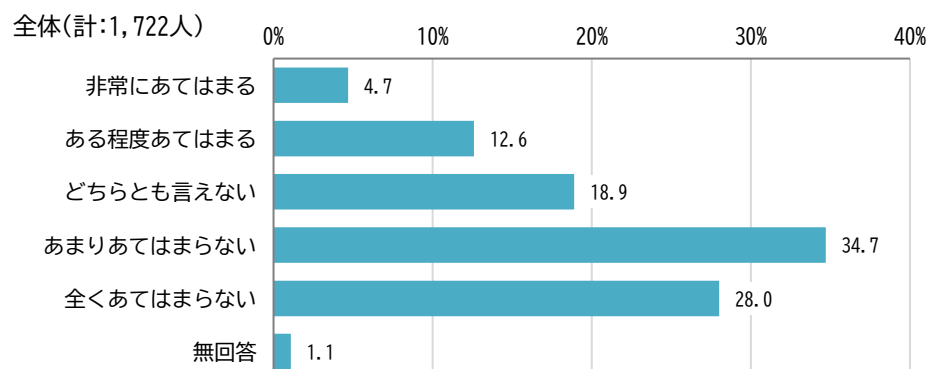


②自宅の近辺は、騒音に悩まされている

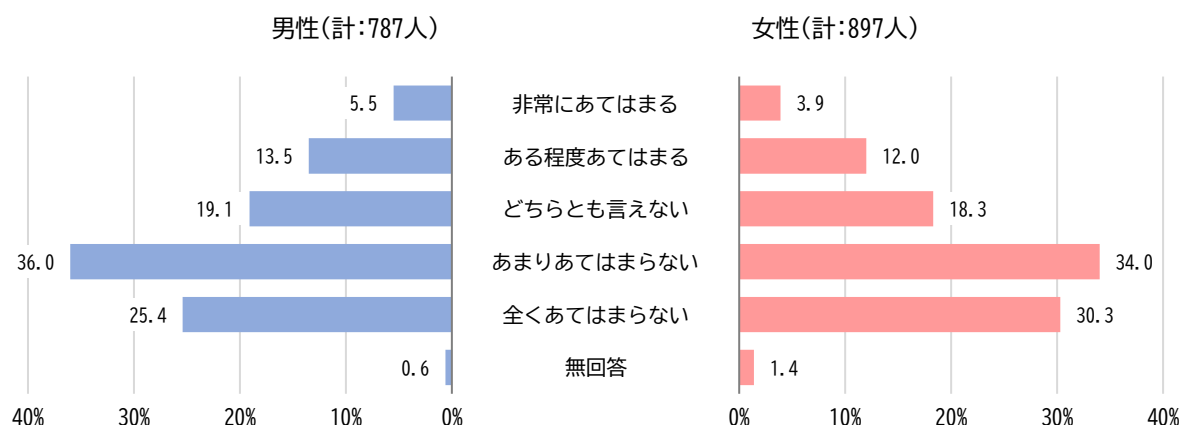
●自宅の近辺は、騒音に悩まされていないと思う人は 62.7%

※「あまりあてはまらない」と「全くあてはまらない」と回答した人の割合

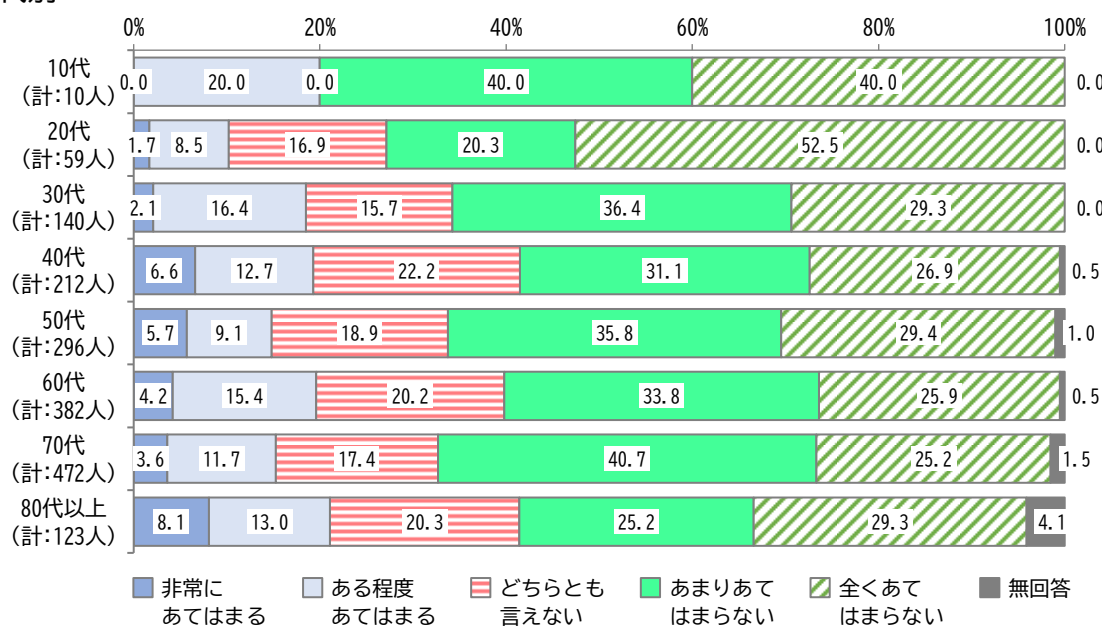
《全体》



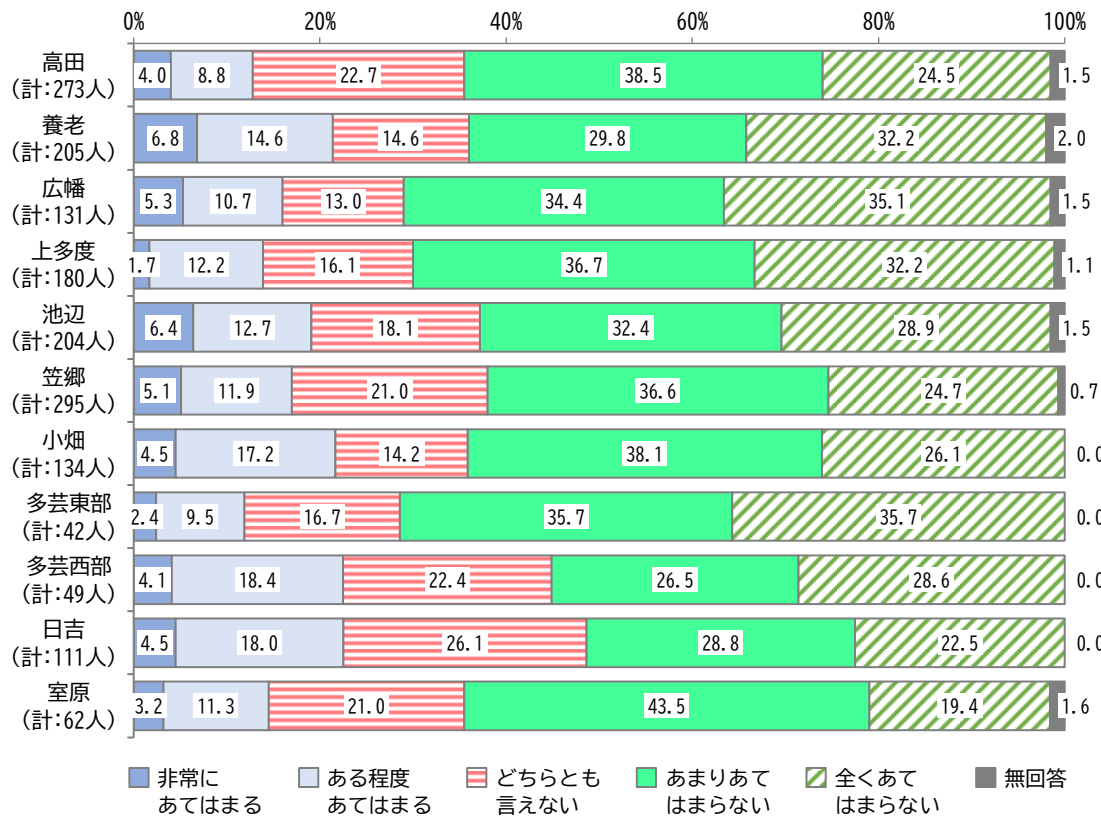
《性別》



《年代別》



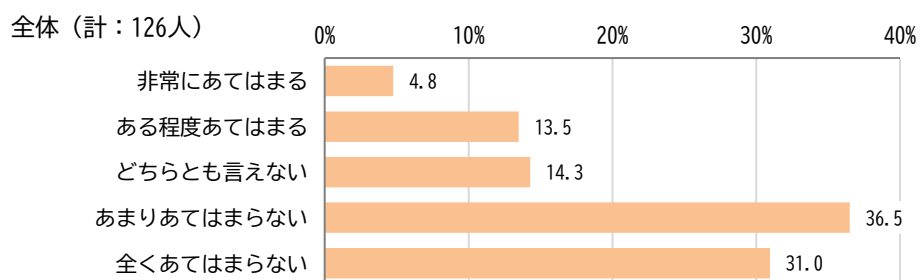
<<地域別>>



- ◆ 全体では、「あまりあてはまらない」が34.7%と最も高く、次いで「全くあてはまらない」が28.0%、「どちらとも言えない」が18.9%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまらない』と回答した割合は、男性が61.4%、女性が64.3%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまらない』と回答した割合は、「10代以上」が80.0%と最も高く、次いで「20代」が72.8%、「70代」が65.9%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまらない』と回答した割合は、「多芸東部」が71.4%と最も高く、次いで「広幡」が69.5%、「上多度」が68.9%となっています。

※『あてはまらない』は、「あまりあてはまらない」と「全くあてはまらない」と回答した人の割合

参考 前回調査（令和5年度）

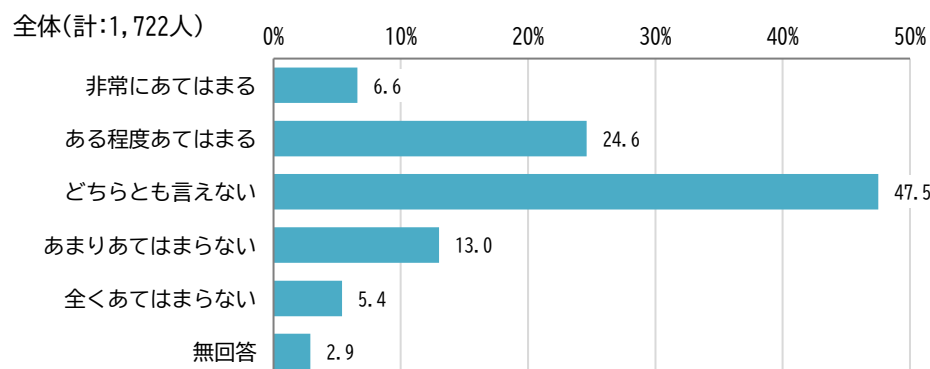


③適度な費用で住居を確保できる

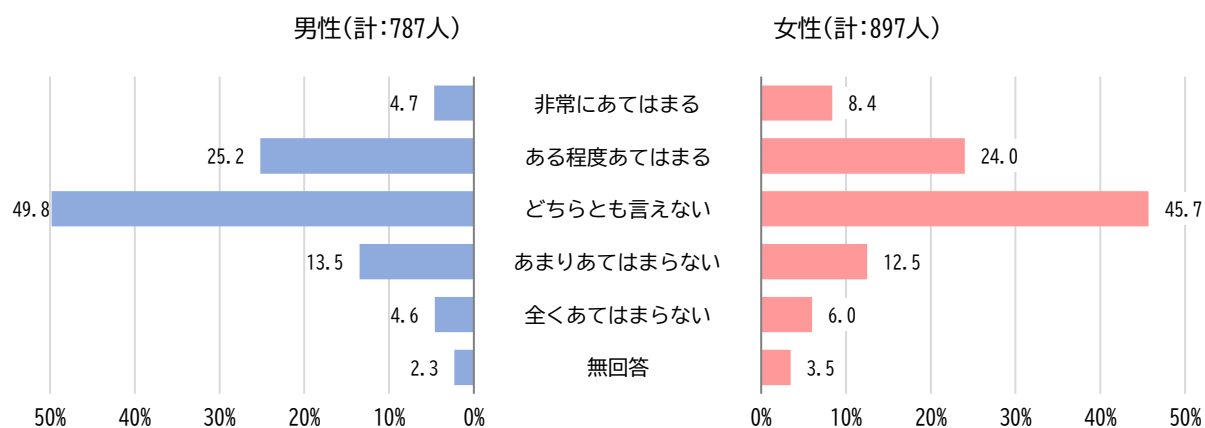
●適度な費用で住居を確保できると思う人は 31.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

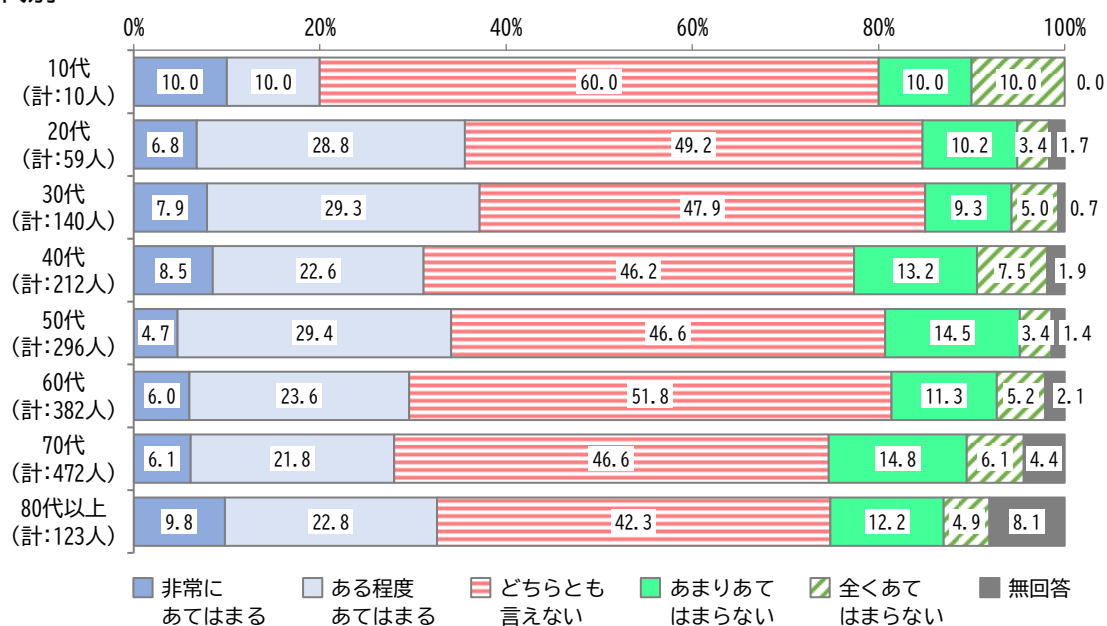
《全体》



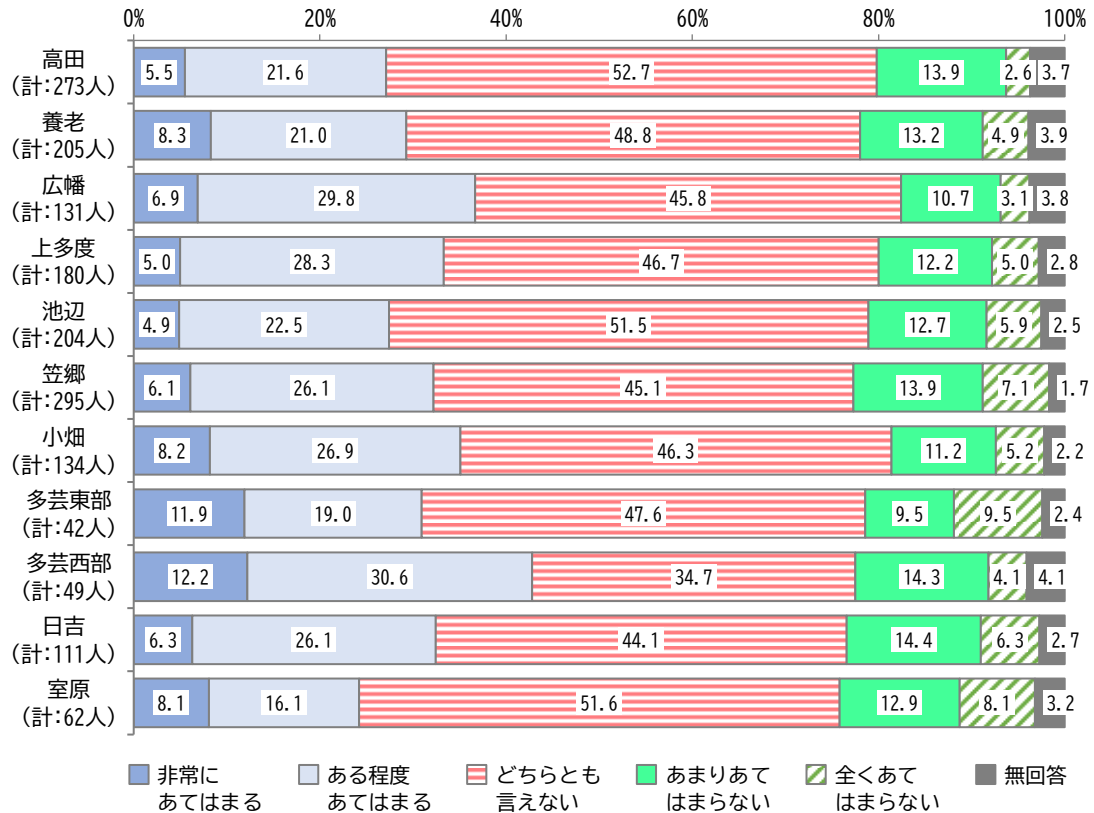
《性別》



《年代別》

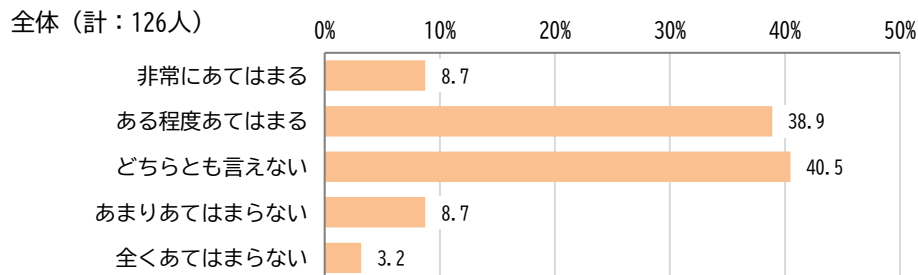


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が47.5%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が24.6%、「あまりあてはまらない」が13.0%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が29.9%、女性が32.4%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「30代」が37.2%と最も高く、次いで「20代」が35.6%、「50代」が34.1%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「多芸西部」が42.8%と最も高く、次いで「広幡」が36.7%、「小畑」が35.1%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



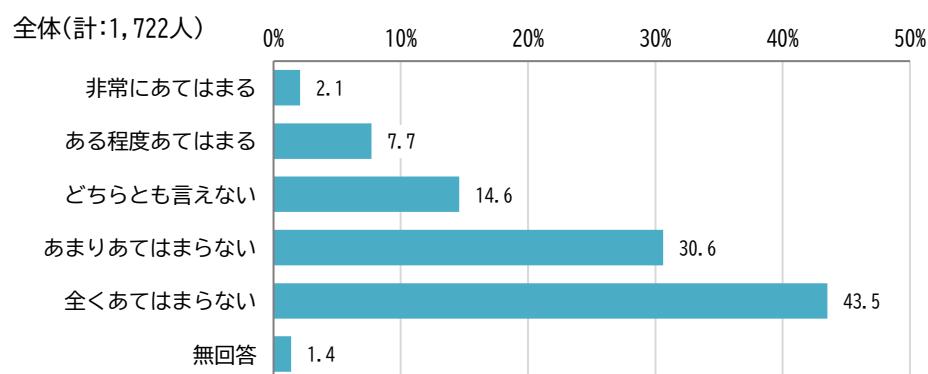
(4) 移動・交通について

①公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる

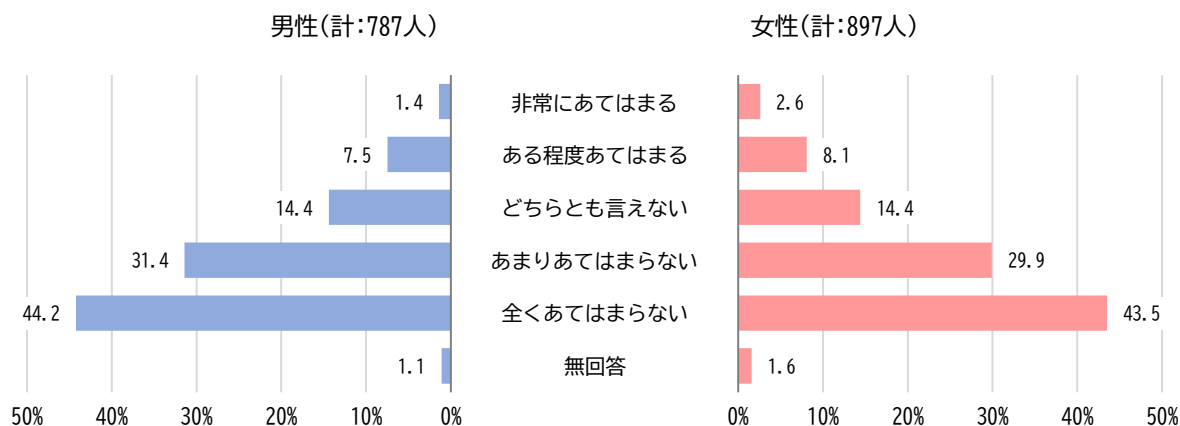
●公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができると思う人は9.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

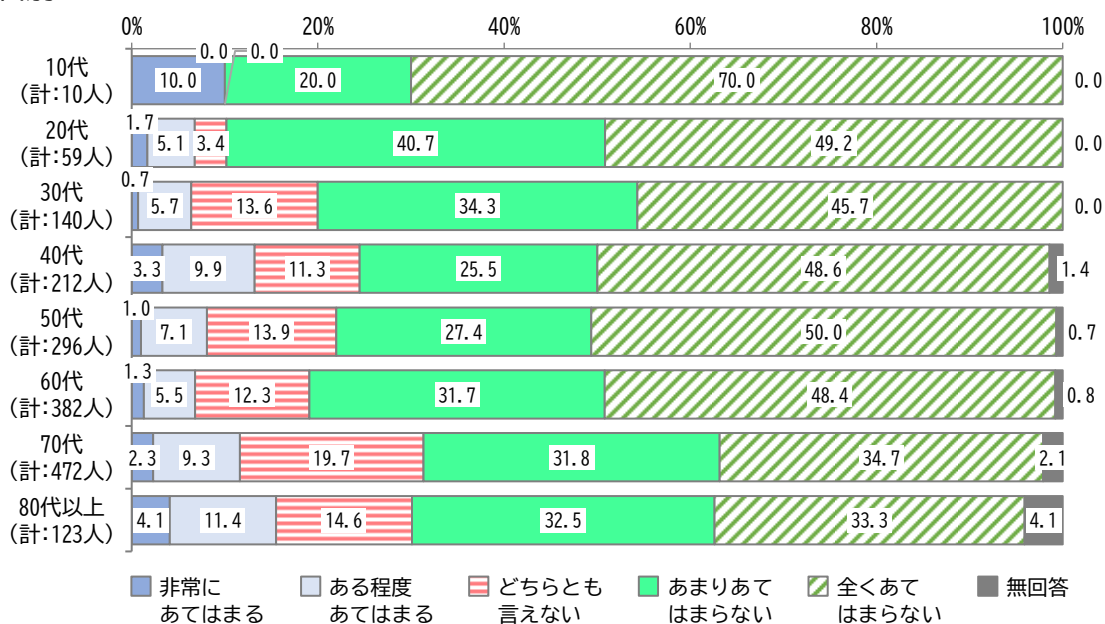
≪全体≫



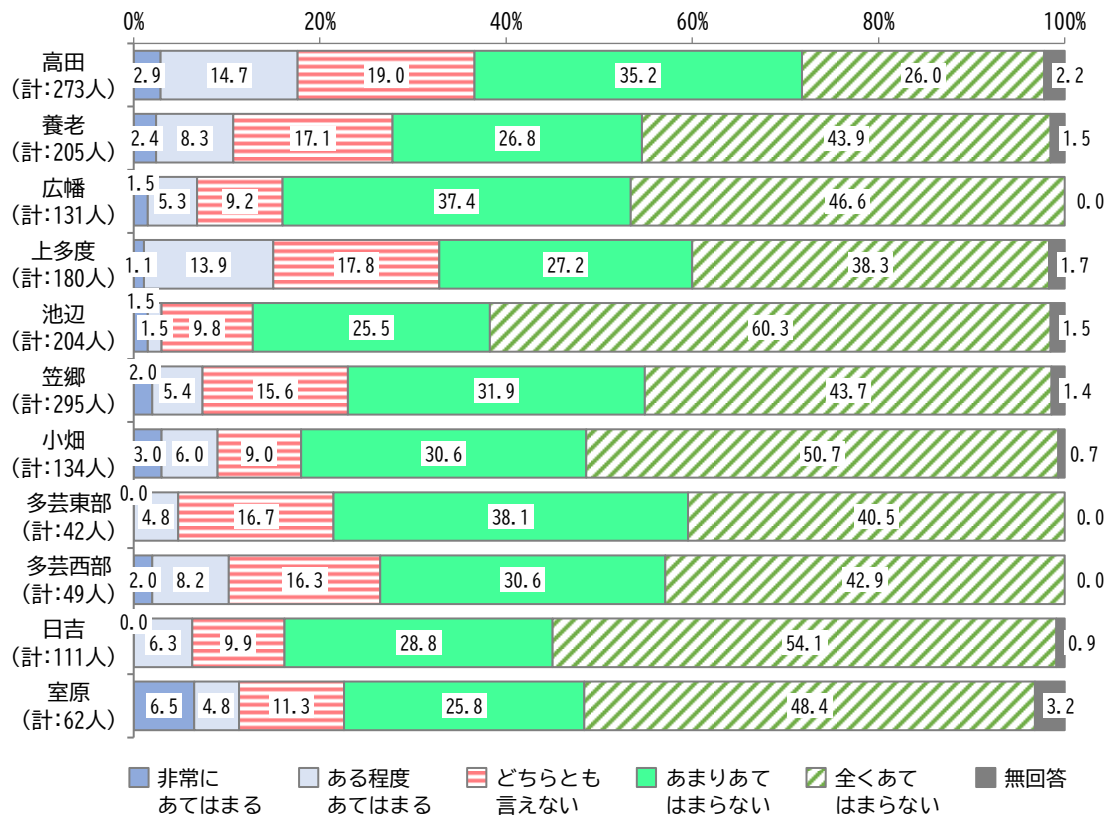
≪性別≫



≪年代別≫

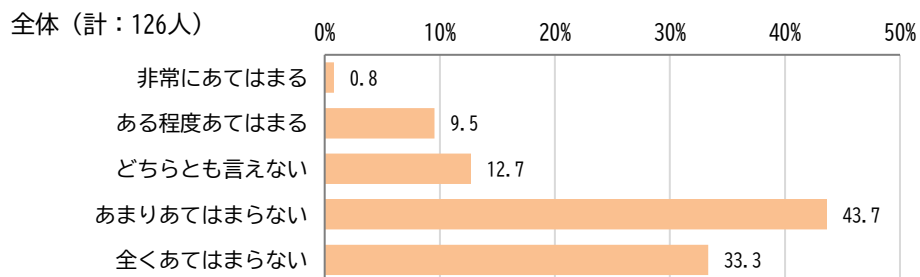


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「全くあてはまらない」が43.5%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が30.6%、「どちらとも言えない」が14.6%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が8.9%、女性が10.7%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80代以上」が15.5%と最も高く、次いで「40代」が13.2%、「70代」が11.6%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「高田」が17.6%と最も高く、次いで「上多度」が15.0%、「室原」が11.3%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



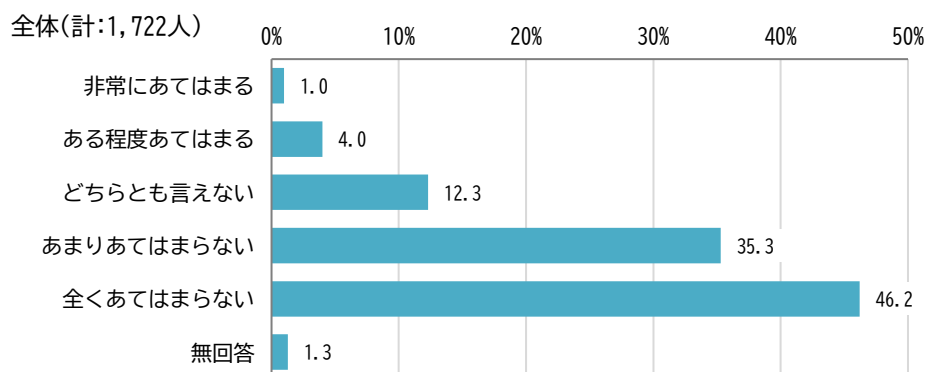
(5) 遊び・娯楽について

①楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある

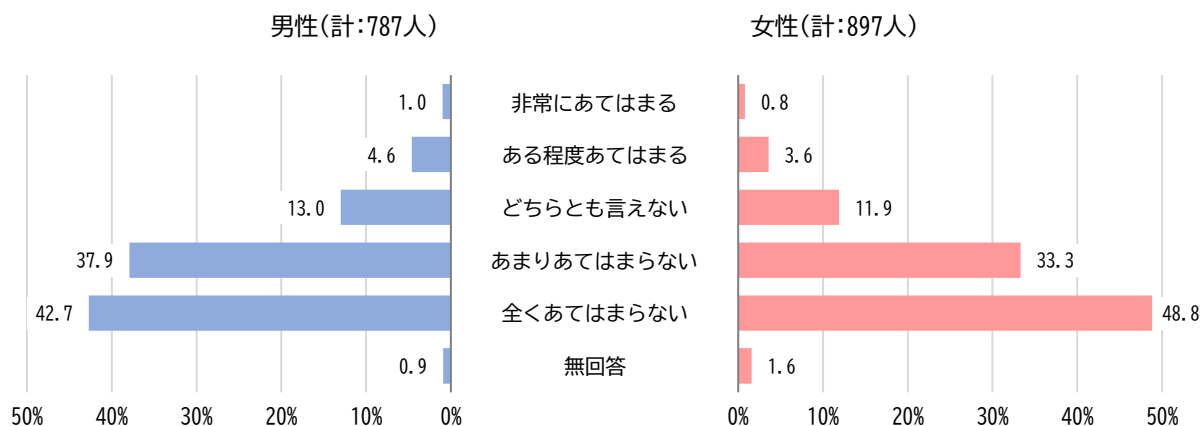
●楽しい時間を過ごせる娯楽施設があると思う人は5.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

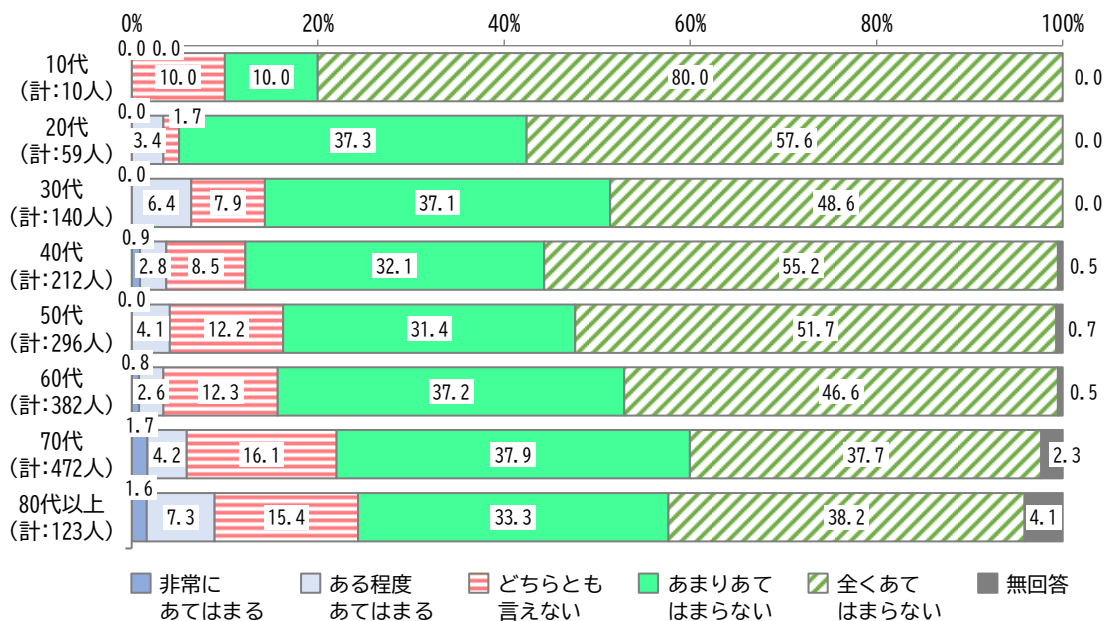
《全体》



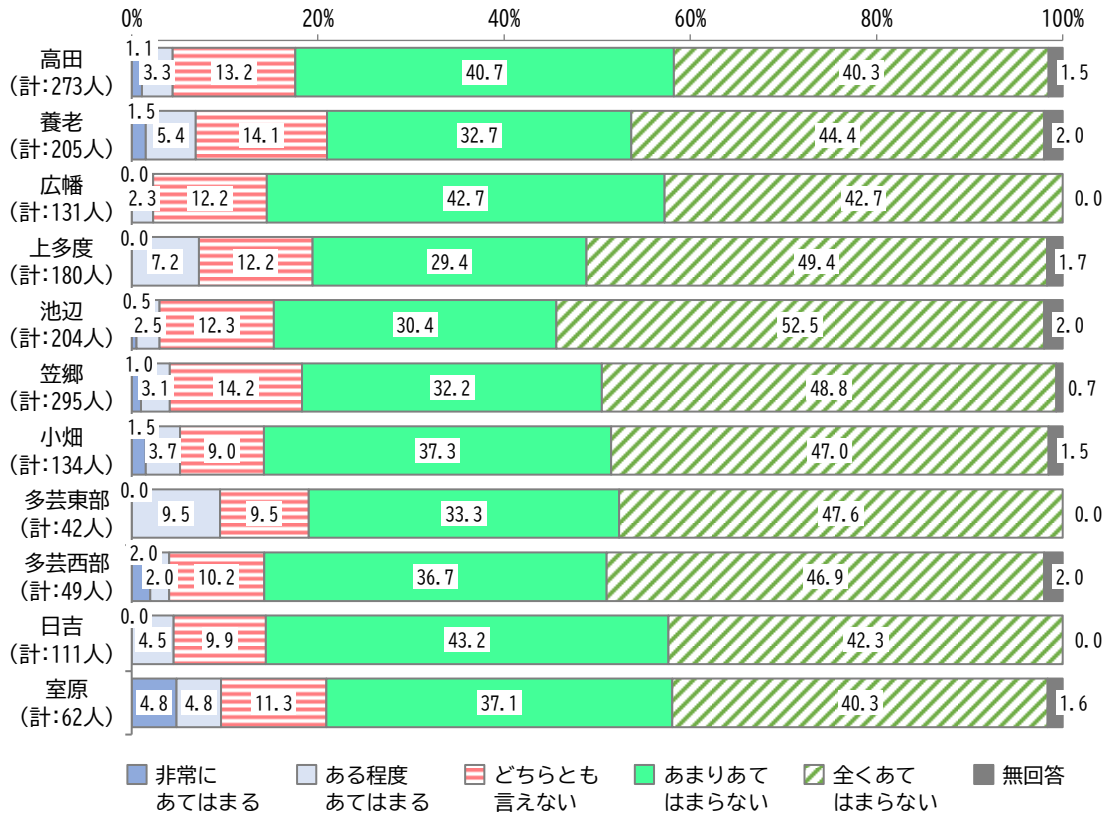
《性別》



《年代別》

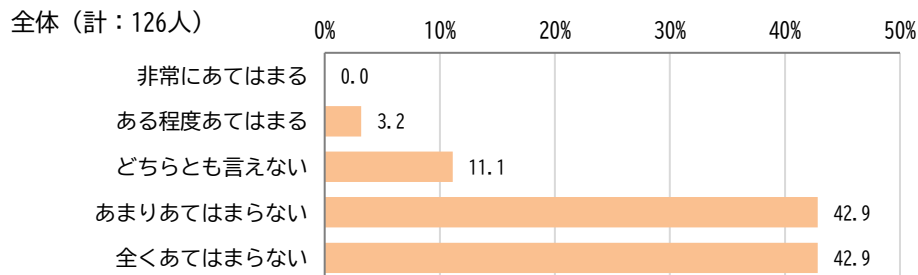


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「全くあてはまらない」が46.2%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が35.3%、「どちらとも言えない」が12.3%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が5.6%、女性が4.4%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80代以上」が8.9%と最も高く、次いで「30代」が6.4%、「70代」が5.9%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「室原」が9.6%と最も高く、次いで「多芸東部」が9.5%、「上多度」が7.2%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

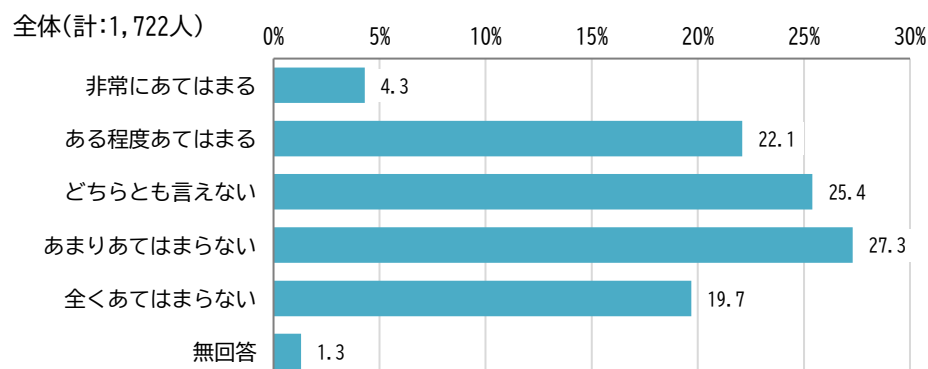


②自慢できる観光スポットがある

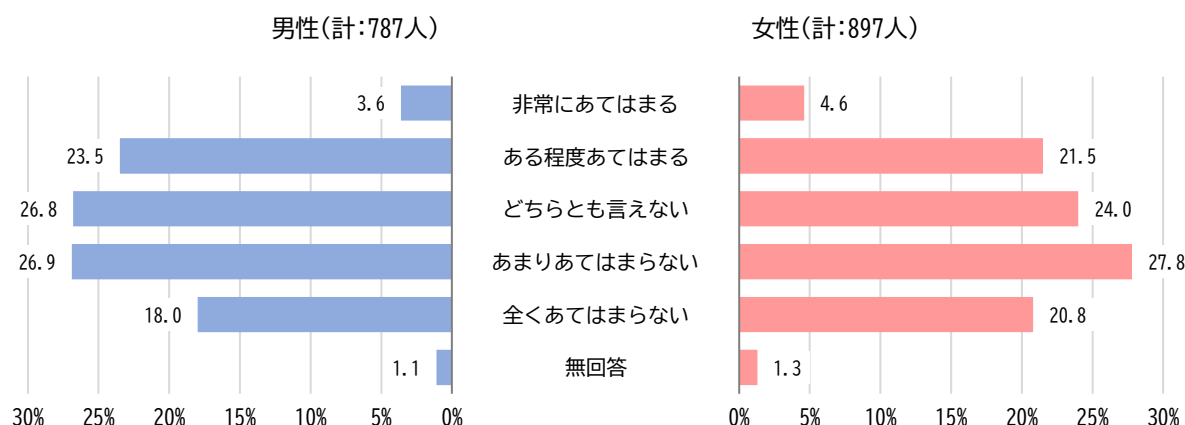
●自慢できる観光スポットがあると思う人は26.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

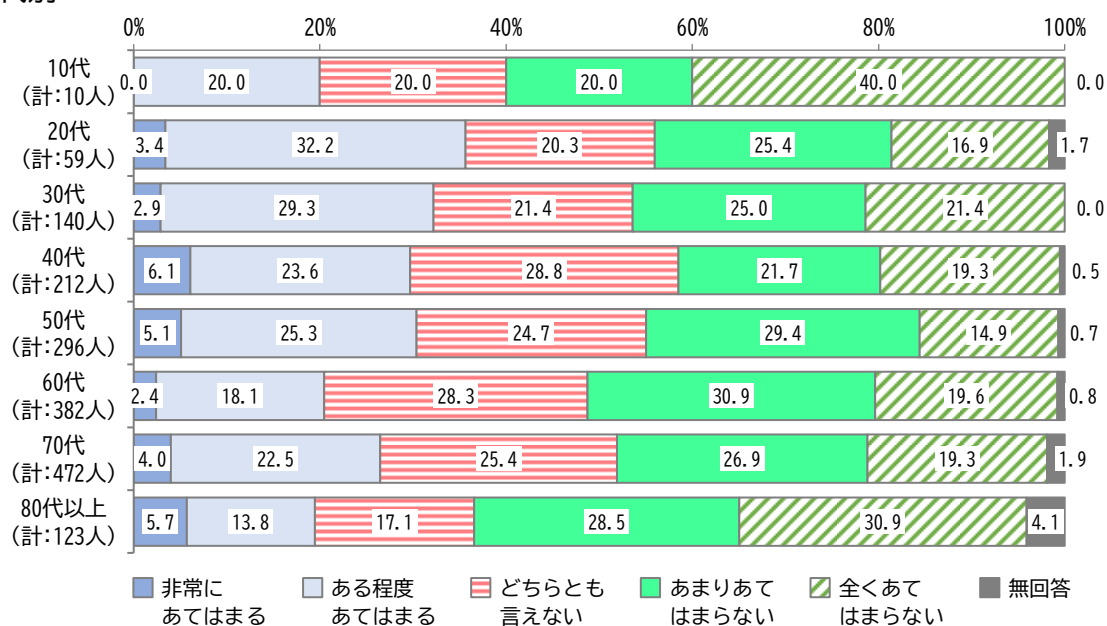
《全体》



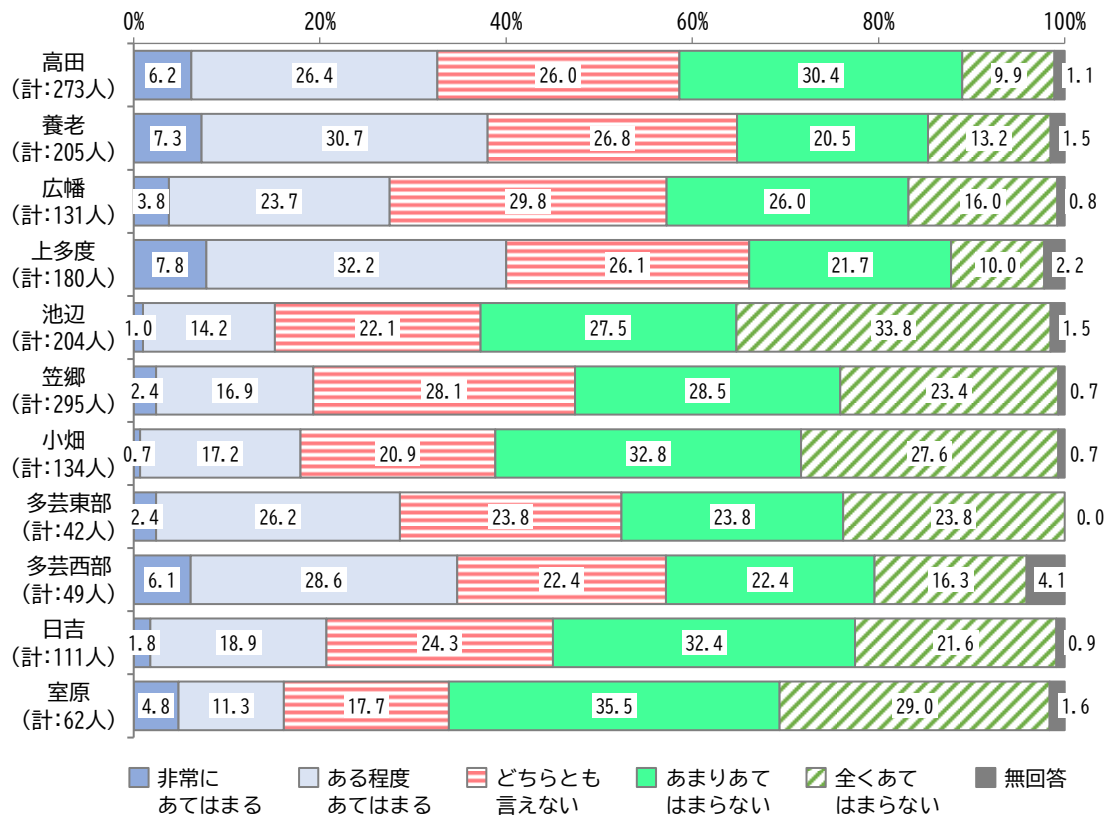
《性別》



《年代別》

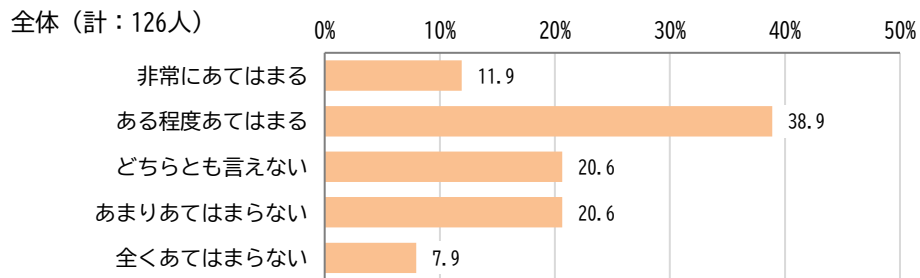


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「あまりあてはまらない」が27.3%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が25.4%、「ある程度あてはまる」が22.1%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が27.1%、女性が26.1%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「20代」が35.6%と最も高く、次いで「30代」が32.2%、「50代」が30.4%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「上多度」が40.0%と最も高く、次いで「養老」が38.0%、「多芸西部」が34.7%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



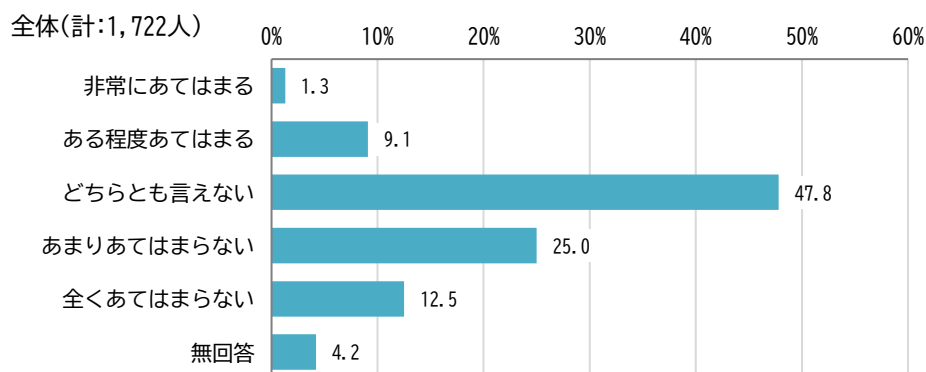
(6) 子育てについて

①子育て支援・補助が手厚い

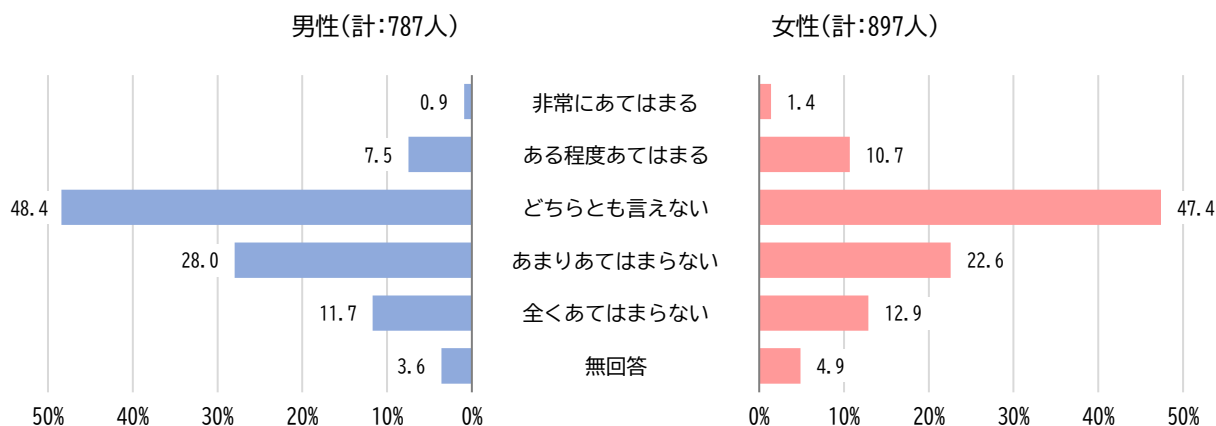
●子育て支援・補助が手厚いと思う人は10.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

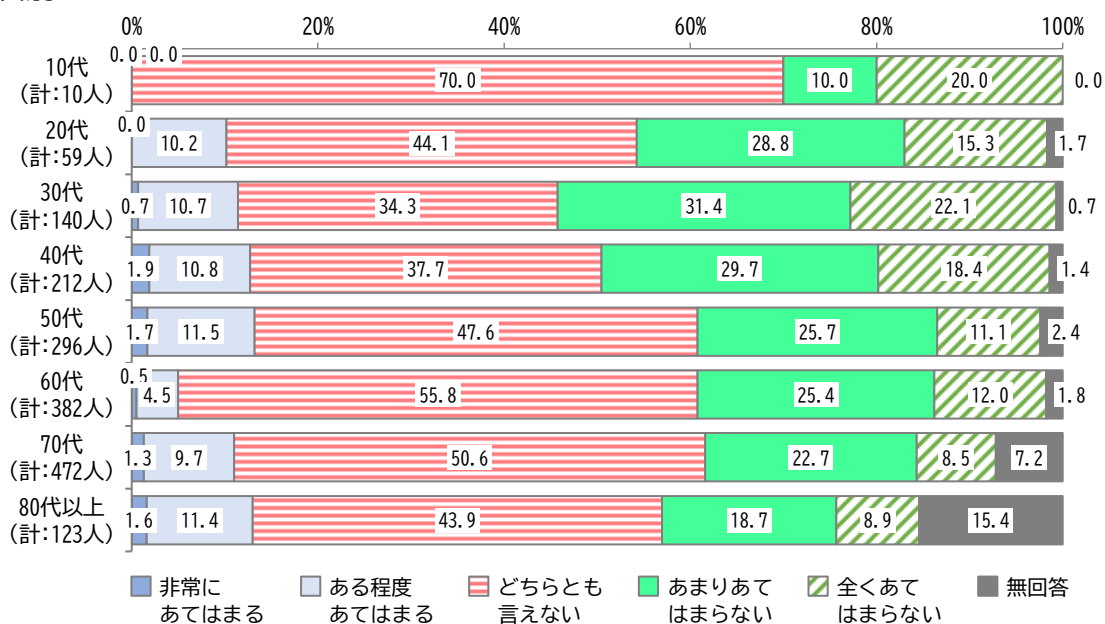
≪全体≫



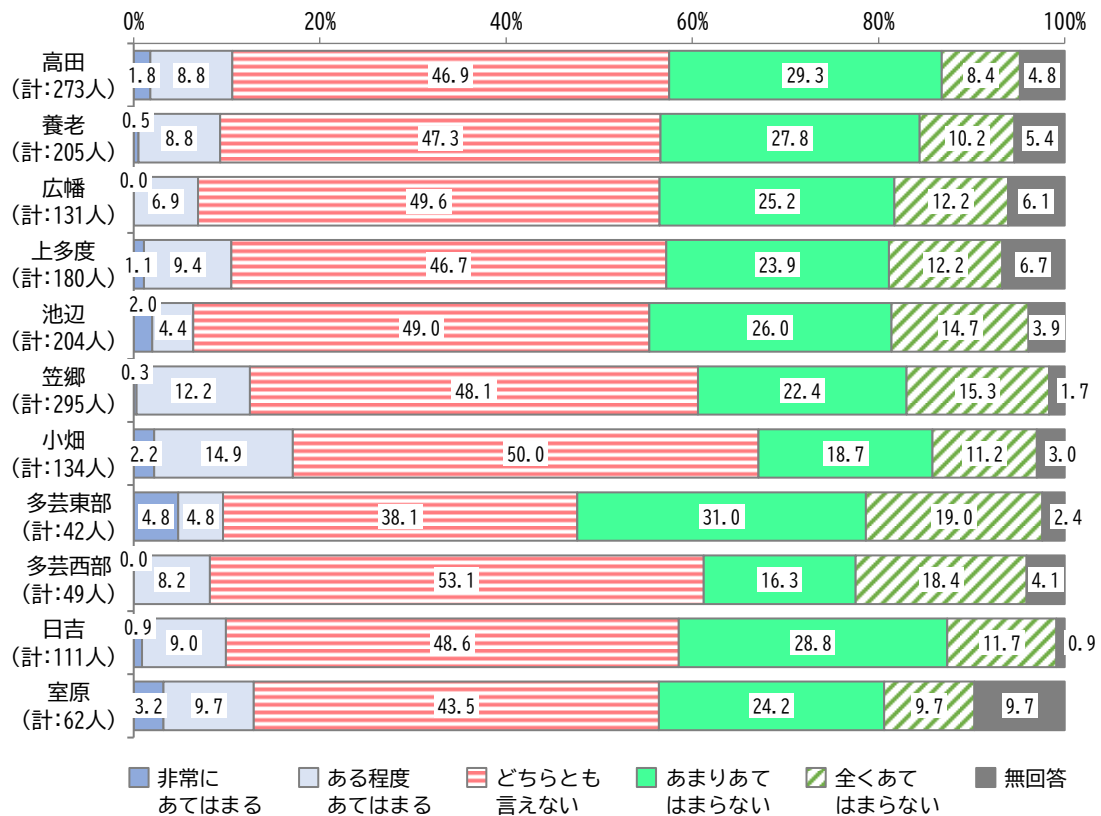
≪性別≫



≪年代別≫

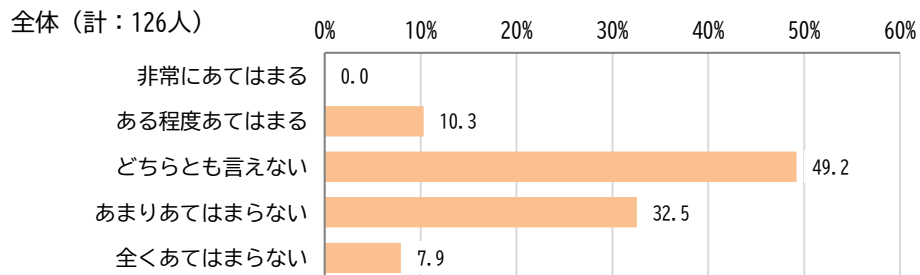


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が47.8%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が25.0%、「全くあてはまらない」が12.5%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が8.4%、女性が12.1%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「50代」が13.2%と最も高く、次いで「80代以上」が13.0%、「40代」が12.7%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「小畑」が17.1%と最も高く、次いで「室原」が12.9%、「笠郷」が12.5%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

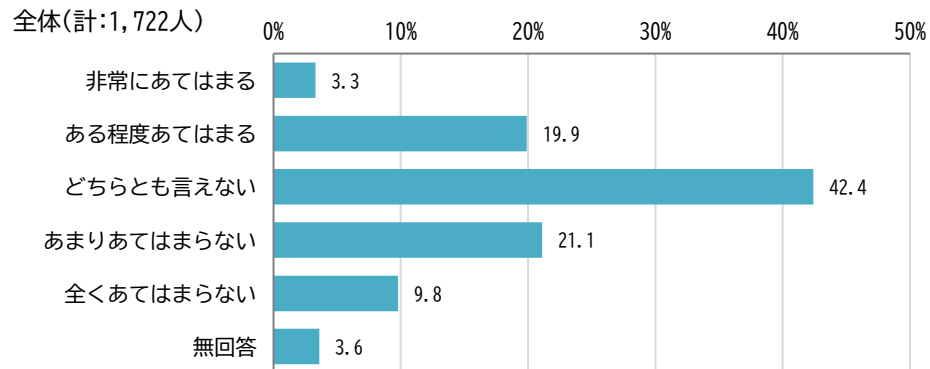


②こども園や保育園が充実している

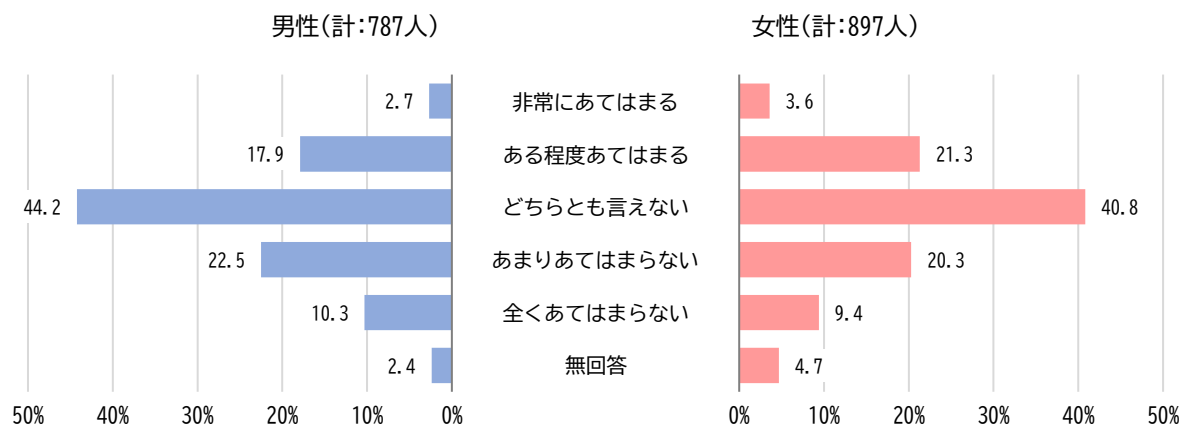
●こども園や保育園が充実していると思う人は23.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

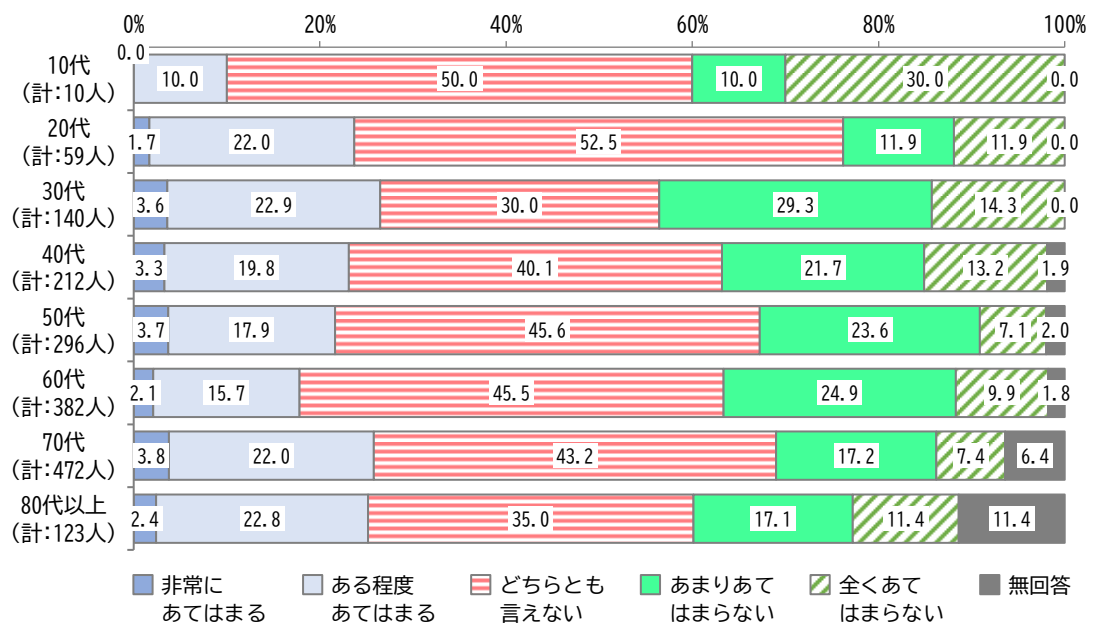
《全体》



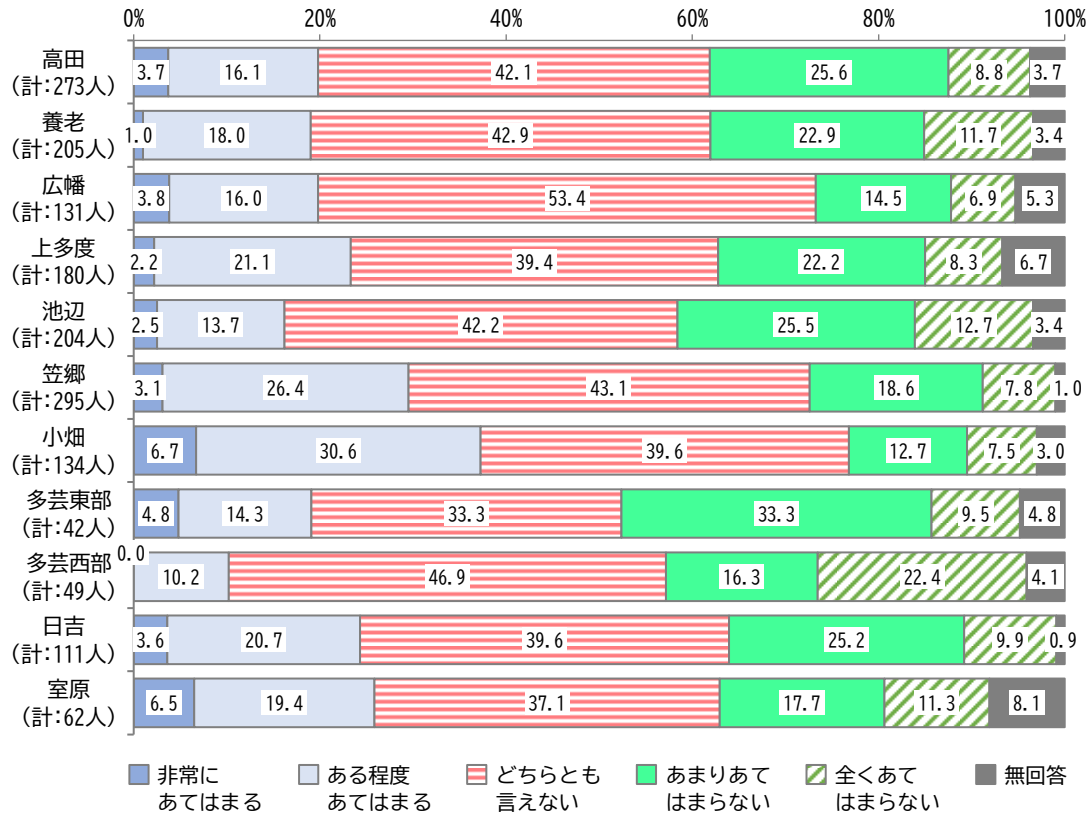
《性別》



《年代別》

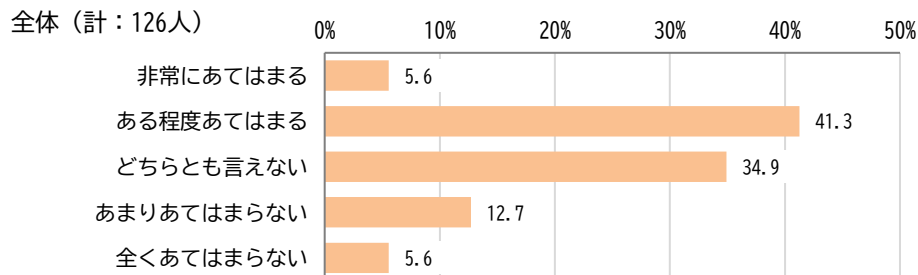


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が42.4%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が21.1%、「ある程度あてはまる」が19.9%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が20.6%、女性が24.9%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「30代」が26.5%と最も高く、次いで「70代」が25.8%、「80代以上」が25.2%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「小畑」が37.3%と最も高く、次いで「笠郷」が29.5%、「室原」が25.9%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

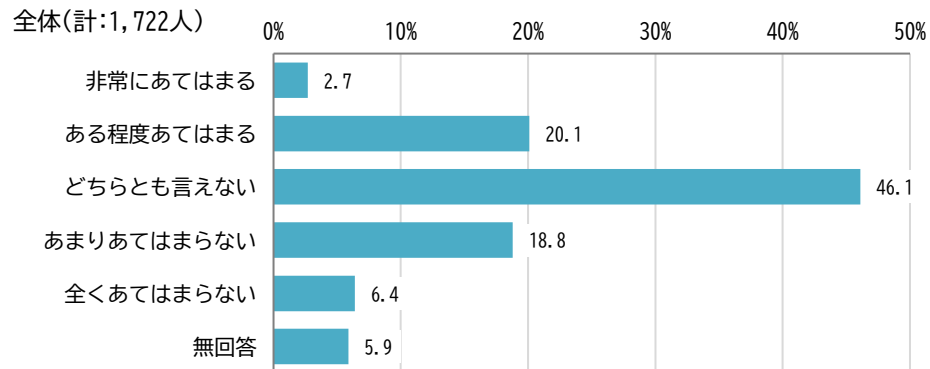


③子どもたちがいきいきと暮らせる

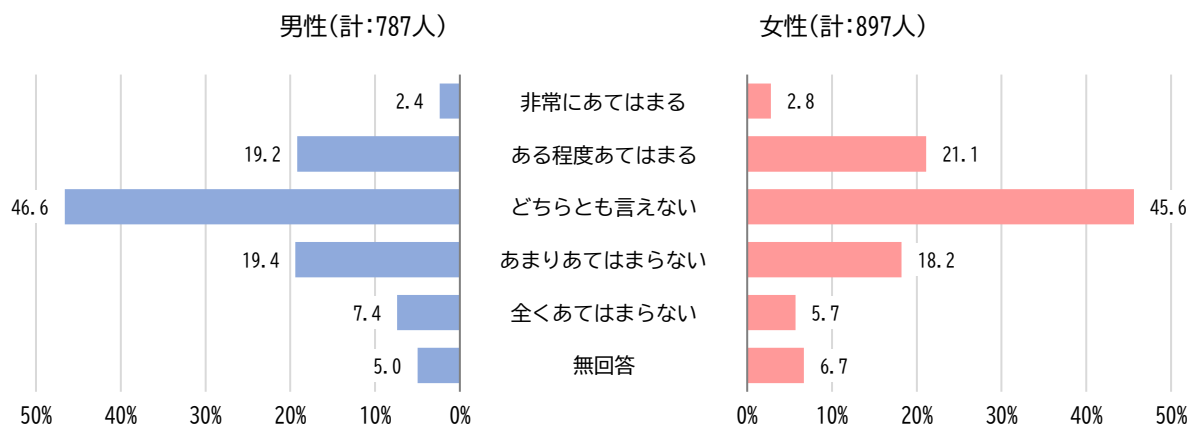
●子どもたちがいきいきと暮らせると思う人は22.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

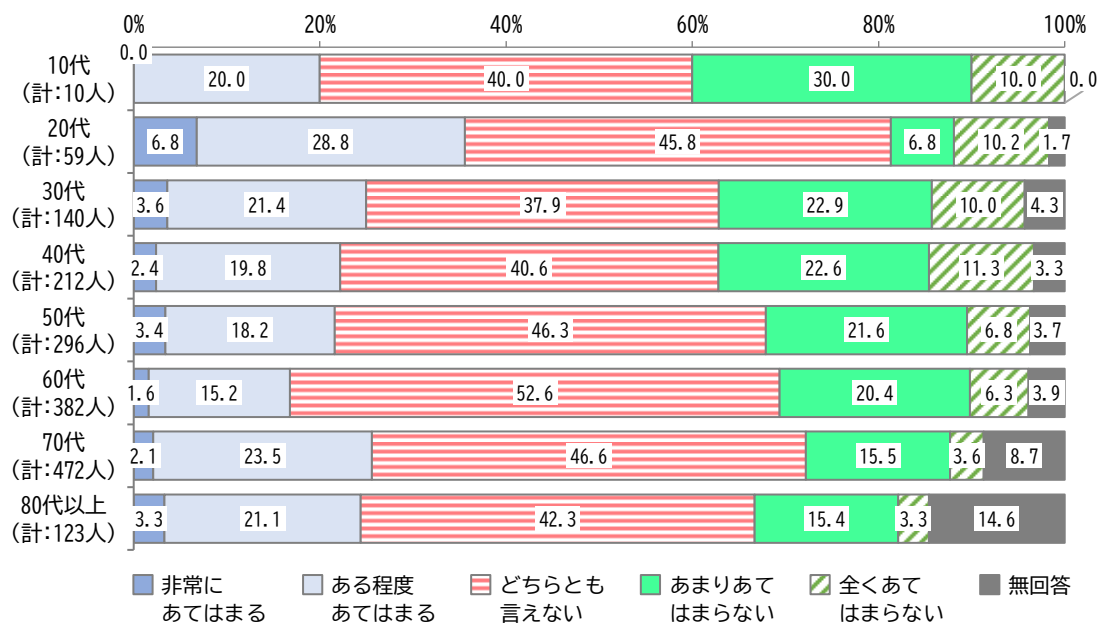
《全体》



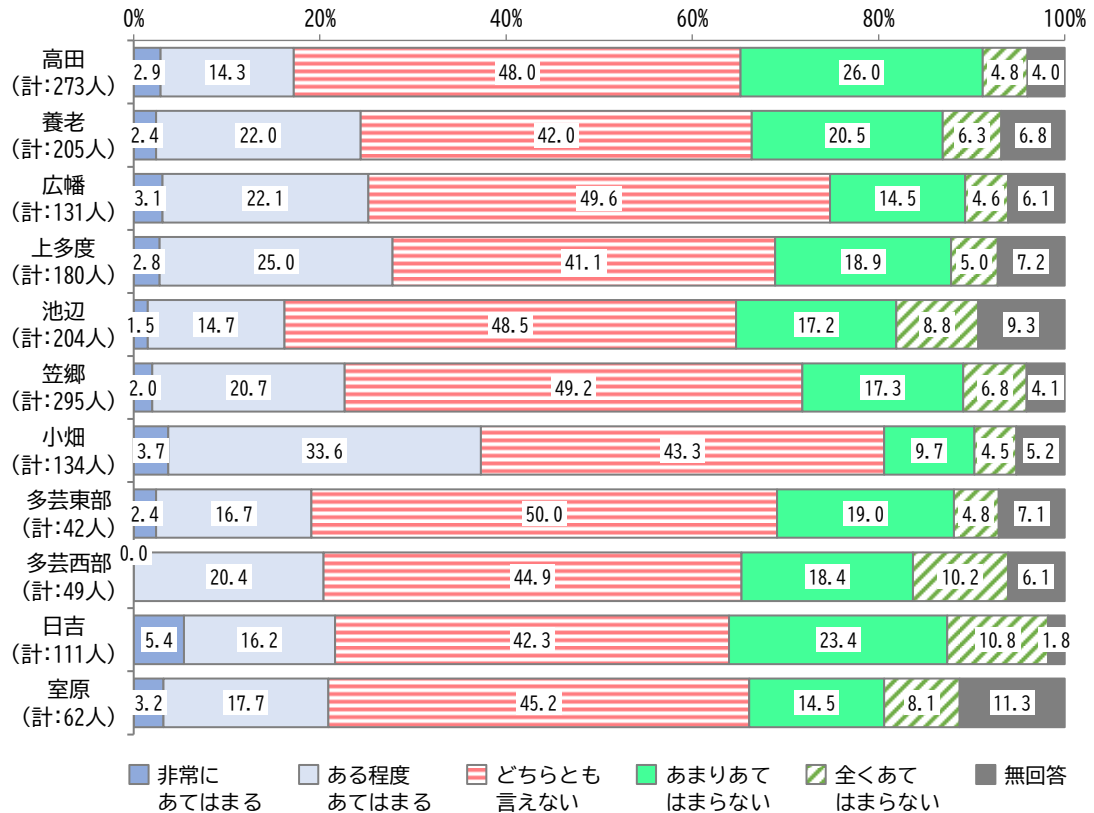
《性別》



《年代別》

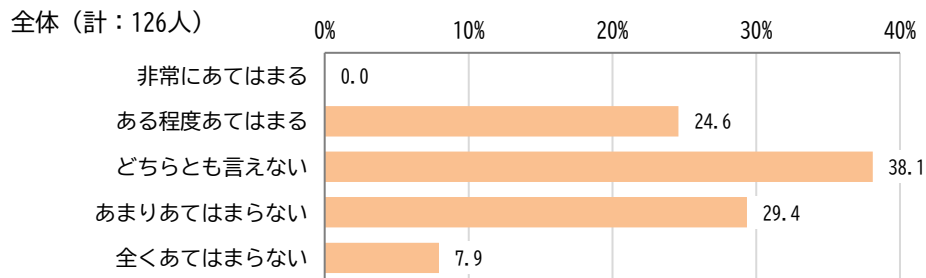


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が46.1%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が20.1%、「あまりあてはまらない」が18.8%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が21.6%、女性が23.9%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「20代」が35.6%と最も高く、次いで「70代」が25.6%、「30代」が25.0%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「小畑」が37.3%と最も高く、次いで「上多度」が27.8%、「広幡」が25.2%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



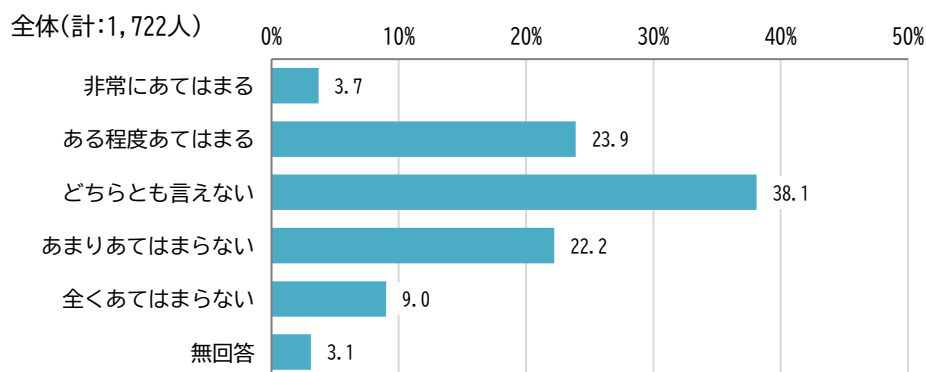
(7) 初等・中等教育について

①教育環境（小中高校）が整っている

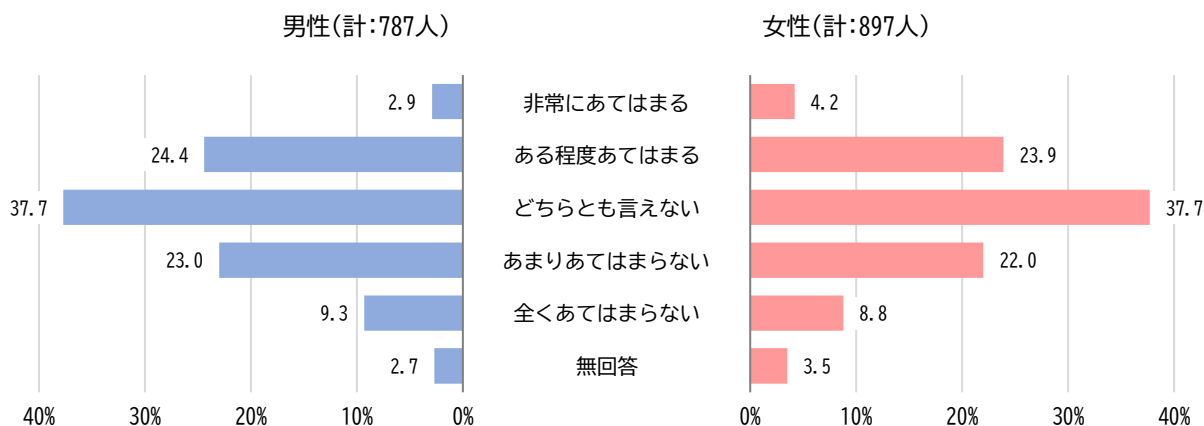
●教育環境（小中高校）が整っていると思う人は 27.6%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

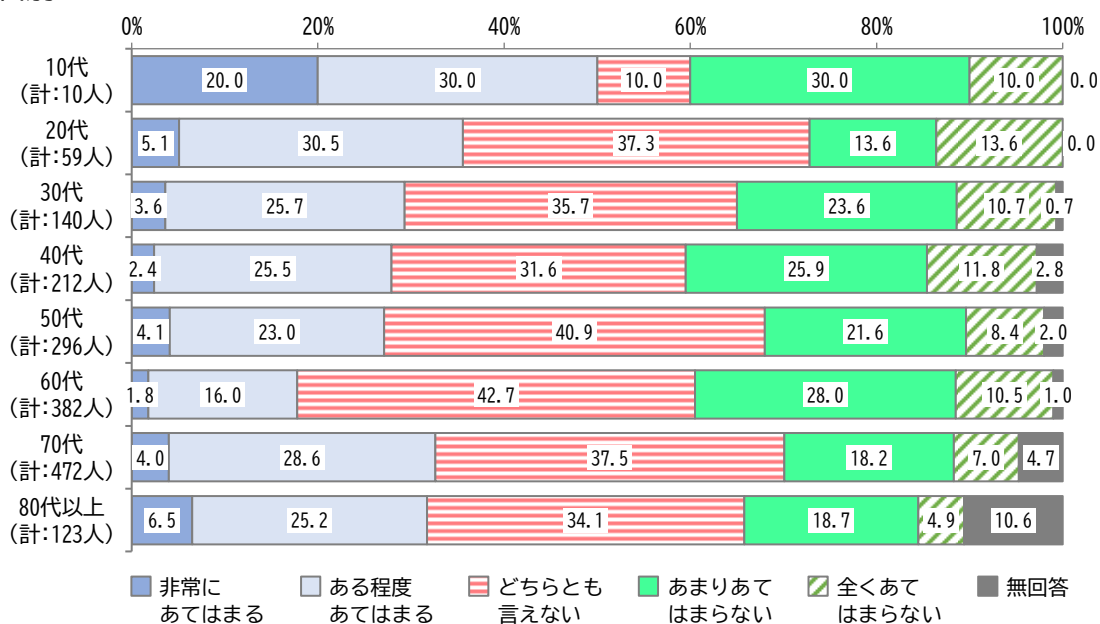
≪全体≫



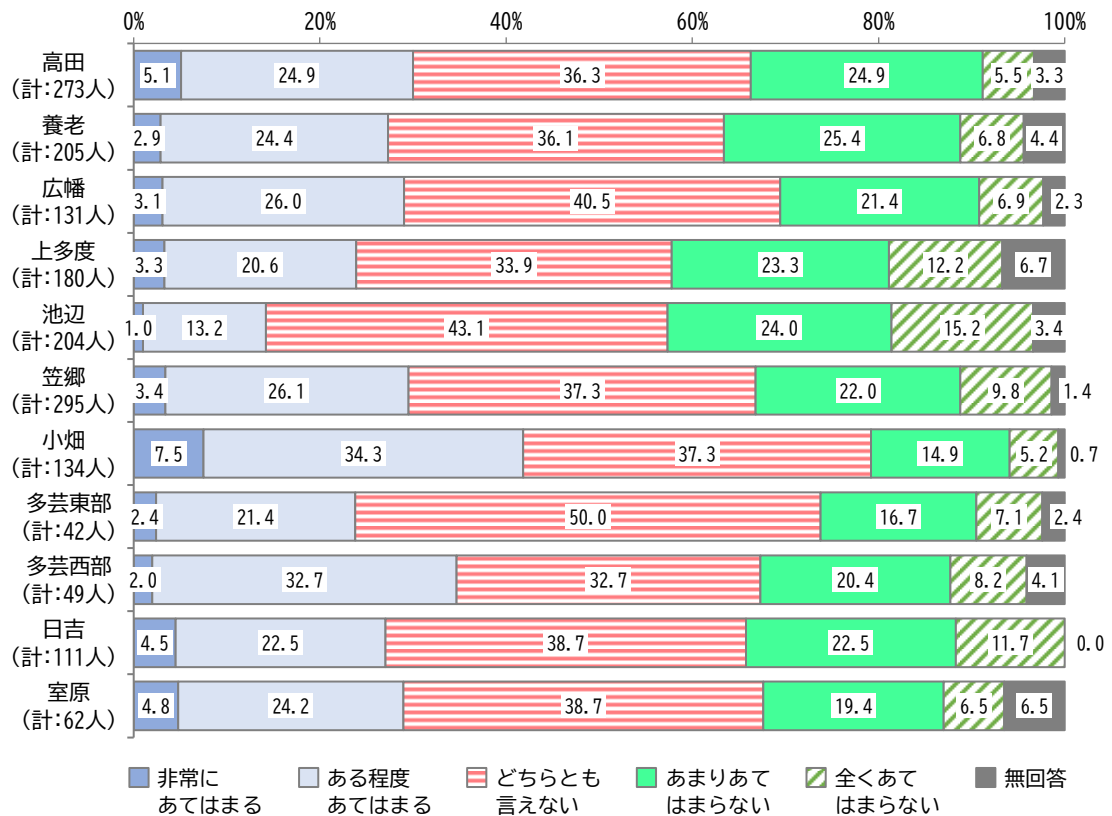
≪性別≫



≪年代別≫

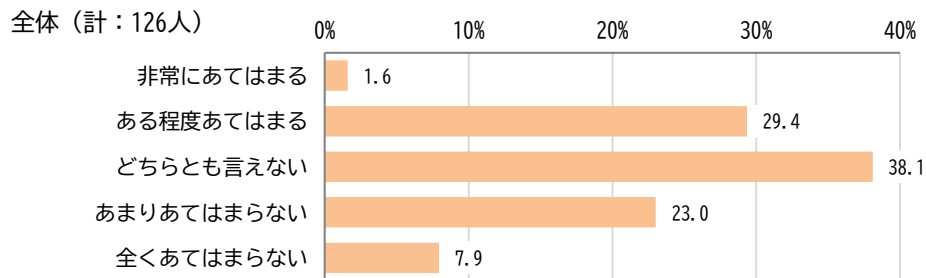


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が38.1%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が23.9%、「あまりあてはまらない」が22.2%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が27.3%、女性が28.1%で、やや女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が50.0%と最も高く、次いで「20代」が35.6%、「70代」が32.6%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「小畑」が41.8%と最も高く、次いで「多芸西部」が34.7%、「高田」が30.0%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

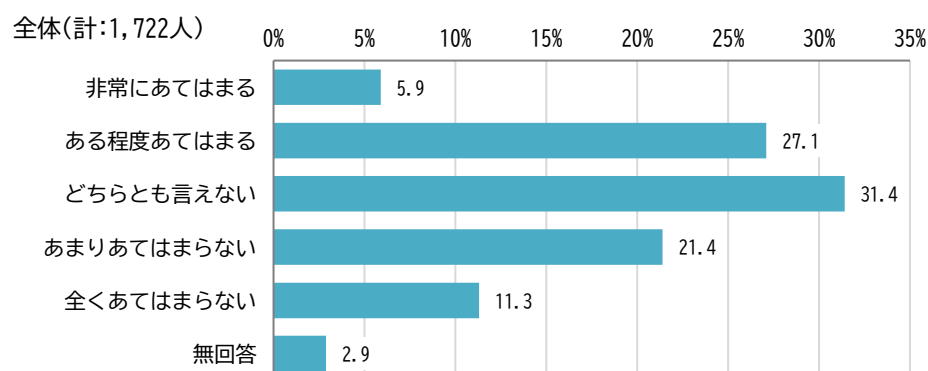


②通学しやすい場所に学校がある

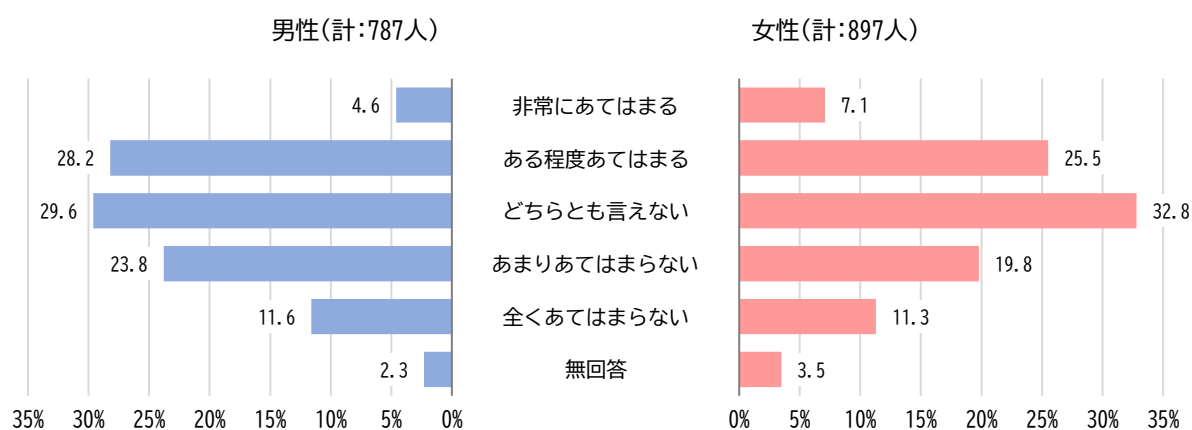
●通学しやすい場所に学校があると思う人は 33.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

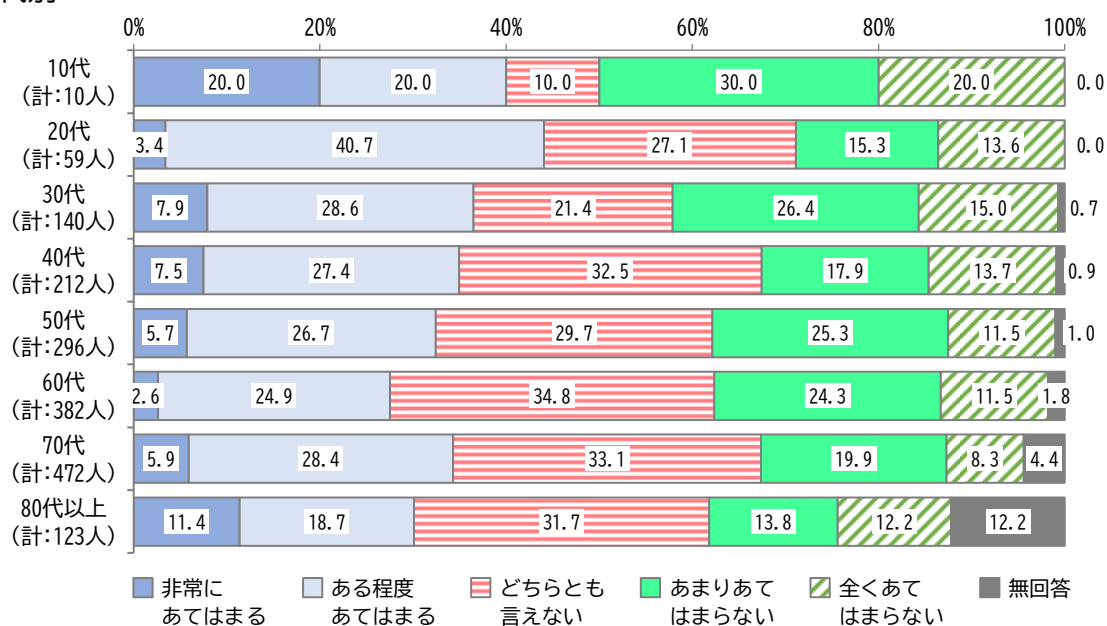
《全体》



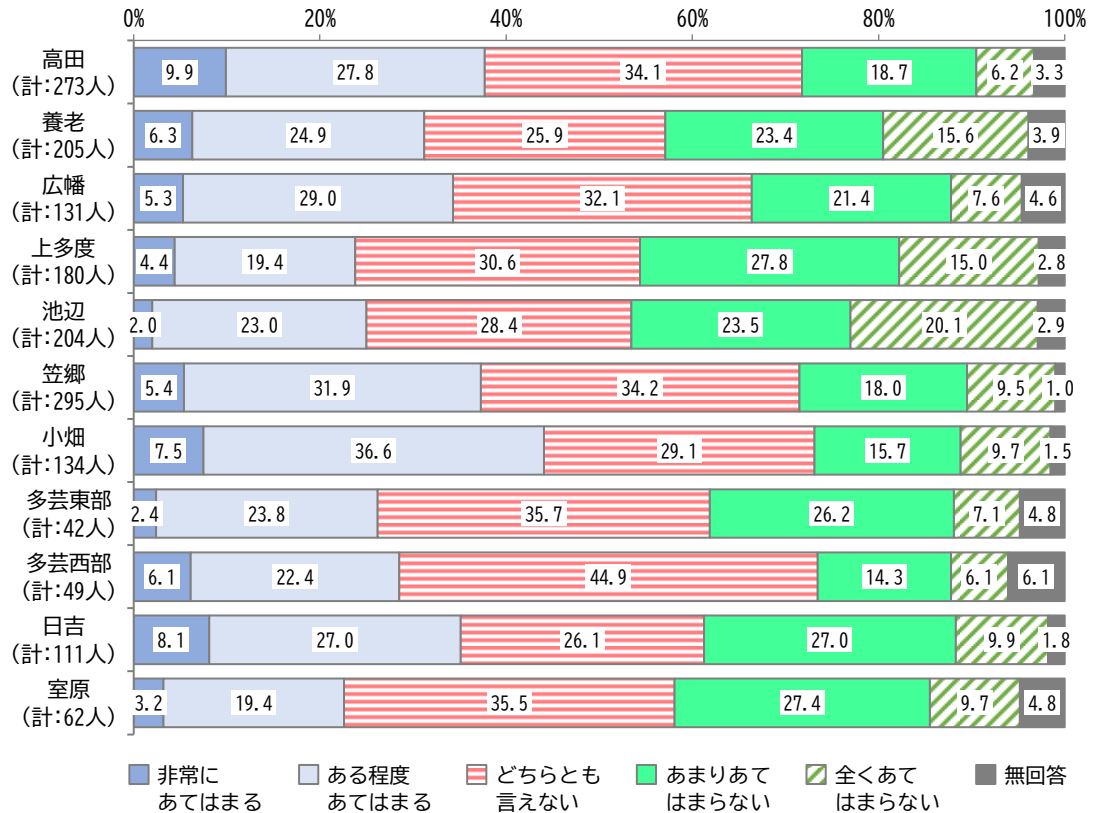
《性別》



《年代別》

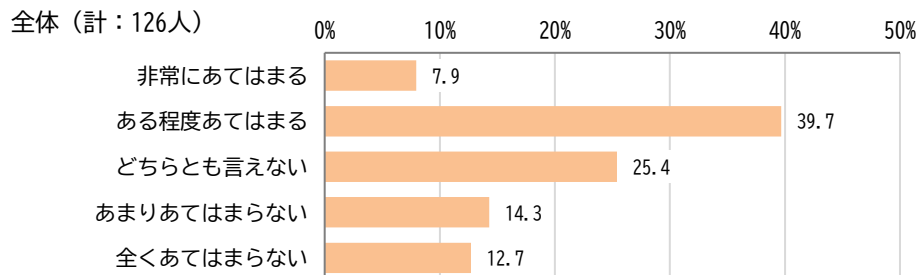


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が31.4%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が27.1%、「あまりあてはまらない」が21.4%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が32.8%、女性が32.6%で、やや男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「20代」が44.1%と最も高く、次いで「10代」が40.0%、「30代」が36.5%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「小畑」が44.1%と最も高く、次いで「高田」が37.7%、「笠郷」が37.3%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



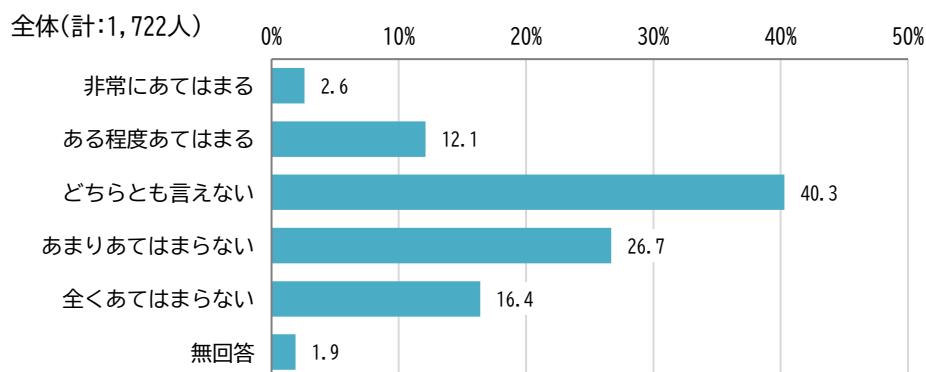
(8) 地域行政について

①行政は地域のことを真剣に考えていると思う

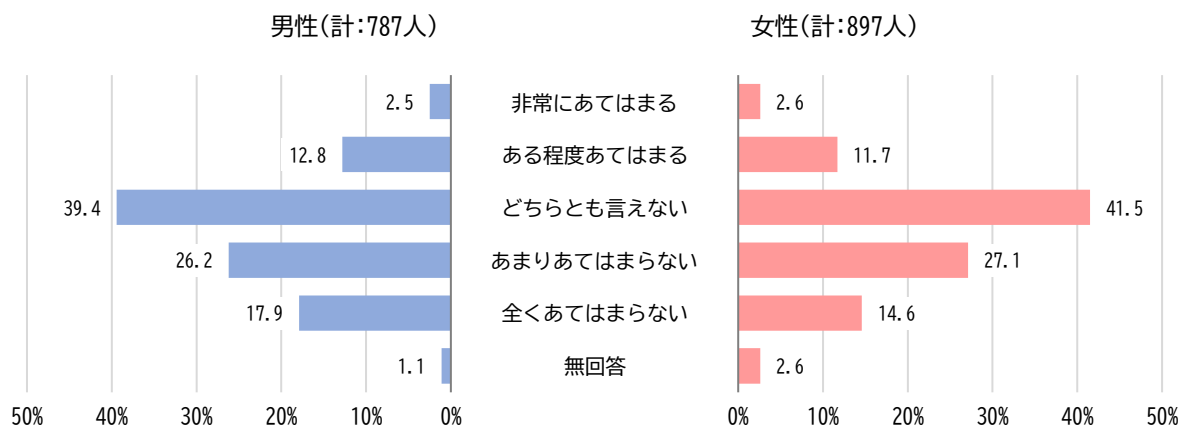
●行政は地域のことを真剣に考えていると思う人は14.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

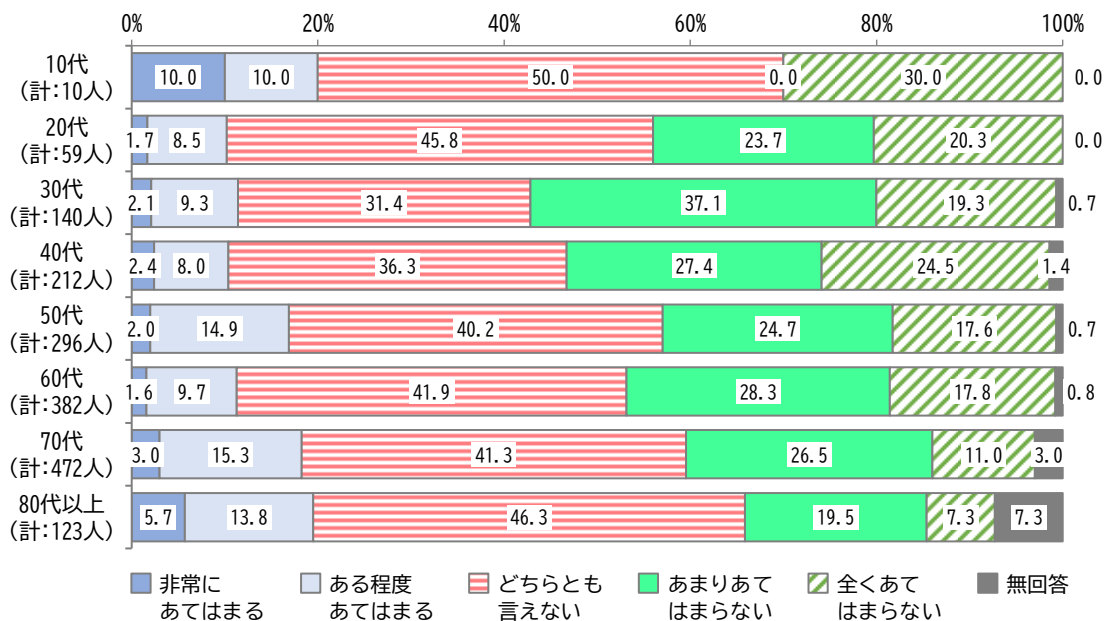
《全体》



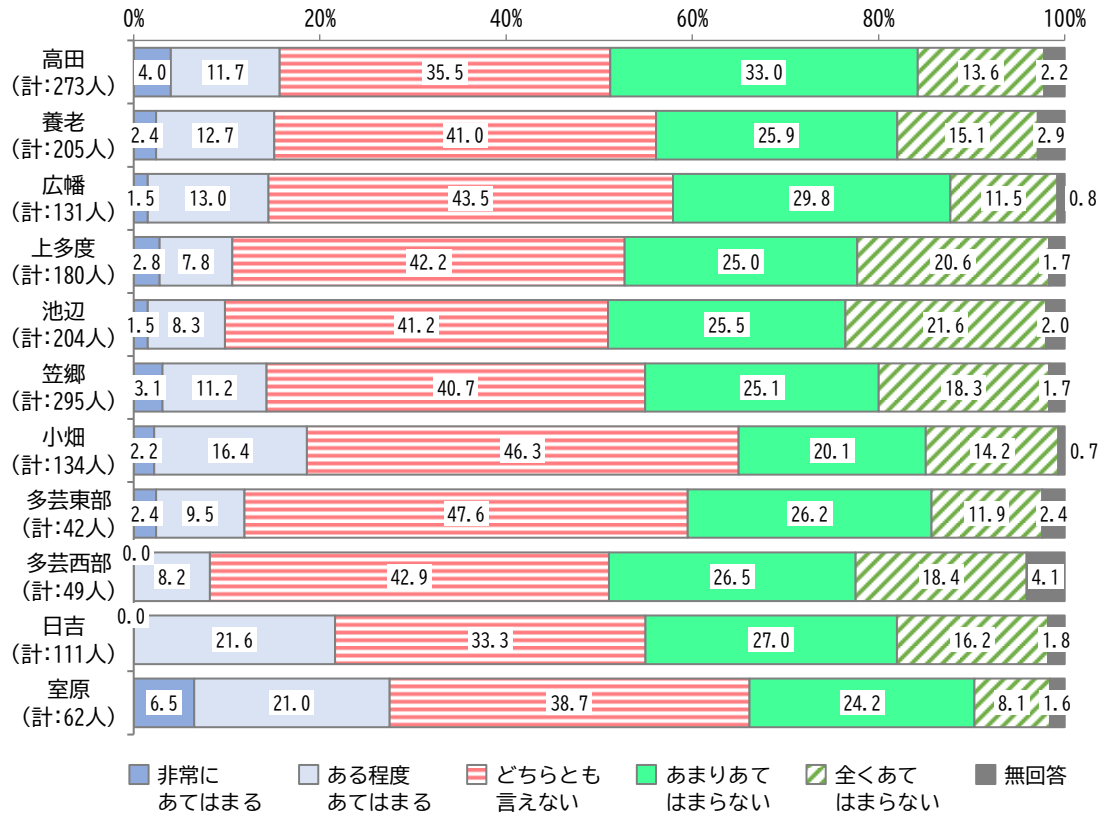
《性別》



《年代別》

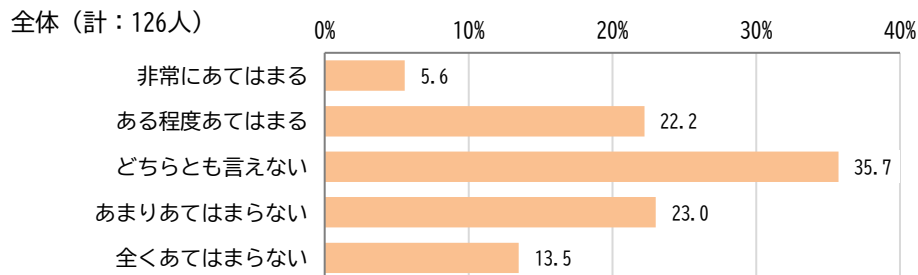


＜地域別＞



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が40.3%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が26.7%、「全くあてはまらない」が16.4%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が15.3%、女性が14.3%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が20.0%と最も高く、次いで「80代以上」が19.5%、「70代」が18.3%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「室原」が27.5%と最も高く、次いで「日吉」が21.6%、「小畑」が18.6%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

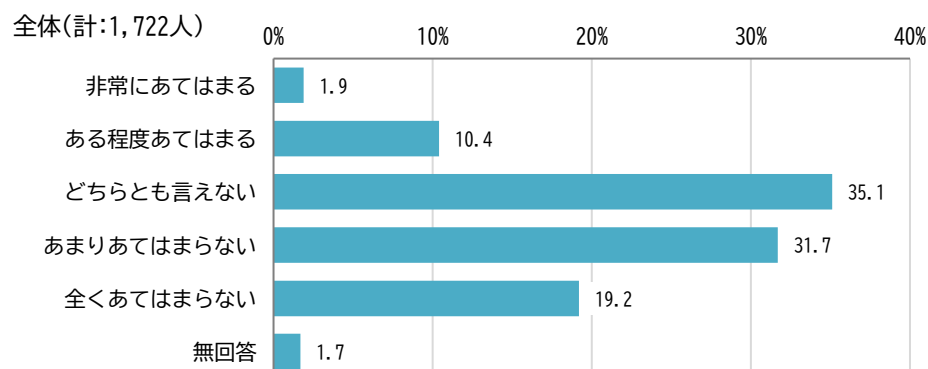


②公共施設は使い勝手がよく便利である

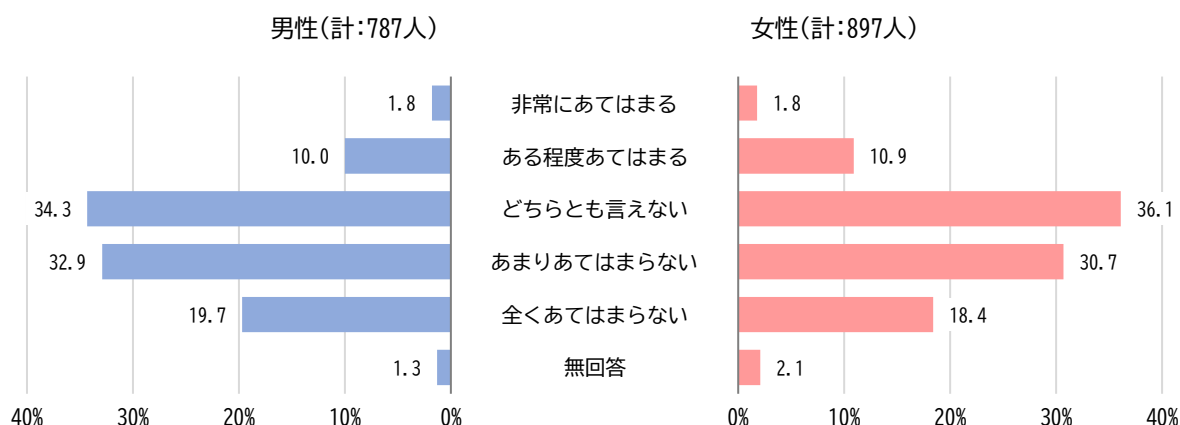
●公共施設は使い勝手がよく便利であると思う人は12.3%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

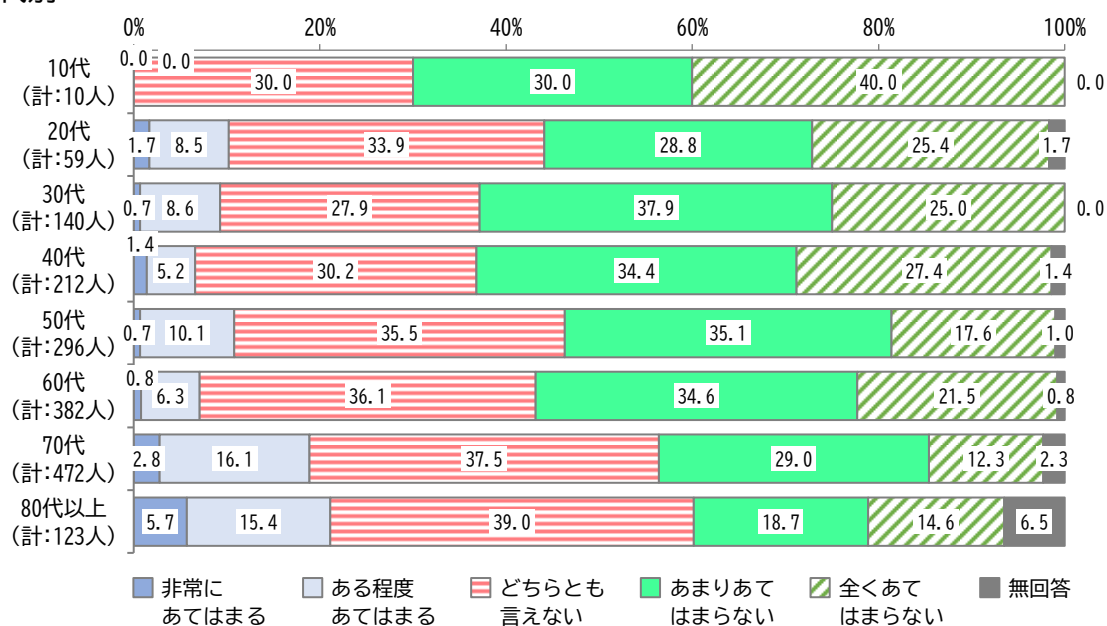
《全体》



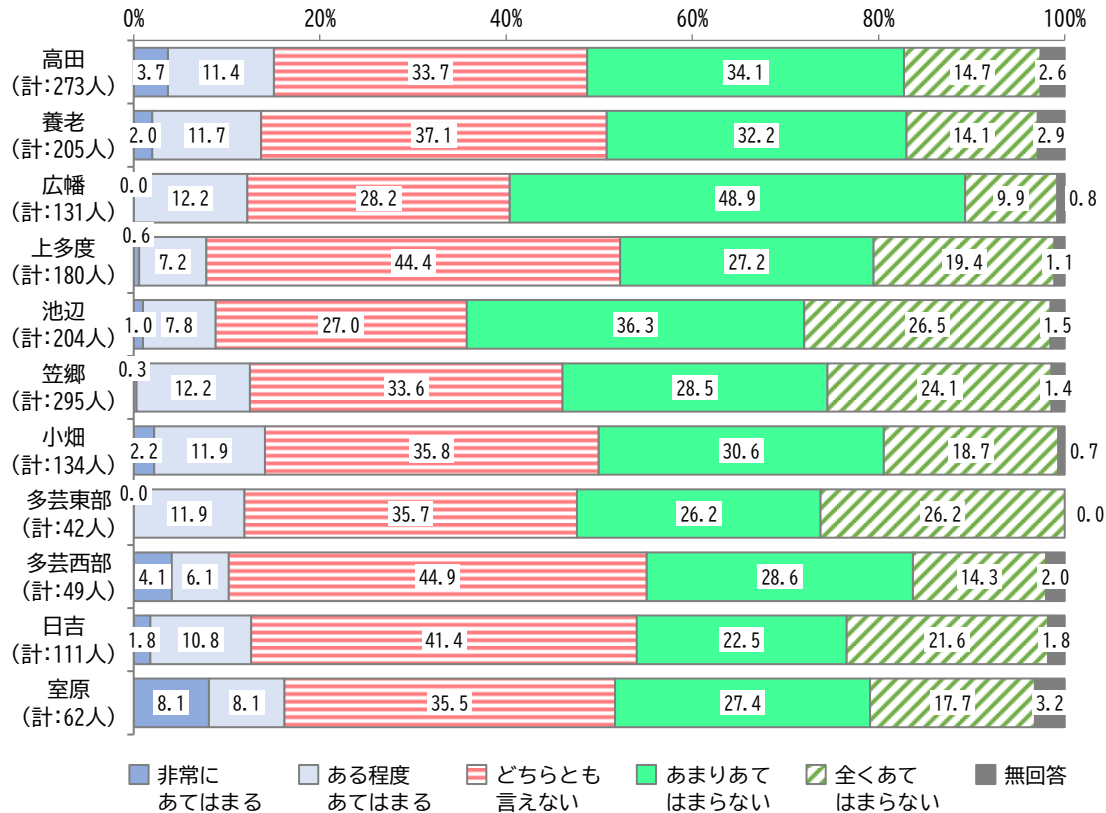
《性別》



《年代別》

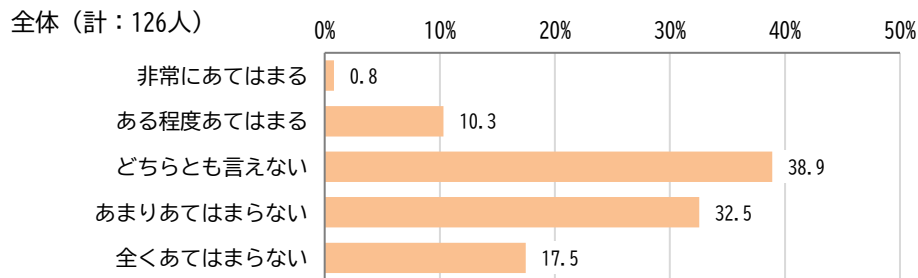


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が 35.1%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が 31.7%、「全くあてはまらない」が 19.2%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 11.8%、女性が 12.7%で、やや女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80 代以上」が 21.1%と最も高く、次いで「70 代」が 18.9%、「50 代」が 10.8%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「室原」が 16.2%と最も高く、次いで「高田」が 15.1%、「小畑」が 14.1%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

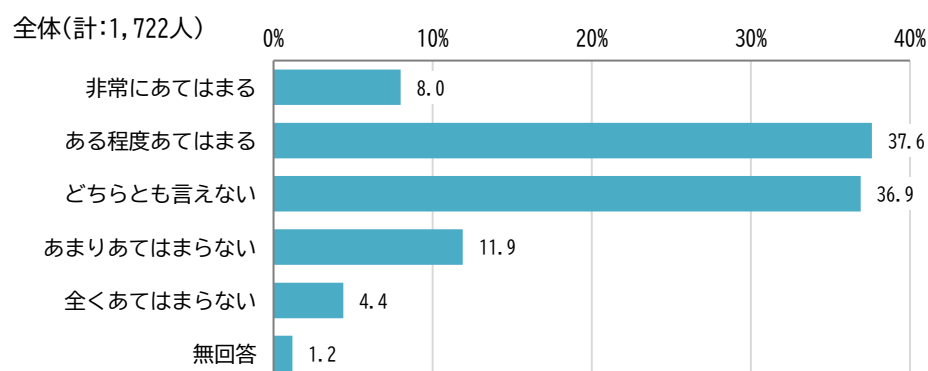


③消防や救急体制が整っていて安心である

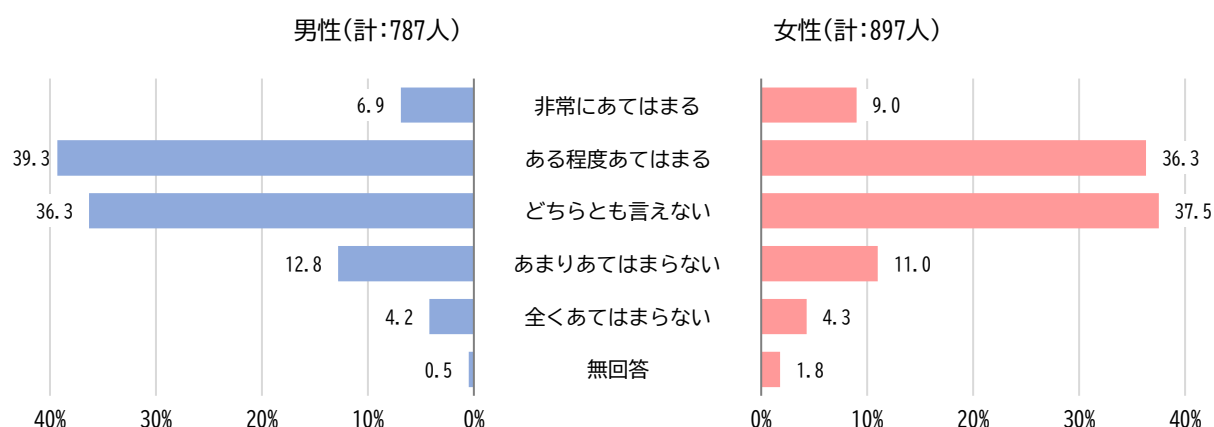
●消防や救急体制が整っていて安心であると思う人は 45.6%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

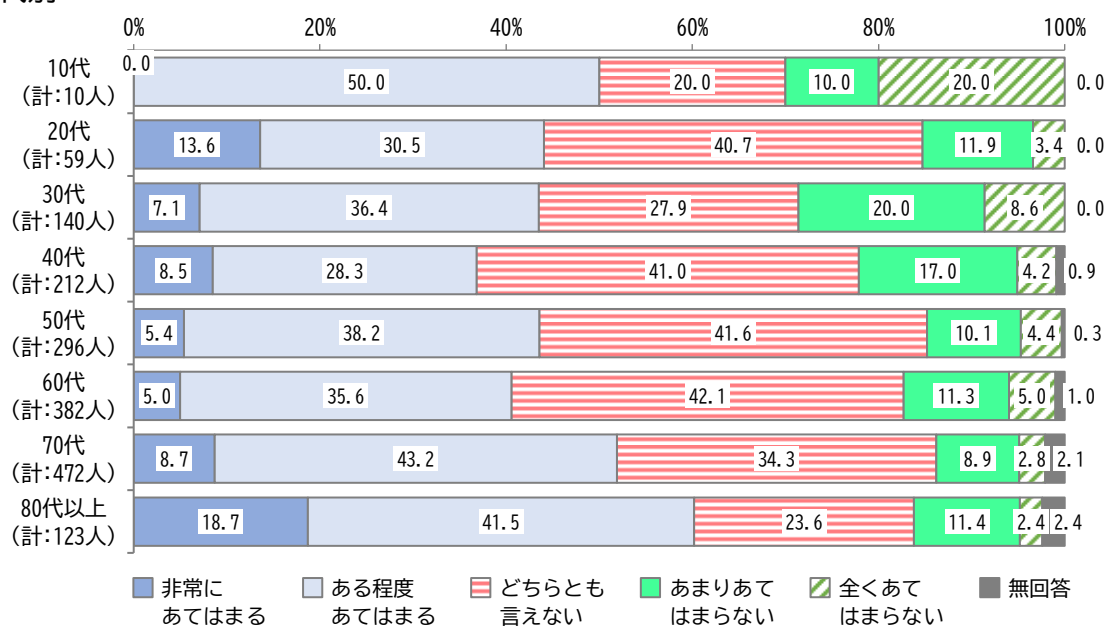
《全体》



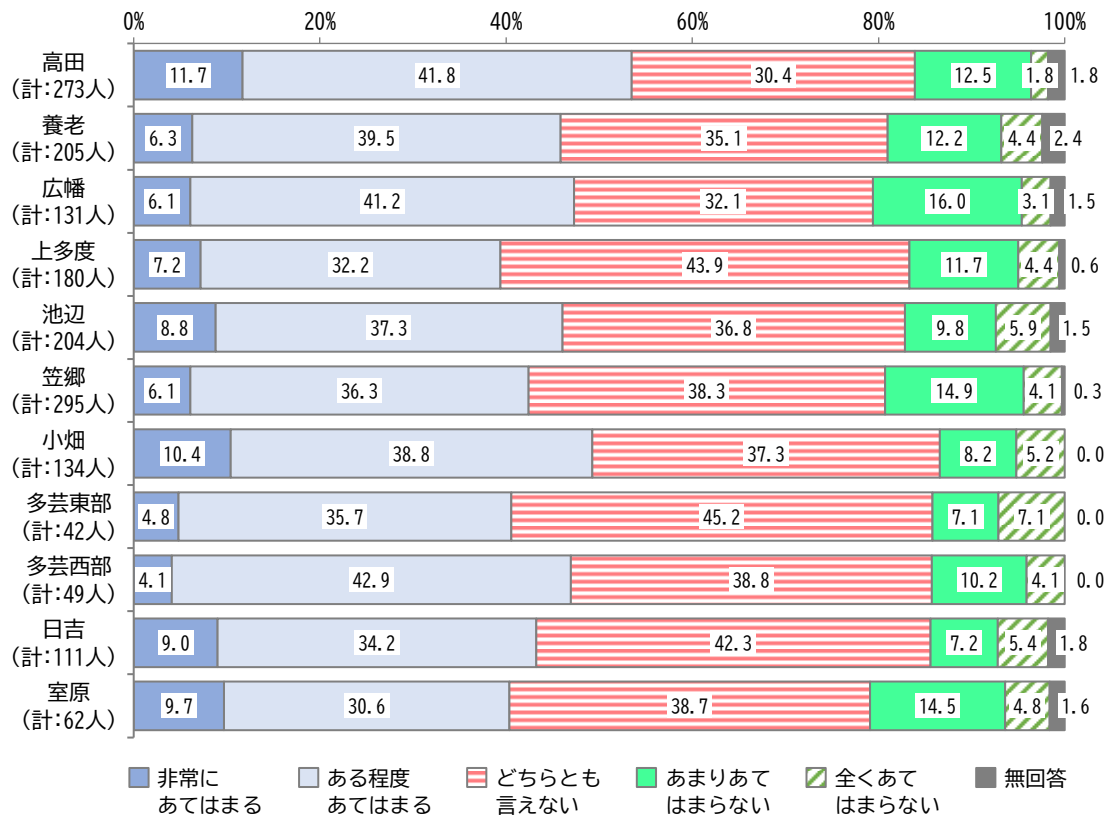
《性別》



《年代別》

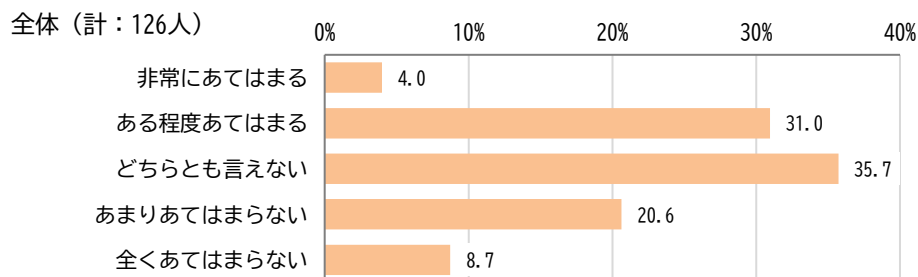


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が 37.6%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 36.9%、「あまりあてはまらない」が 11.9%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 46.2%、女性が 45.3%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80代以上」が 60.2%と最も高く、次いで「70代」が 51.9%、「10代」が 50.0%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「高田」が 53.5%と最も高く、次いで「小畑」が 49.2%、「広幡」が 47.3%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

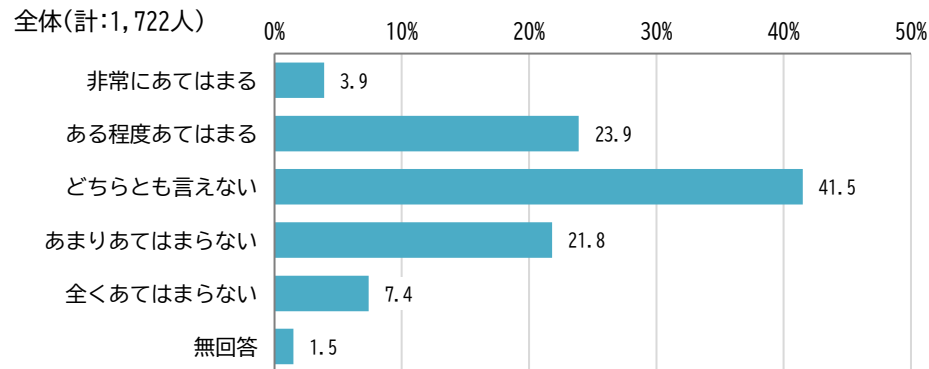


④地域や行政の情報を受け取りやすい

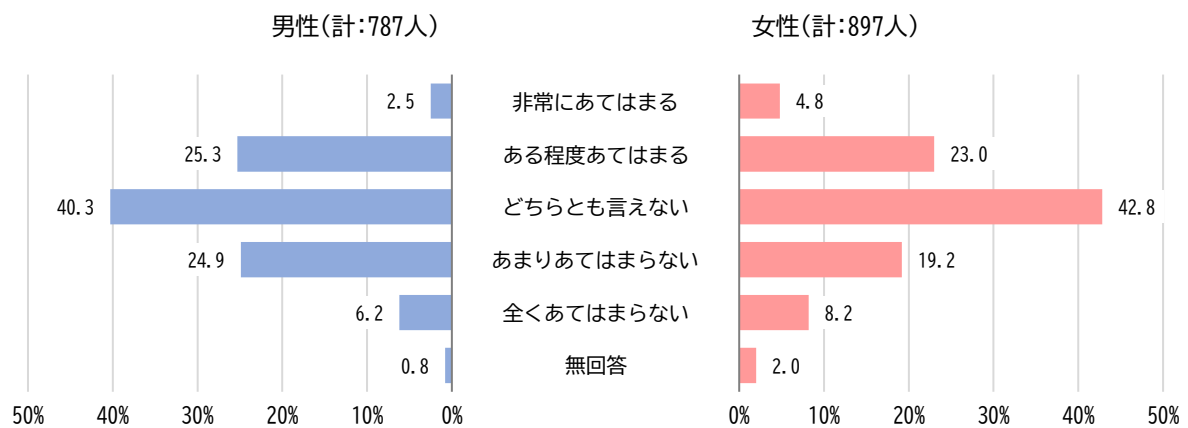
●地域や行政の情報を受け取りやすいと思う人は 27.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

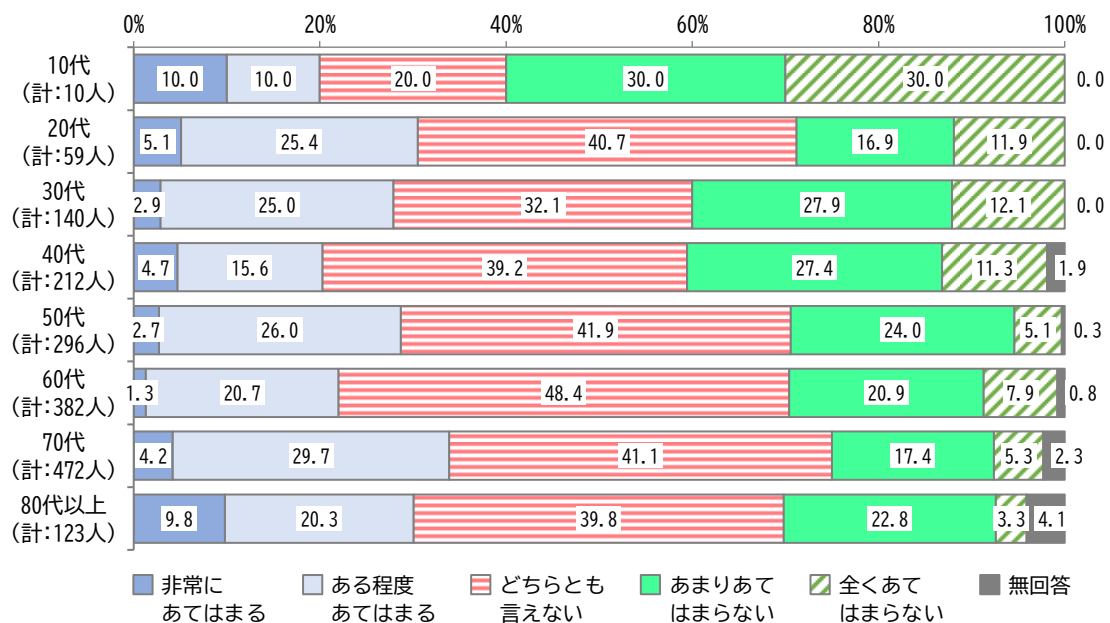
《全体》



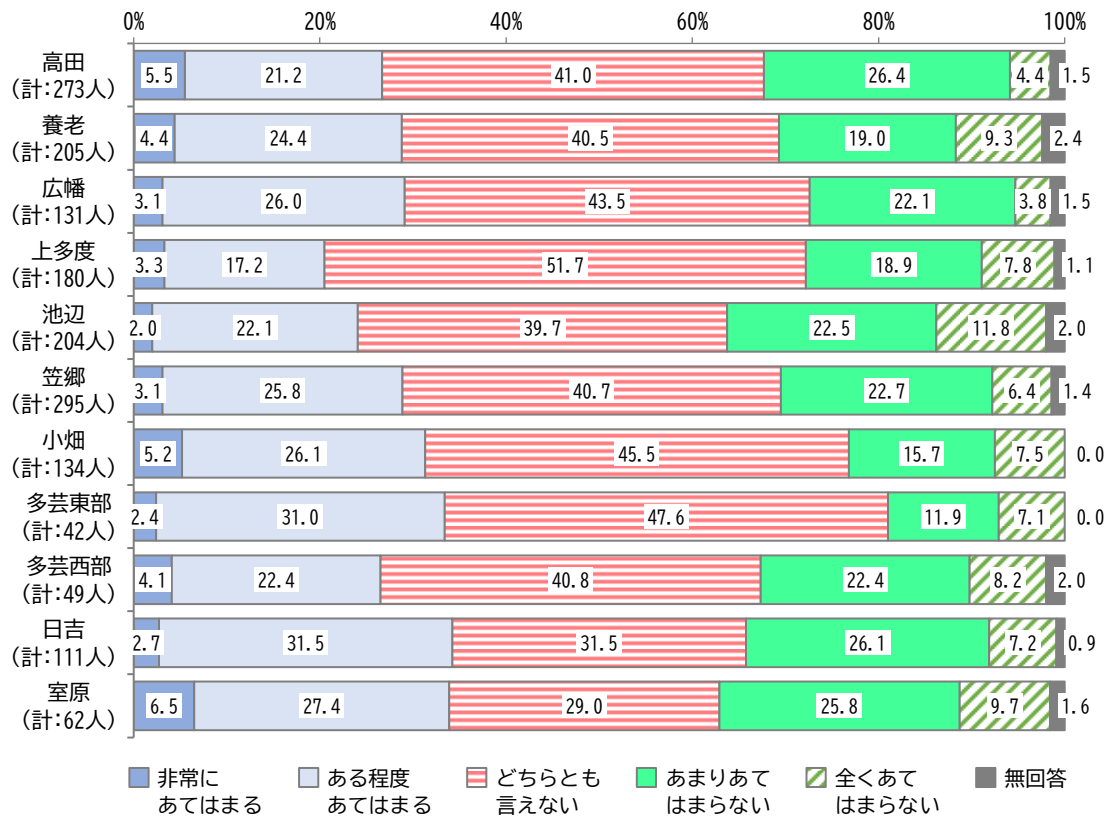
《性別》



《年代別》

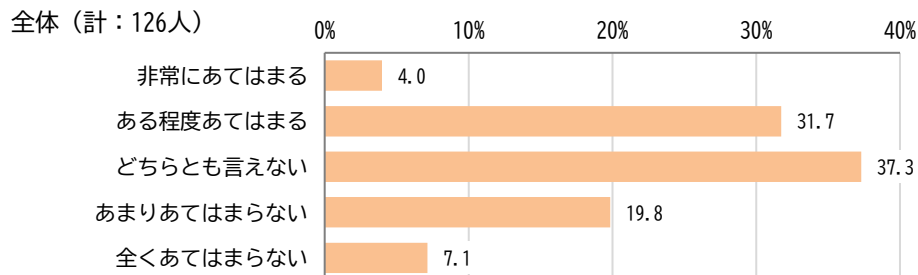


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が41.5%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が23.9%、「あまりあてはまらない」が21.8%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性、女性ともに27.8%となっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「70代」が33.9%と最も高く、次いで「20代」が30.5%、「80代以上」が30.1%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「日吉」が34.2%と最も高く、次いで「室原」が33.9%、「多芸東部」が33.4%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



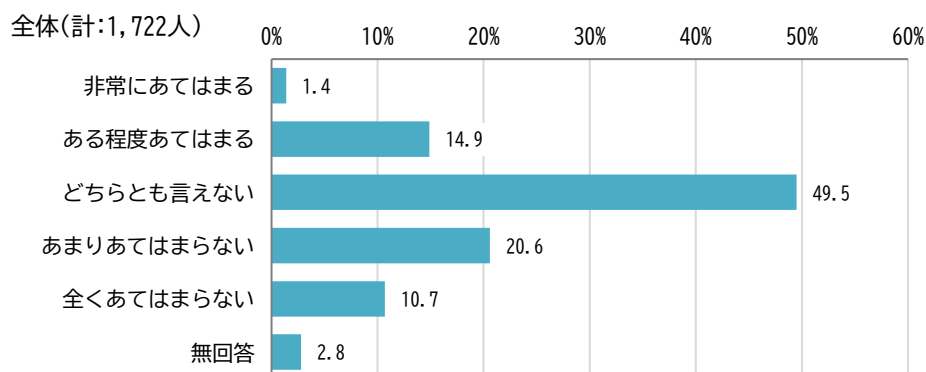
(9) デジタル生活について

①行政サービスのデジタル化が進んでいる

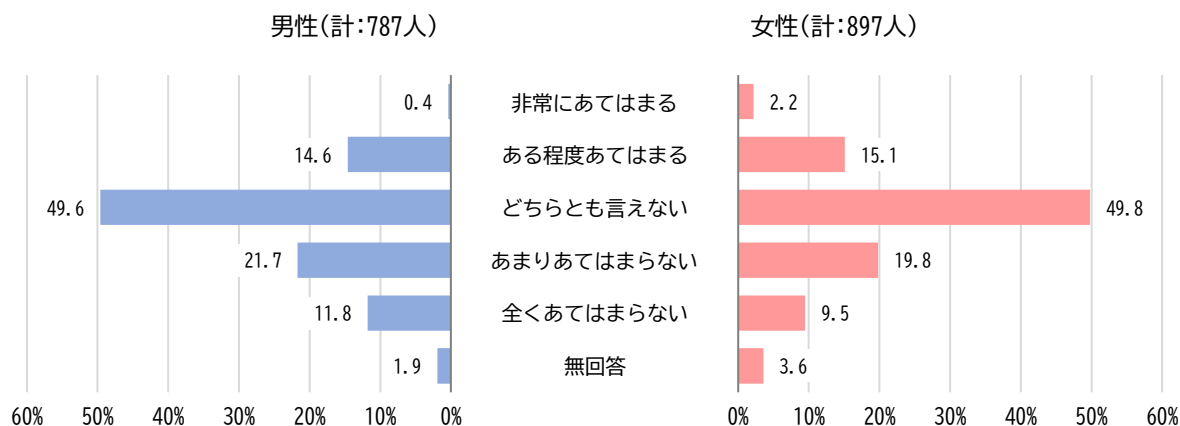
●行政サービスのデジタル化が進んでいると思う人は16.3%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

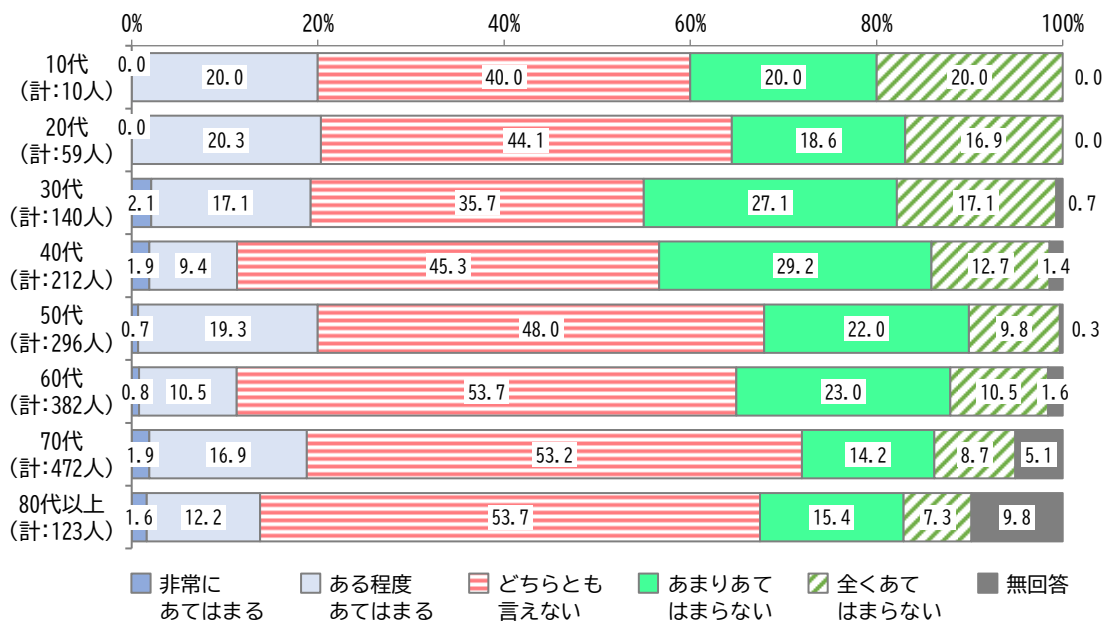
《全体》



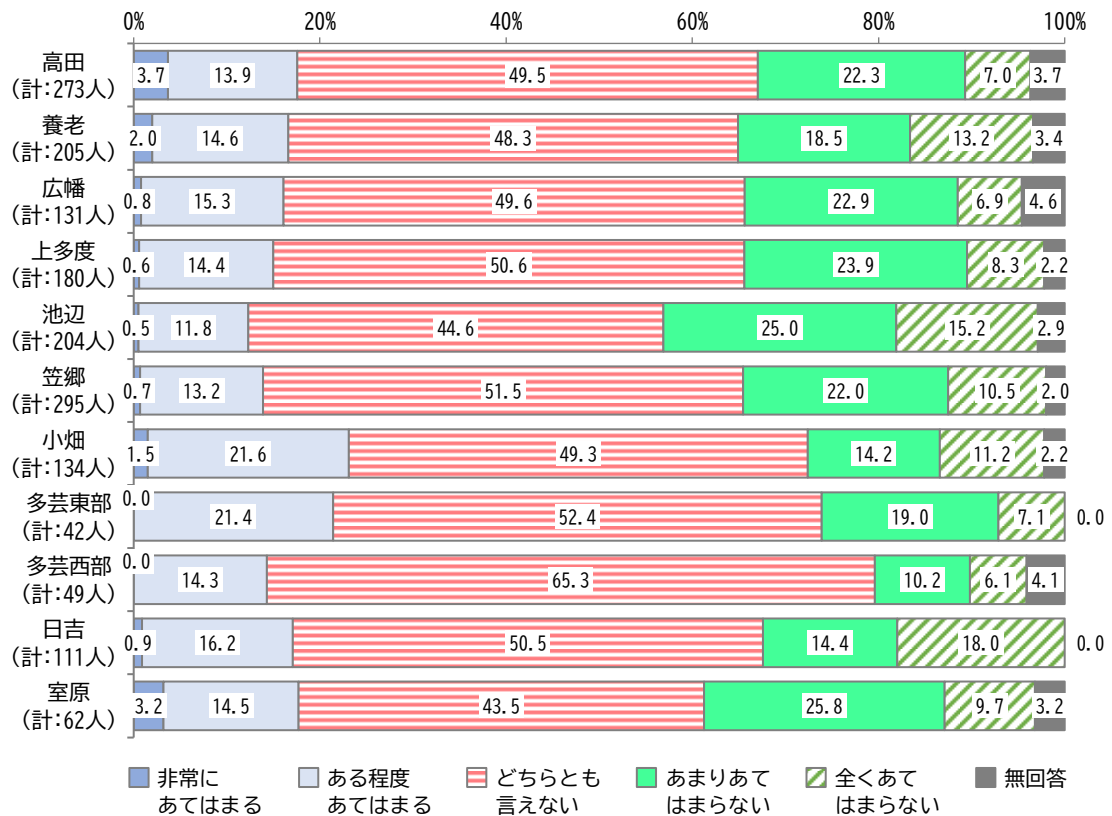
《性別》



《年代別》

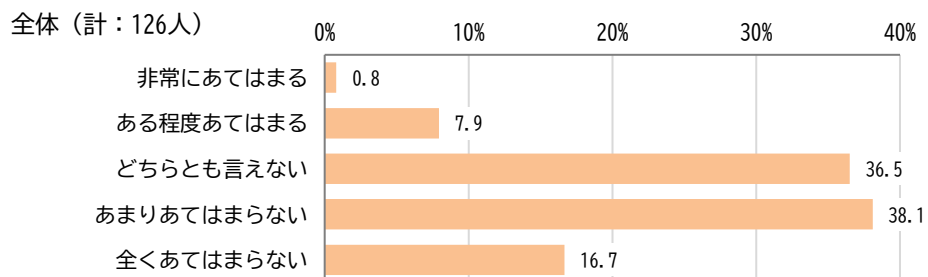


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が49.5%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が20.6%、「ある程度あてはまる」が14.9%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が15.0%、女性が17.3%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「20代」が20.3%と最も高く、次いで「10代」、「50代」がともに20.0%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「小畑」が23.1%と最も高く、次いで「多芸東部」が21.4%、「室原」が17.7%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

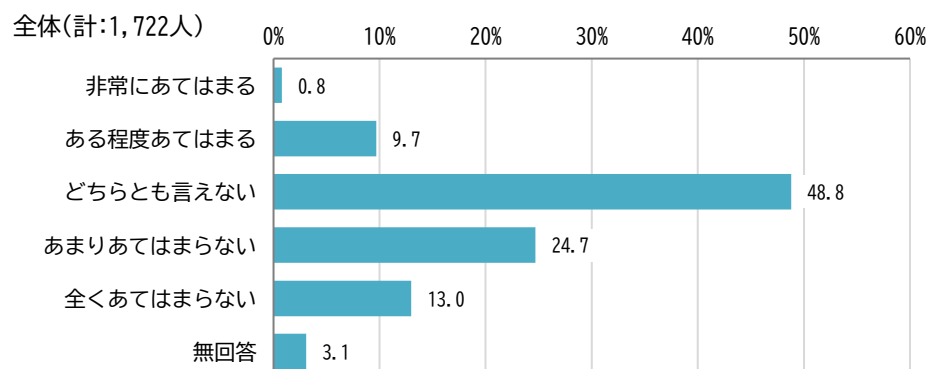


②仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい

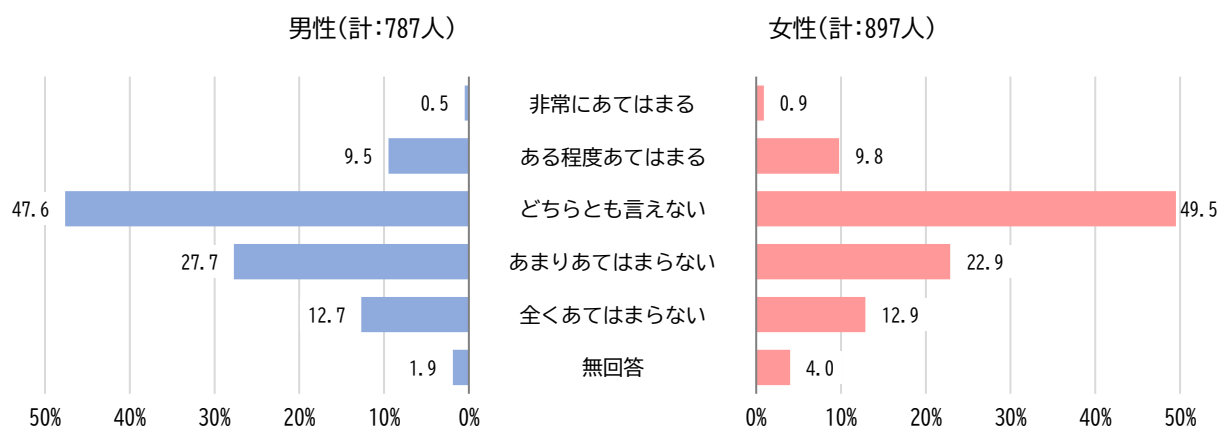
●仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすいと思う人は10.5%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

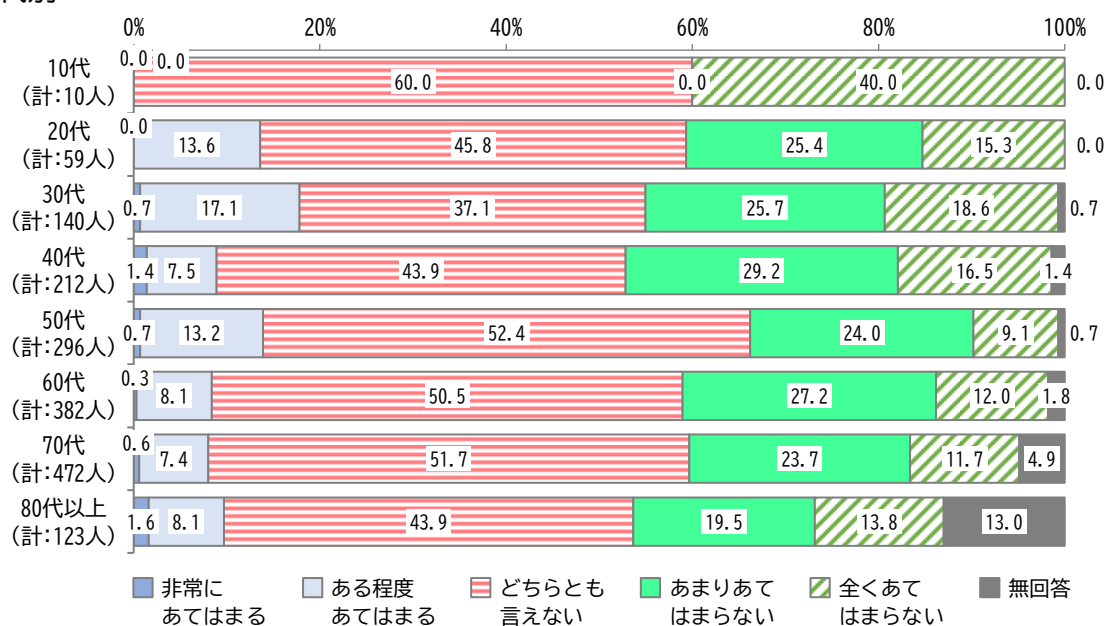
《全体》



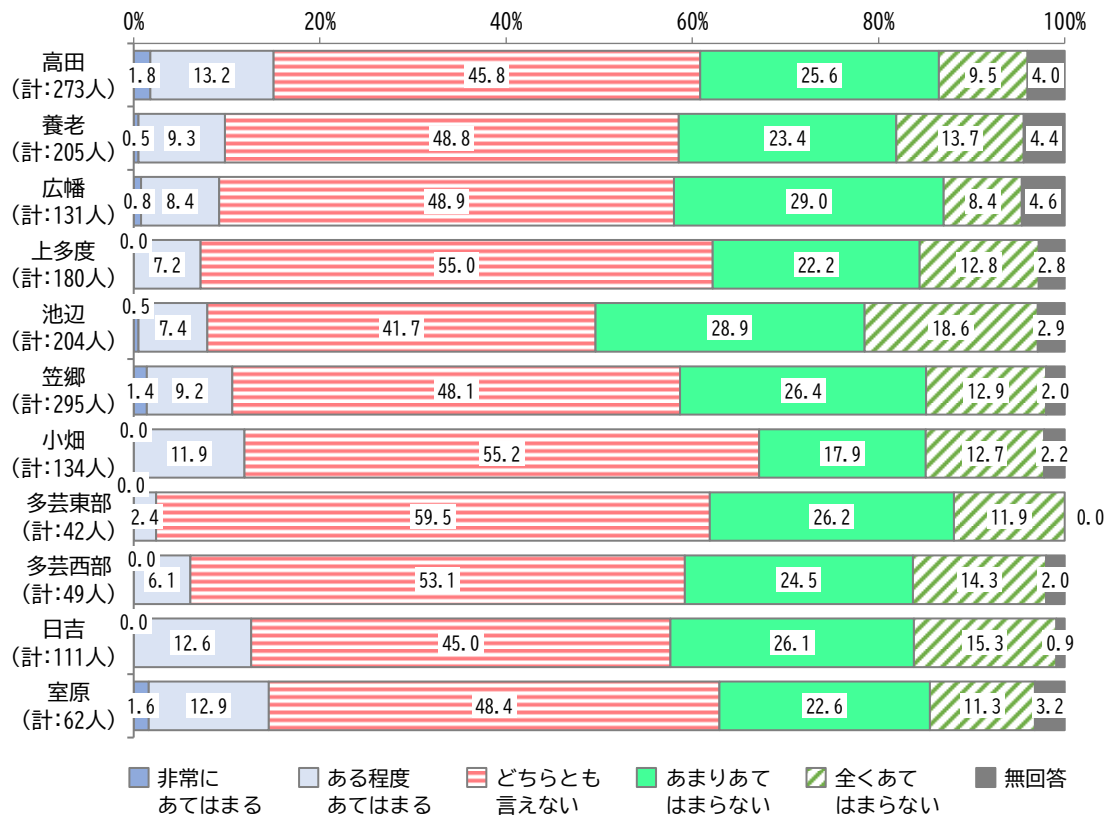
《性別》



《年代別》

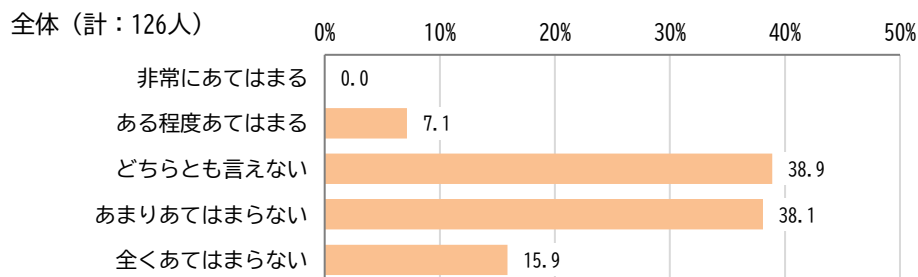


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が48.8%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が24.7%、「全くあてはまらない」が13.0%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が10.0%、女性が10.7%で、やや女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「30代」が17.8%と最も高く、次いで「50代」が13.9%、「20代」が13.6%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「高田」が15.0%と最も高く、次いで「室原」が14.5%、「日吉」が12.6%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



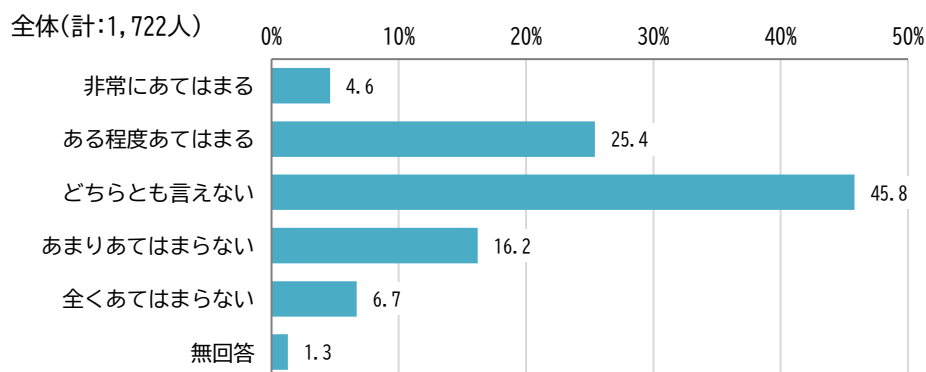
(10) 公共空間について

①地域の雰囲気は、自分にとって心地よい

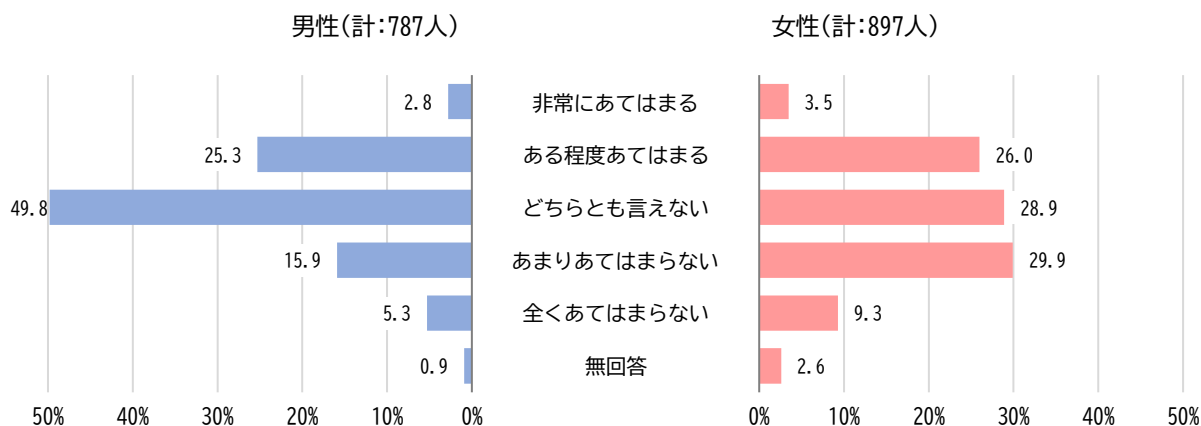
●地域の雰囲気は、自分にとって心地よいと思う人は 30.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

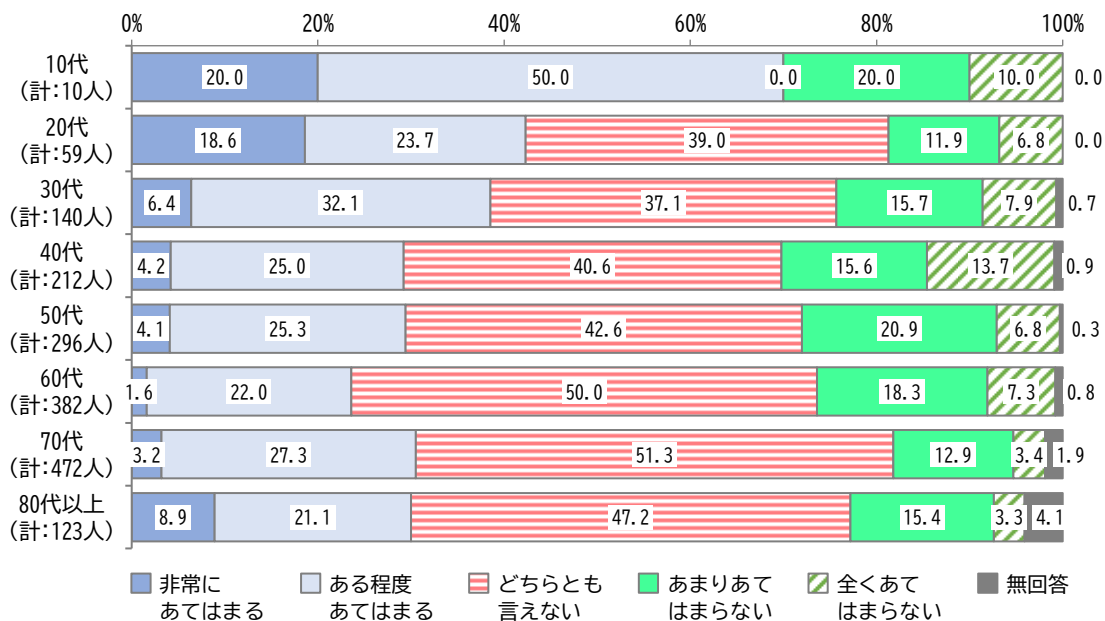
≪全体≫



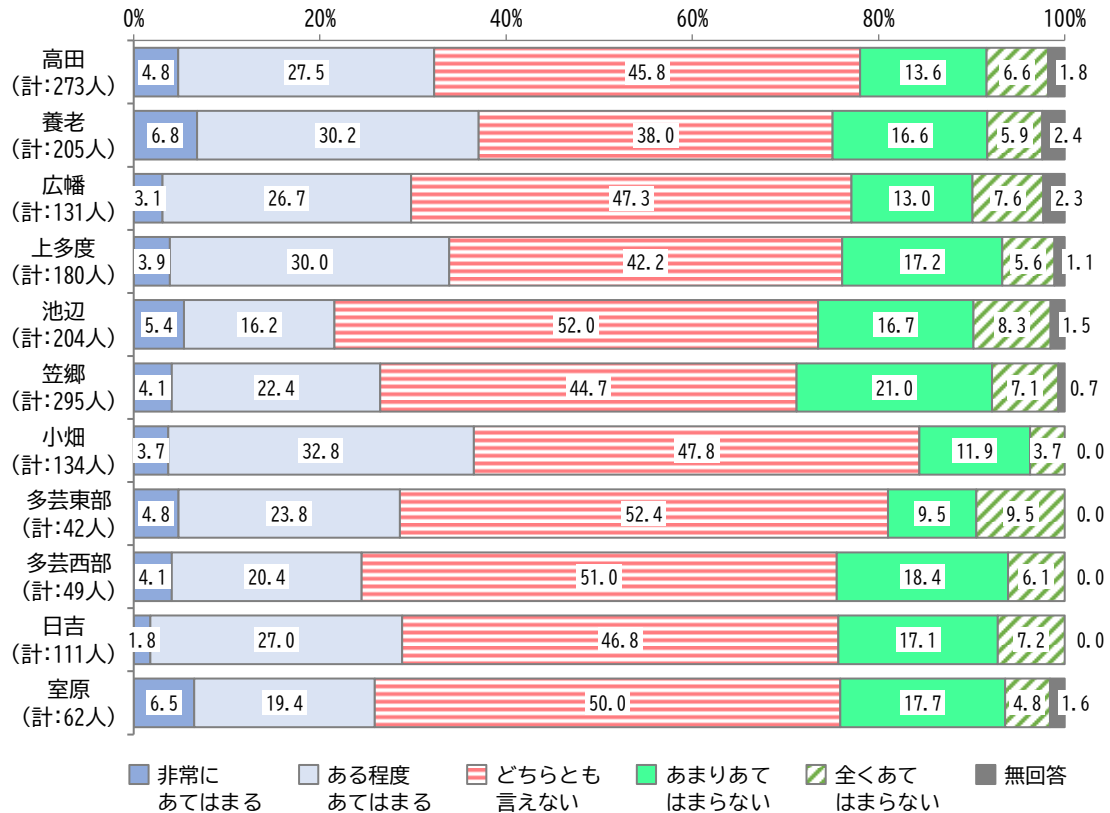
≪性別≫



≪年代別≫

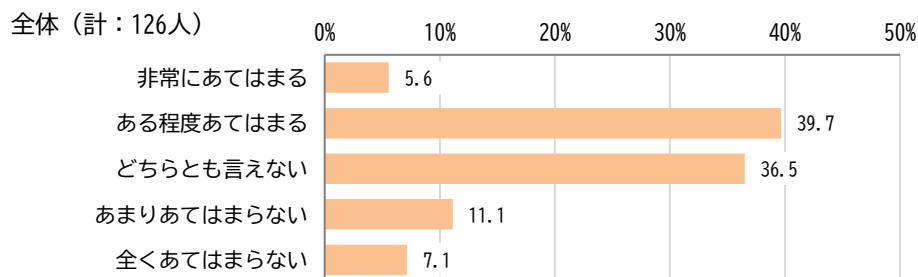


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が45.8%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が25.4%、「あまりあてはまらない」が16.2%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が28.1%、女性が29.5%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が70.0%と最も高く、次いで「20代」が42.3%、「30代」が38.5%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「養老」が37.0%と最も高く、次いで「小畑」が36.5%、「上多度」が33.9%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

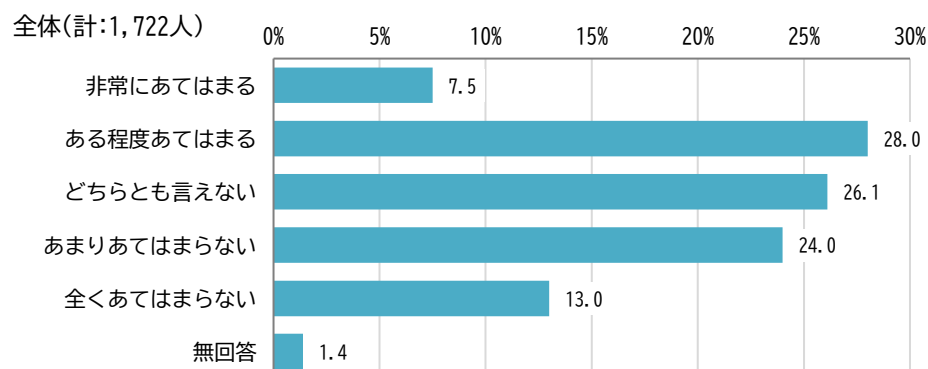


②まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある

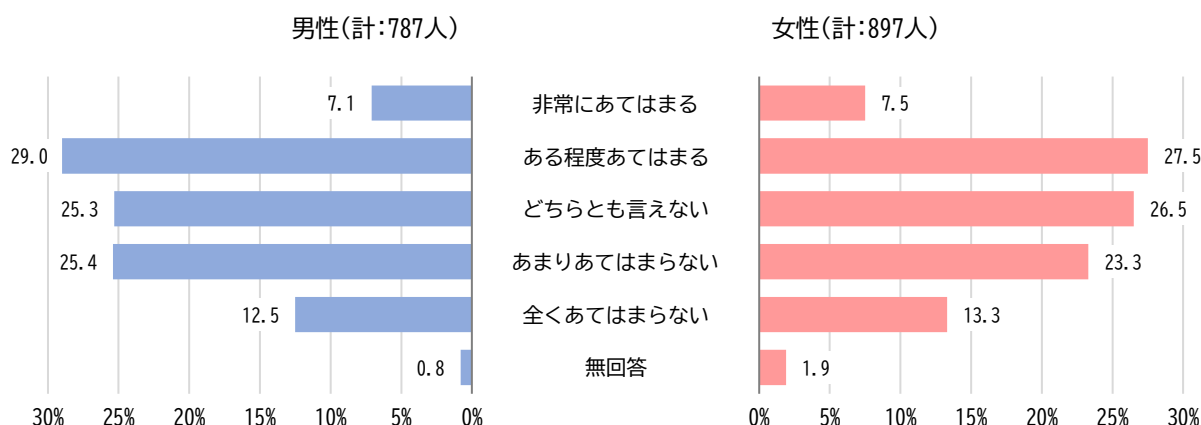
●まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所があると思う人は35.5%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

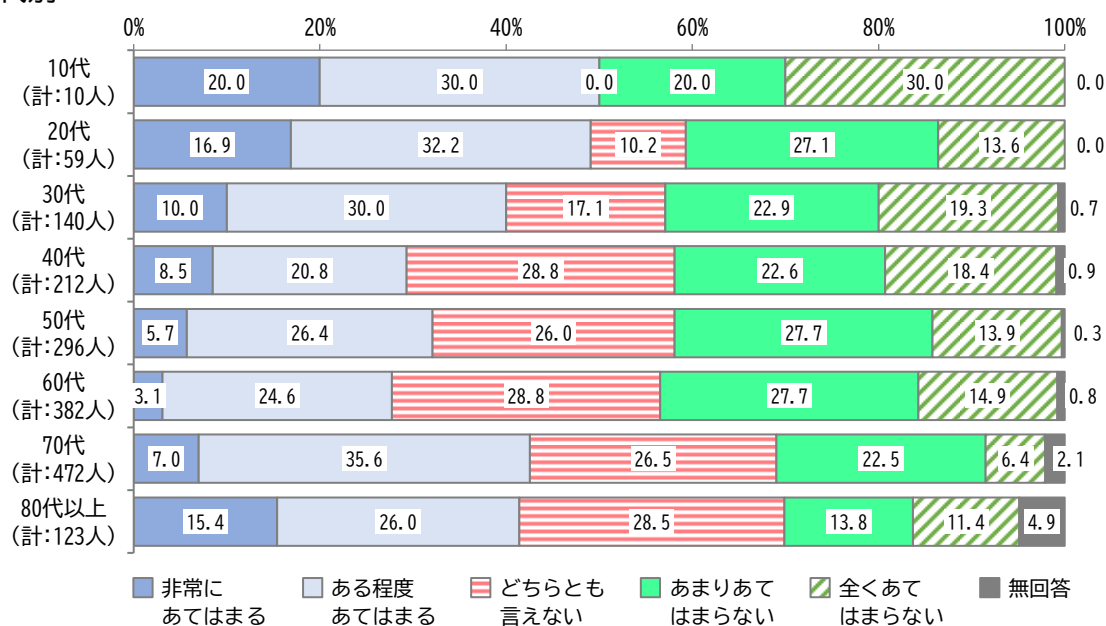
《全体》



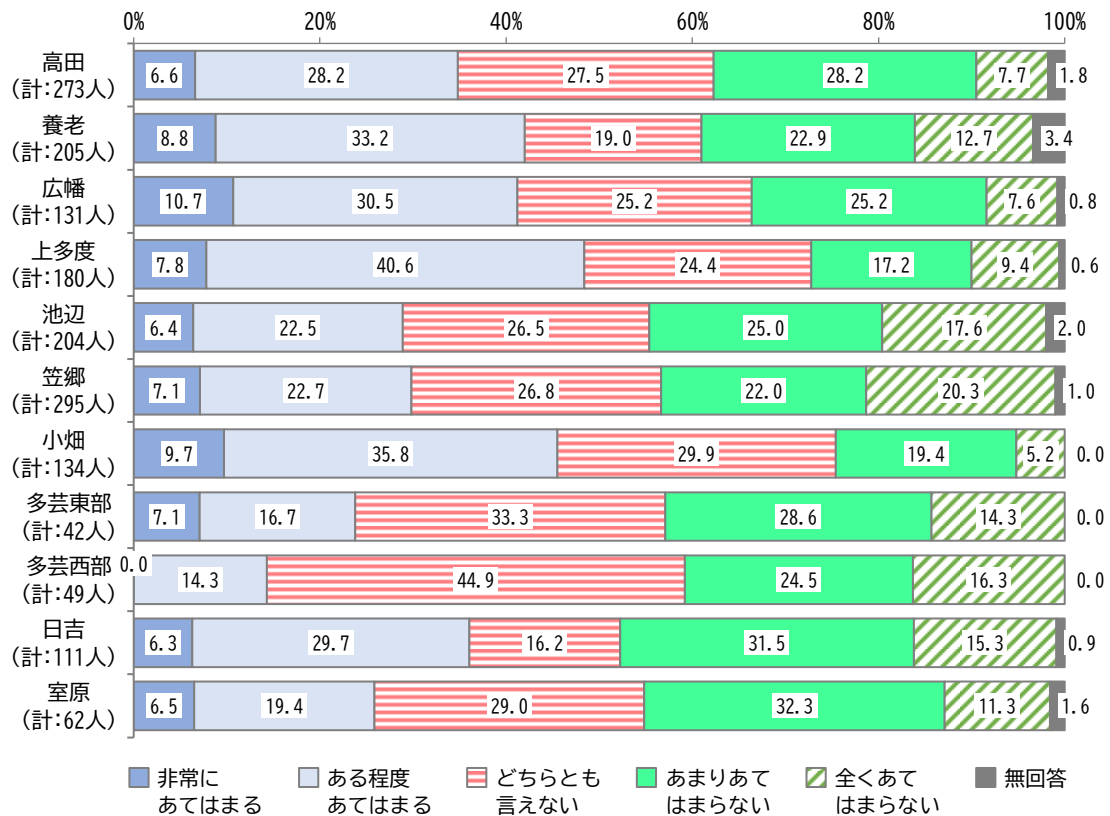
《性別》



《年代別》

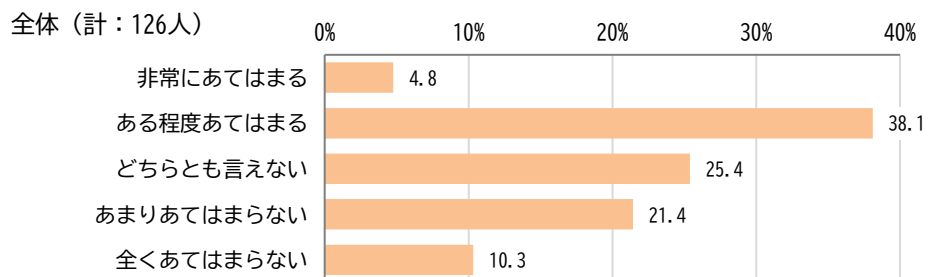


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が28.0%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が26.1%、「あまりあてはまらない」が24.0%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が36.1%、女性が35.0%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が50.0%と最も高く、次いで「20代」が49.1%、「70代」が42.6%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「上多度」が48.4%と最も高く、次いで「小畑」が45.5%、「養老」が42.0%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



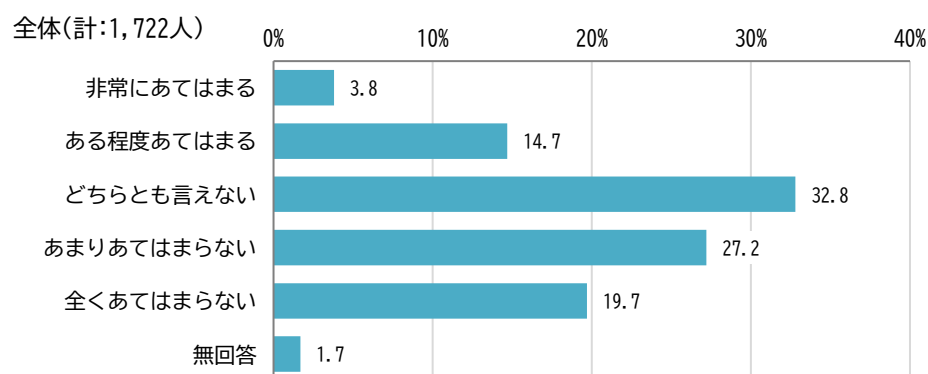
(11) 都市景観について

①自慢できる都市景観がある

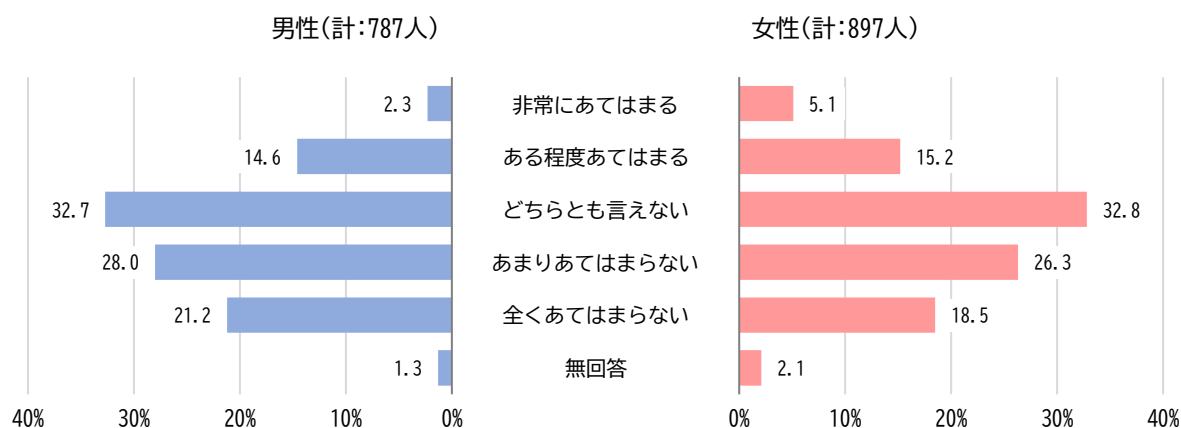
●自慢できる都市景観があると思う人は 18.5%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

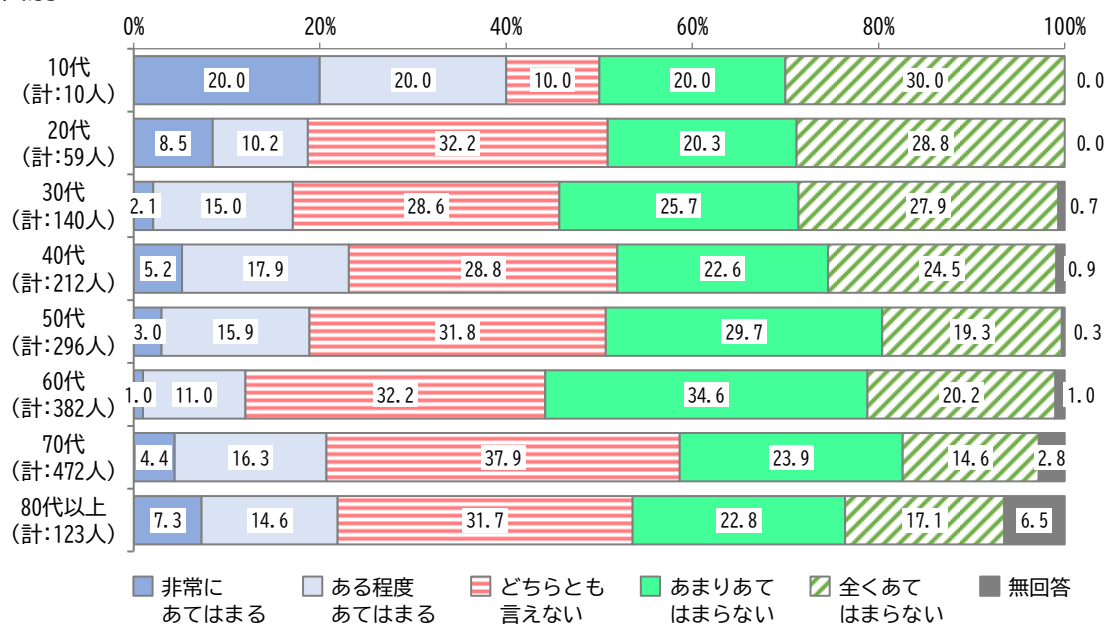
《全体》



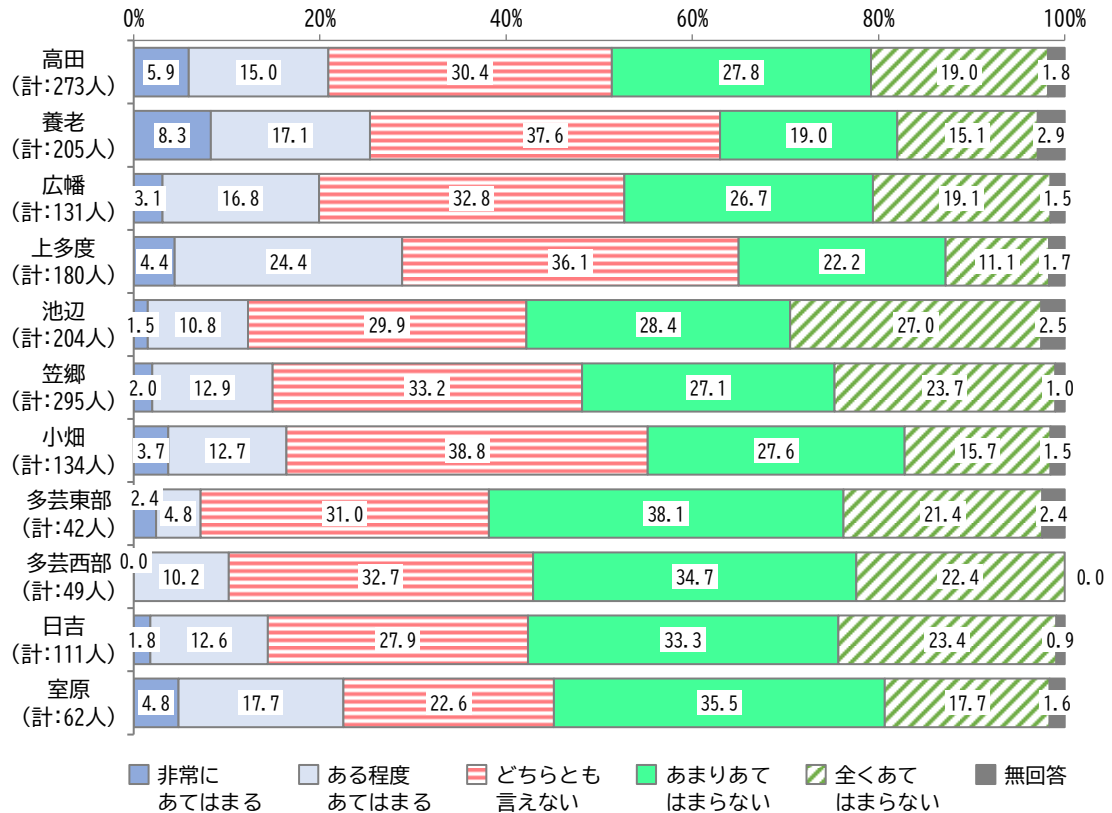
《性別》



《年代別》

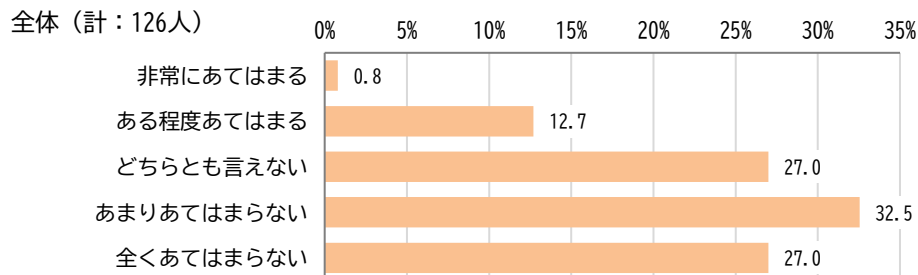


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が32.8%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が27.2%、「全くあてはまらない」が19.7%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が16.9%、女性が20.3%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が40.0%と最も高く、次いで「40代」が23.1%、「80代以上」が21.9%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「上多度」が28.8%と最も高く、次いで「養老」が25.4%、「室原」が22.5%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



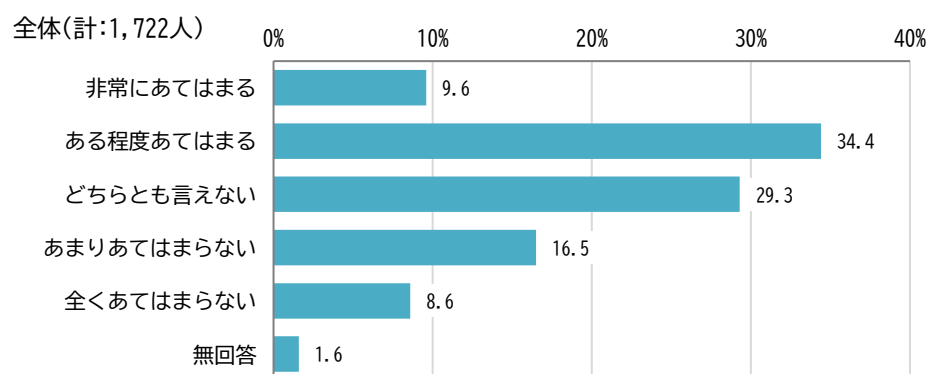
(12) 自然景観について

①自慢できる自然景観がある

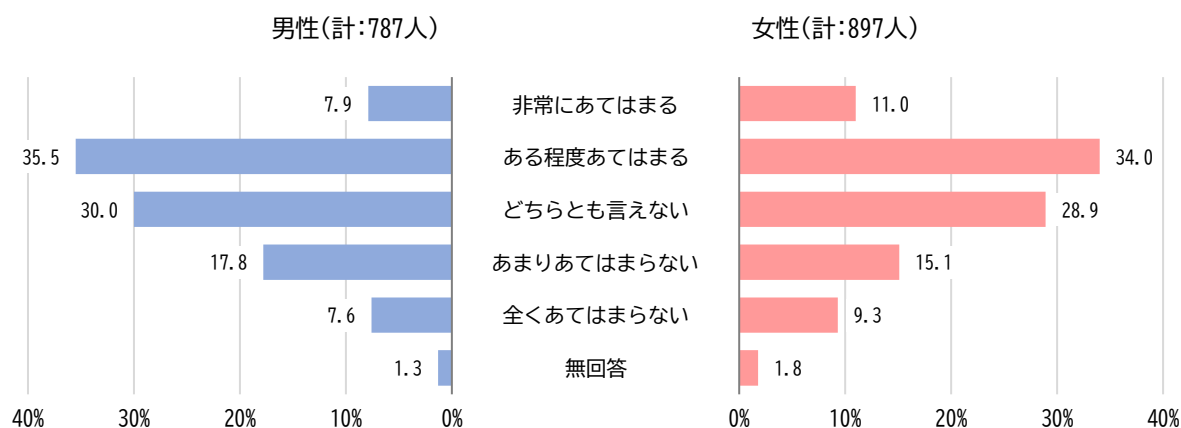
●自慢できる自然景観があると思う人は 44.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

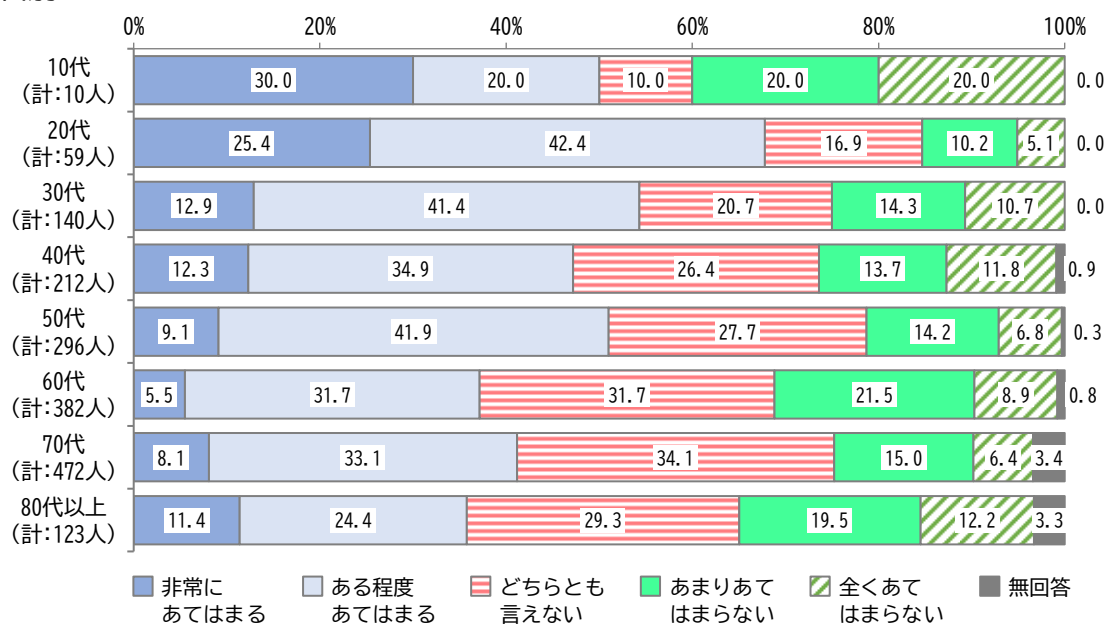
《全体》



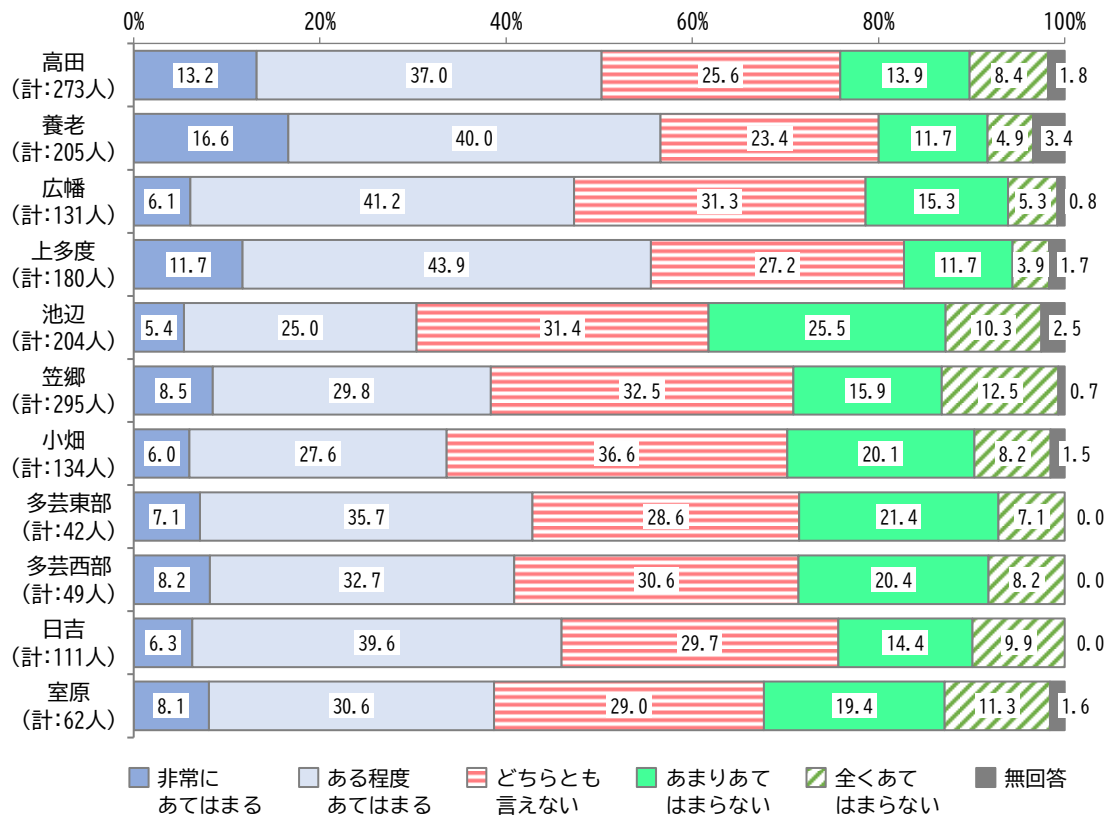
《性別》



《年代別》

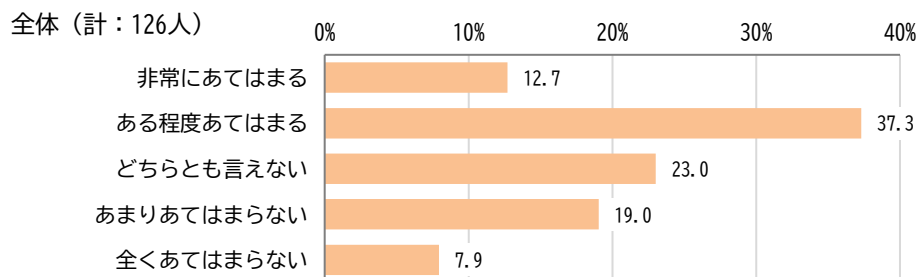


＜地域別＞



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が 34.4%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 29.3%、「あまりあてはまらない」が 16.5%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 43.4%、女性が 45.0%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「20代」が 67.8%と最も高く、次いで「30代」が 54.3%、「50代」が 51.0%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「養老」が 56.6%と最も高く、次いで「上多度」が 55.6%、「高田」が 50.2%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



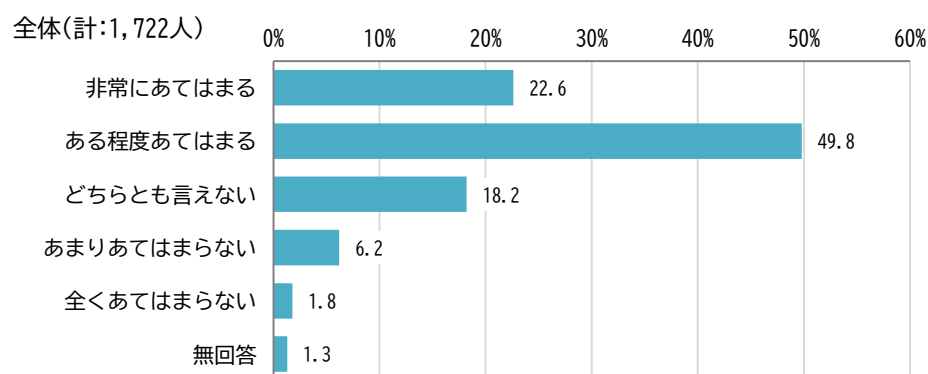
(13) 自然の恵みについて

①身近に自然を感じることができる

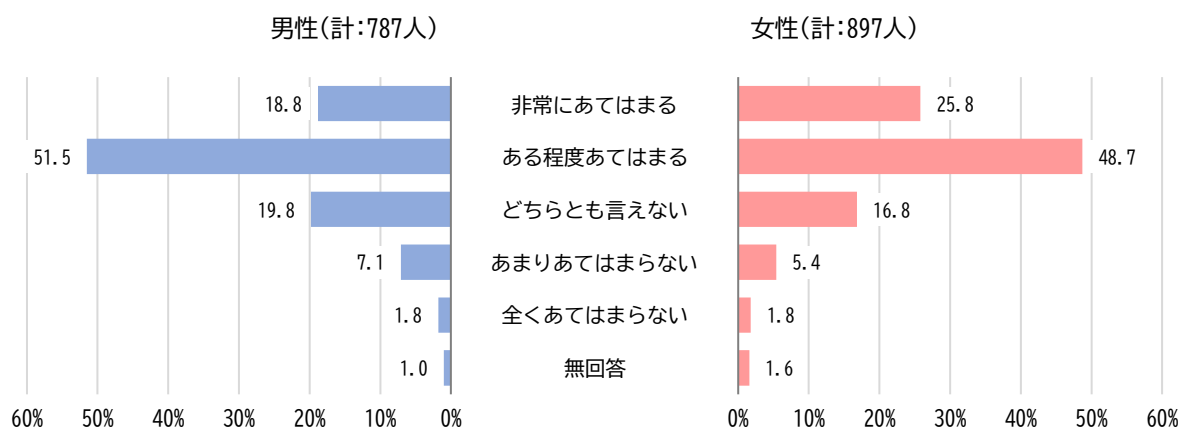
●身近に自然を感じることができると思う人は 72.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

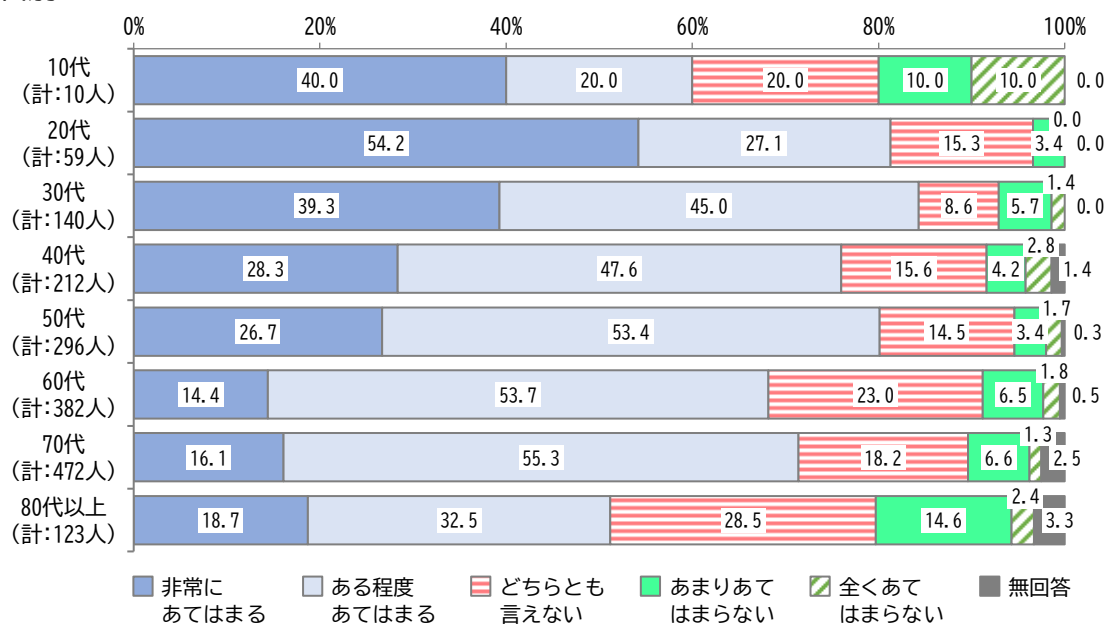
《全体》



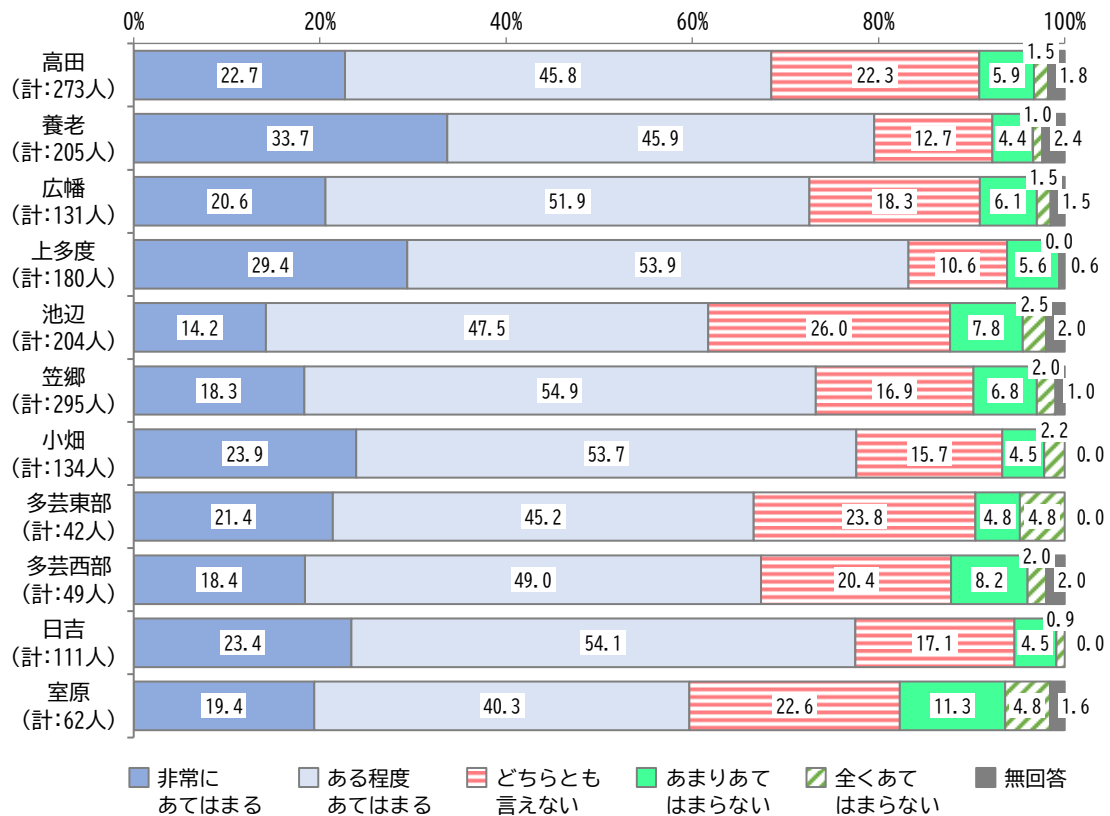
《性別》



《年代別》

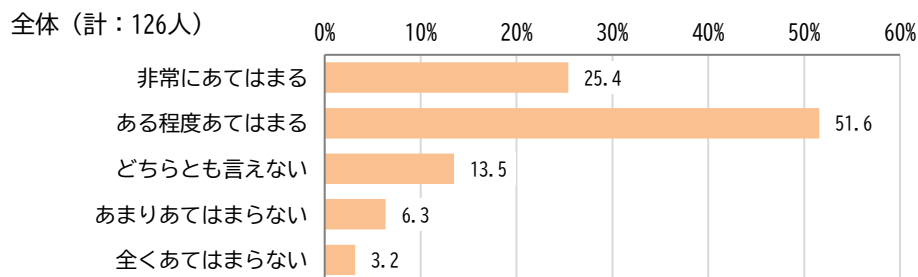


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が49.8%と最も高く、次いで「非常にあてはまる」が22.6%、「どちらとも言えない」が18.2%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が70.3%、女性が74.5%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「30代」が84.3%と最も高く、次いで「20代」が81.3%、「50代」が80.1%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「上多度」が83.3%と最も高く、次いで「養老」が79.6%、「小畑」が77.6%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

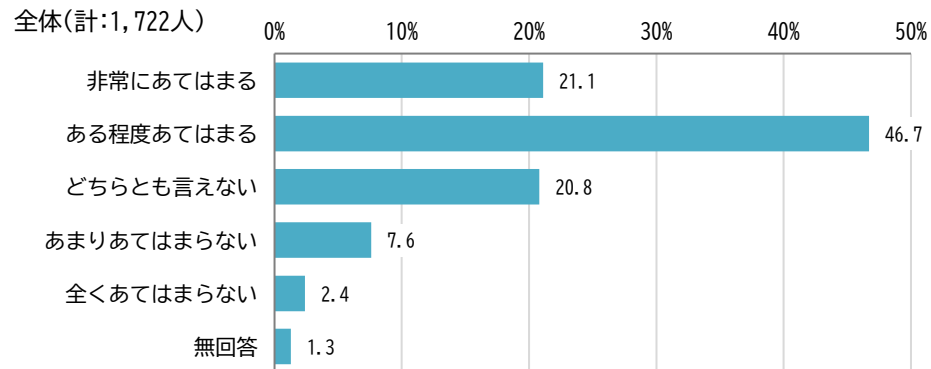


②空気や水は澄んでいてきれいだと感じる

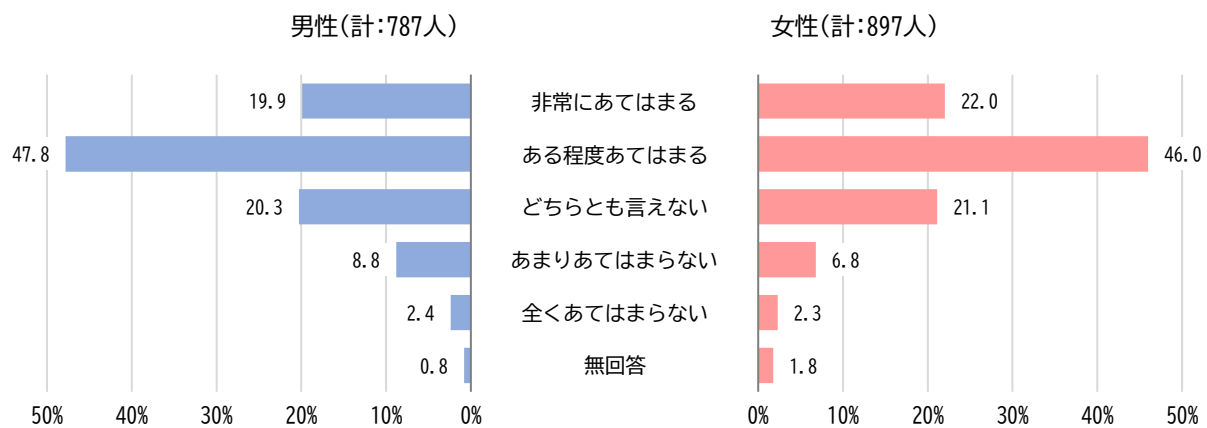
●空気や水は澄んでいてきれいだと感じる人は 67.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

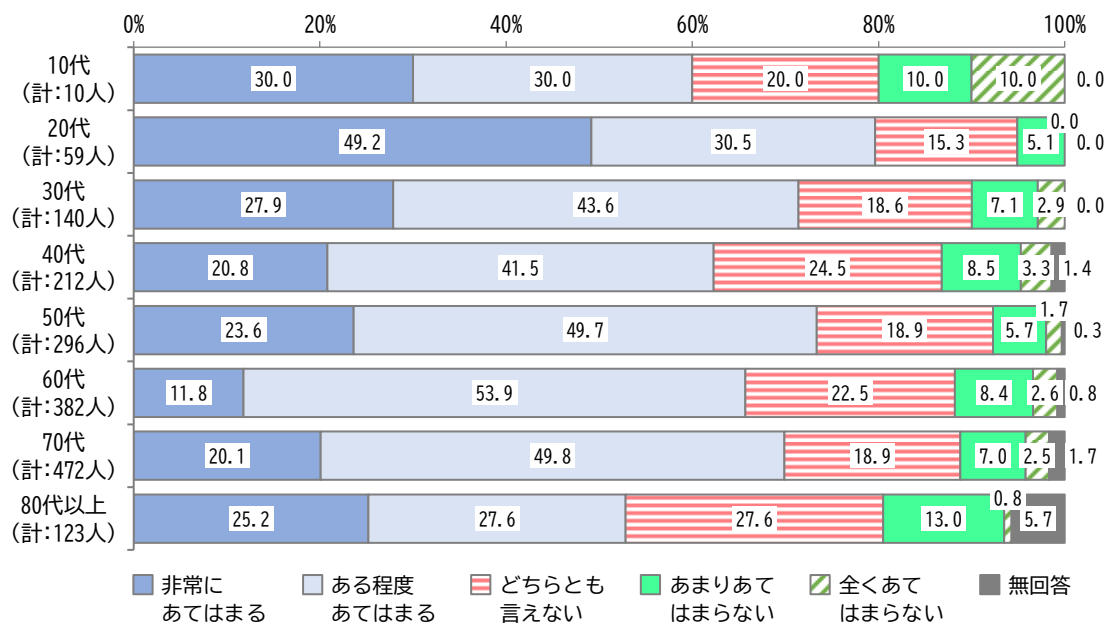
《全体》



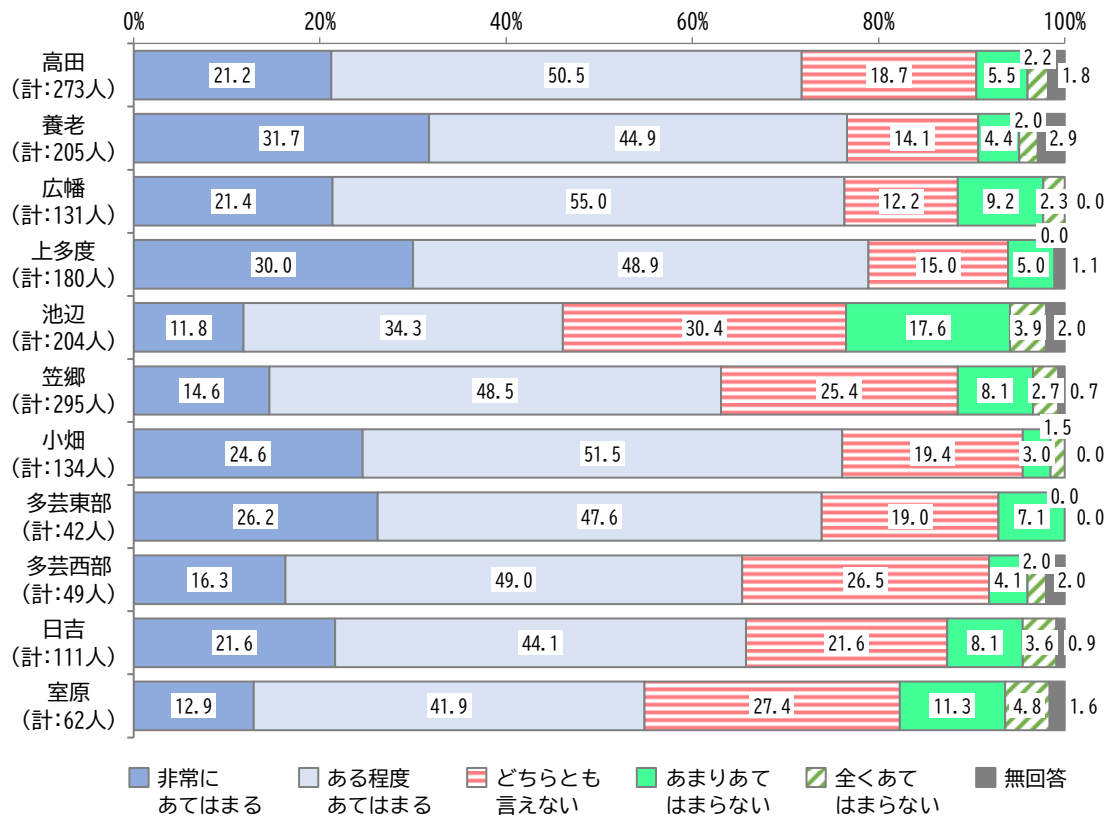
《性別》



《年代別》

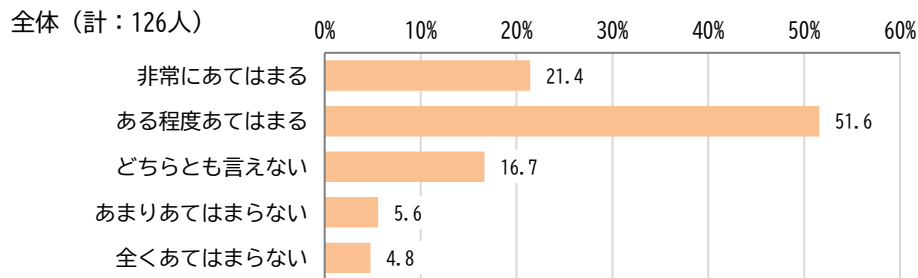


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が46.7%と最も高く、次いで「非常にあてはまる」が21.1%、「どちらとも言えない」が20.8%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が67.7%、女性が68.0%で、やや女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「20代」が79.7%と最も高く、次いで「50代」が73.3%、「30代」が71.5%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「上多度」が78.9%と最も高く、次いで「養老」が76.6%、「広幡」が76.4%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



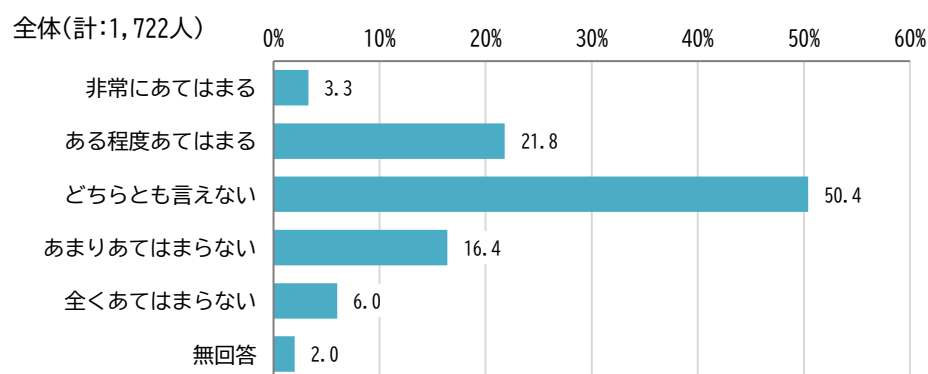
(14) 環境共生について

①リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである

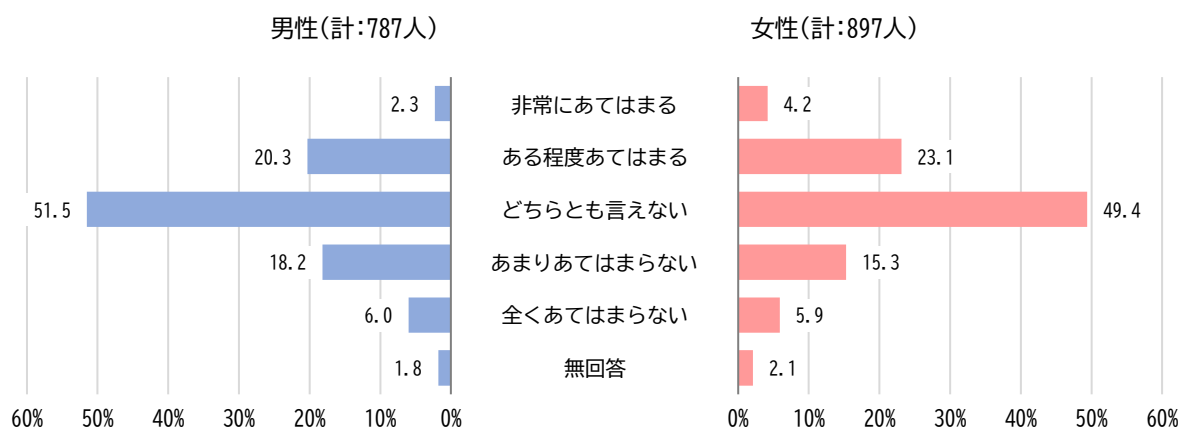
●リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んであると思う人は 25.1%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

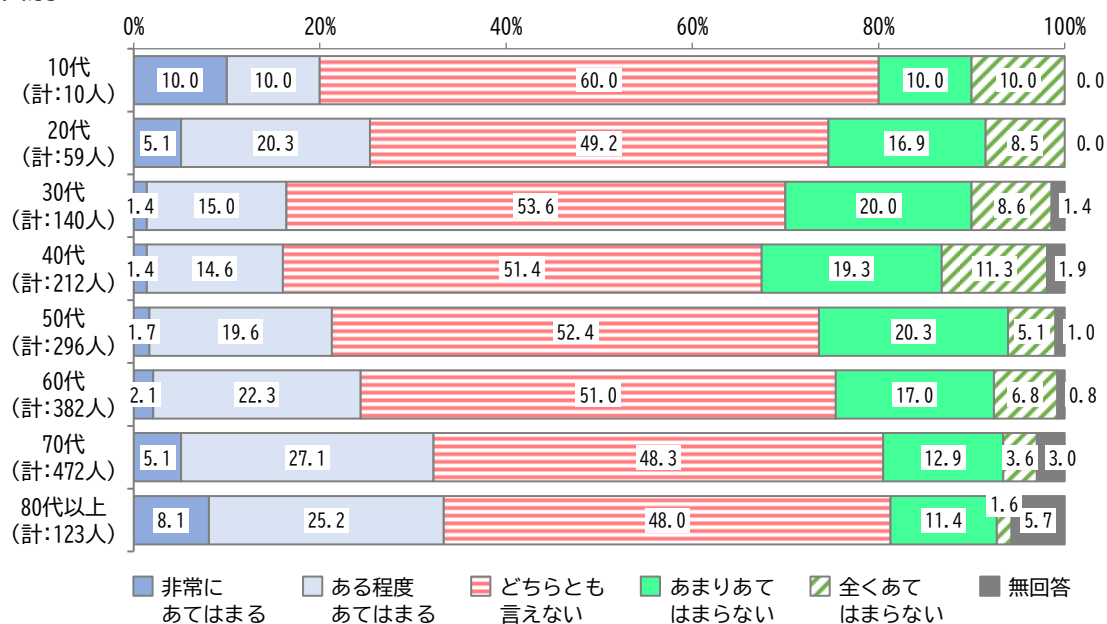
≪全体≫



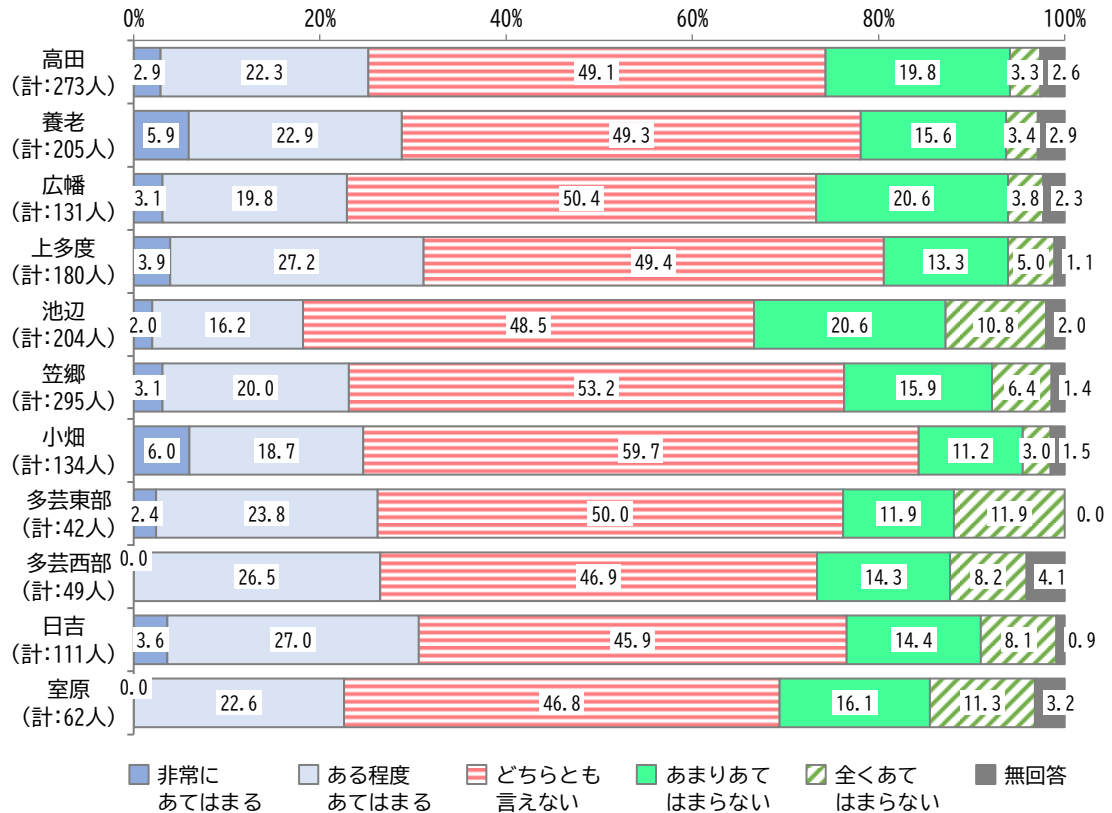
≪性別≫



≪年代別≫

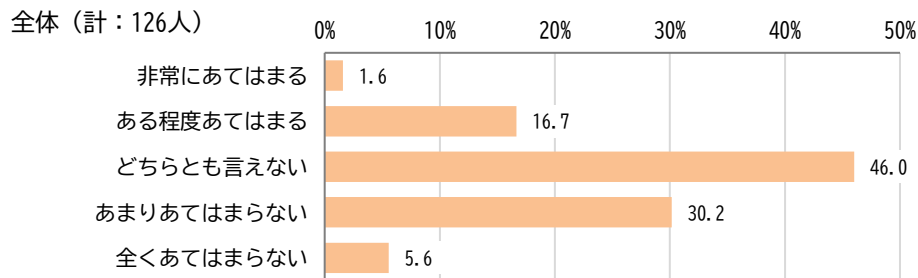


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が50.4%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が21.8%、「あまりあてはまらない」が16.4%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が22.6%、女性が27.3%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80代以上」が33.3%と最も高く、次いで「70代」が32.2%、「20代」が25.4%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「上多度」が31.1%と最も高く、次いで「日吉」が30.6%、「養老」が28.8%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



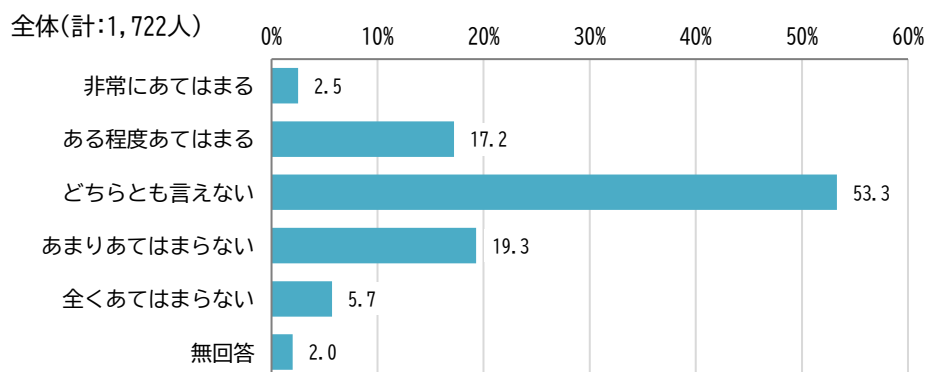
(15) 自然災害について

①防災対策がしっかりしている

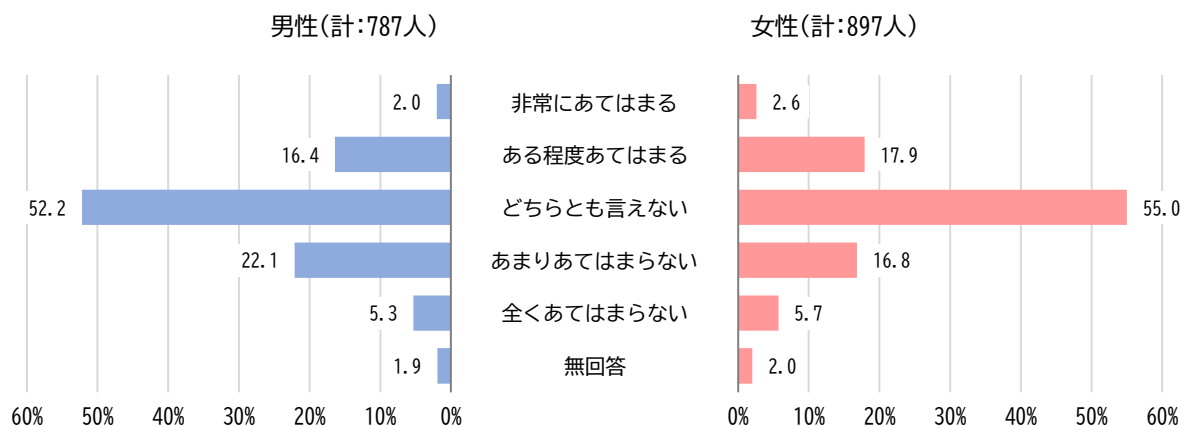
●防災対策がしっかりしていると思う人は19.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

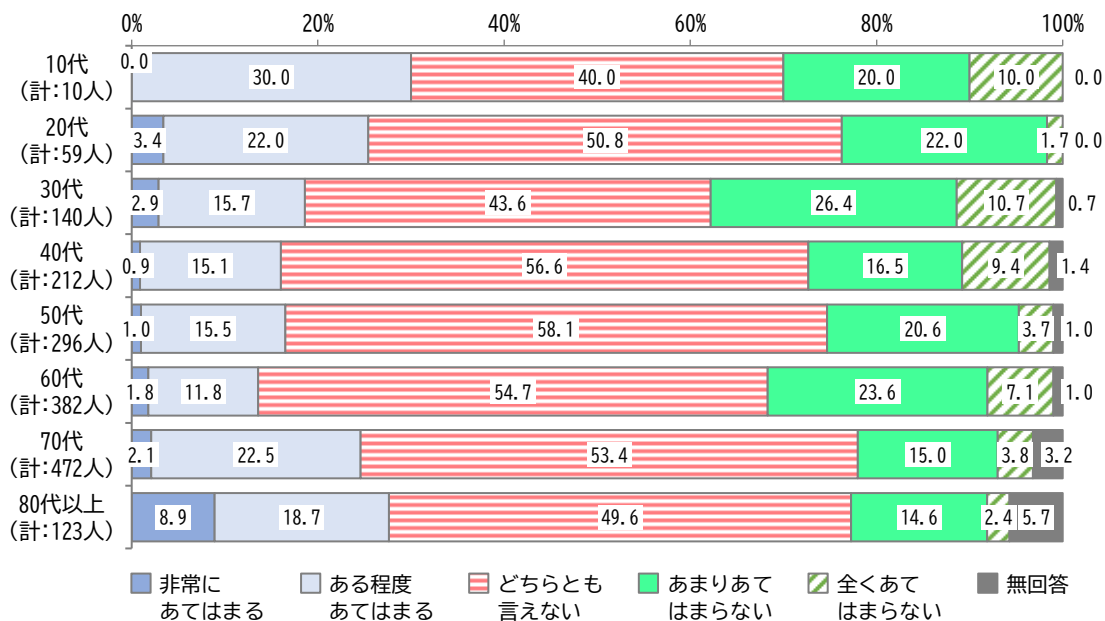
《全体》



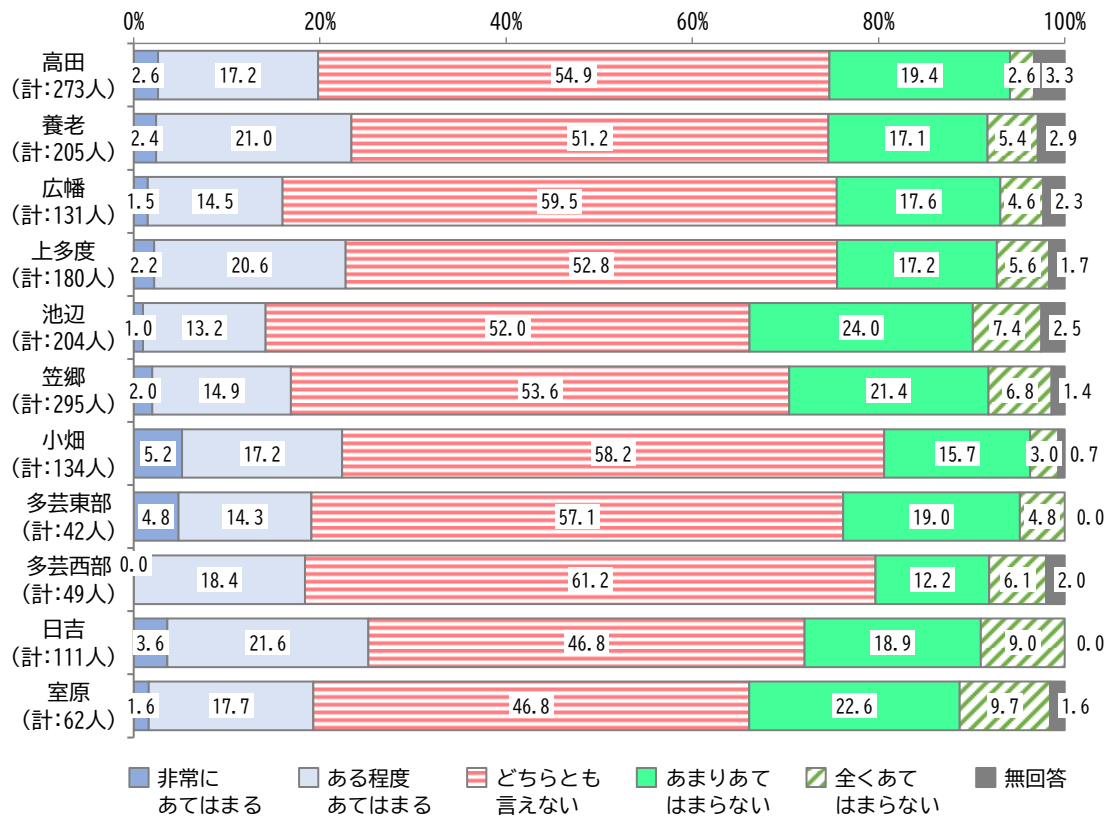
《性別》



《年代別》

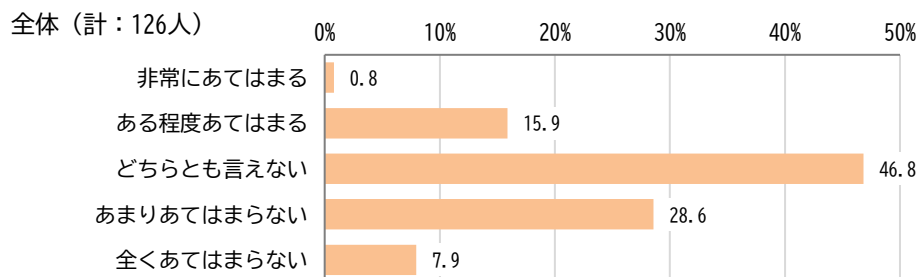


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が 53.3%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が 19.3%、「ある程度あてはまる」が 17.2%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 18.4%、女性が 20.5%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が 30.0%と最も高く、次いで「80代以上」が 27.6%、「20代」が 25.4%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「日吉」が 25.2%と最も高く、次いで「養老」が 23.4%、「上多度」が 22.8%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



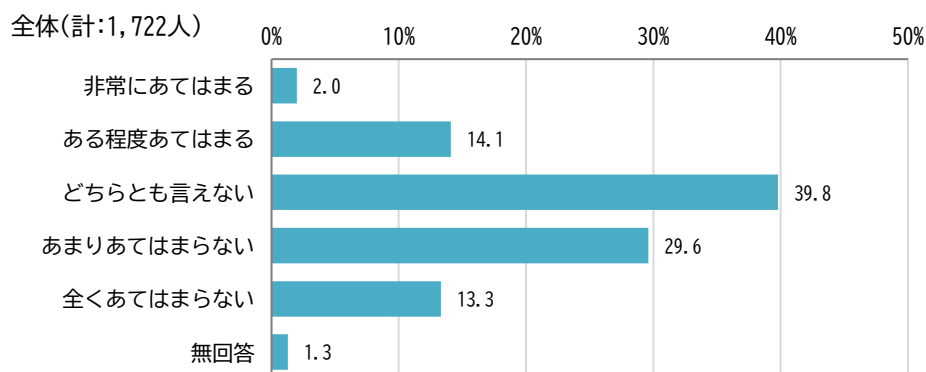
(16) 事故・犯罪について

①防犯対策（交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい

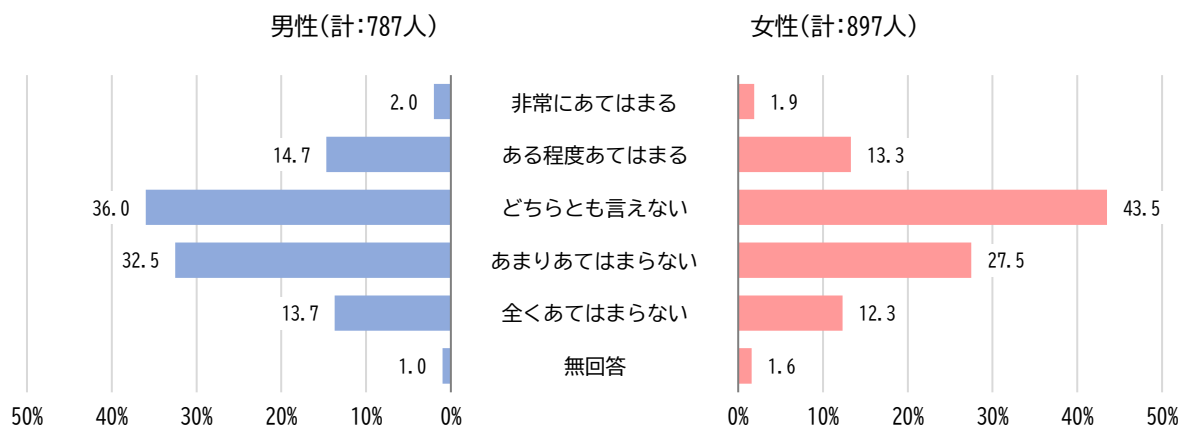
●防犯対策が整っており、治安がよいと思う人は16.1%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

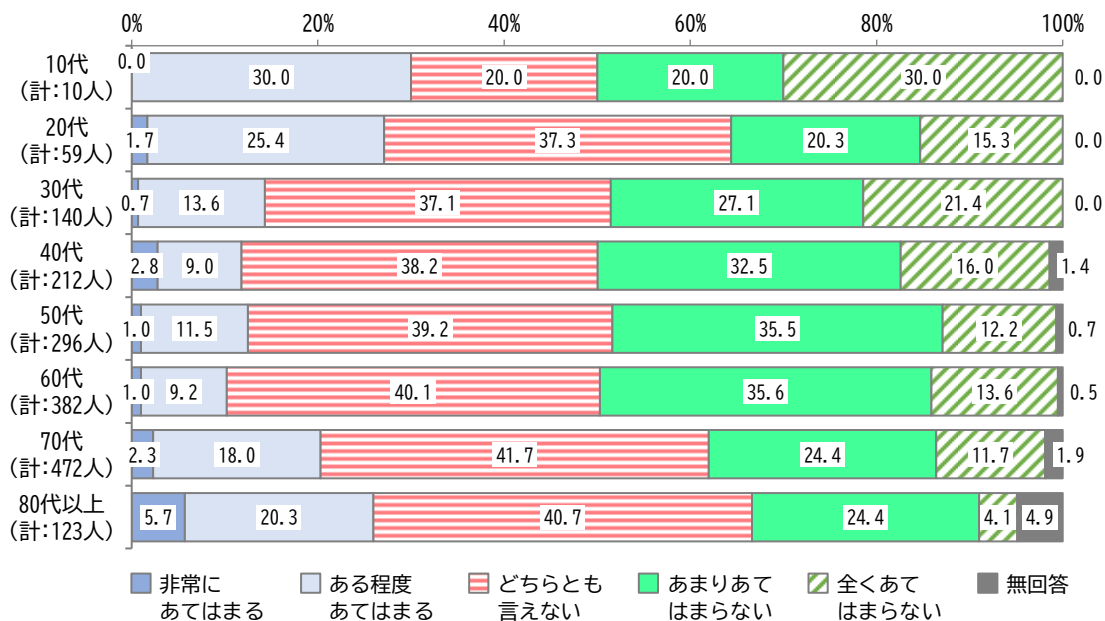
《全体》



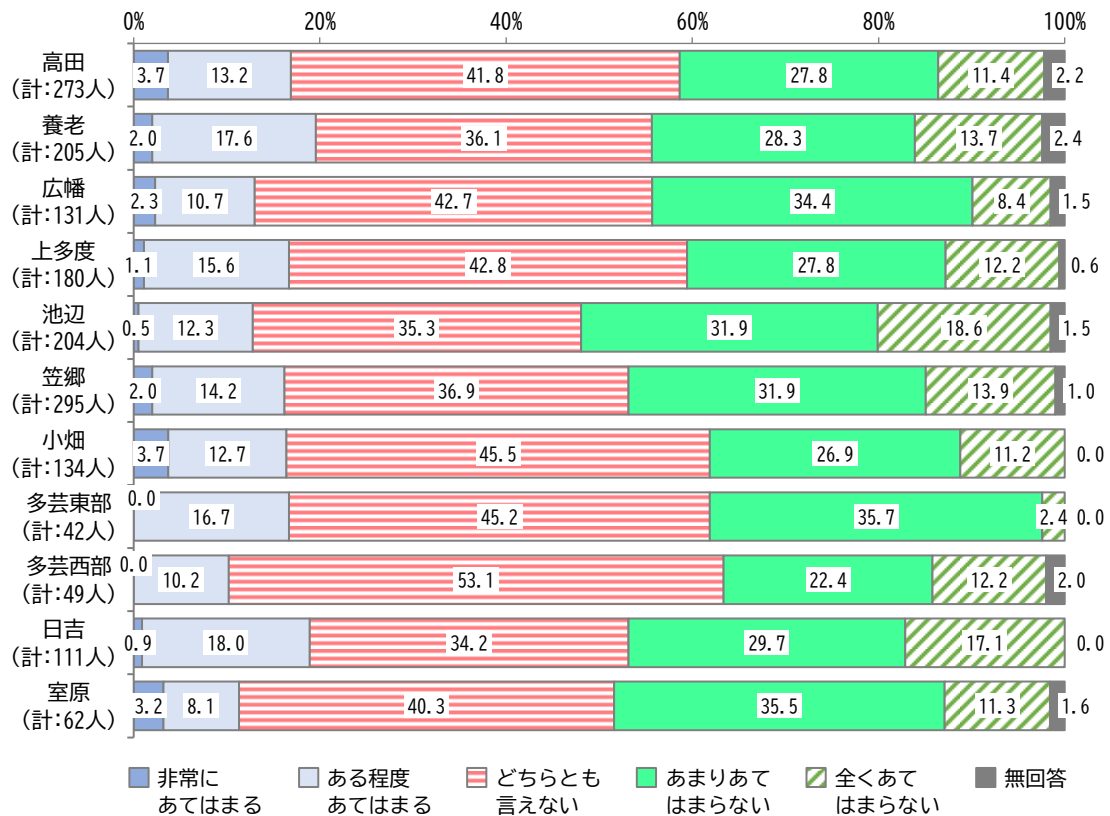
《性別》



《年代別》

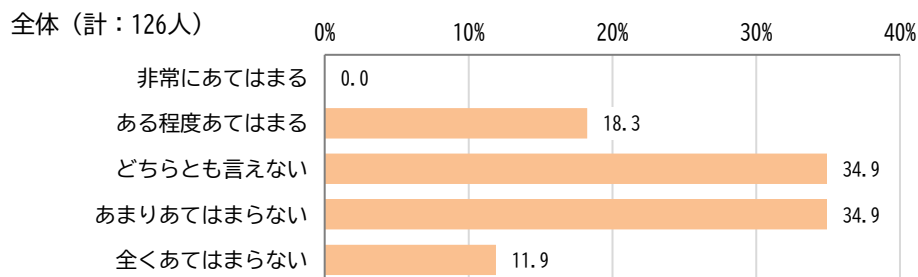


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が 39.8%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が 29.6%、「ある程度あてはまる」が 14.1%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 16.7%、女性が 15.2%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が 30.0%と最も高く、次いで「20代」が 27.1%、「80代以上」が 26.0%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「養老」が 19.6%と最も高く、次いで「日吉」が 18.9%、「高田」が 16.9%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

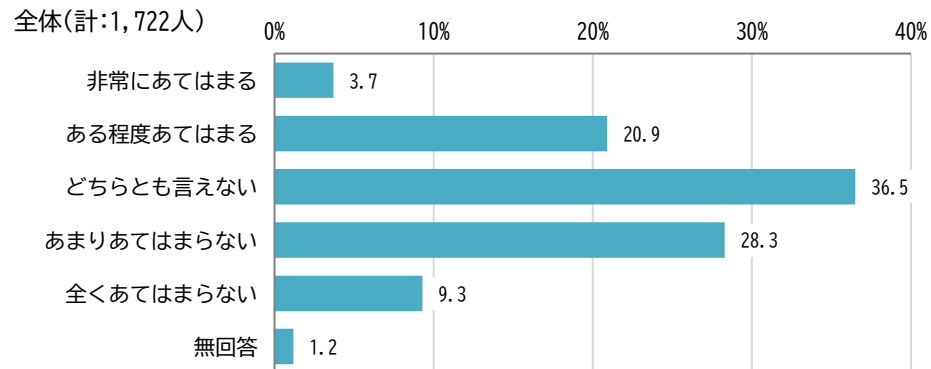


②歩道や信号が整備されていて安心である

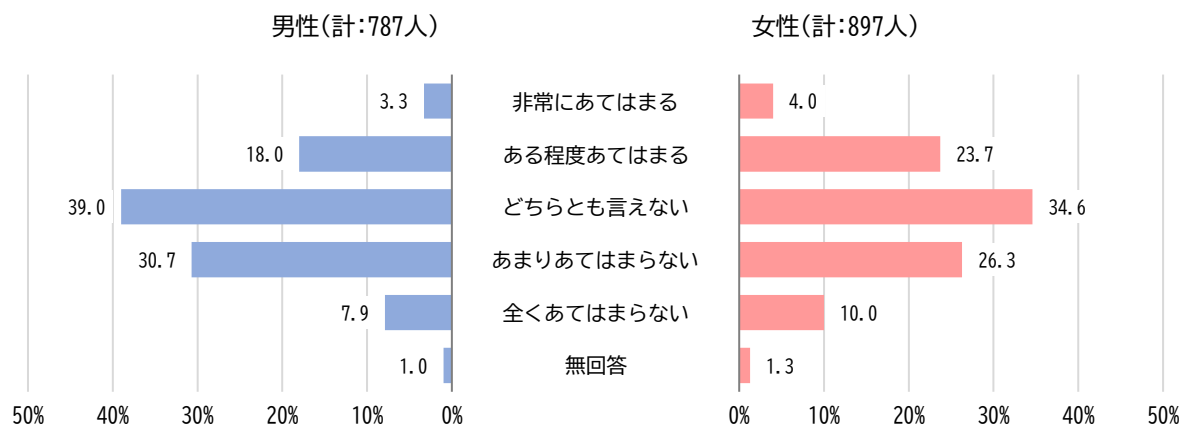
●歩道や信号が整備されていて安心であると思う人は24.6%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

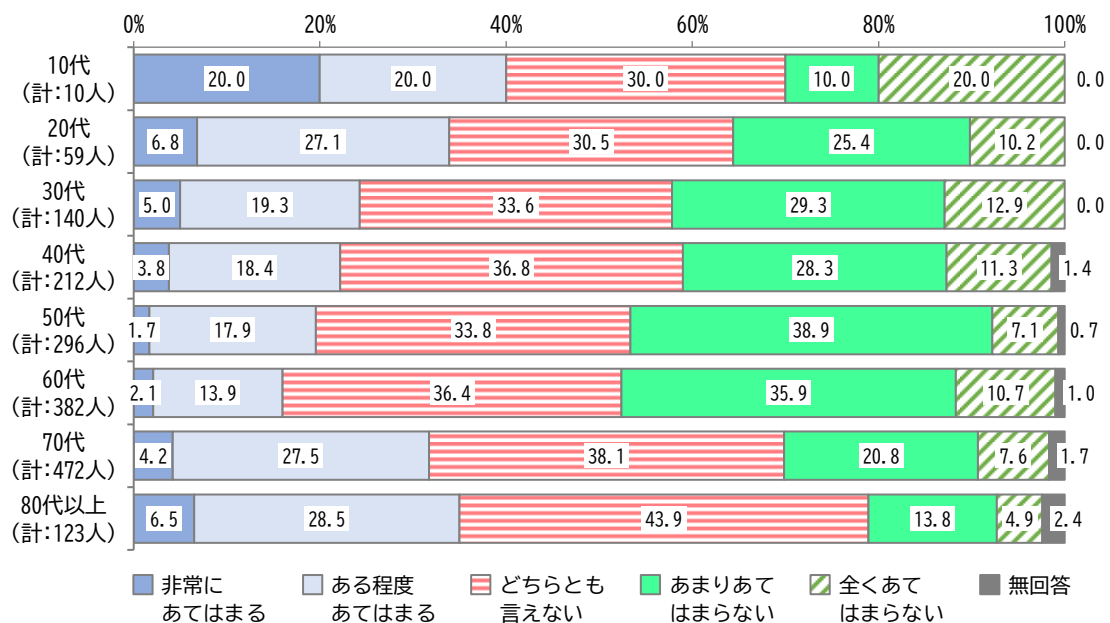
《全体》



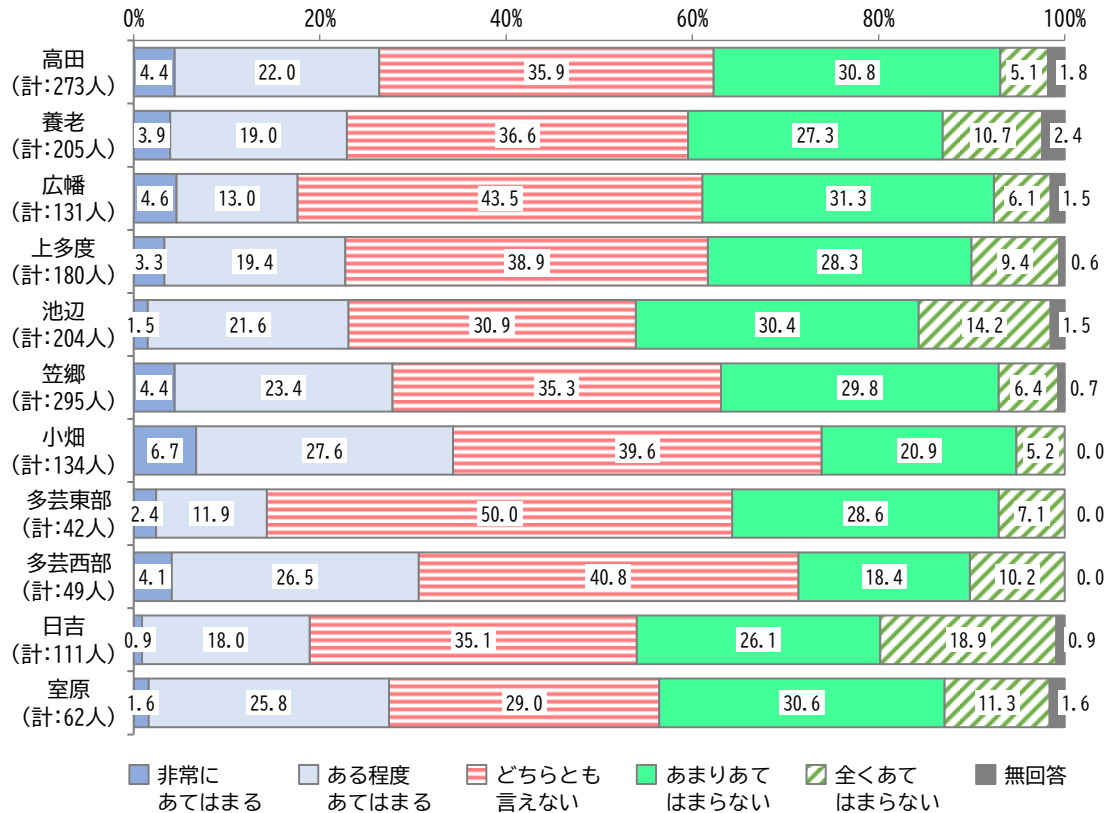
《性別》



《年代別》

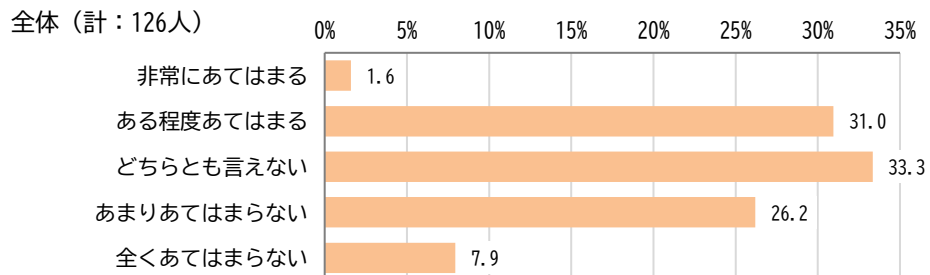


<<地域別>>



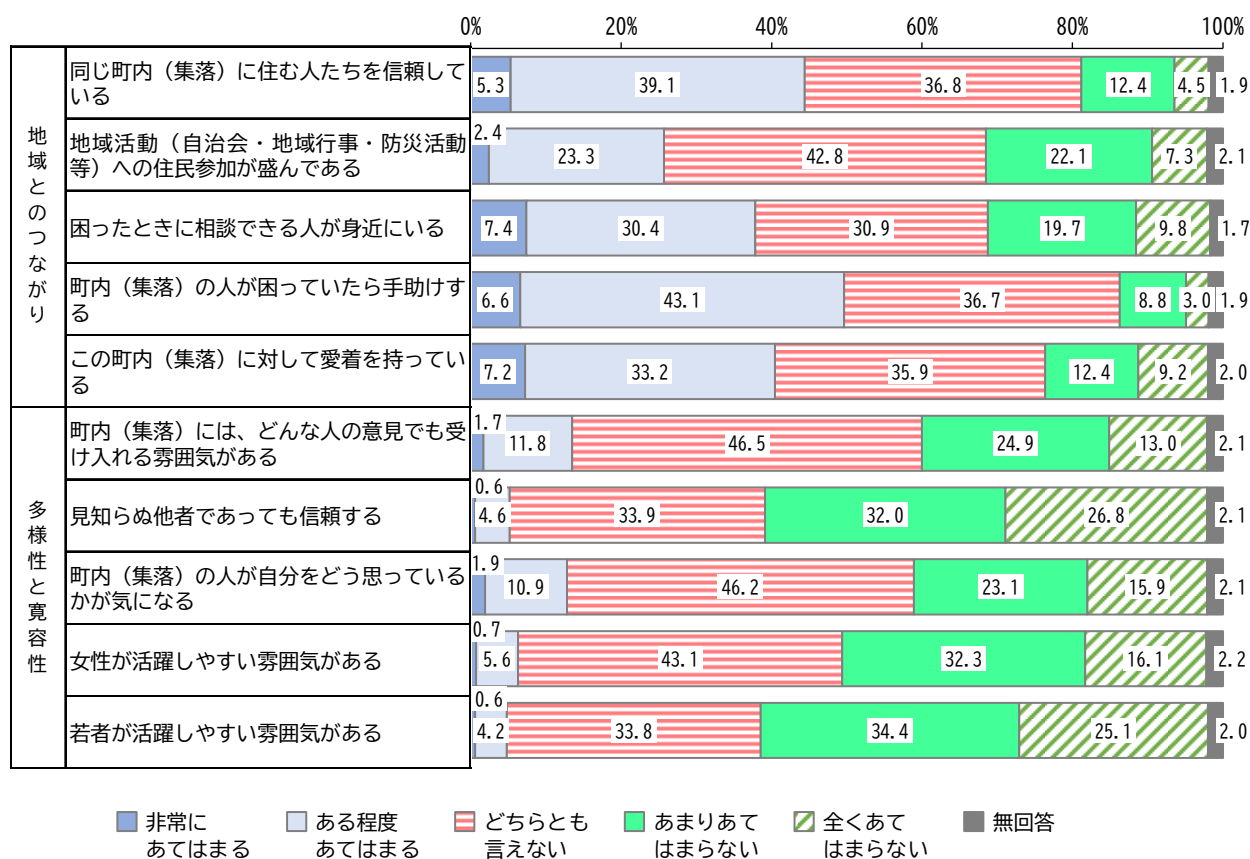
- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が36.5%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が28.3%、「ある程度あてはまる」が20.9%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が21.3%、女性が27.7%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が40.0%と最も高く、次いで「80代以上」が35.0%、「20代」が33.9%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「小畑」が34.3%と最も高く、次いで「多芸西部」が30.6%、「笠郷」が27.8%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



5 地域の人間関係について

問 10 あなたは地域の人間関係についてどのように感じていますか？ それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。



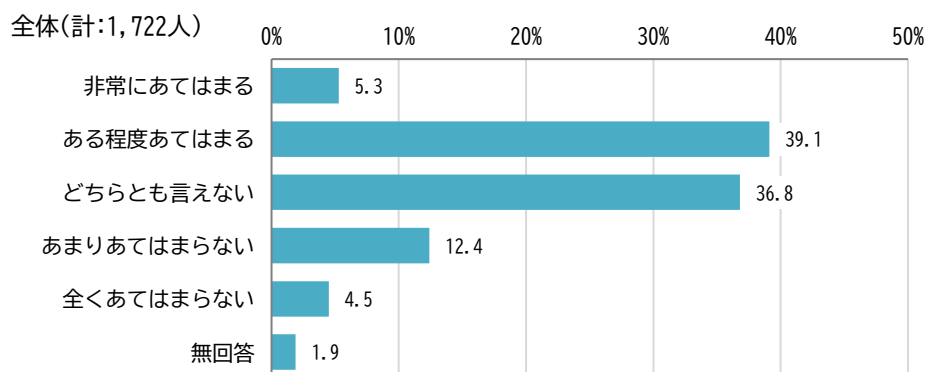
(1) 地域とのつながり

①同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している

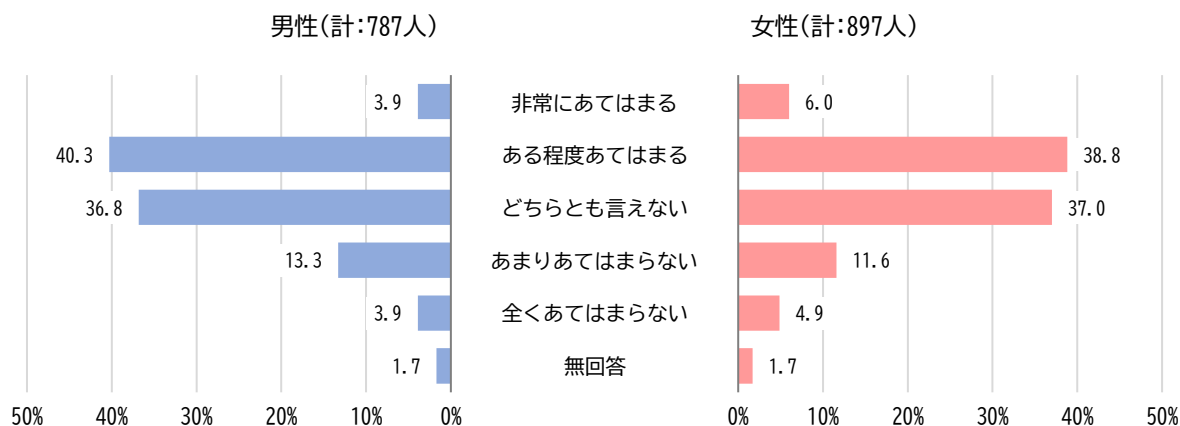
●同じ町内（集落）に住む人たちを信頼していると思う人は44.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

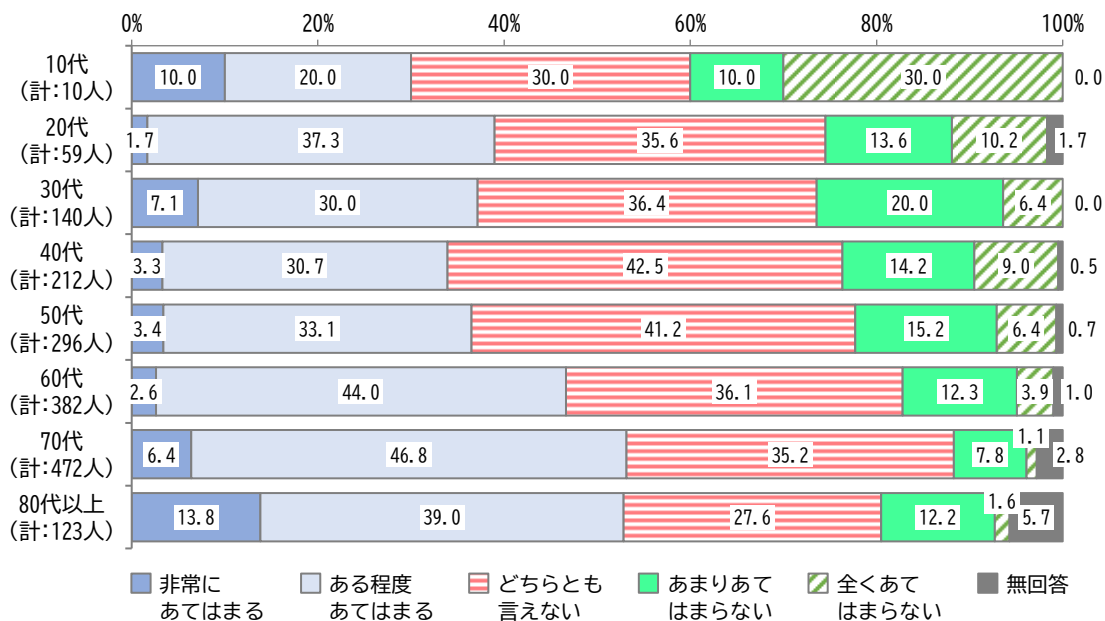
《全体》



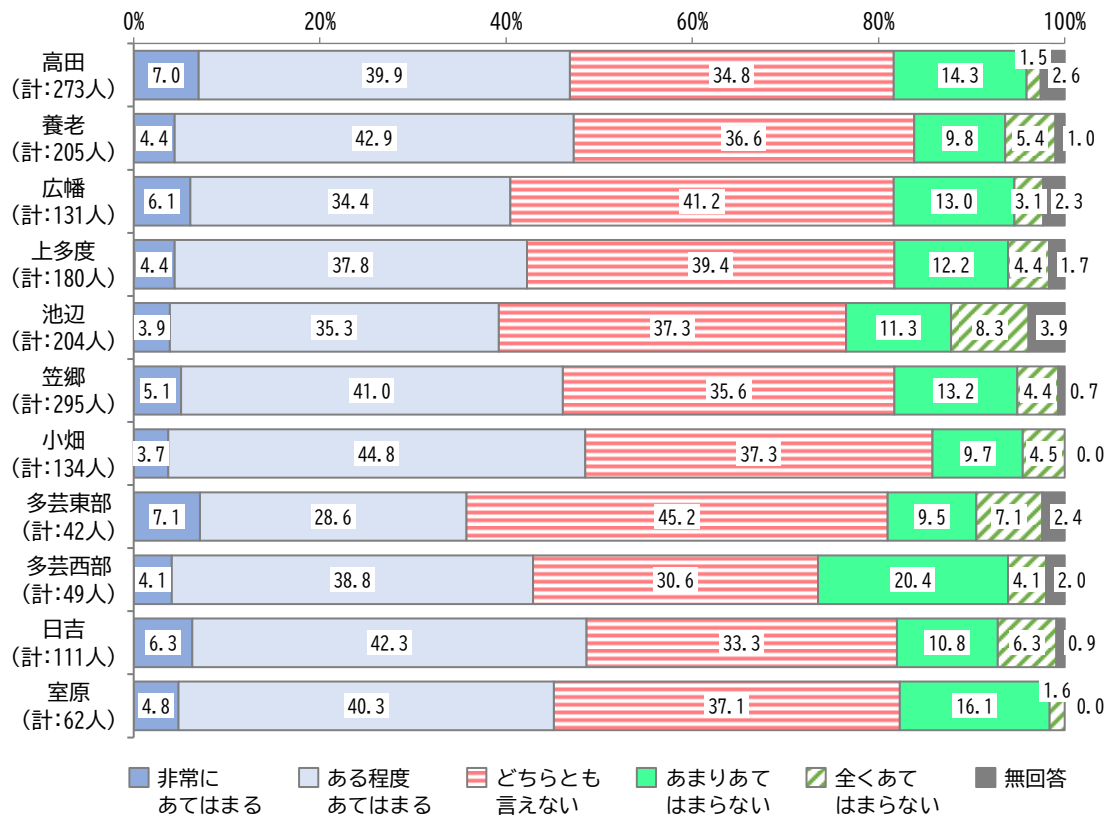
《性別》



《年代別》

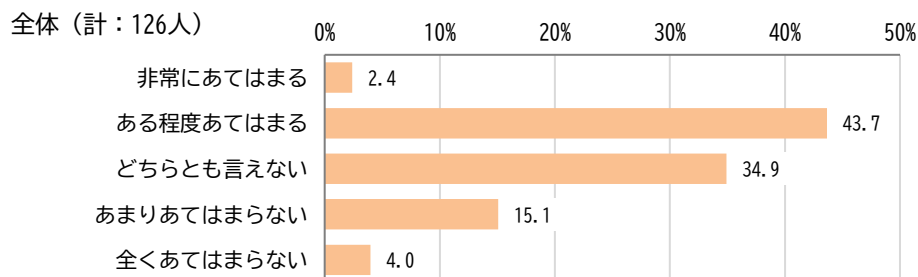


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が 39.1%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 36.8%、「あまりあてはまらない」が 12.4%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 44.2%、女性が 44.8%で、やや女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「70代」が 53.2%と最も高く、次いで「80代以上」が 52.8%、「60代」が 46.6%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「日吉」が 48.6%と最も高く、次いで「小畑」が 48.5%、「養老」が 47.3%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

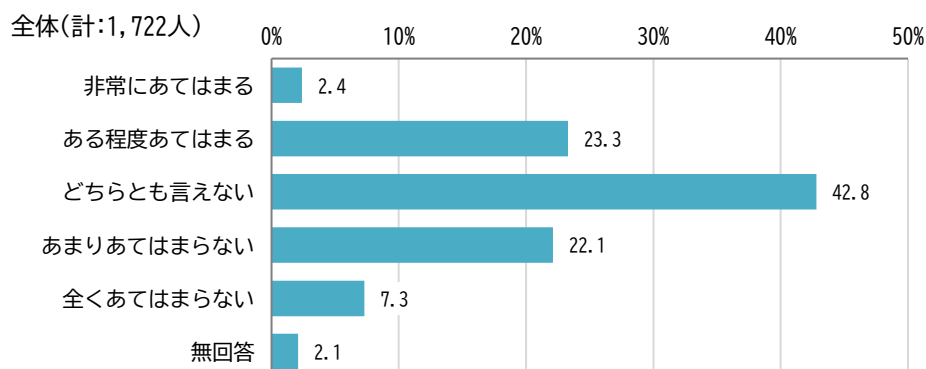


②地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への住民参加が盛んである

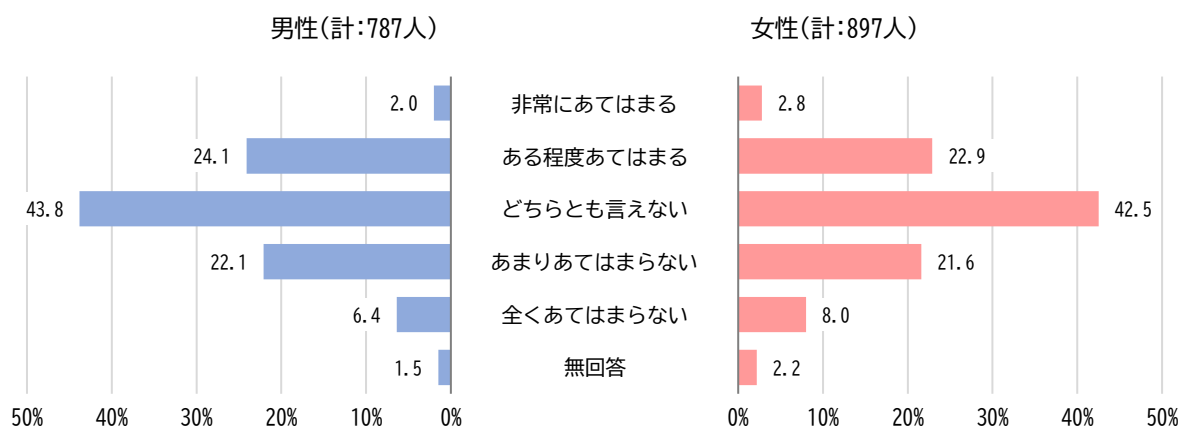
●地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への住民参加が盛んであると思う人は 25.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

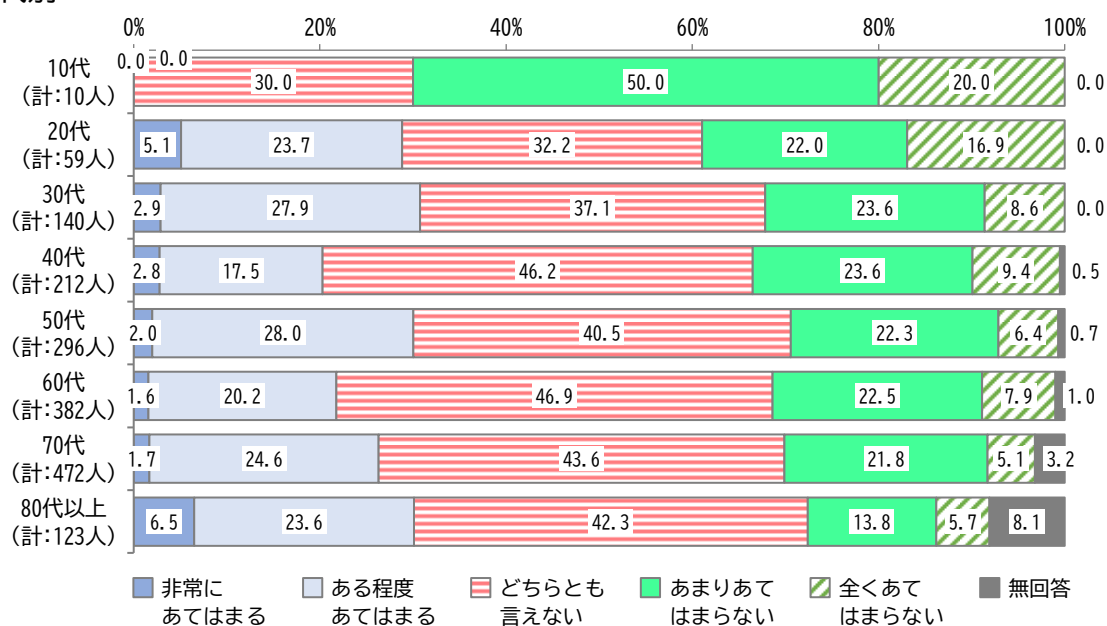
≪全体≫



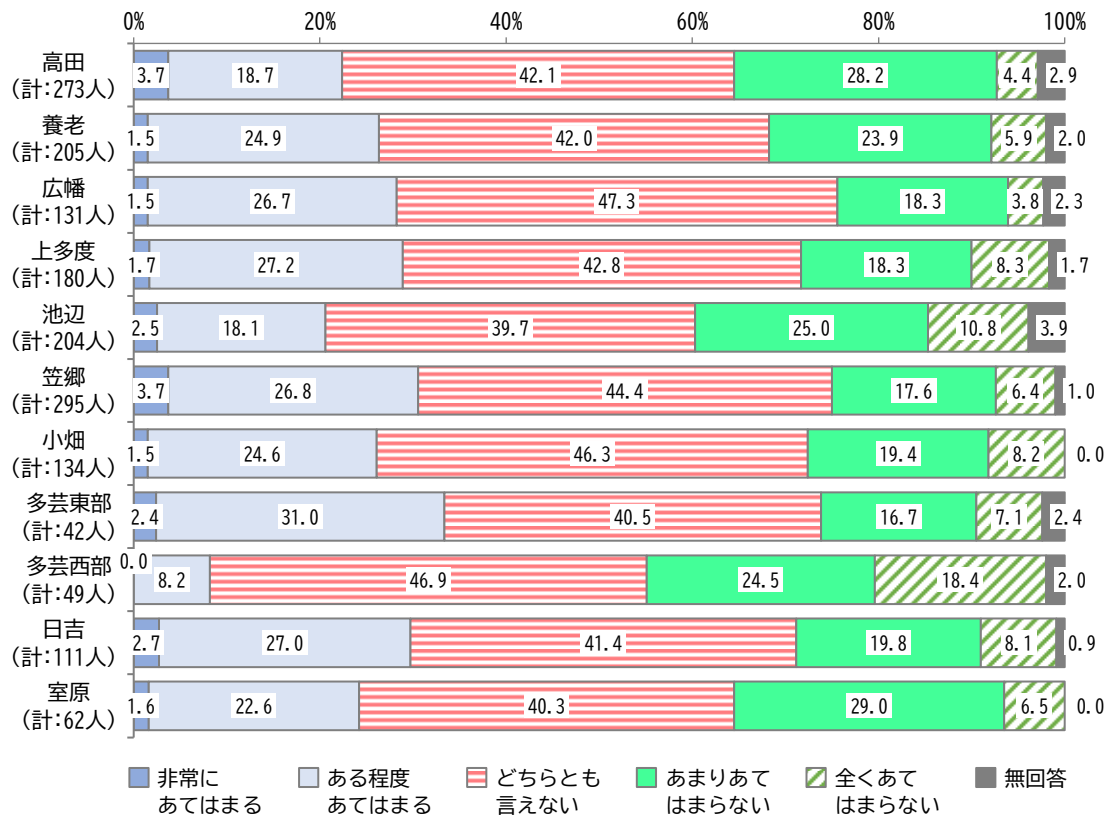
≪性別≫



≪年代別≫

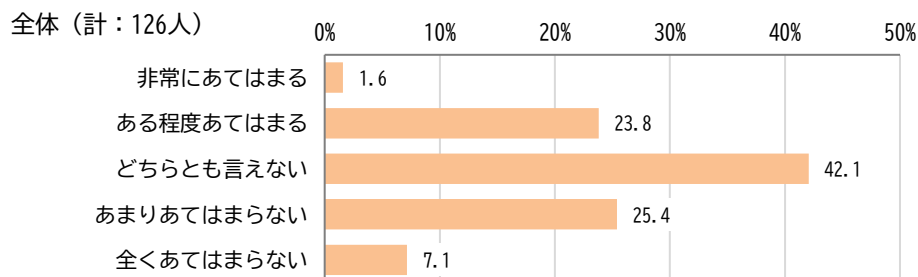


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が42.8%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が23.3%、「あまりあてはまらない」が22.1%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が26.1%、女性が25.7%で、やや男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「30代」が30.8%と最も高く、次いで「80代以上」が30.1%、「50代」が30.0%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「多芸東部」が33.4%と最も高く、次いで「笠郷」が30.5%、「日吉」が29.7%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

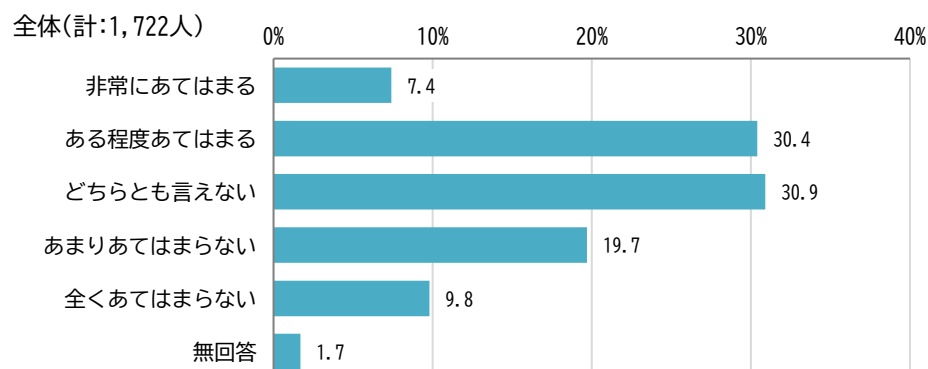


③困ったときに相談できる人が身近にいる

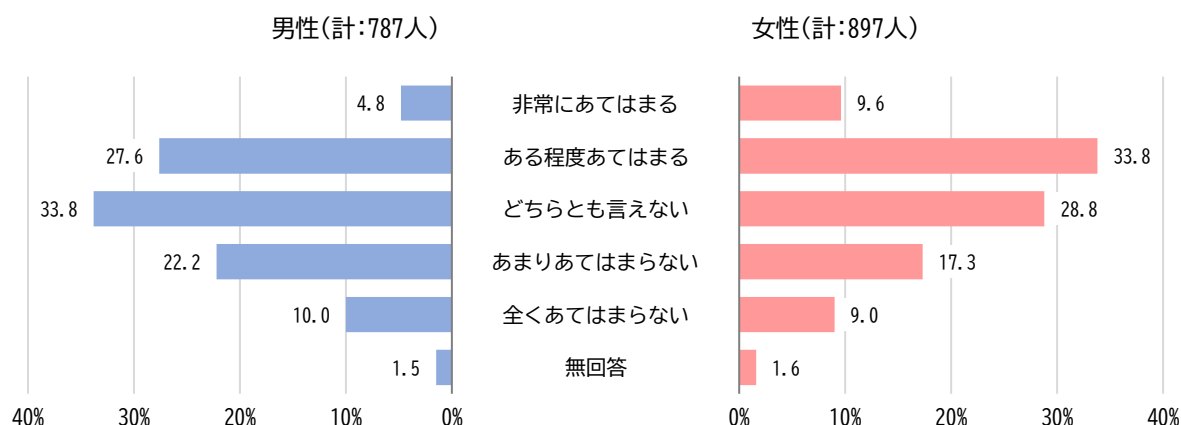
●困ったときに相談できる人が身近にいると思う人は 37.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

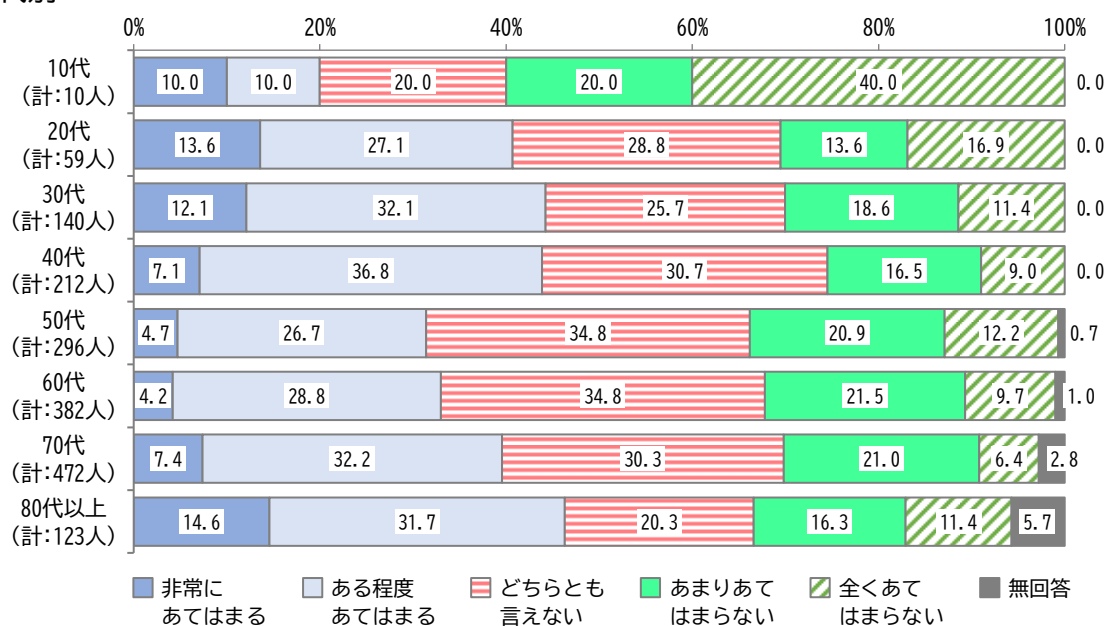
《全体》



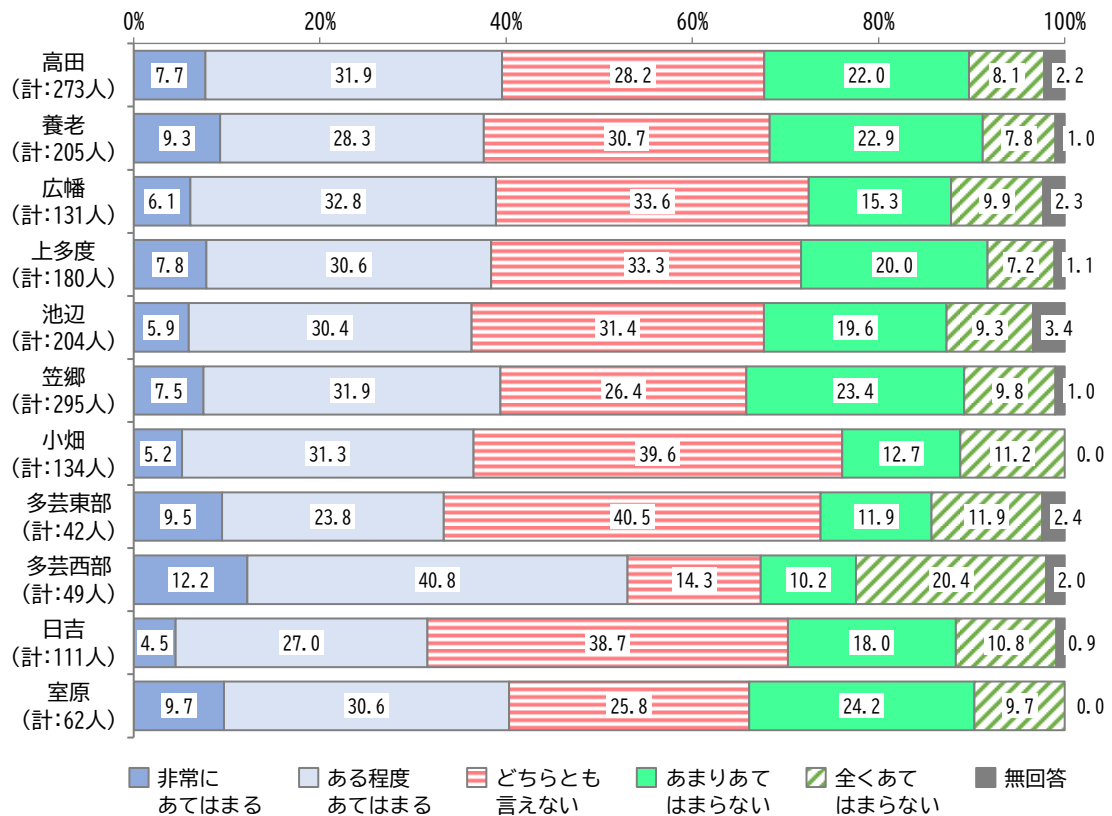
《性別》



《年代別》

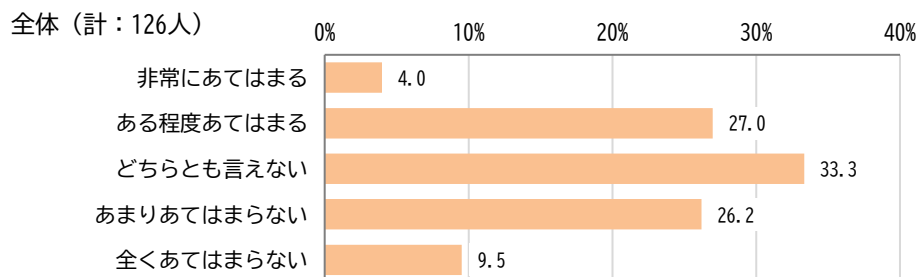


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が 30.9%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が 30.4%、「あまりあてはまらない」が 19.7%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 32.4%、女性が 43.4%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80 代以上」が 46.3%と最も高く、次いで「30 代」が 44.2%、「40 代」が 43.9%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「多芸西部」が 53.0%と最も高く、次いで「室原」が 40.3%、「高田」が 39.6%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

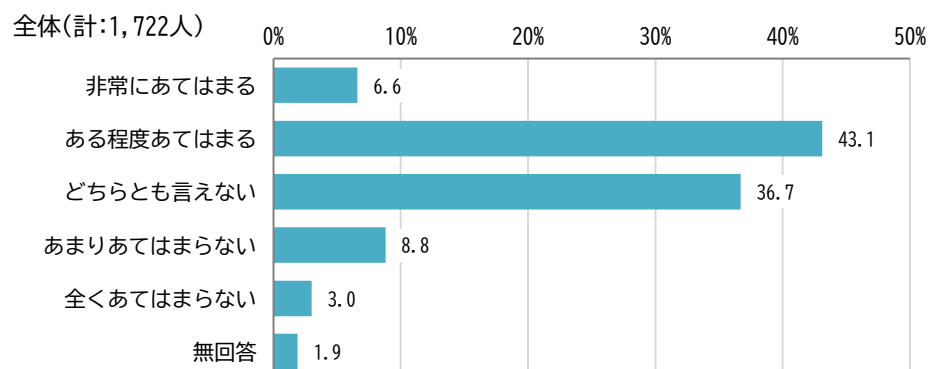


④町内（集落）の人が困っていたら手助けする

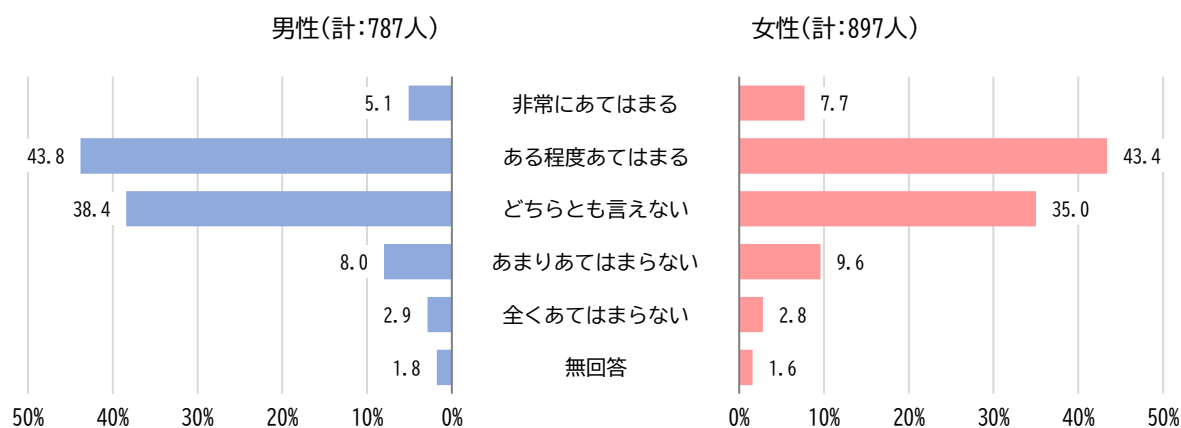
●町内（集落）の人が困っていたら手助けすると思う人は49.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

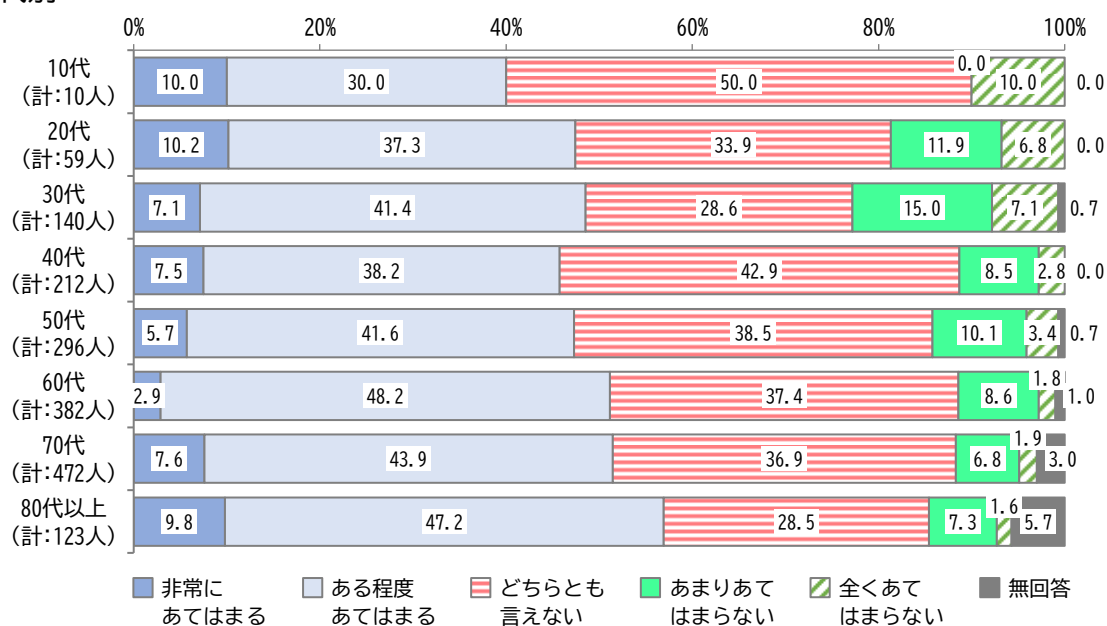
≪全体≫



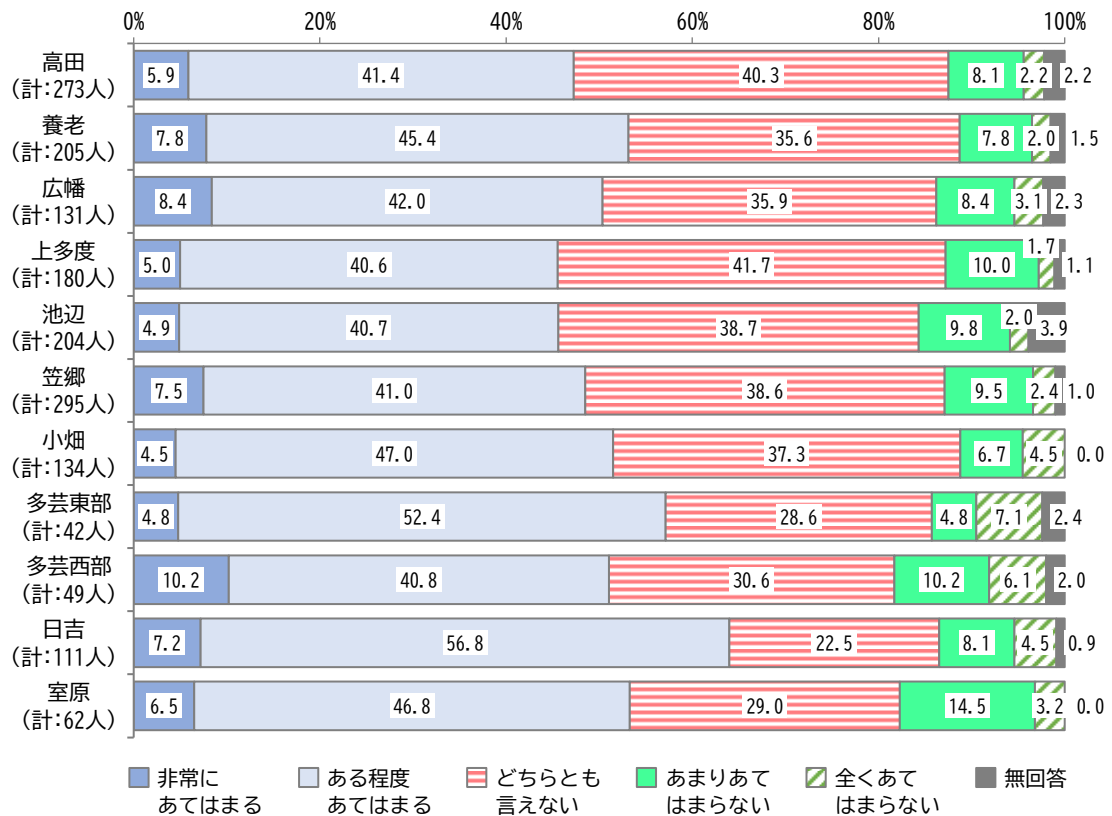
≪性別≫



≪年代別≫

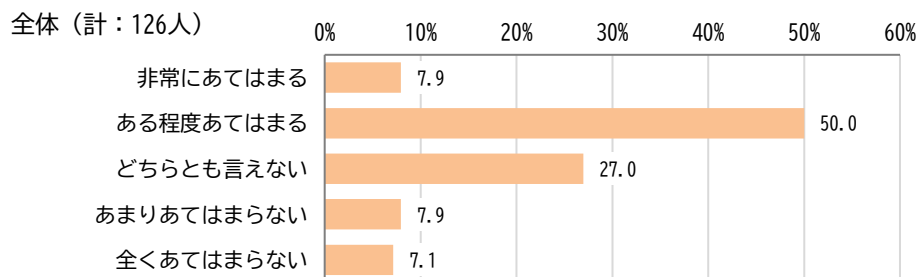


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が 43.1%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 36.7%、「あまりあてはまらない」が 8.8%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 48.9%、女性が 51.1%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80 代以上」が 57.0%と最も高く、次いで「70 代」が 51.5%、「60 代」が 51.1%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「日吉」が 64.0%と最も高く、次いで「多芸東部」が 57.2%、「室原」が 53.3%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

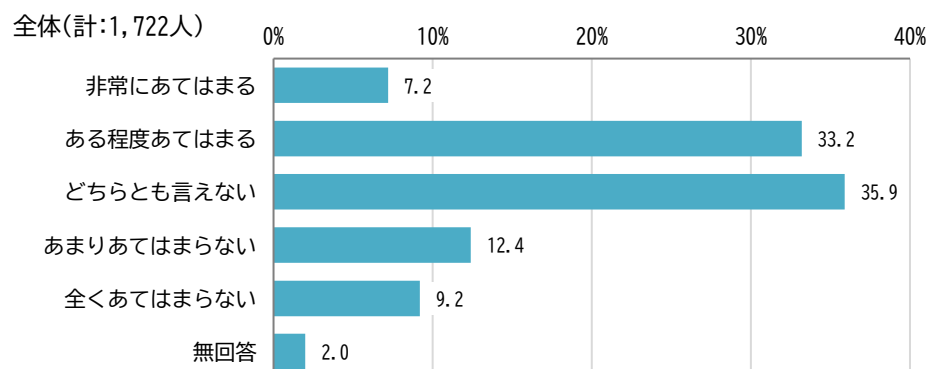


⑤この町内（集落）に対して愛着を持っている

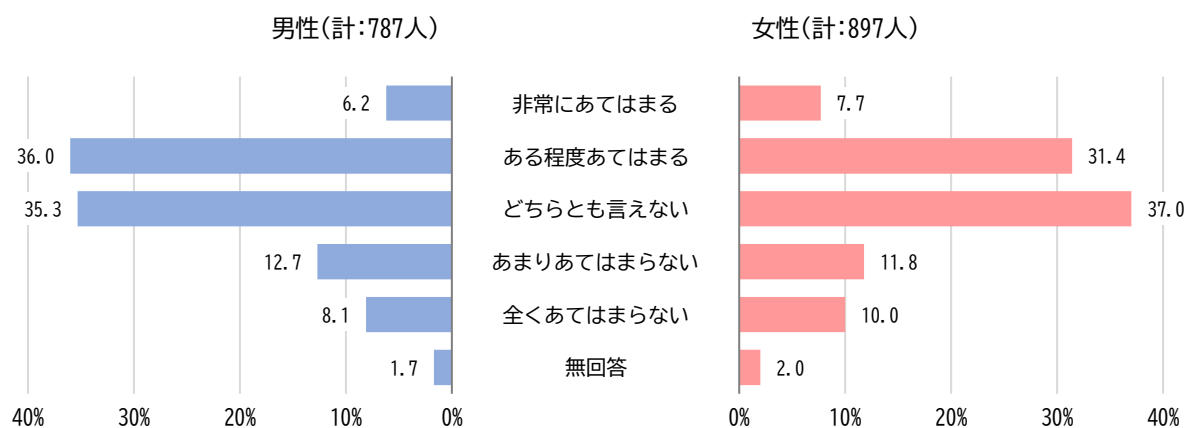
●この町内（集落）に対して愛着を持っていると思う人は40.4%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

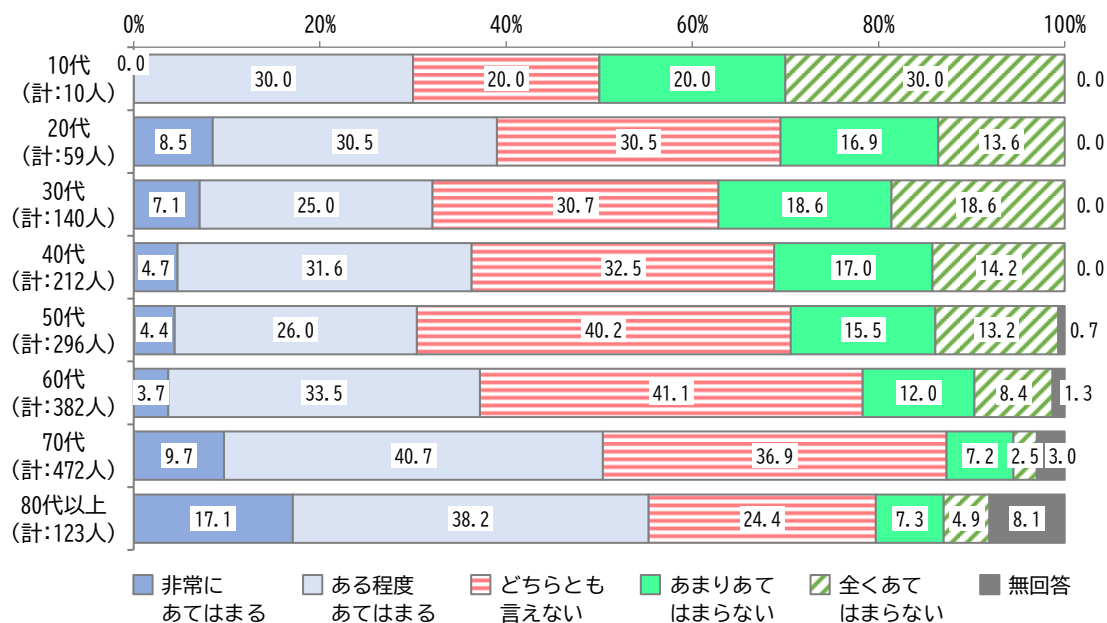
《全体》



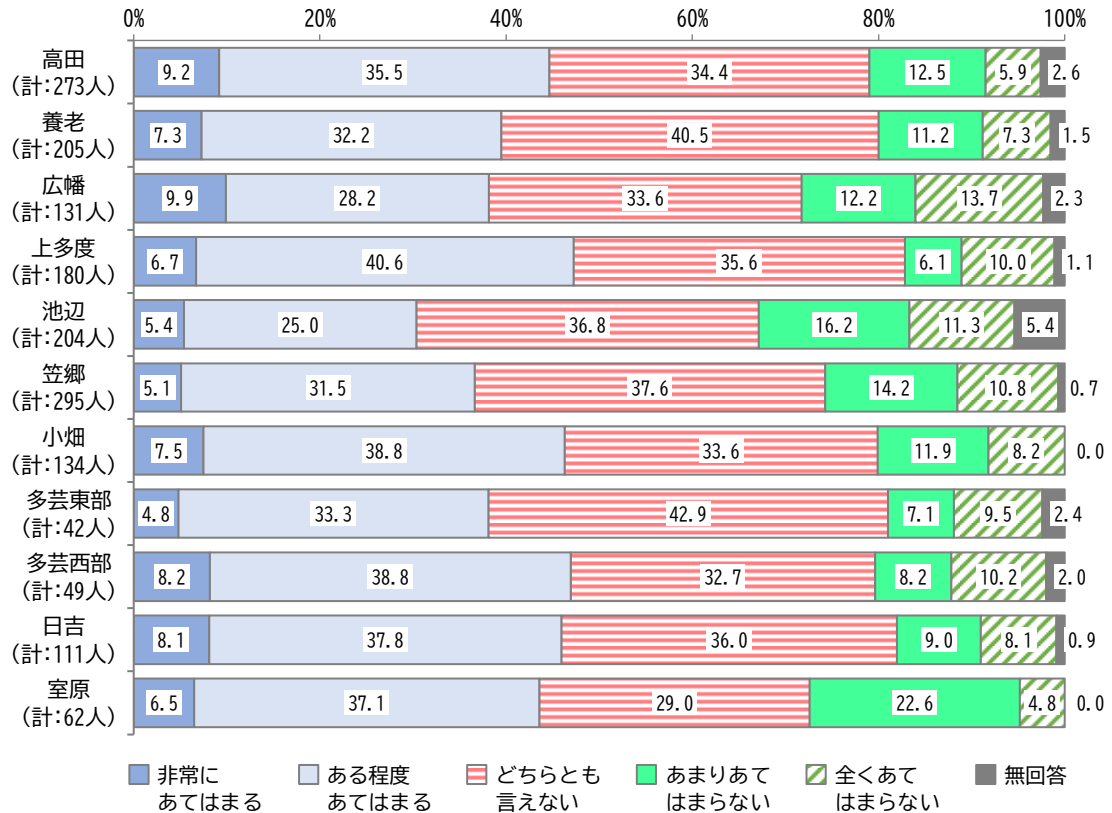
《性別》



《年代別》

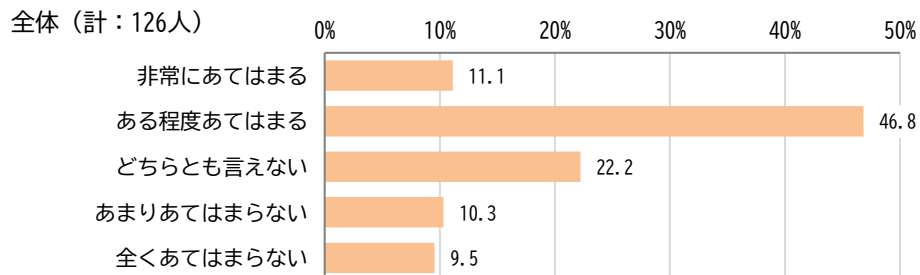


＜地域別＞



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が 35.9%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が 33.2%、「あまりあてはまらない」が 12.4%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 42.2%、女性が 39.1%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80代以上」が 55.3%と最も高く、次いで「70代」が 50.4%、「20代」が 39.0%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「上多度」が 47.3%と最も高く、次いで「多芸西部」が 47.0%、「小畑」が 46.3%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



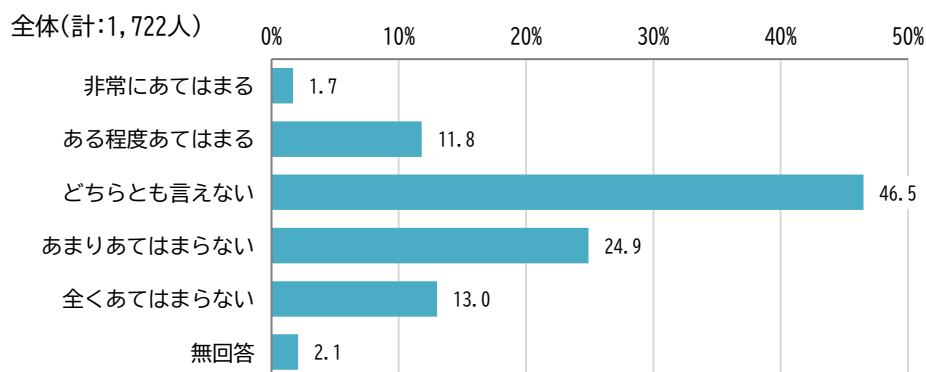
(2) 多様性と寛容性について

①町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある

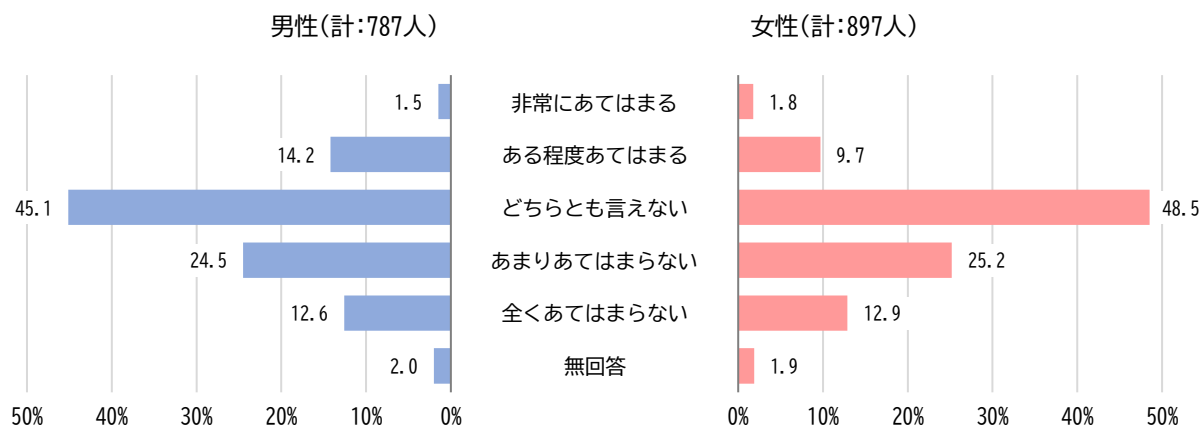
●町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気があると思う人は 13.5%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

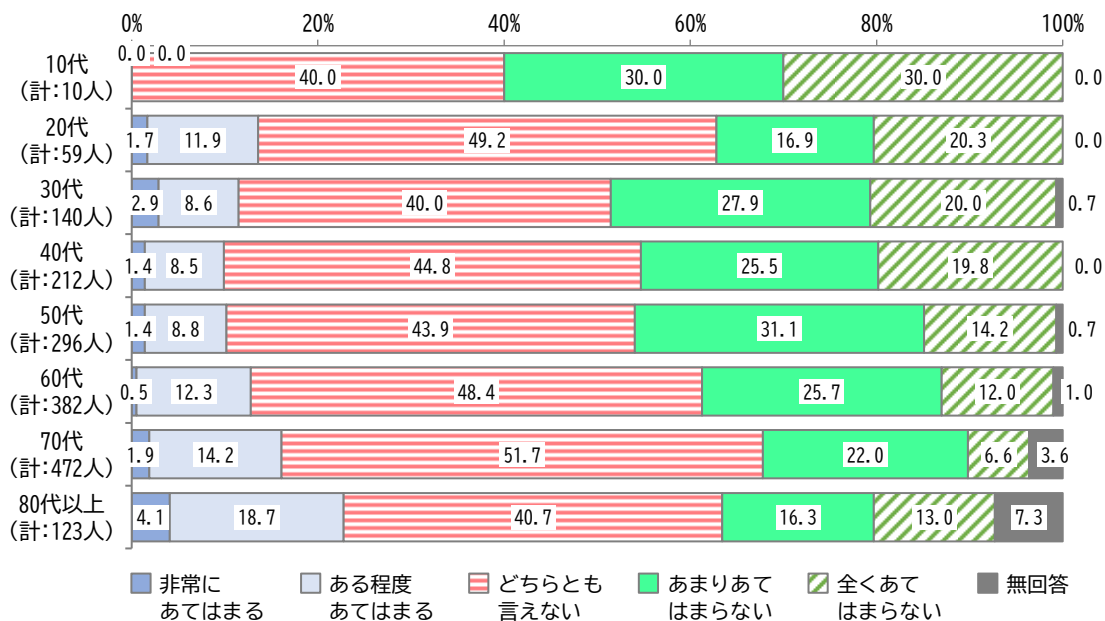
≪全体≫



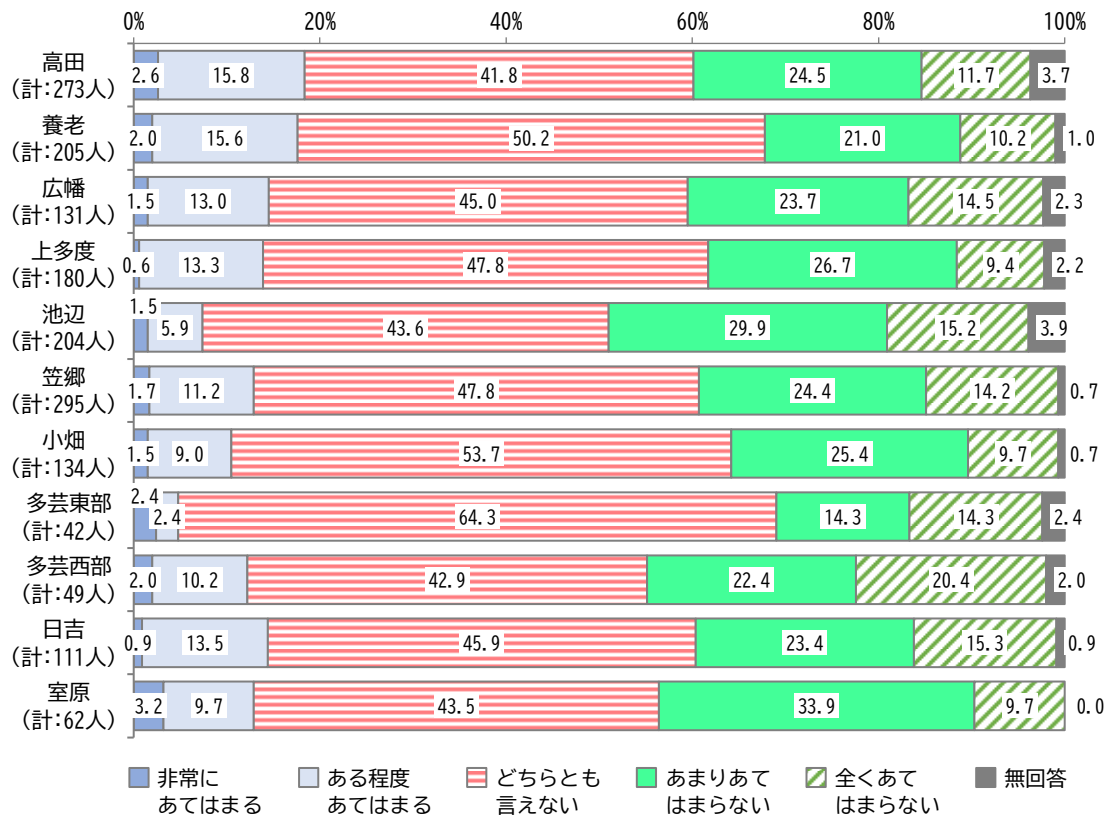
≪性別≫



≪年代別≫

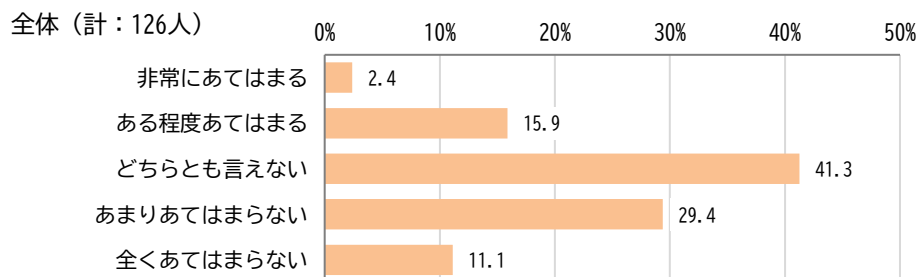


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が46.5%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が24.9%、「全くあてはまらない」が13.0%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が15.7%、女性が11.5%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80代以上」が22.8%と最も高く、次いで「70代」が16.1%、「20代」が13.6%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「高田」が18.4%と最も高く、次いで「養老」が17.6%、「広幡」が14.5%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

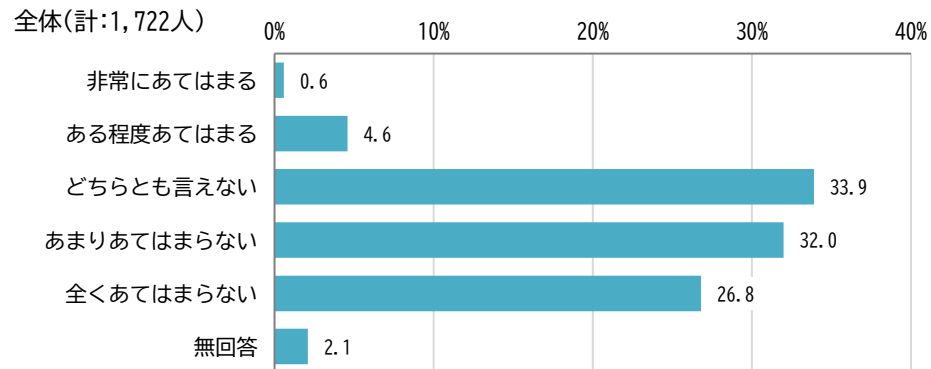


②見知らぬ他者であっても信頼する

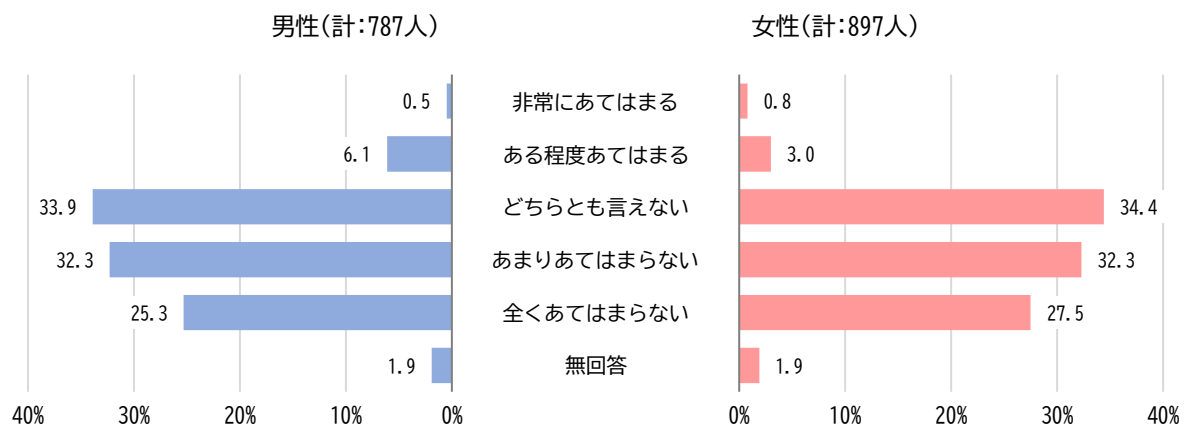
●見知らぬ他者であっても信頼すると思う人は5.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

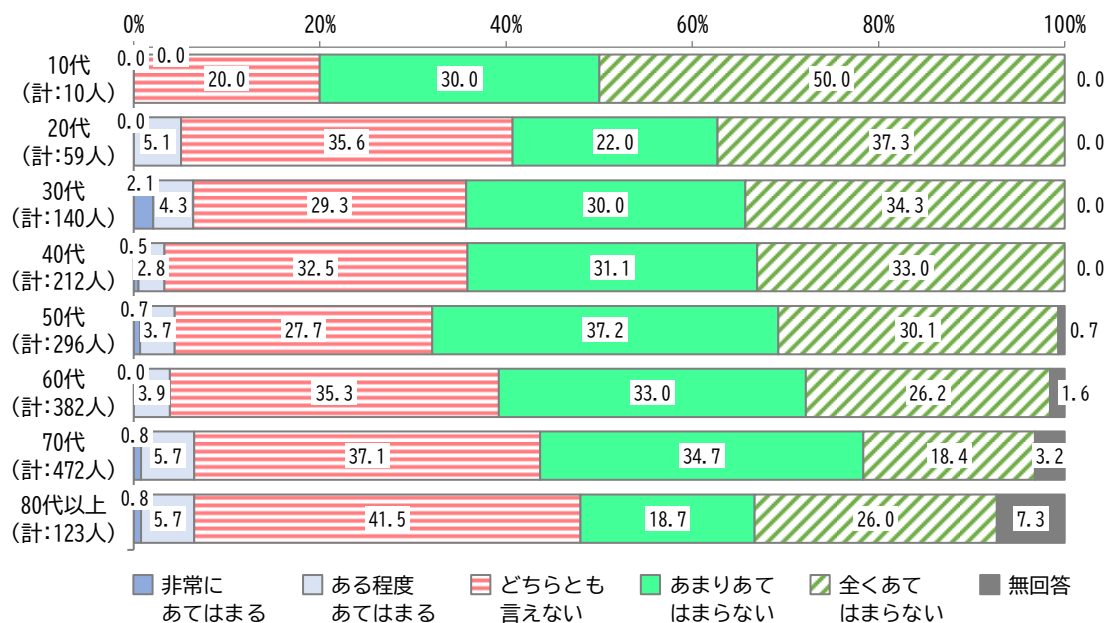
《全体》



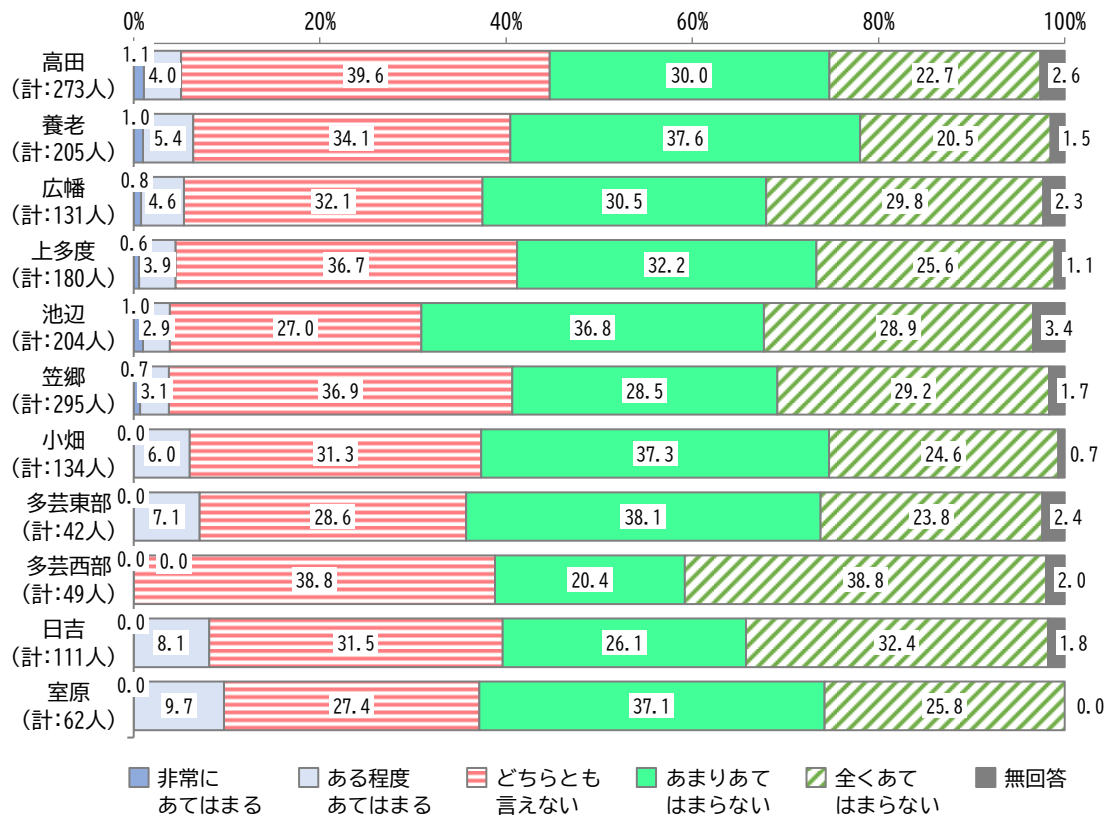
《性別》



《年代別》

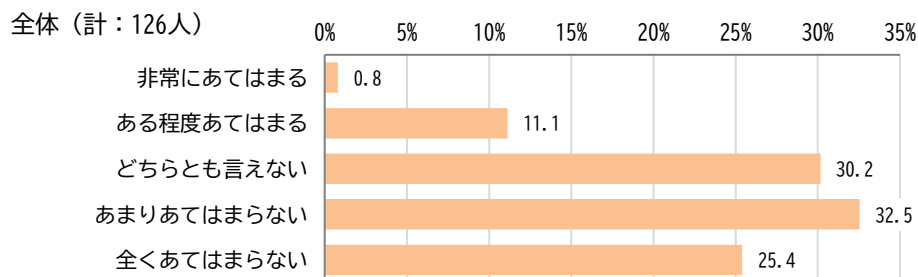


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が33.9%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が32.0%、「全くあてはまらない」が26.8%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が6.6%、女性が3.8%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「70代」、「80代以上」がともに6.5%と最も高く、次いで「30代」が6.4%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「室原」が9.7%と最も高く、次いで「日吉」が8.1%、「多芸東部」が7.1%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

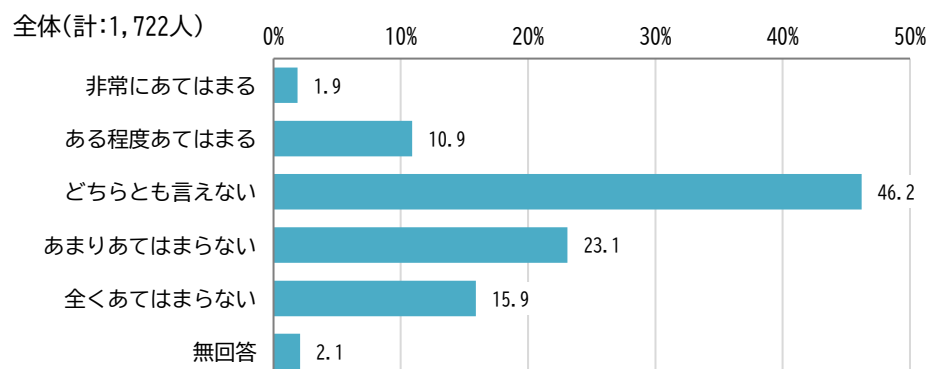


③町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる

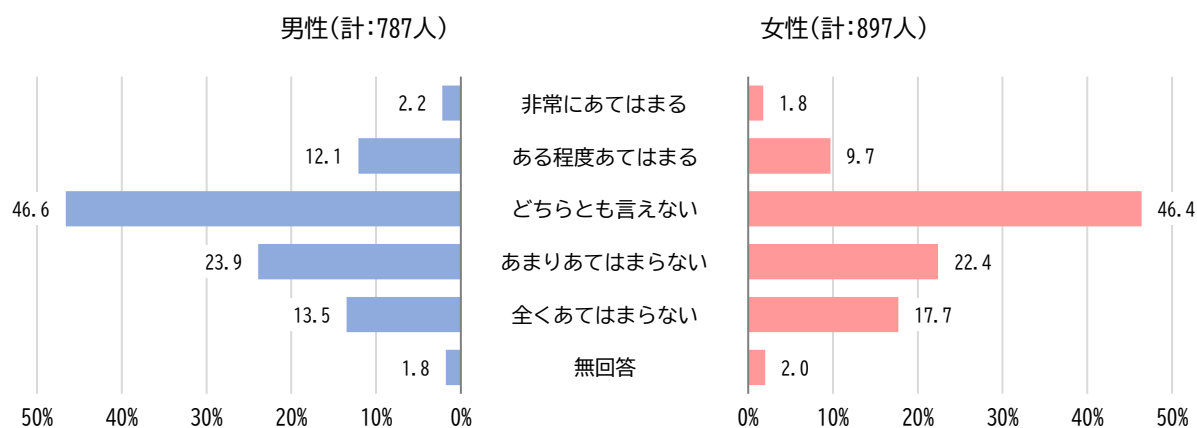
●町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になると思う人は12.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

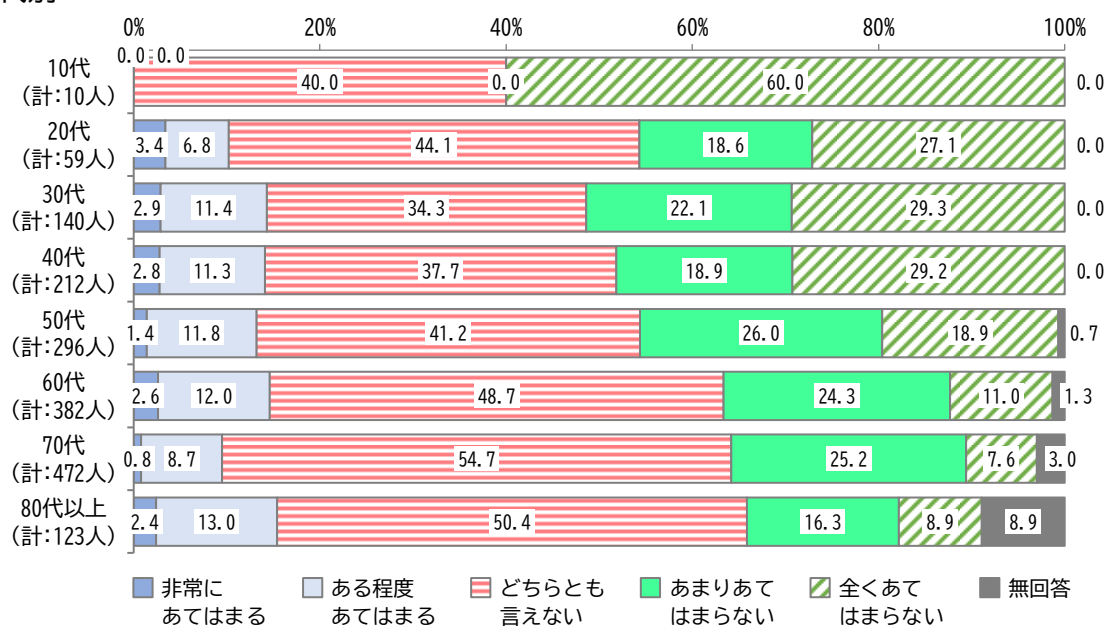
≪全体≫



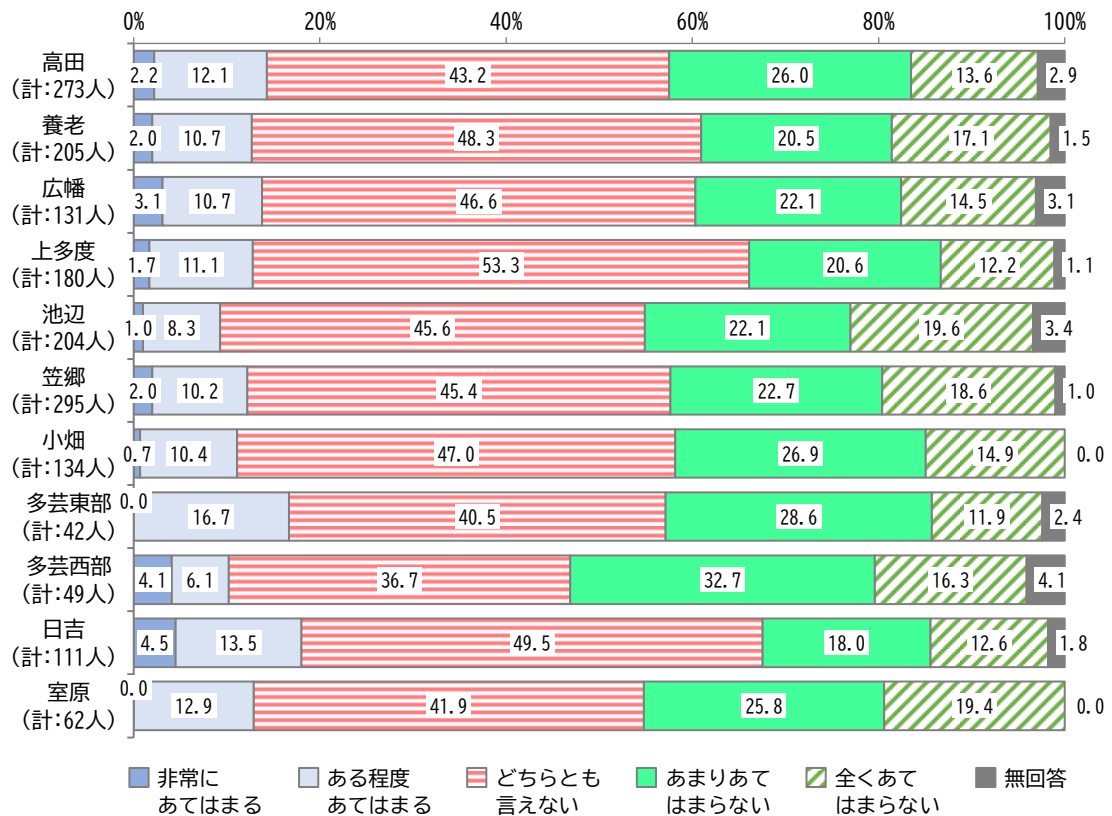
≪性別≫



≪年代別≫

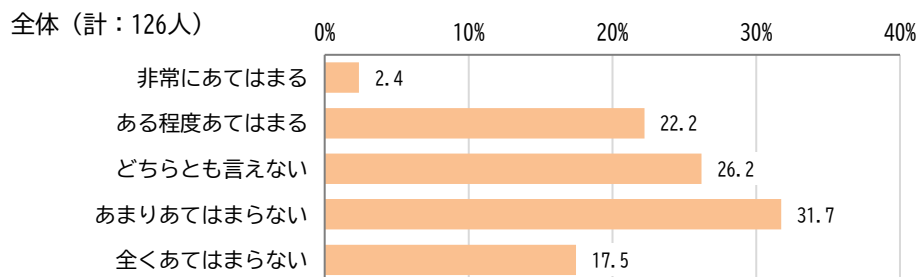


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が46.2%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が23.1%、「全くあてはまらない」が15.9%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が14.3%、女性が11.5%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80代以上」が15.4%と最も高く、次いで「60代」が14.6%、「30代」が14.3%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「日吉」が18.0%と最も高く、次いで「多芸東部」が16.7%、「高田」が14.3%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

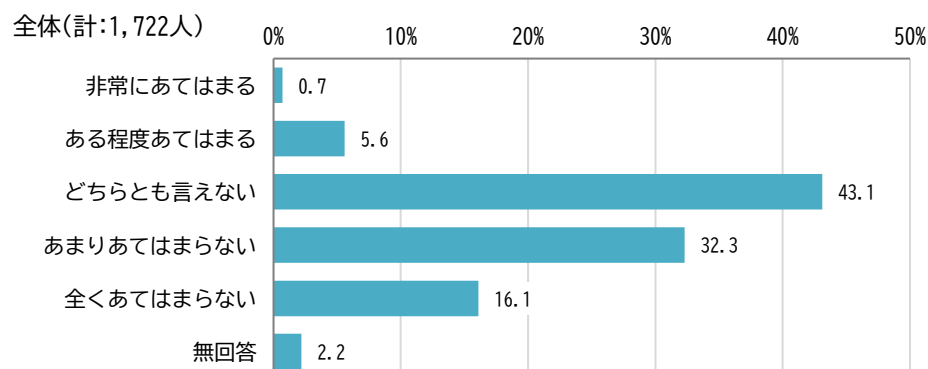


④女性が活躍しやすい雰囲気がある

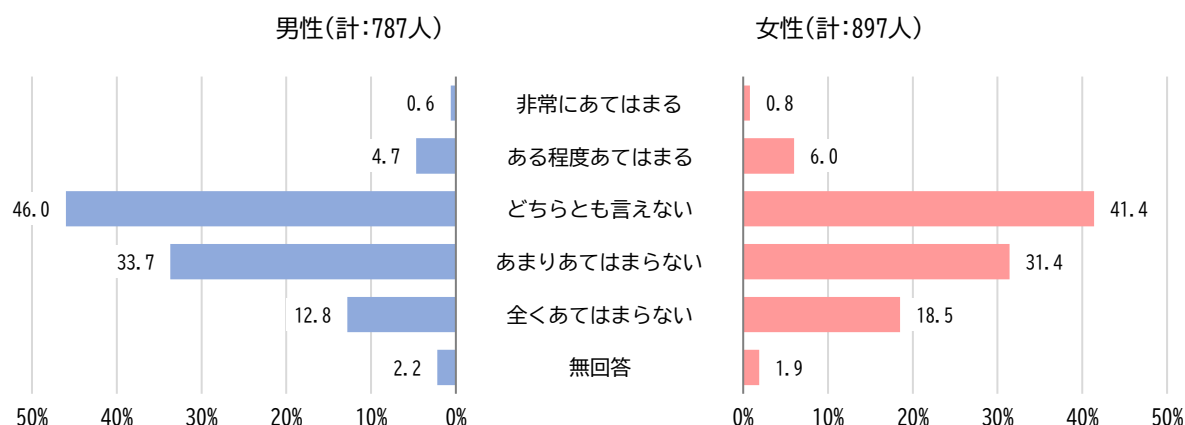
●女性が活躍しやすい雰囲気があると思う人は6.3%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

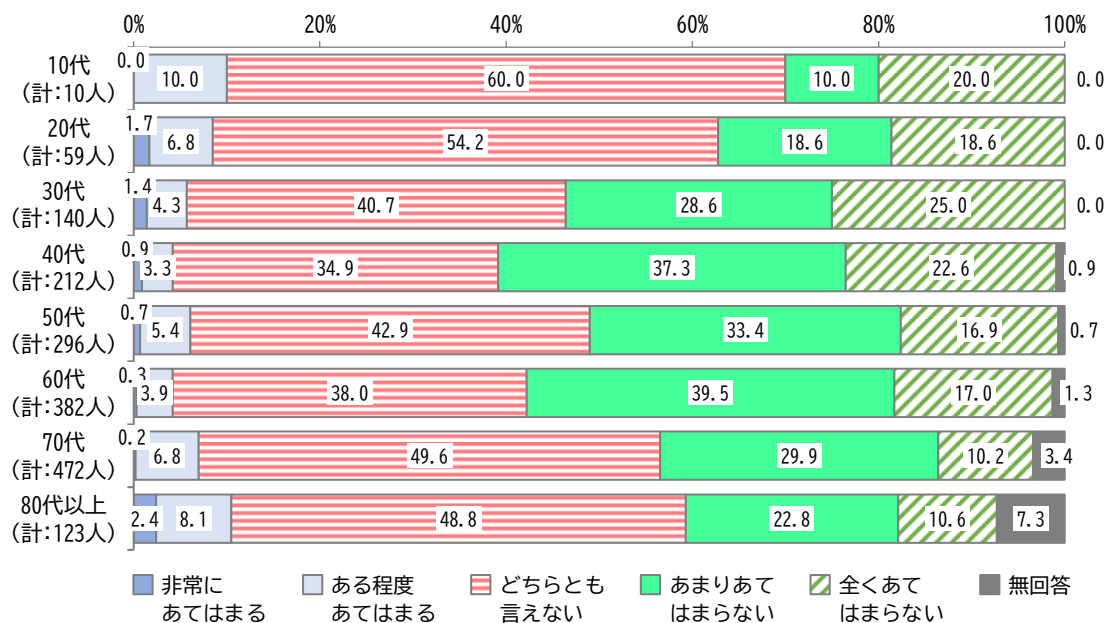
《全体》



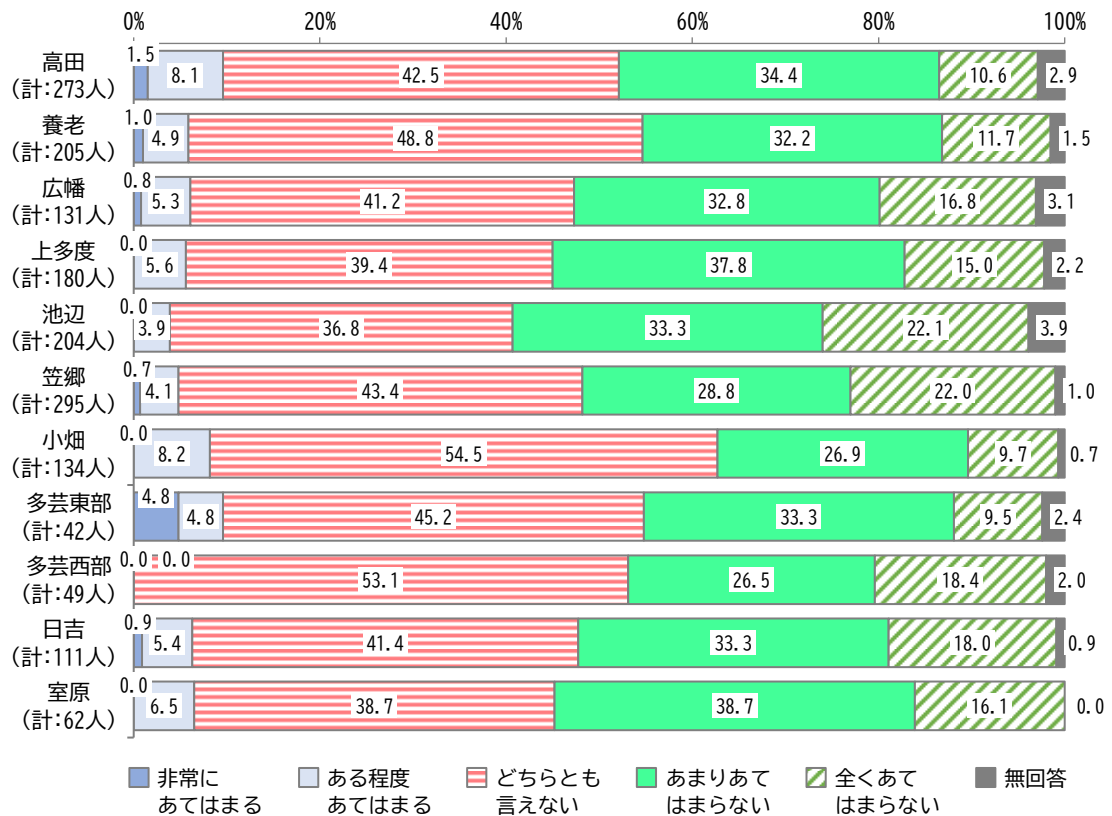
《性別》



《年代別》

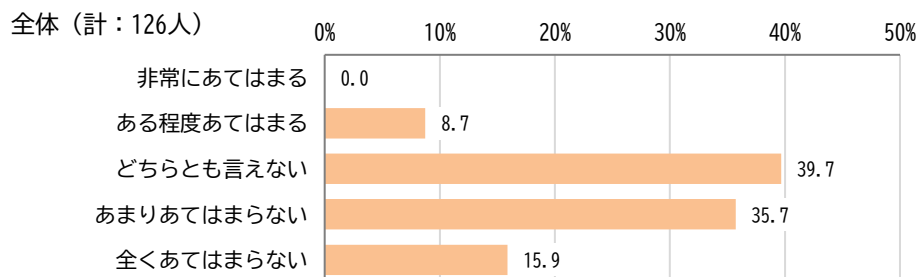


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が43.1%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が32.3%、「全くあてはまらない」が16.1%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が5.3%、女性が6.8%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80代以上」が10.5%と最も高く、次いで「10代」が10.0%、「20代」が8.5%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「高田」、「多芸東部」がともに9.6%と最も高く、次いで「小畑」が8.2%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

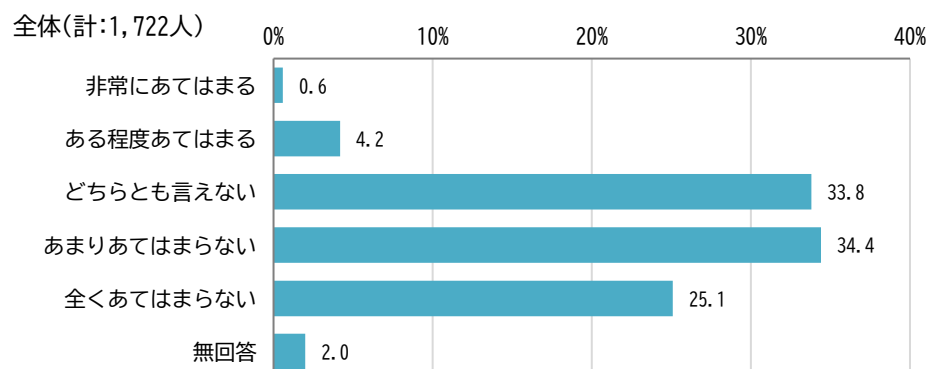


⑤若者が活躍しやすい雰囲気がある

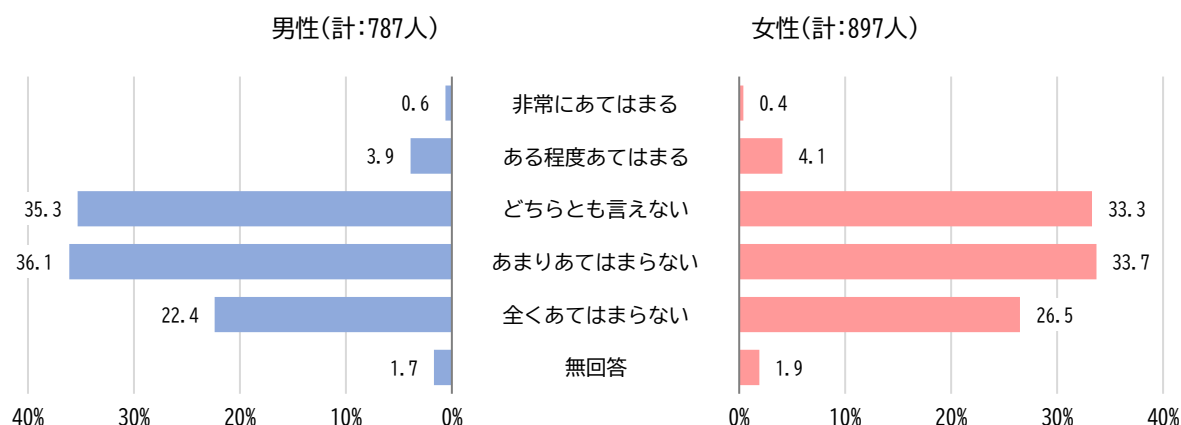
●若者が活躍しやすい雰囲気があると思う人は4.8%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

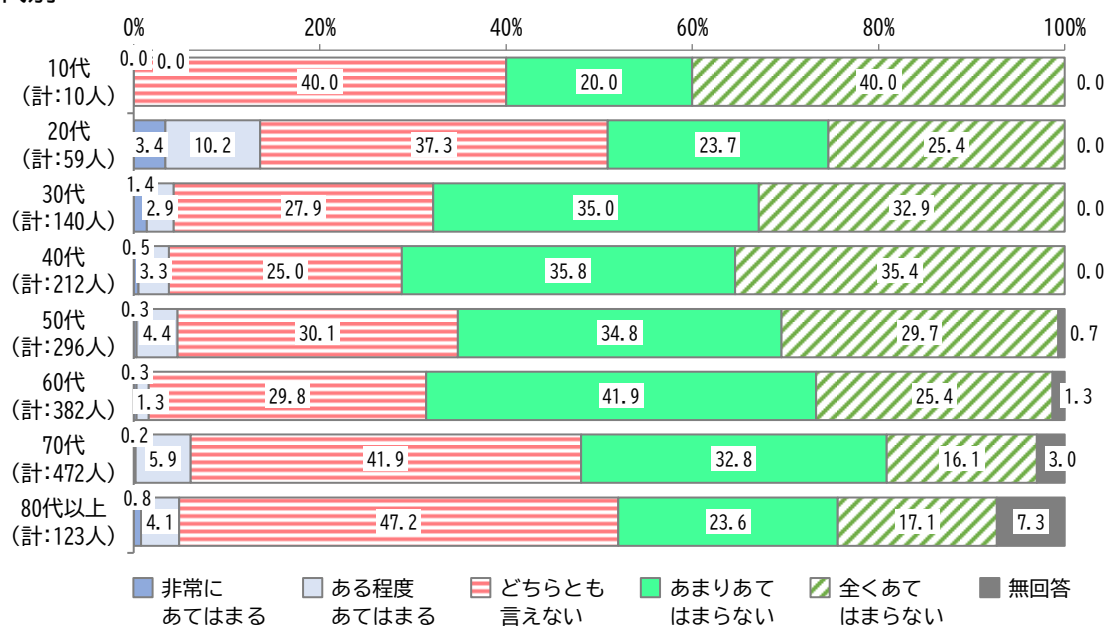
《全体》



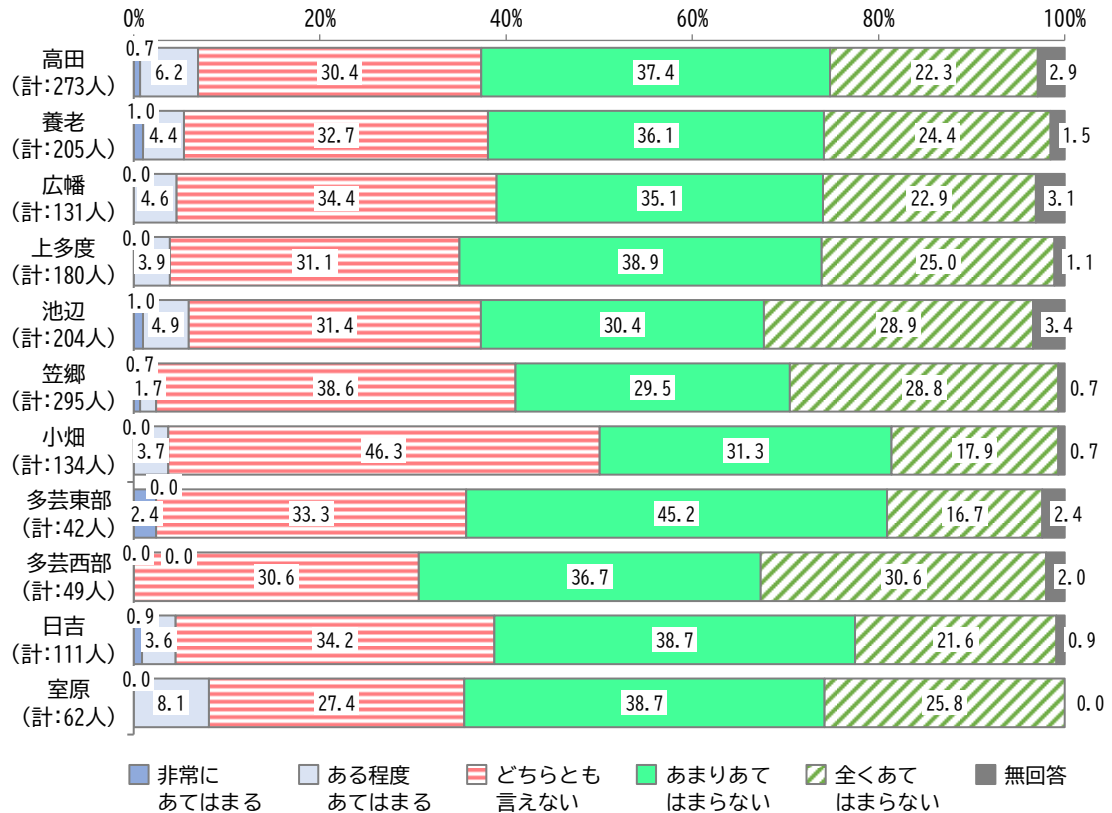
《性別》



《年代別》

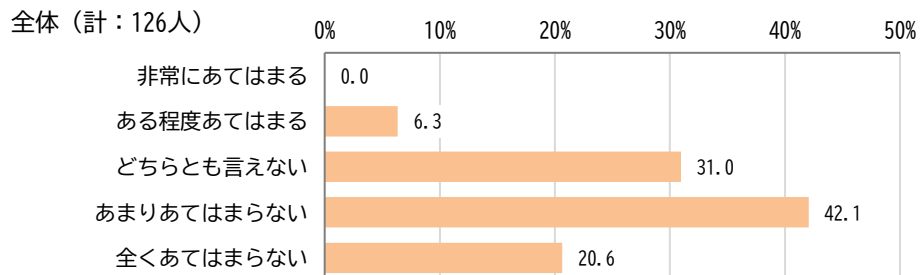


<<地域別>>



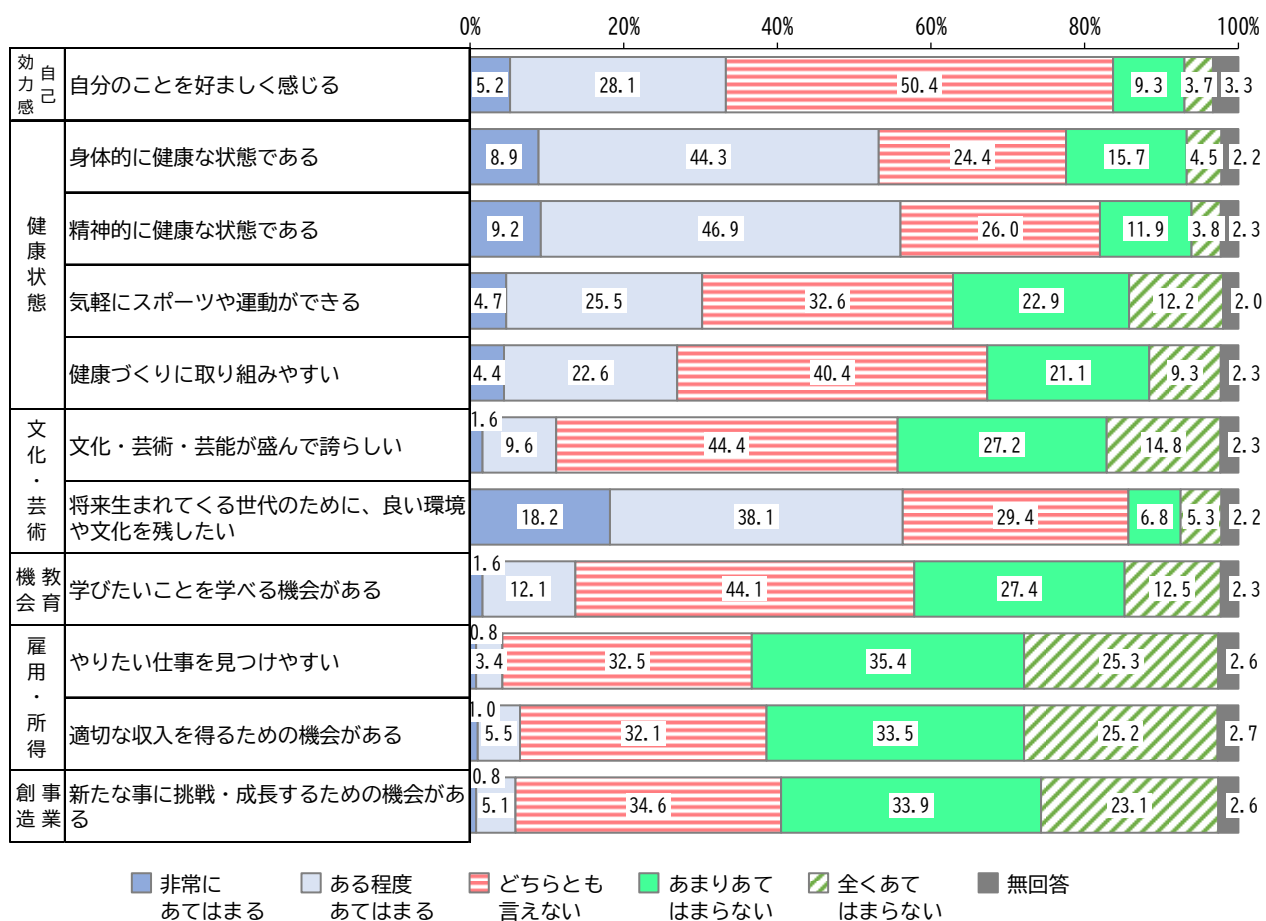
- ◆ 全体では、「あまりあてはまらない」が34.4%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が33.8%、「全くあてはまらない」が25.1%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性、女性ともに4.5%となっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「20代」が13.6%と最も高く、次いで「70代」が6.1%、「80代以上」が4.9%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「室原」が8.1%と最も高く、次いで「高田」が6.9%、「池辺」が5.9%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



6 自分らしい生き方について

問 11 あなたは、養老町での自分らしい生き方に関する次のことについてどのように感じていますか？それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。



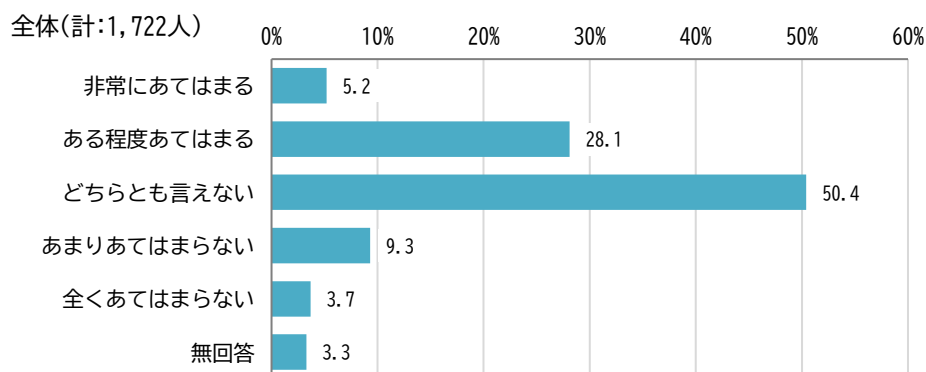
(1) 自己効力感について

①自分のことを好ましく感じる

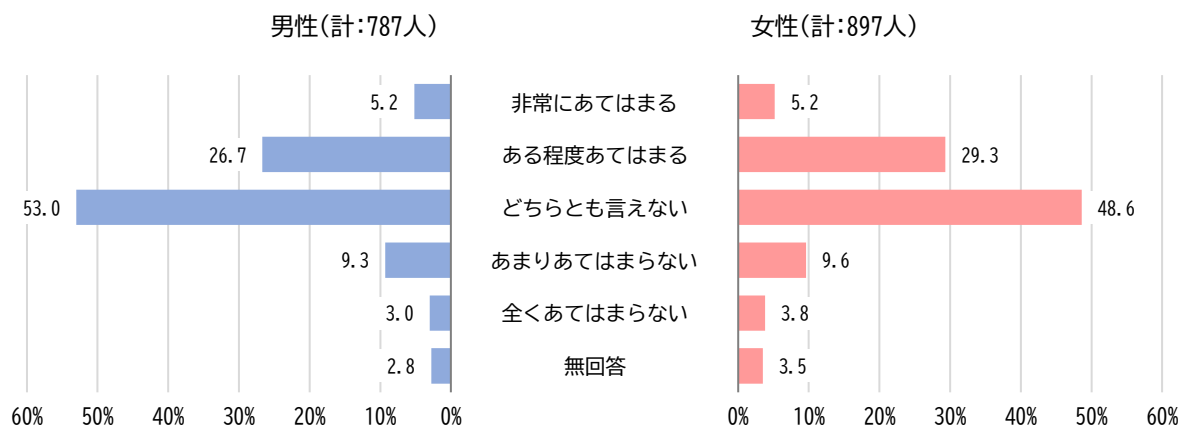
●自分のことを好ましく感じると思う人は 33.3%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

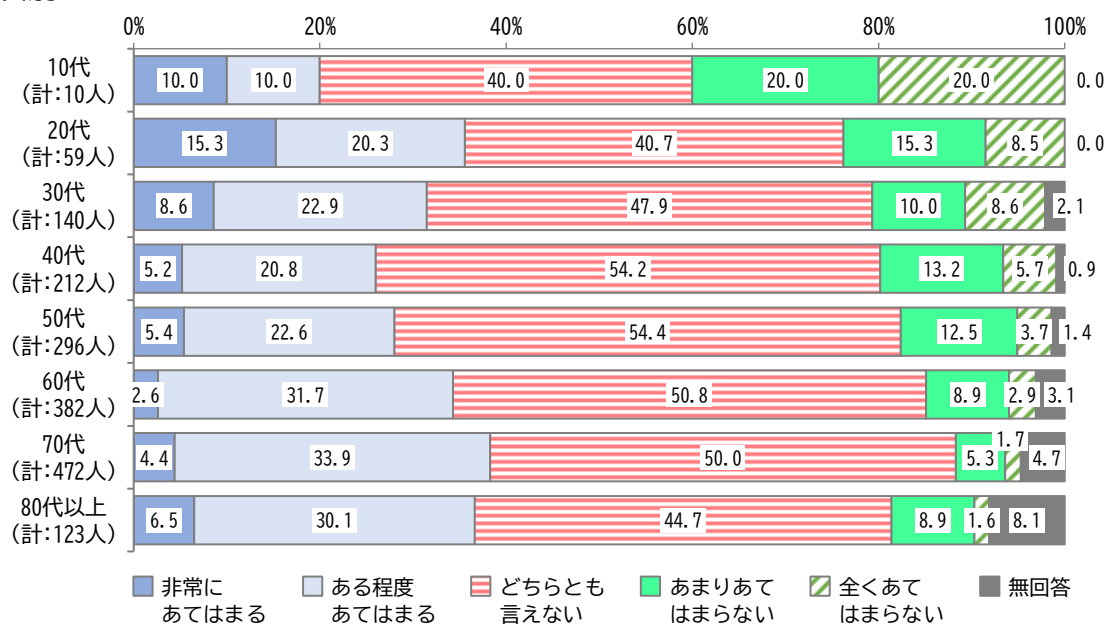
《全体》



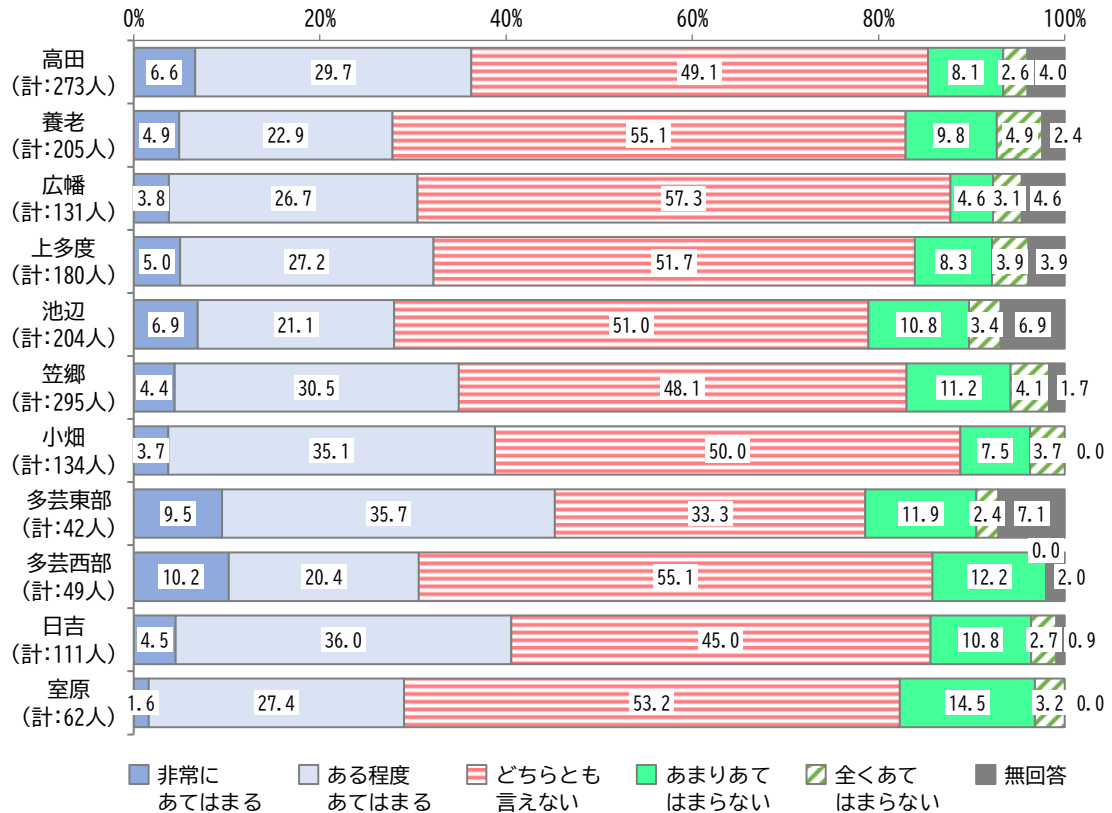
《性別》



《年代別》

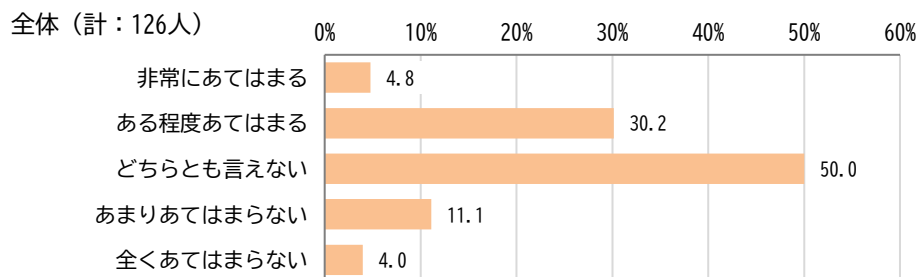


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が50.4%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が28.1%、「あまりあてはまらない」が9.3%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が31.9%、女性が34.5%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「70代」が38.3%と最も高く、次いで「80代以上」が36.6%、「20代」が35.6%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「多芸東部」が45.2%と最も高く、次いで「日吉」が40.5%、「小畑」が38.8%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



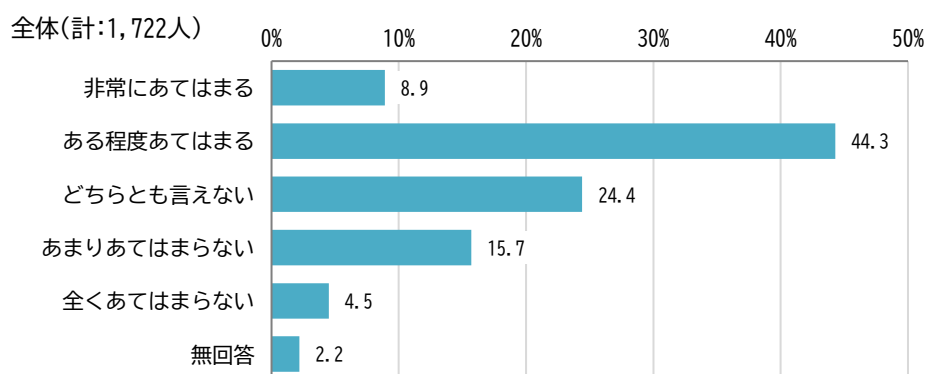
(2) 健康状態について

①身体的に健康な状態である

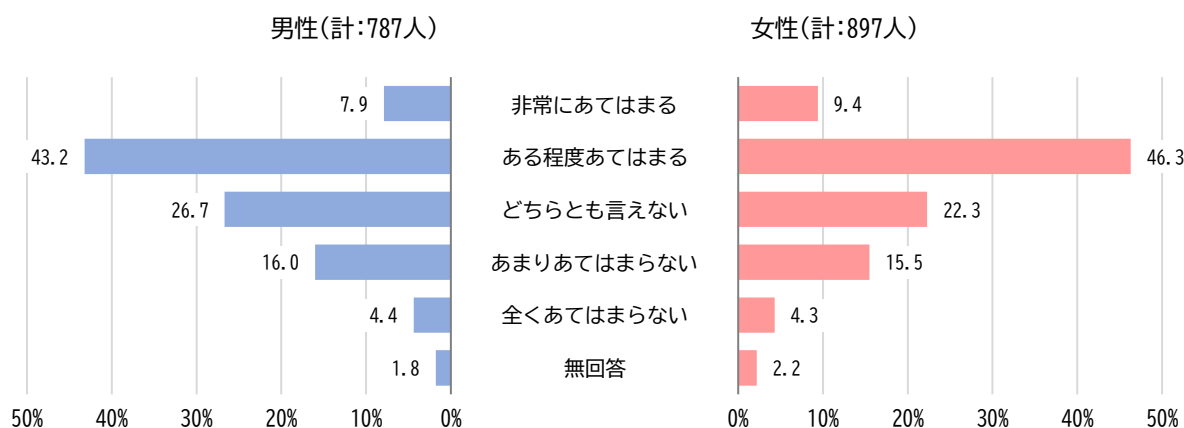
●身体的に健康な状態であると思う人は53.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

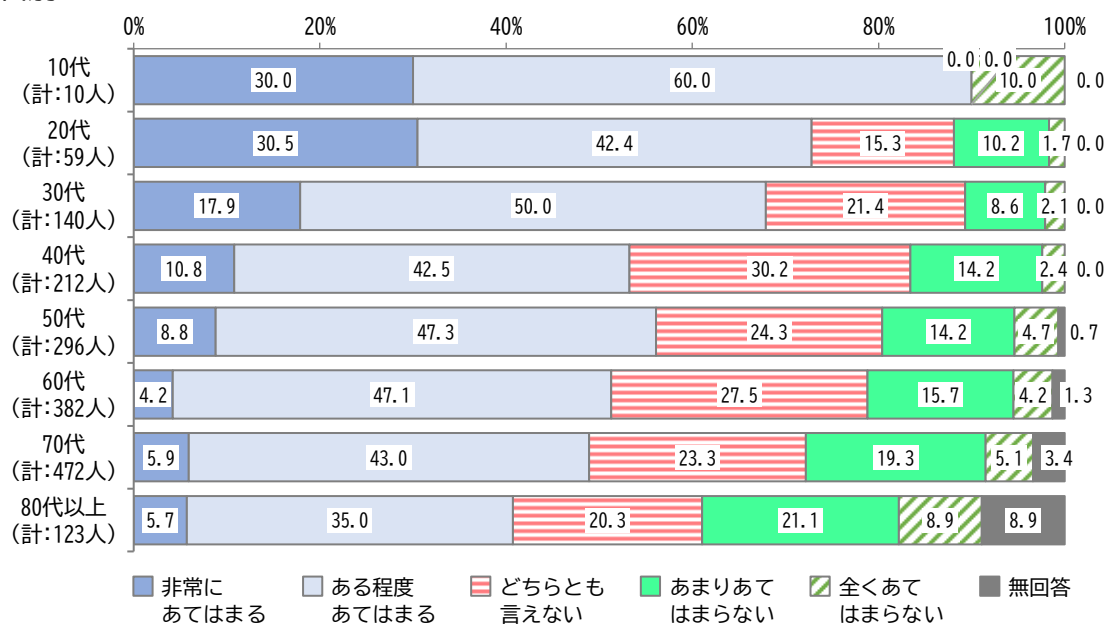
《全体》



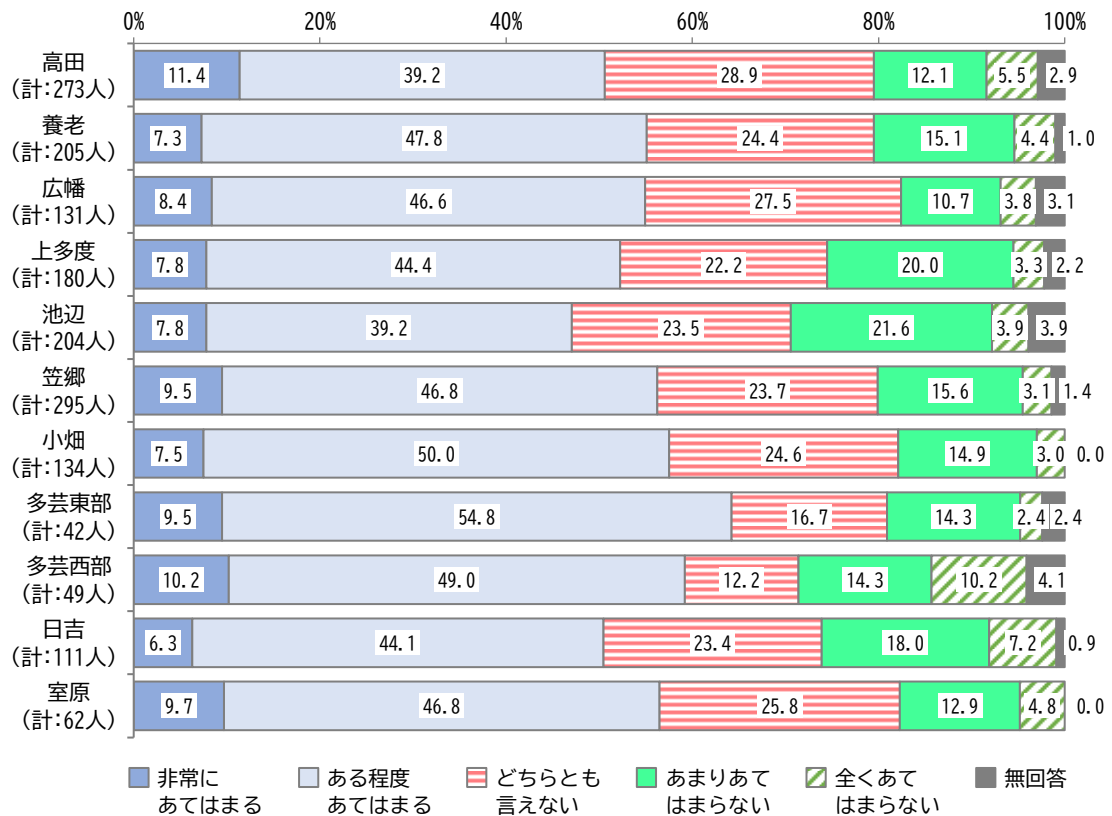
《性別》



《年代別》

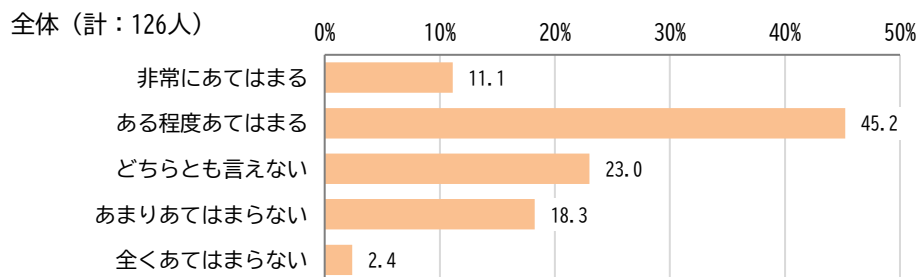


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が44.3%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が24.4%、「あまりあてはまらない」が15.7%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が51.1%、女性が55.7%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が90.0%と最も高く、次いで「20代」が72.9%、「30代」が67.9%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「多芸東部」が64.3%と最も高く、次いで「多芸西部」が59.2%、「小畑」が57.5%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

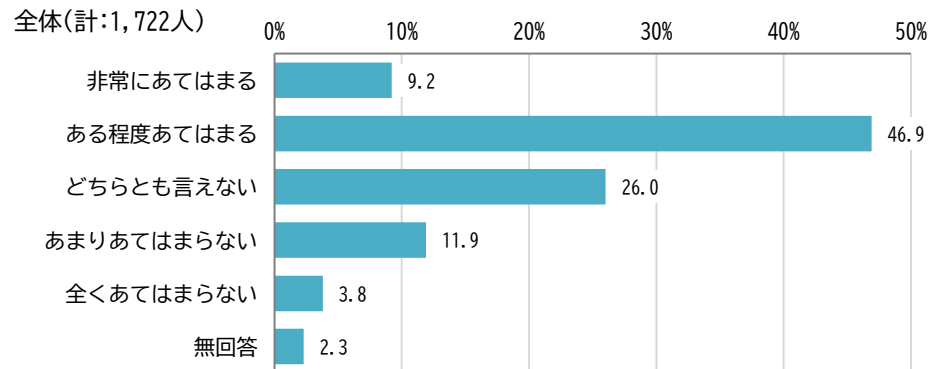


②精神的に健康な状態である

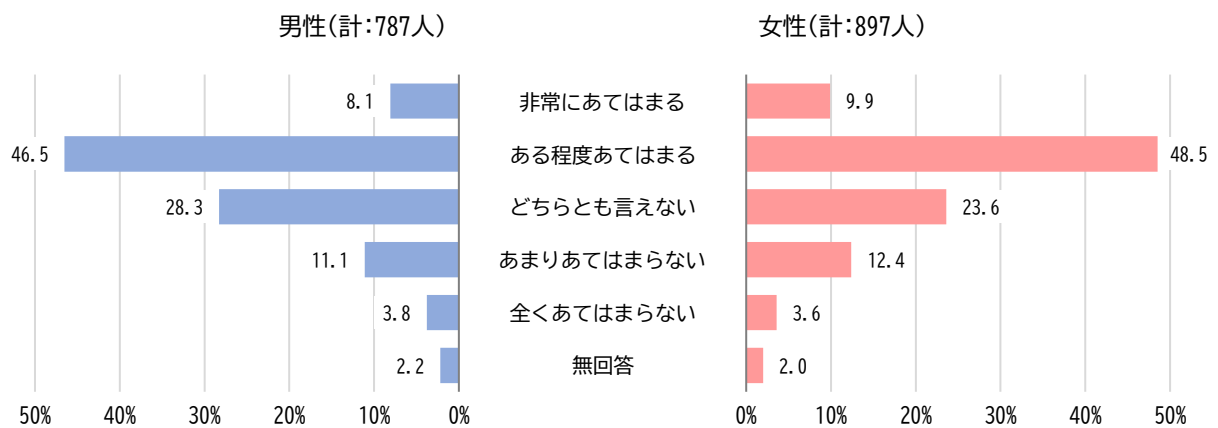
●精神的に健康な状態であると思う人は56.1%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

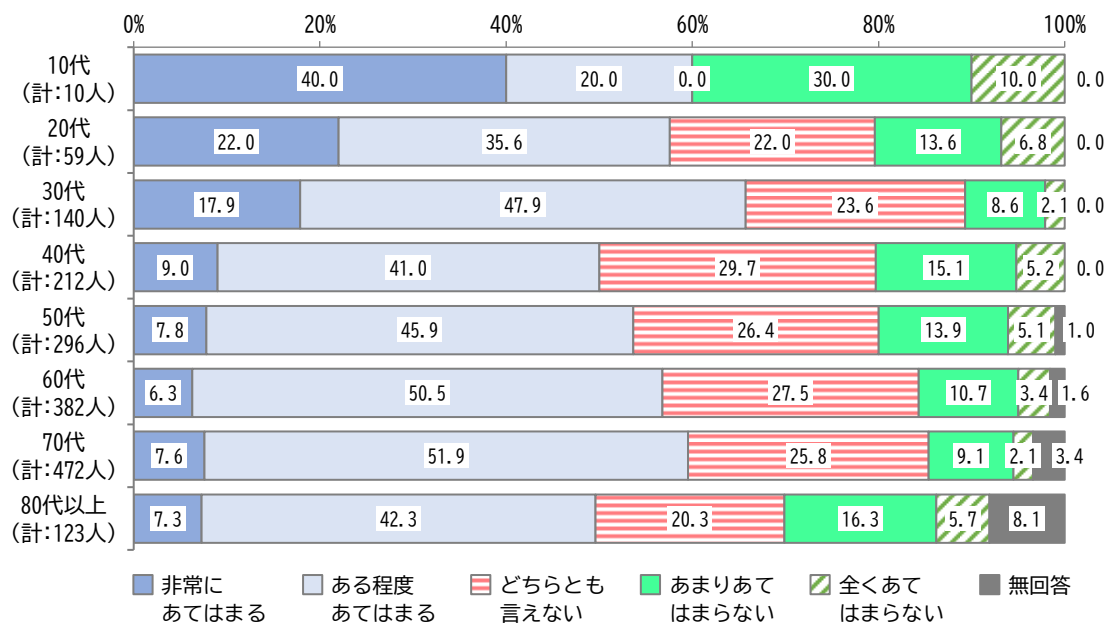
《全体》



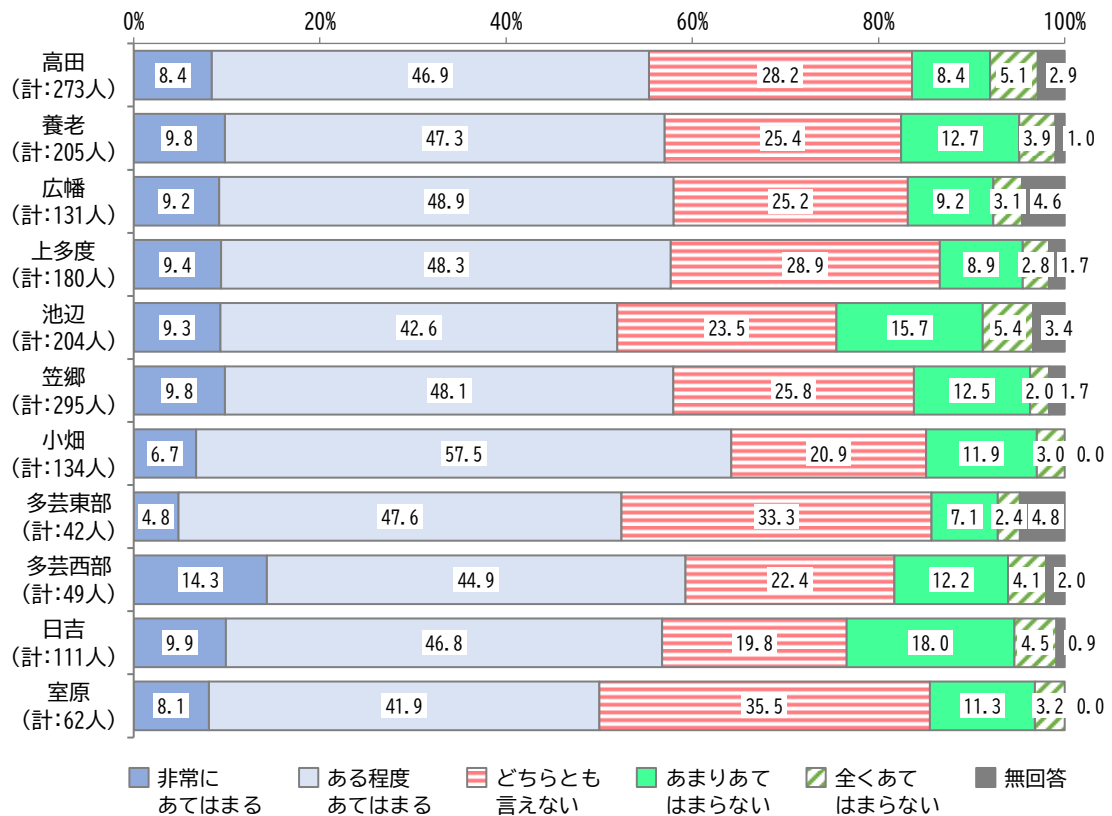
《性別》



《年代別》

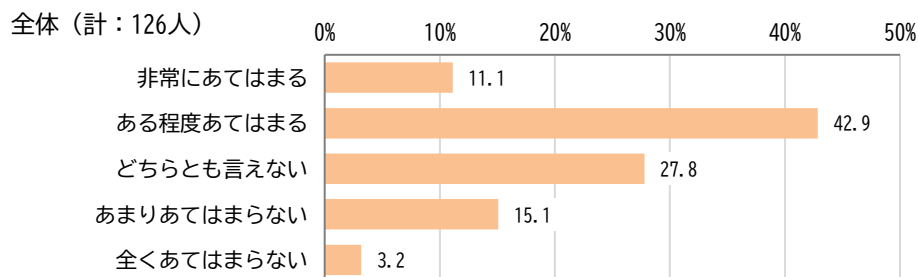


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が46.9%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が26.0%、「あまりあてはまらない」が11.9%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が54.6%、女性が58.4%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「30代」が65.8%と最も高く、次いで「10代」が60.0%、「70代」が59.5%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「小畑」が64.2%と最も高く、次いで「多芸西部」が59.2%、「広幡」が58.1%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

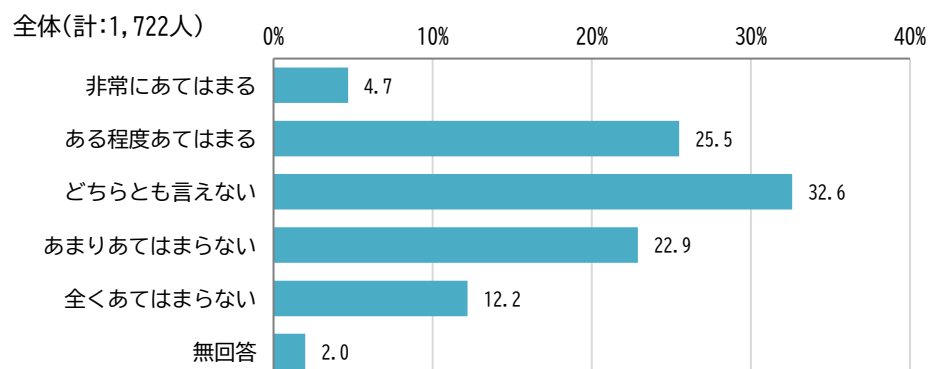


③気軽にスポーツや運動ができる

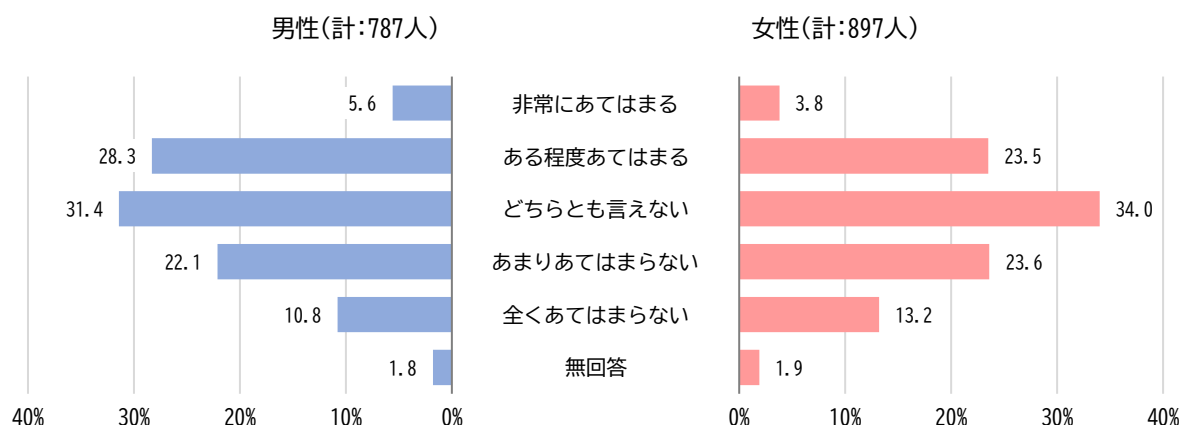
●気軽にスポーツや運動ができると思う人は 30.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

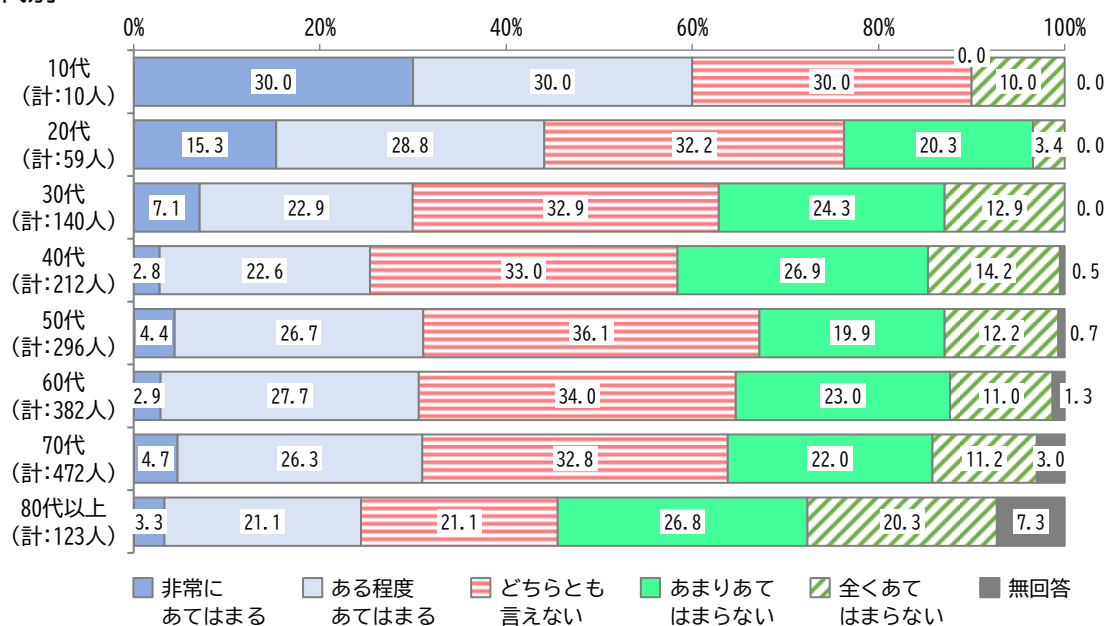
≪全体≫



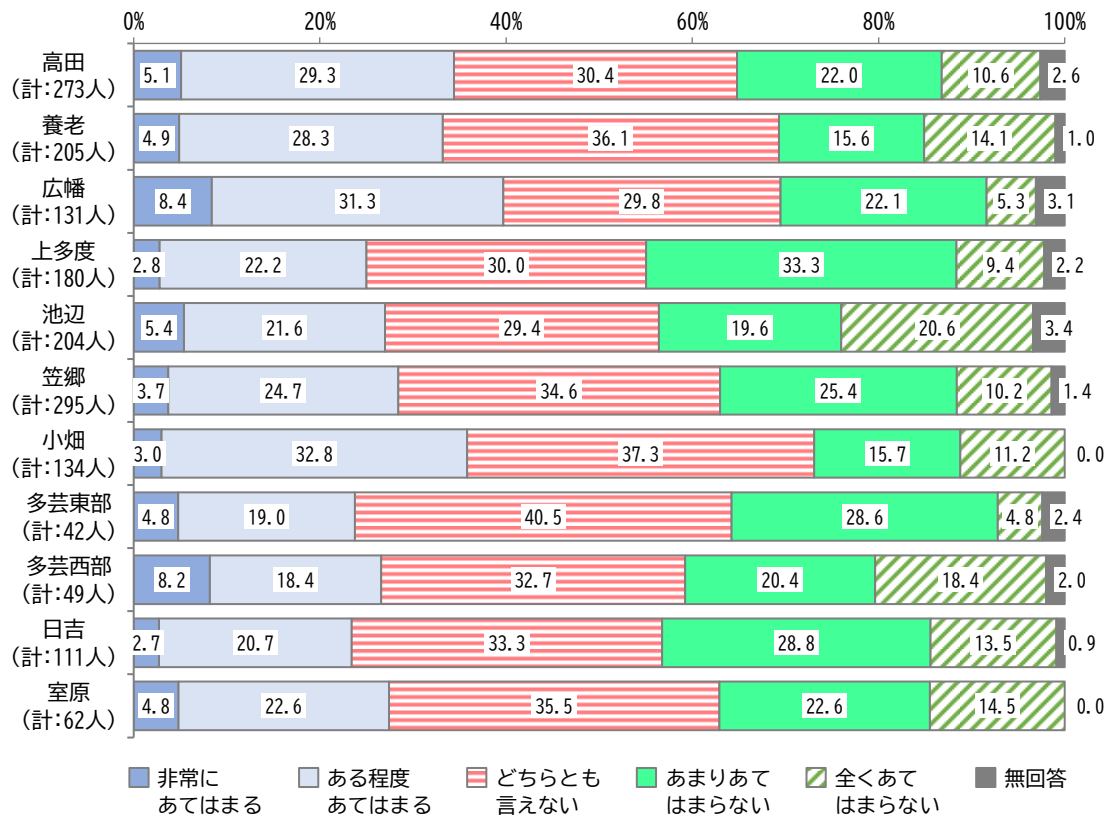
≪性別≫



≪年代別≫

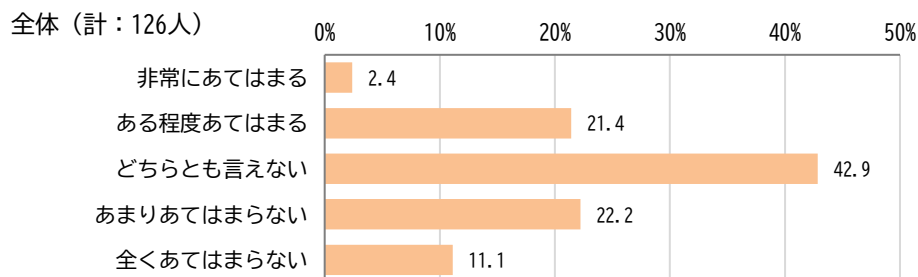


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が32.6%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が25.5%、「あまりあてはまらない」が22.9%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が33.9%、女性が27.3%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が60.0%と最も高く、次いで「20代」が44.1%、「50代」が31.1%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「広幡」が39.7%と最も高く、次いで「小畑」が35.8%、「高田」が34.4%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

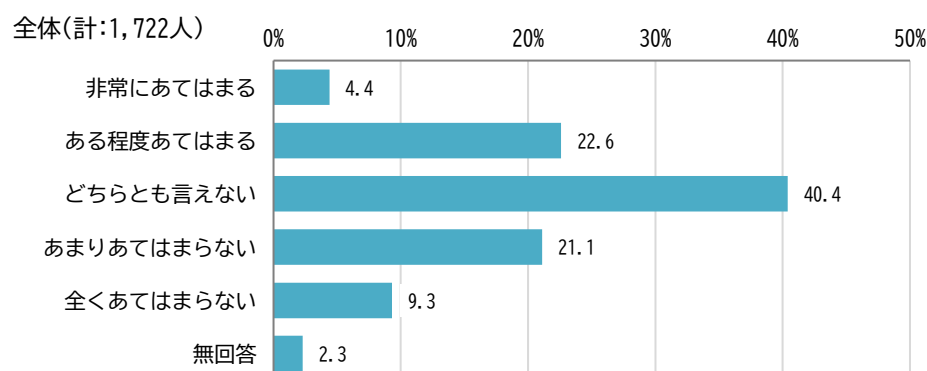


④健康づくりに取り組みやすい

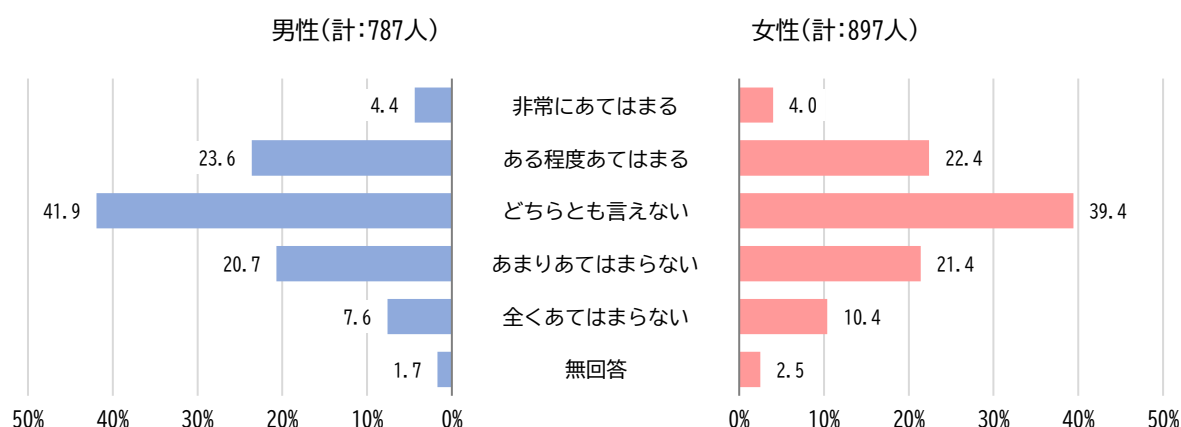
●健康づくりに取り組みやすいと思う人は27.0%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

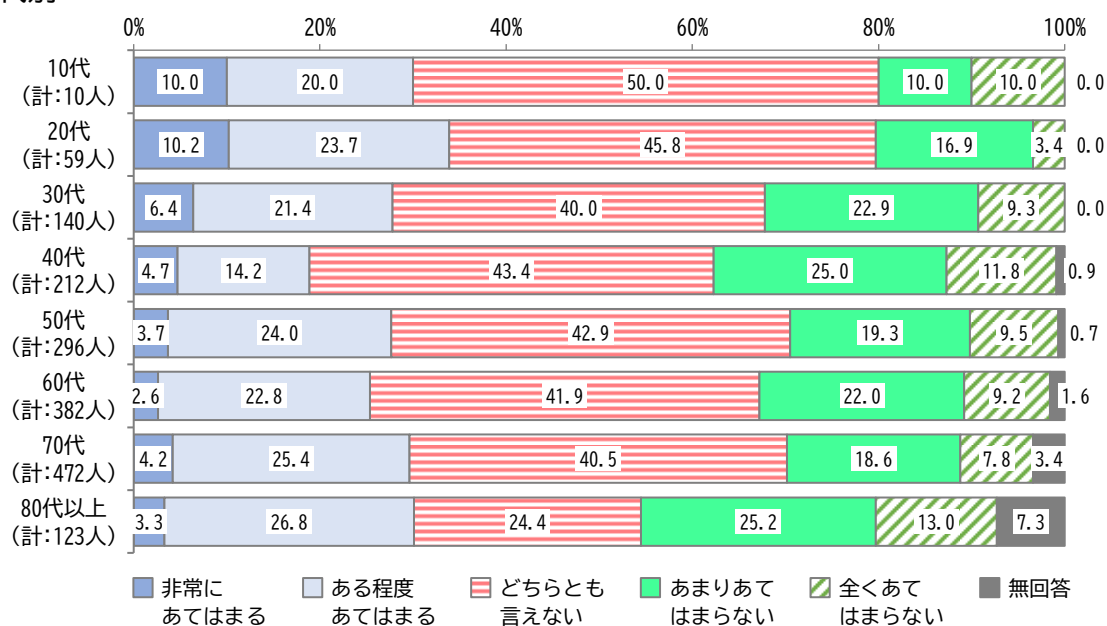
《全体》



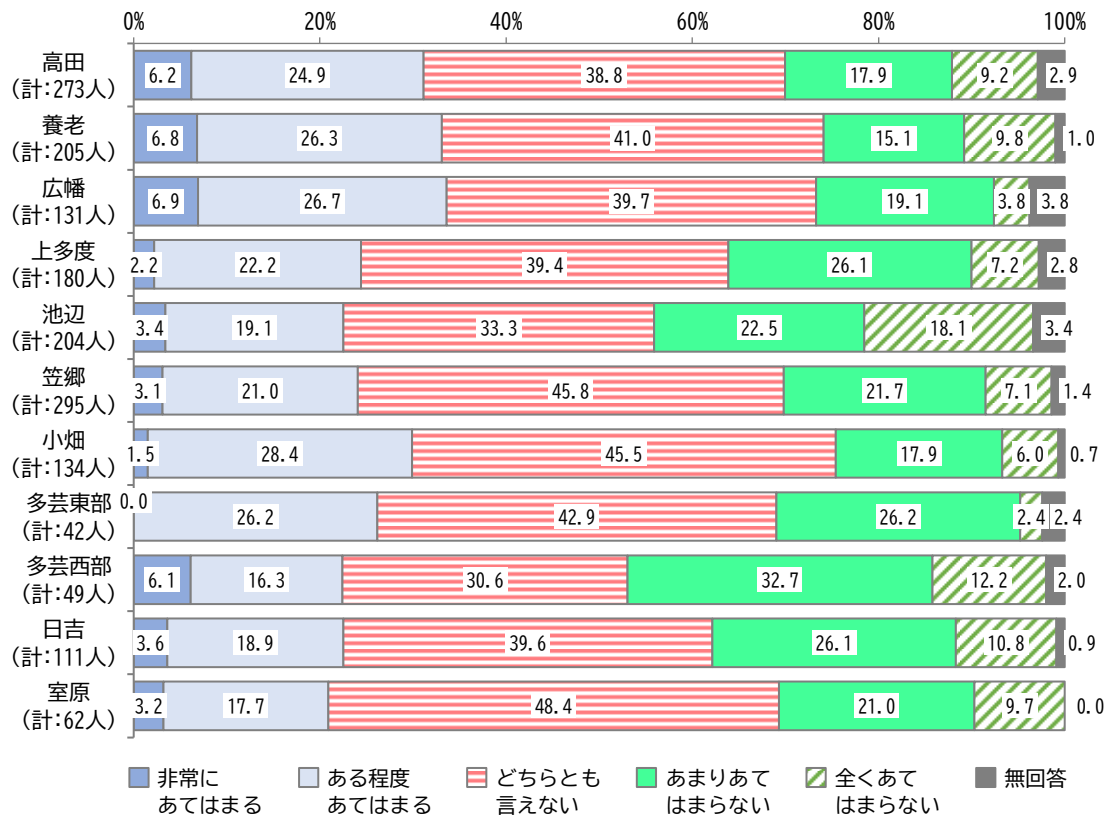
《性別》



《年代別》

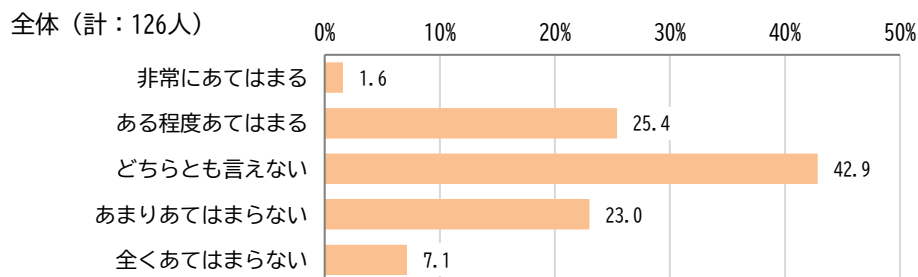


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が40.4%と最も高く、次いで「ある程度あてはまる」が22.6%、「あまりあてはまらない」が21.1%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が28.0%、女性が26.4%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「20代」が33.9%と最も高く、次いで「80代以上」が30.1%、「10代」が30.0%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「広幡」が33.6%と最も高く、次いで「養老」が33.1%、「高田」が31.1%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



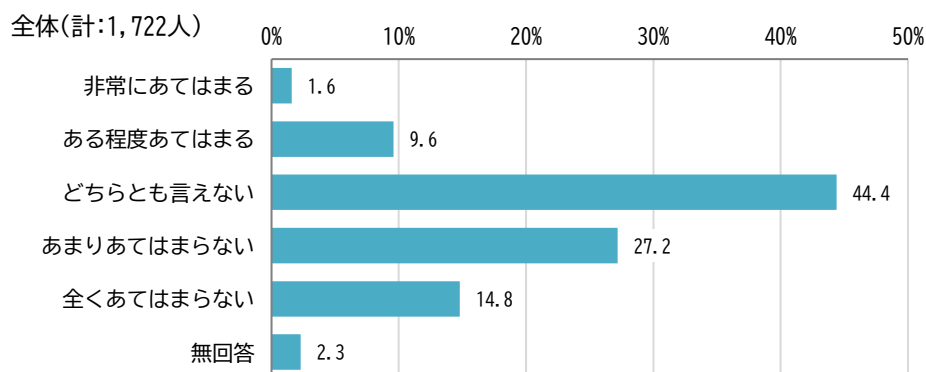
(3) 文化・芸術について

①文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい

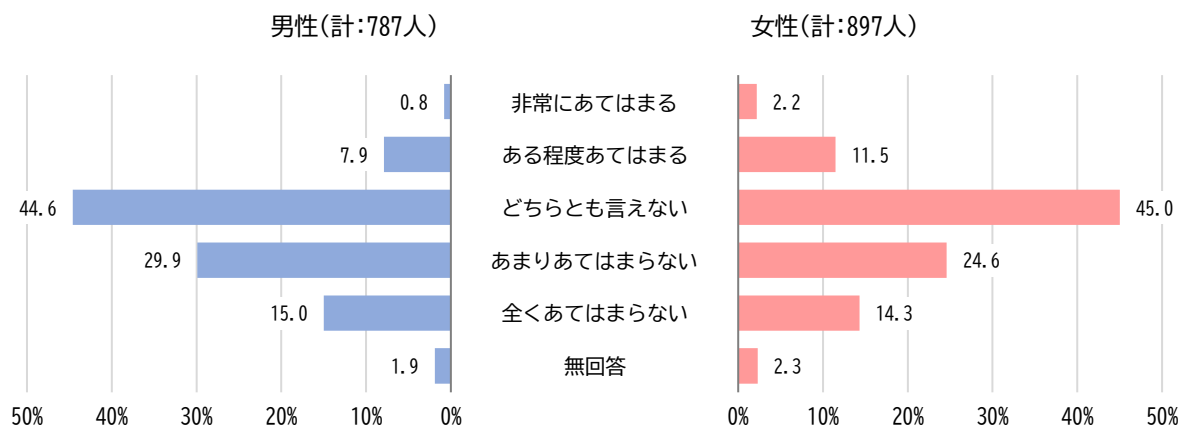
●文化・芸術・芸能が盛んで誇らしいと思う人は11.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

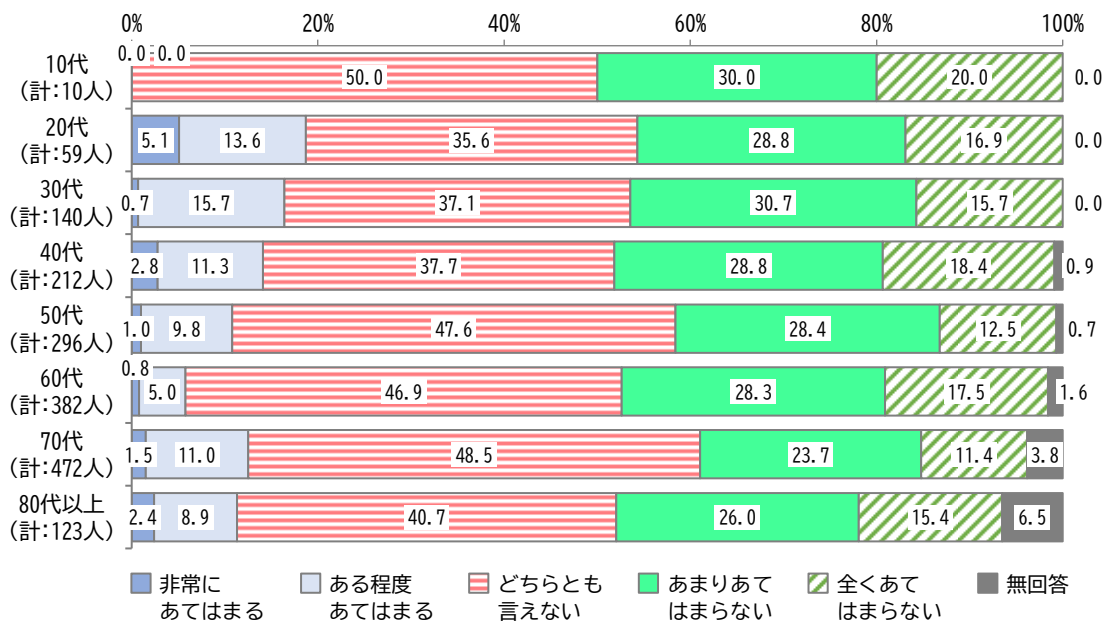
《全体》



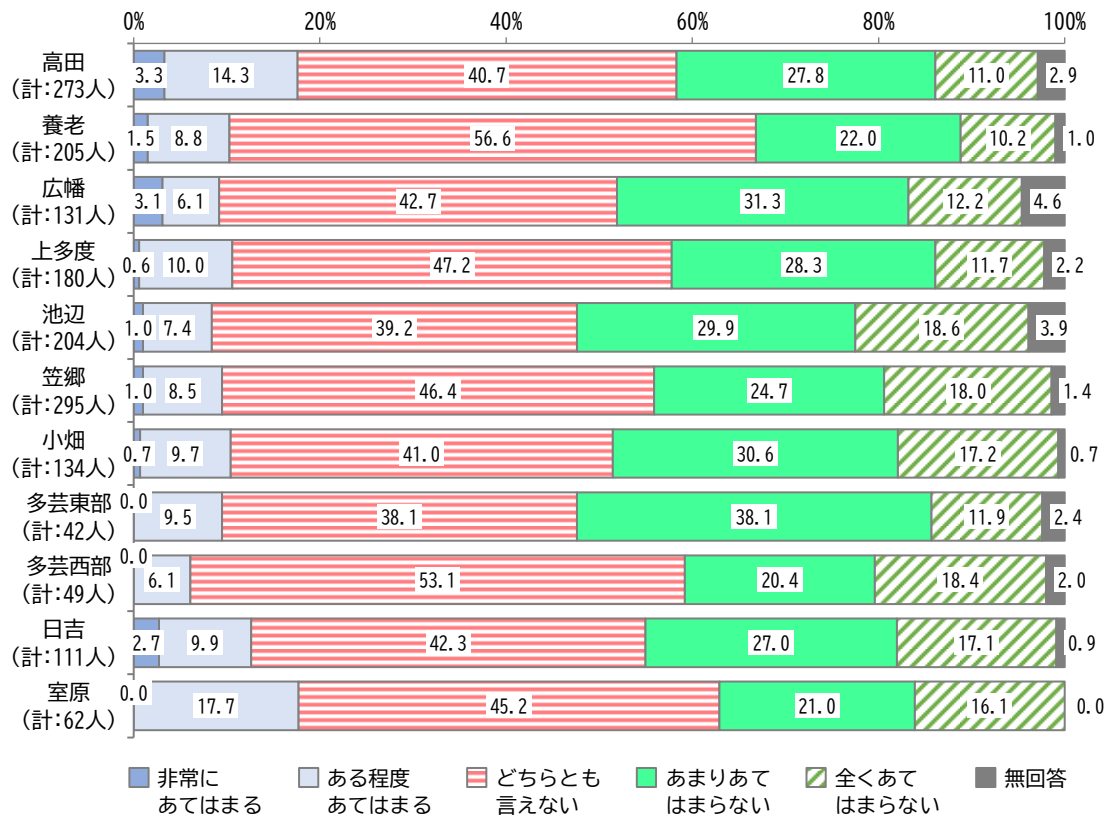
《性別》



《年代別》

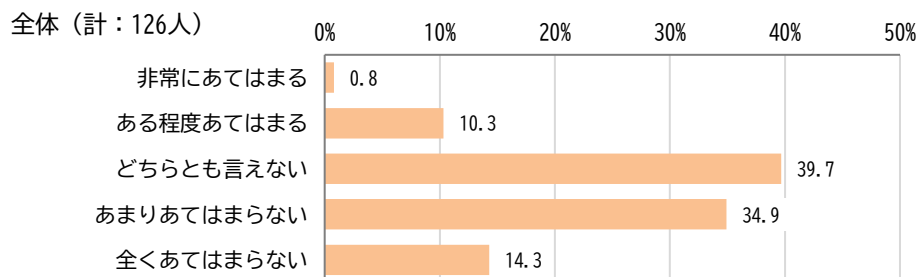


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が44.4%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が27.2%、「全くあてはまらない」が14.8%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が8.7%、女性が13.7%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「20代」が18.7%と最も高く、次いで「30代」が16.4%、「40代」が14.1%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「室原」が17.7%と最も高く、次いで「高田」が17.6%、「日吉」が12.6%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

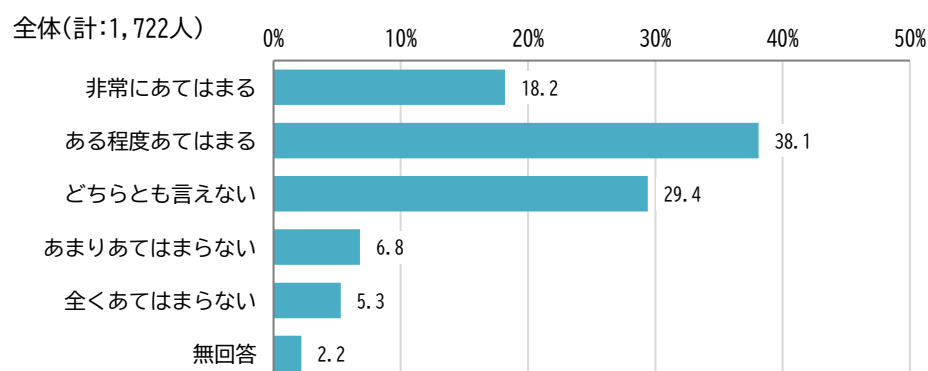


②将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい

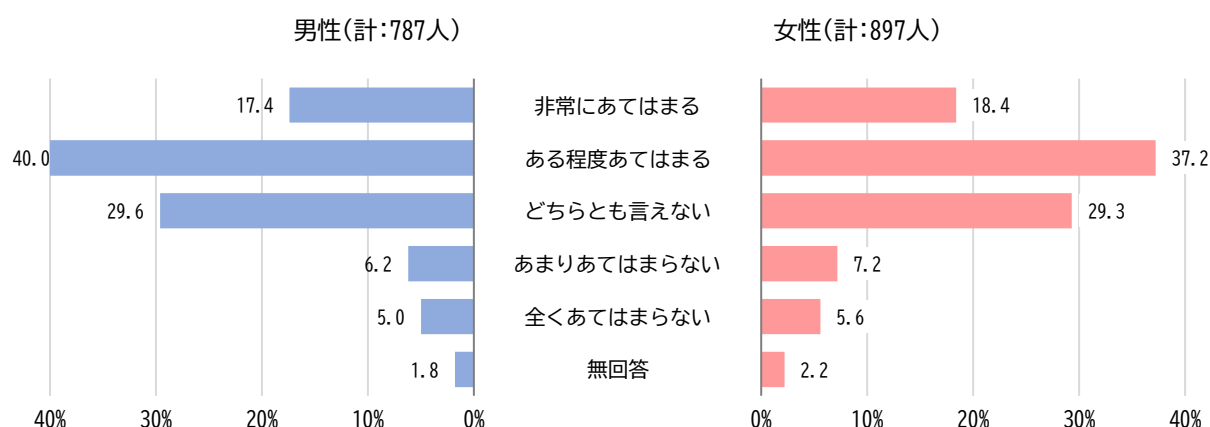
●将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したいと思う人は56.3%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

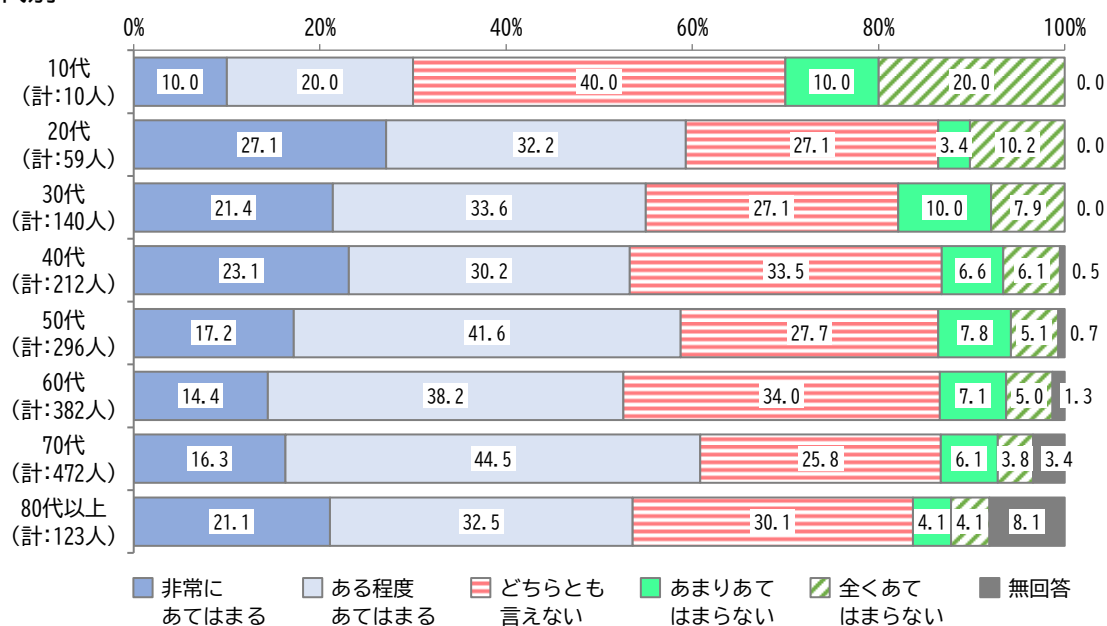
《全体》



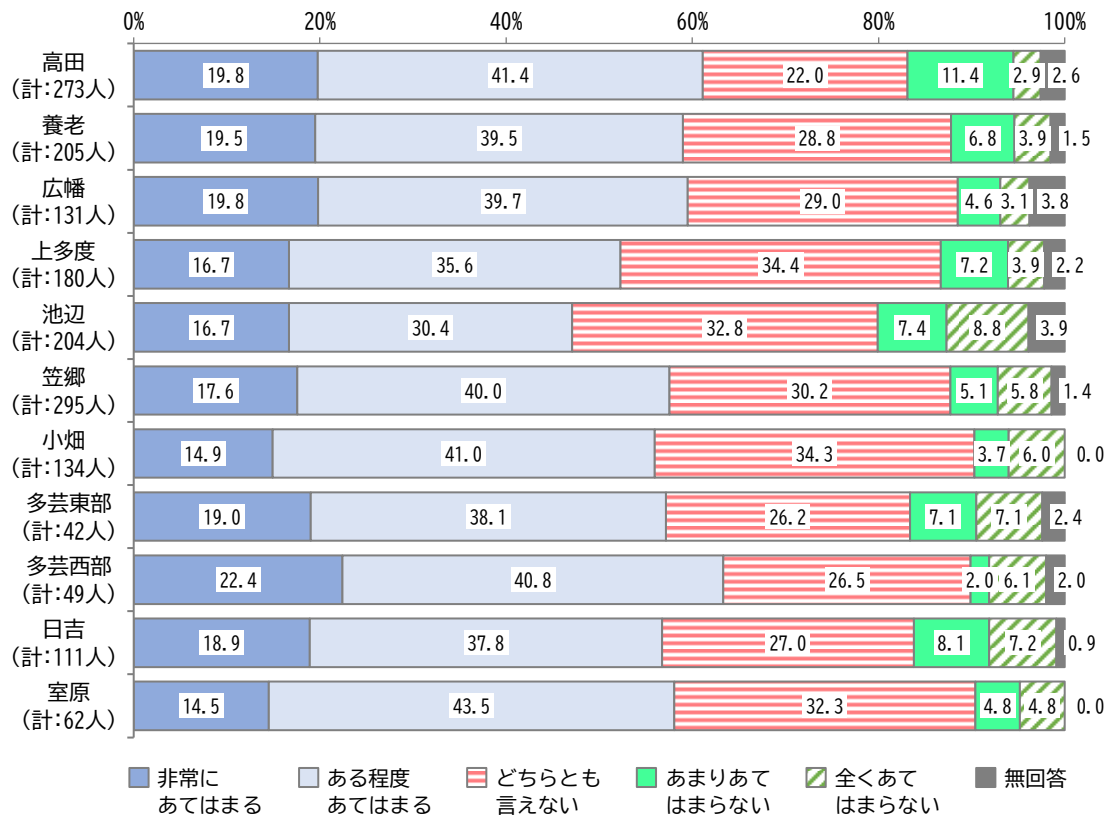
《性別》



《年代別》

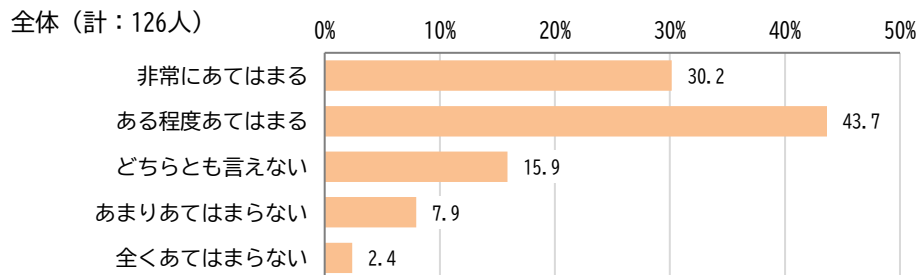


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「ある程度あてはまる」が 38.1%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 29.4%、「非常にあてはまる」が 18.2%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 57.4%、女性が 55.6%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「70代」が 60.8%と最も高く、次いで「20代」が 59.3%、「50代」が 58.8%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「多芸西部」が 63.2%と最も高く、次いで「高田」が 61.2%、「広幡」が 59.5%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



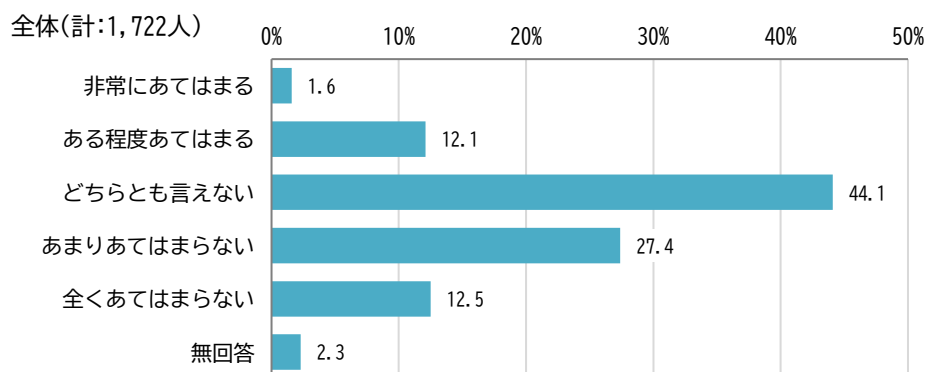
(4) 教育機会について

①学びたいことを学べる機会がある

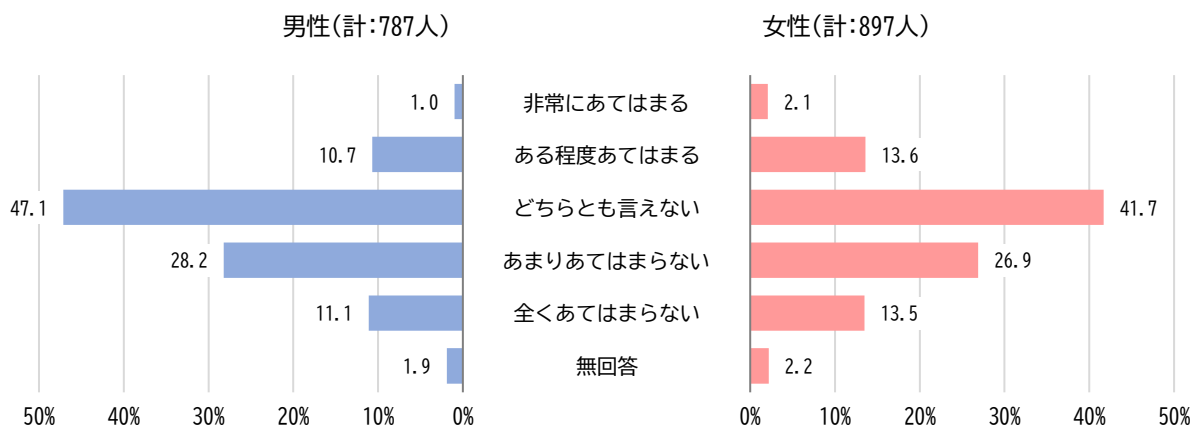
●学びたいことを学べる機会があると思う人は13.7%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

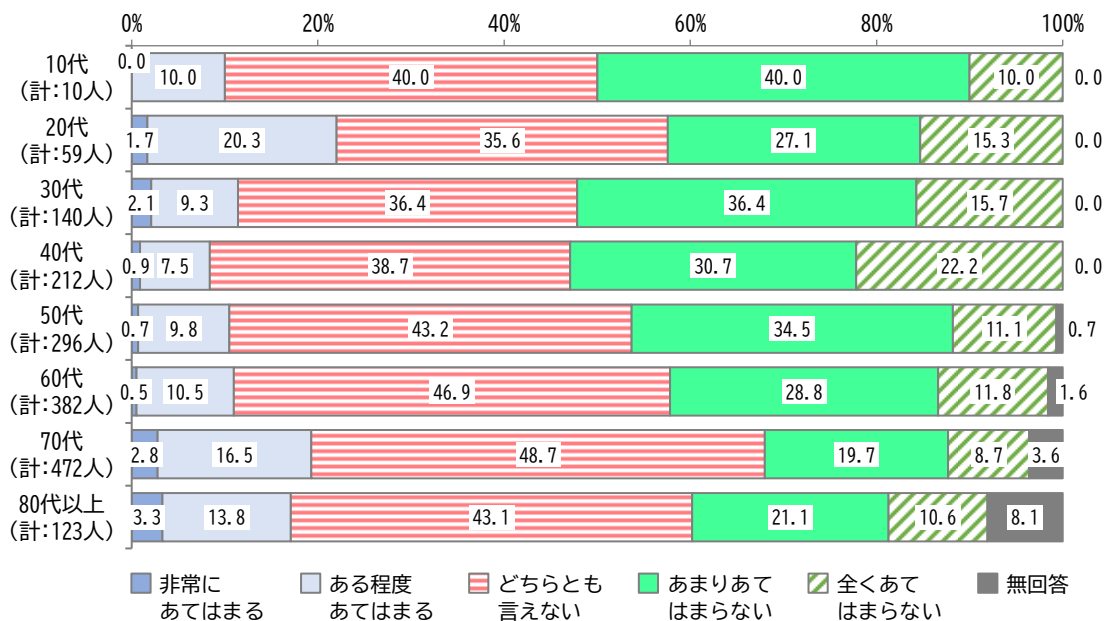
《全体》



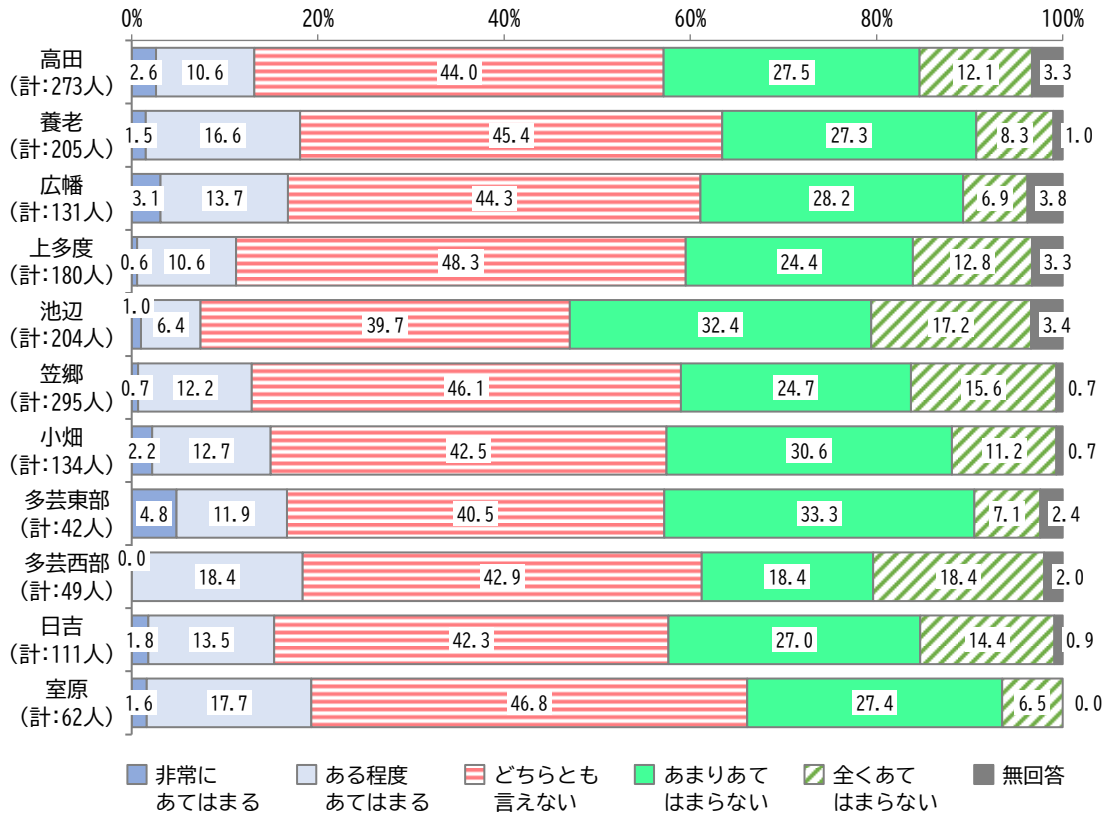
《性別》



《年代別》

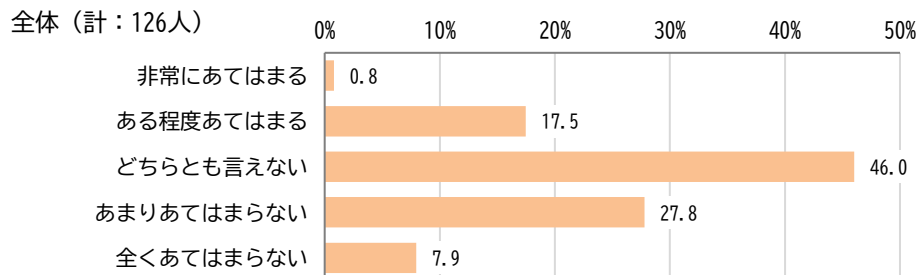


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が44.1%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が27.4%、「全くあてはまらない」が12.5%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が11.7%、女性が15.7%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「20代」が22.0%と最も高く、次いで「70代」が19.3%、「80代以上」が17.1%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「室原」が19.3%と最も高く、次いで「多芸西部」が18.4%、「養老」が18.1%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



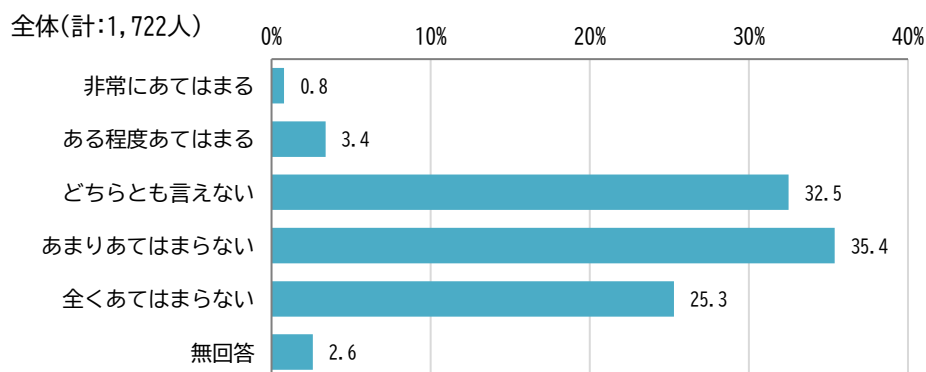
(5) 雇用・所得について

① やりたい仕事を見つけやすい

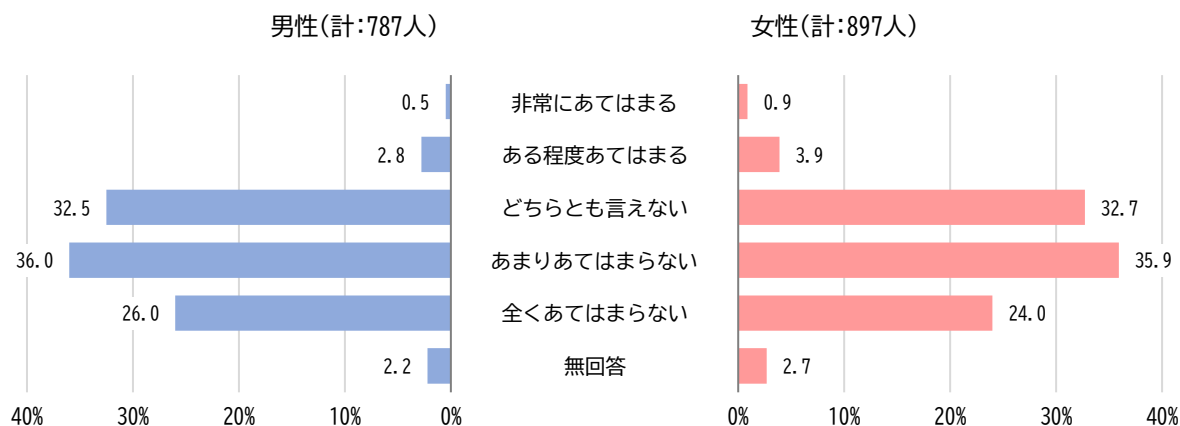
● やりたい仕事を見つけやすいと思う人は4.2%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

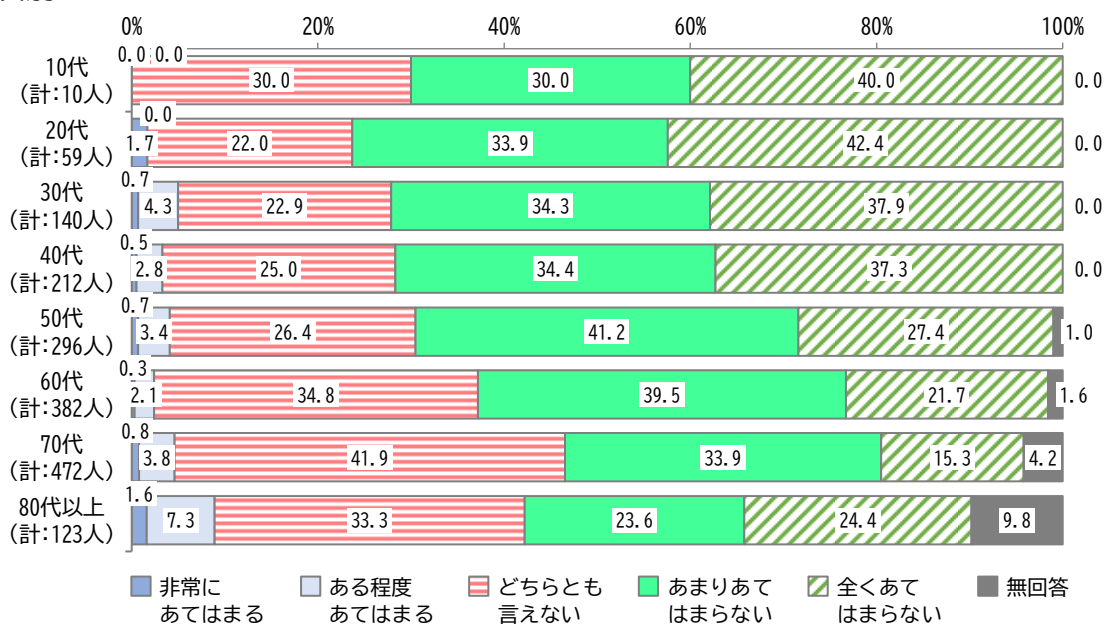
《全体》



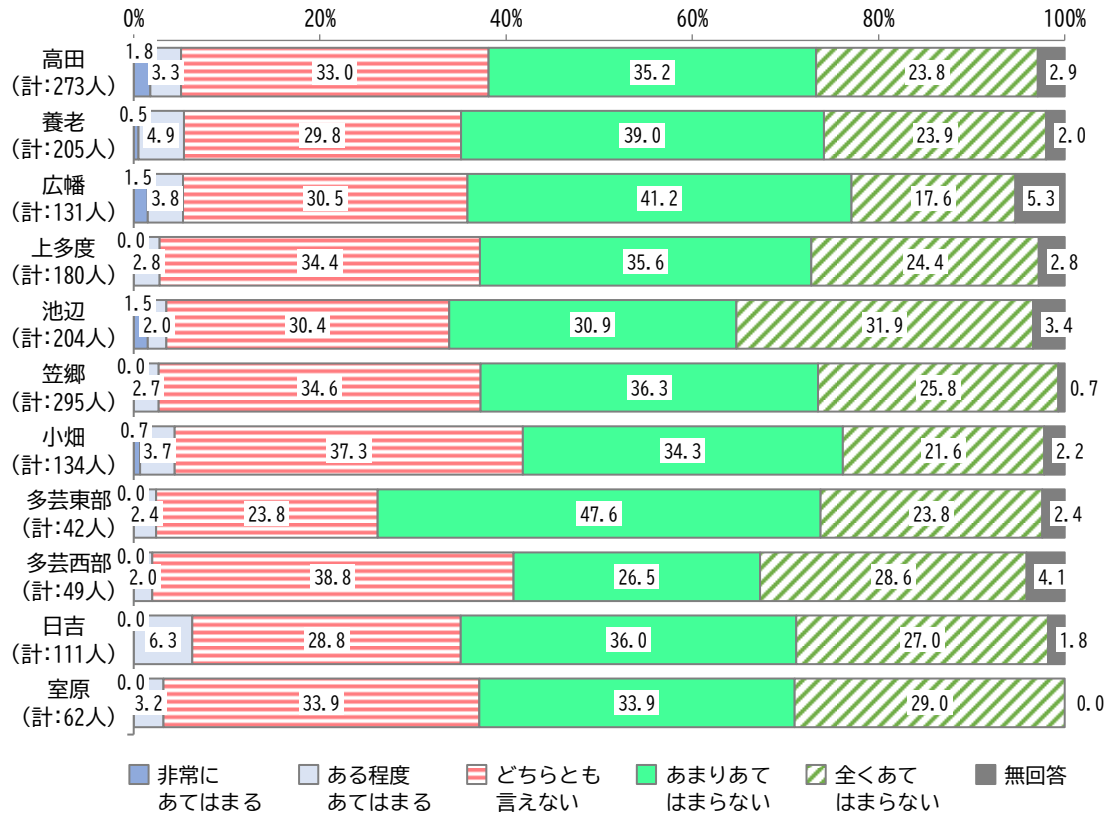
《性別》



《年代別》

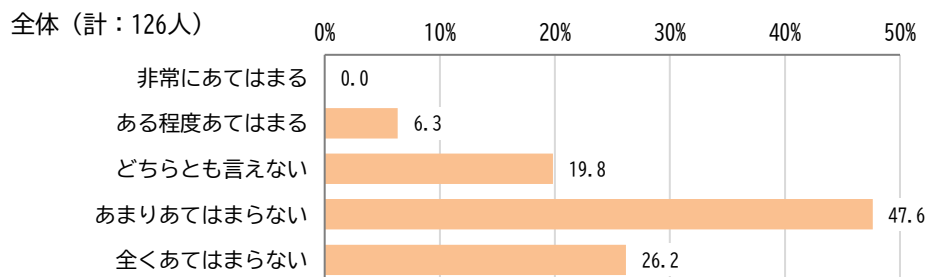


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「あまりあてはまらない」が35.4%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が32.5%、「全くあてはまらない」が25.3%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が3.3%、女性が4.8%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「80代以上」が8.9%と最も高く、次いで「30代」が5.0%、「70代」が4.6%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「日吉」が6.3%と最も高く、次いで「養老」が5.4%、「広幡」が5.3%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）

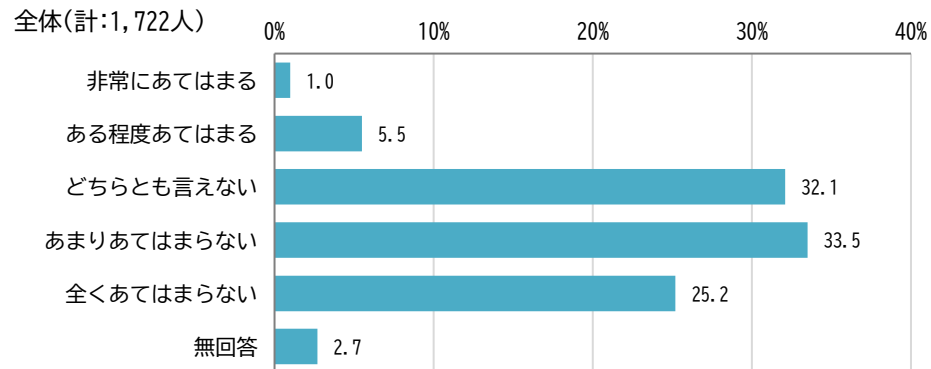


②適切な収入を得るための機会がある

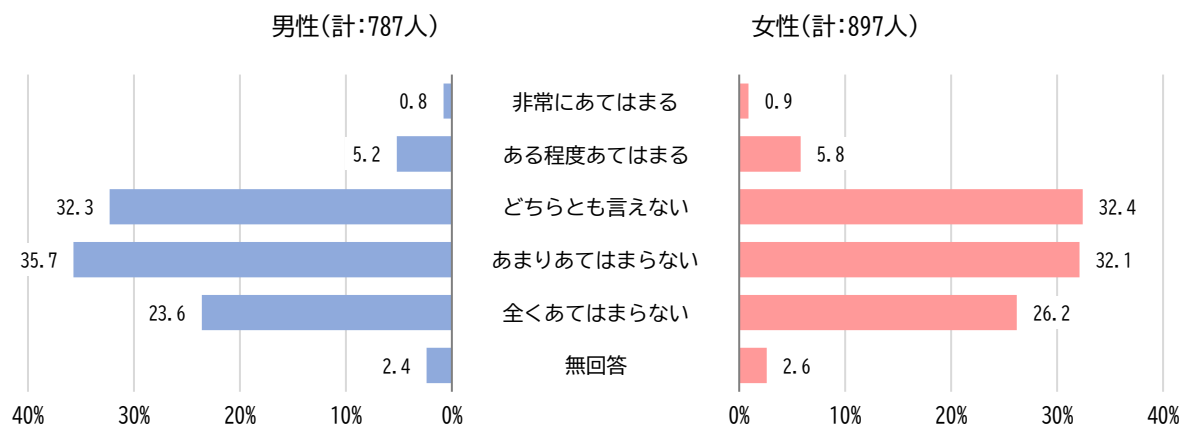
●適切な収入を得るための機会があると思う人は6.5%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

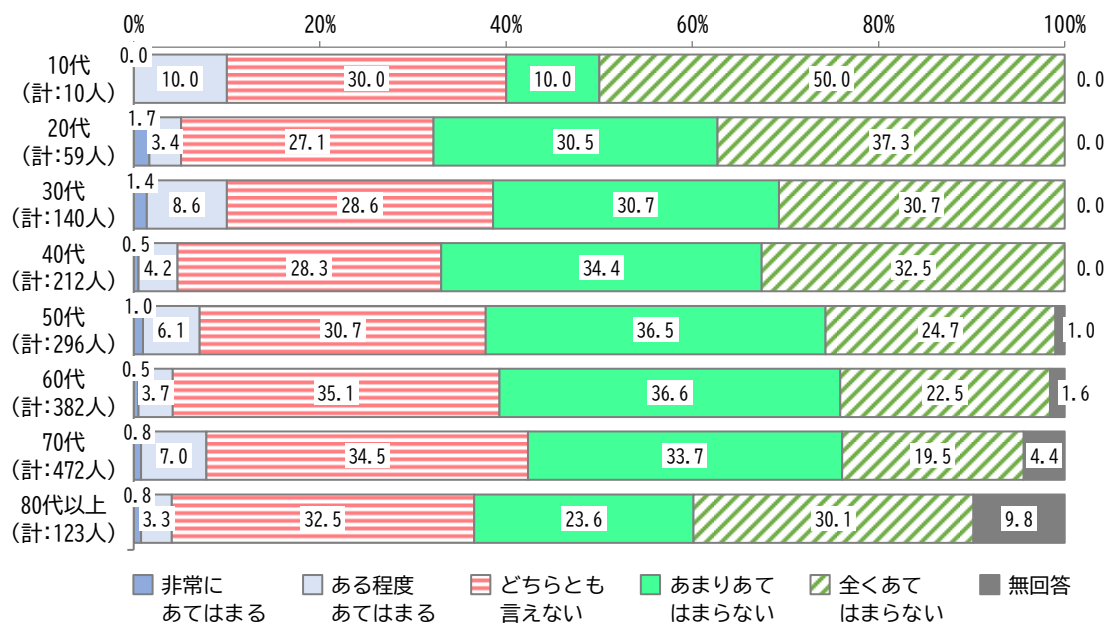
《全体》



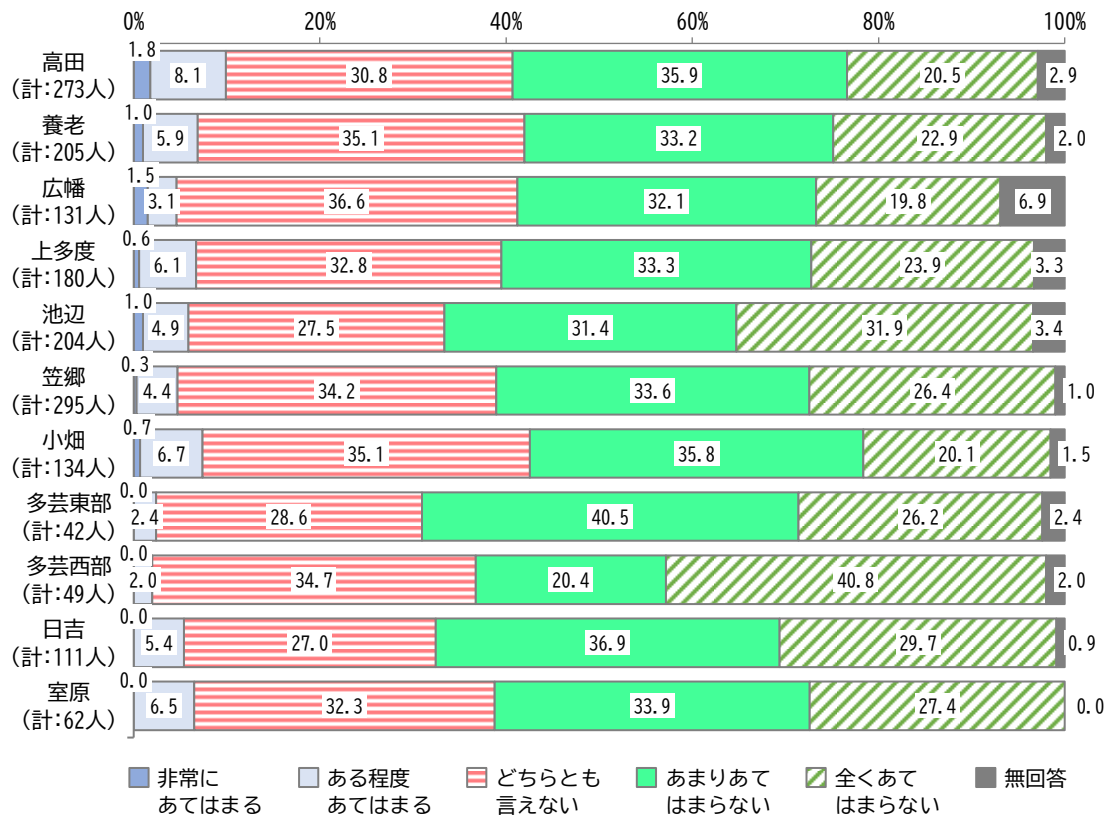
《性別》



《年代別》

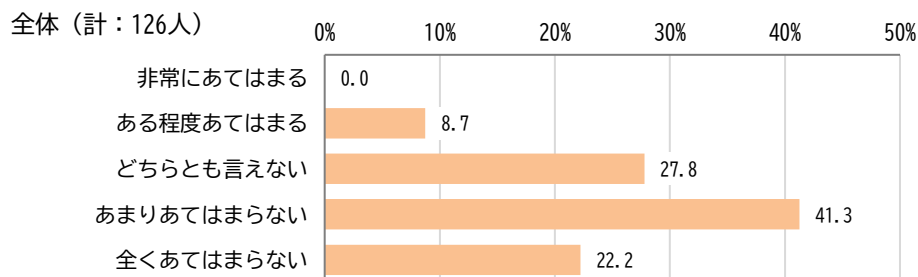


<<地域別>>



- ◆ 全体では、「あまりあてはまらない」が 33.5%と最も高く、次いで「どちらとも言えない」が 32.1%、「全くあてはまらない」が 25.2%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が 6.0%、女性が 6.7%で、やや女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」、「30代」がともに 10.0%と最も高く、次いで「70代」が 7.8%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「高田」が 9.9%と最も高く、次いで「小畑」が 7.4%、「養老」が 6.9%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



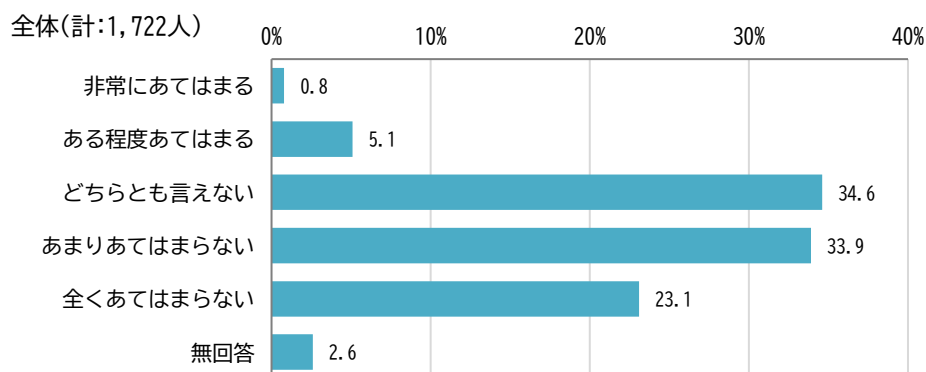
(6) 事業創造について

①新たな事に挑戦・成長するための機会がある

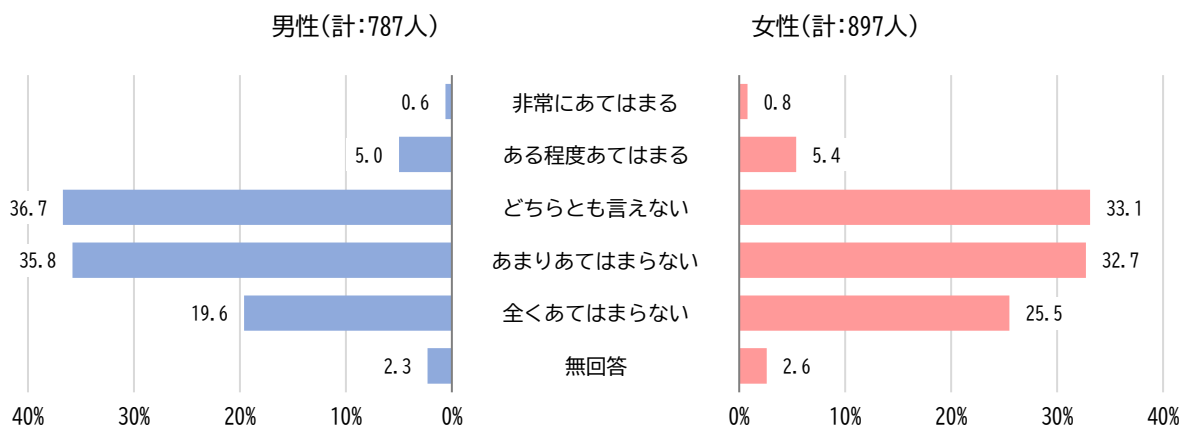
●新たな事に挑戦・成長するための機会があると思う人は5.9%

※「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」と回答した人の割合

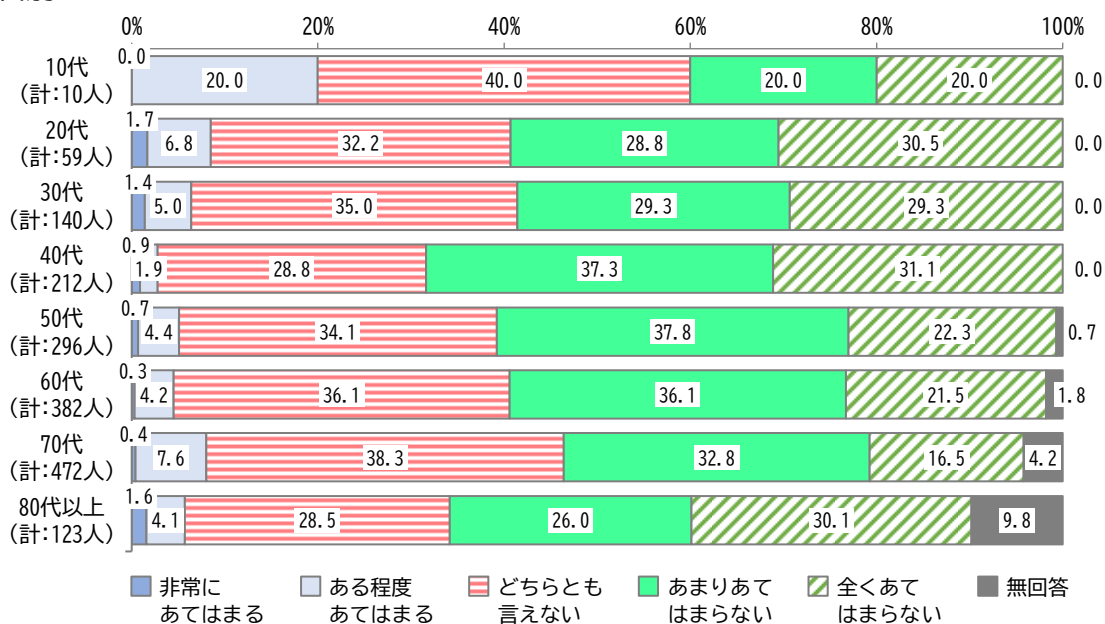
《全体》



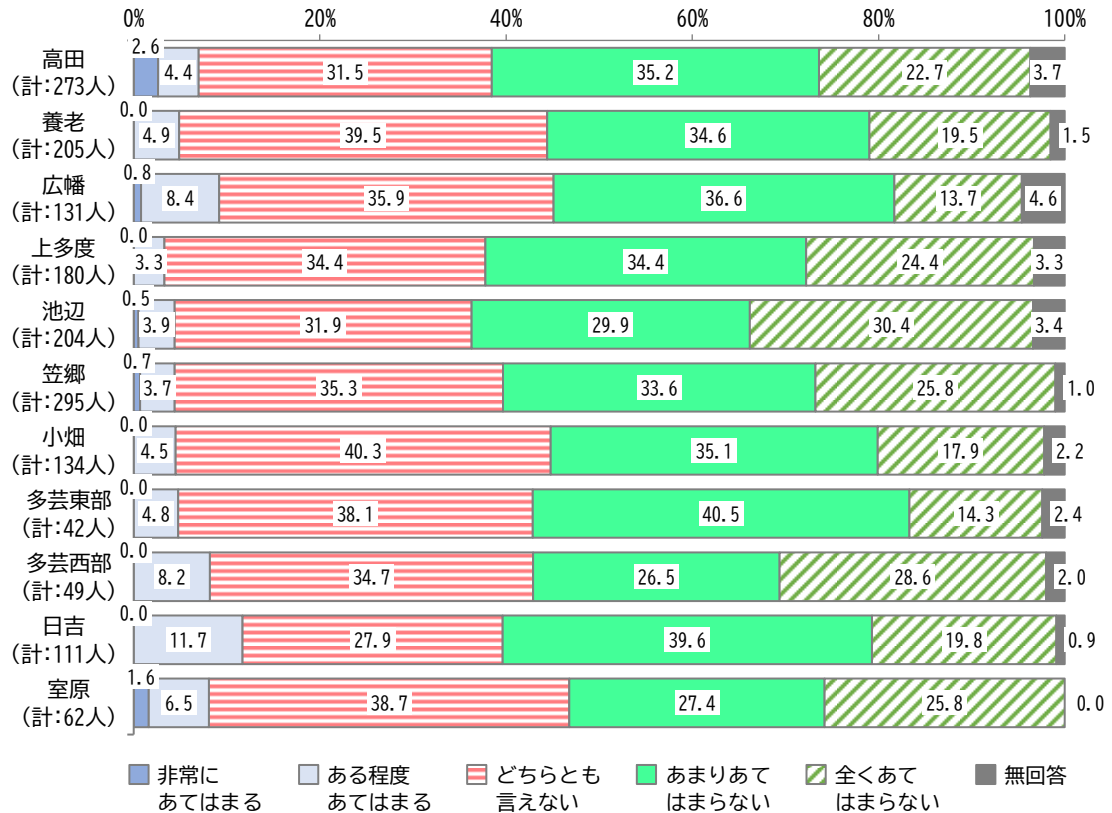
《性別》



《年代別》

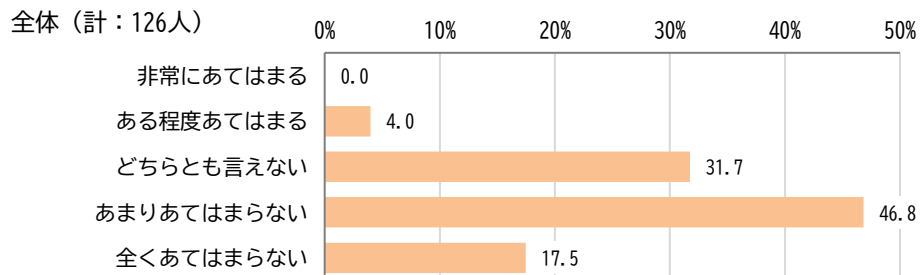


＜地域別＞



- ◆ 全体では、「どちらとも言えない」が34.6%と最も高く、次いで「あまりあてはまらない」が33.9%、「全くあてはまらない」が23.1%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が5.6%、女性が6.2%で、やや女性の方が高くなっています。
- ◆ 年齢別では、『あてはまる』と回答した割合は、「10代」が20.0%と最も高く、次いで「20代」が8.5%、「70代」が8.0%となっています。
- ◆ 地域別では、『あてはまる』と回答した割合は、「日吉」が11.7%と最も高く、次いで「広幡」が9.2%、「多芸西部」が8.2%となっています。

参考 前回調査（令和5年度）



7 アンケート自由記述

※回答のあったものから一部を抜粋しています。

(1) 子育て・若者支援

若い人達が住みやすい環境作りをしてほしい。若者が養老からはなれる傾向がある。 ほっと出来る場所が自宅以外にない。年を重ねると交流する場所が少ない。
・若者が地元へ愛着がもてる政策を実施 ・手厚い子育て支援を実施
お年寄りばかりではなく、もう少し若者やこどもに向けてのイベントやサービスがあると嬉しいです。
自然は豊かだが、子育てはしにくい町に思える。
養老町というと老人にやさしい町ですが、若者がしやすい場所にしてほしい。
町外へ行くので関心がない。人口減少がひどく、若い人は町外へ行くので、子育てに不安だ。
老人が多くなっています。若者がよろこびそうな事をもう少しとり入れていただけたらと思います。
若者が住みたいと思う街にして欲しい →住みたい街ランキング等で高い評価を得ている街で実施している事で養老で出来る事を実施してみたい。
3才で未就学児でも保育園に入れるようにしてほしい。又はこども園が、バスなどあってほしい。家から距離がある。
子育て支援が少ない、出産時からの手当。
この地域に産婦人科があるとよい。大垣まで行かなくてもいいと、通院・出産に便利。
・高齢者が多く、若者・こどもに出会うことが少ない。今後養老町を発展させていくためには、若年層にとって住みやすい町にしていかなければならないと思います。
◎人口が減少しているので増加の為に ・働く場所の確保（企業などの誘致） ・子育て支援の充実・保育・学童など若い人が働きやすい環境 ・病院産婦人科がなく、小児科も少ないなど問題。 ・こどもが安心して遊べる公園や遊具などが無い。
老人を養うと書いて養老ですが、生産年齢人口が増えなければ財源を確保出来ないと思います。 進学などで地元を離れた若者が戻ってきたくなるような、まちづくり（子育て支援を手厚くする、娯楽施設を増やすなど）をするとういと思っています。
一過性のイベントの予算を使うことより子育てで学業支援に予算を使って欲しい。
・こどもの人数が減ってきている。人数の少ない学校は統合するといろいろな人と関わる事ができ、社会性が身につくと思う。 ・お年寄りが豊かにとあるが、こどもが豊かに過ごせるよう環境を整えるべきであると感じる。 ・インターができて、工場もできているため、家が建てられるようにすると養老町に住む若者が増えると思う。
こどもがのびのびと遊べる。歩いていける場所に公園があると嬉しい。こども向けメニューがある飲食店やフードコートが増えると嬉しい。
夫婦共働きなのに入園希望を出すと『確実に受け入れられるわけではない』と言われ不安を感じた。 養老町にこどもが来てほしいと思うのであれば、あの対応はどうかと思う。広域で他市町村に行くことになるきっかけを感じた。

養老町もこれから先少子高齢化が進んで行くので他の地域の町を参考にしてこれからの町づくりをしていって頂きたい。 高速道路のインターチェンジも出来たのに企業誘致が他の町に比べて少なすぎる。もっと積極的にやってもらいたい。ゆくゆく養老町単独での行政は厳しいと思うので他の町との合併等して医療・教育等を低下しない様にしてもらいたい。
・ 保育施設の拡充（こどもを育てやすい町作り） ・ 学校の合併（こどもの人数が少ない） ・ 若手の住みやすい町作り（交通・医療など） ・ こども服を買える所が少ない
・ 子育てしやすい町づくり、出産費用を半額負担するとか ・ コロナ禍があってから地域の行事、学校の行事も縮小され、寂しい、何とかならないものでしょうか ・ 婚活もどんどんやって下さい。
若い世代が、住みたいと思うことができる街になってほしい。町民全体がネガティブなイメージが強いと感じます。こどもたちが笑顔に過ごせるような街であってほしいです。
子育て支援サービスを増やして欲しい。
役場に掲げられている「お年寄りが豊かに暮らせる町にしましょう」というような文章が若者からすると正直時代にそぐわないと思います。若者を大事にするアピールがないと、人口は減るばかりではないでしょうか。子育てしていますが日曜保育もあるとなお助かります。病児保育が海津にしかなく、実家も県外なのでなかなか助けてもらうことが難しく困ってしまうことが多々あります。子育て面では、県外から転入してくると不自由さを感じる事が多く、大垣が子育ての街をうたっているのもあり子育て世帯を取り込むのは現状ではかなり厳しいと思われます。より充実した対応が必要ではないでしょうか。
こどもの意見取り入れた行事を取り入れたら、その親世代も参加して活気が生まれると思います。
・ 子育てに特化したまちづくりを目指してほしい。 ・ 高齢者に対する援助をもっと減らすべきです。
60代、70代の高齢者だけでなく、これからの世代（働き世代、子育て世代）を中心に町づくりを検討する組織を考えて頂きたい、生活、教育など課題は“これからどうする”です。
近所に公園がほしい、こどもがあそべるような。国道にデパートがあると助かる。ごはんやこどものバイトやら。
若い人が働ける場所と公共交通機関を充実させないと、ますます少子化は加速するばかりだと感じます。子育てしやすいまちづくりが最重要課題だと思います。
若い人がこの町に魅力を感じ住みたいとなるような施策（予算を増やして）を進めてほしい。全国でランキングの高い住みたい町の調査や若い人の意見を聞く。
給食費を無料にしてほしい。児童手当を増やしてほしい。

（２）医療・福祉

少子高齢化がどんどん進んでいますが、元気で長生きする為に高齢者が参加できる催し物がふえるといいです。誰でも気軽に参加できる事がいいかと思います。
今後、高齢者が増えます。住みやすい町作り、認知症の方も地域で見守れるような町になると良いと思う。

・シルバー人材センターが高齢者にとって役立つ機関であるように願っています（生きがいを見つけることができる機関。高齢者が期待がもてる機関）。 ・地域包括支援センターの役割が高齢者にとって何てはならないようになるように期待しています。（病気になってから、認知症になってからではなく、なる前に関わることができる福祉・健康等の情報発信拠点として）。 ・ハウス希望等の障がい者対応施設がひろく認知されるように願っています。
高齢化が進んでいますので、介護施設、企業など元気で働ける能力が有る方は 70 才、80 才になっても仕事につけるといいと思います。少子化はいなめないの。
高齢化進む→70 才、80 才も元気に参加できるイベント（趣味に通じる物）等を増やす、広める。 （体操、あみ物・・・・）
◎これから的高齢者に対して ・車がないと買い物などに行けない（病院なども） ・健康維持の為に、歩きやすい道の整備・プールなどあった所を有効活用
・車に乗れなくなった時、歩いて行けるコンビニなどあれば助かります。 ・生涯学習であまり人数制限されると家から出て行くところが無くなり話し相手もなく寂しくなります。
・70 歳以上でも働ける場所を提供してもらえたらうれしい。 ・気軽に喫茶できる店が多くなると良い ・医療機関も市民病院といわないが緊急時に対応できる医療機関がほしい
子育てだけではなく老人介護 認知症の人がいる家族に協力的であってほしい
障がいのある人への手当が必要。町営住宅に住む低所得者、ひとり親、障がい者のいる世帯への家賃値下げの見直しが必要だと思う（苦しいとの声を聞く。）私自身もそう思う。
障がい者の雇用が少ないので、町で何か工夫してもらえるとありがたいです。
医療機関の充実、介護・福祉施設サービスの充実に力を入れてほしい。
医療機関の面で統合されていままでより不便になったように思われます。もっと充実してほしい。この先高齢者がふえてくるのは確実です。

（３）交通・移動手段

交通の便が悪く買物に不便している。若者が転出して小学生、中学生が少ない。
オンデマンドバスが利用しづらい。足や目の悪い方もいるのでバスの通りでもう少し停留所を作ってほしい。
病院、買物に行くのに、車がのれなくなったら行くのがこまるのもっと自由にのれる物があるとたすかる。服など買うところがないので、近くに買う所があるといい！
養老鉄道の存続
・歩道を増やしてほしい ・きっぷをかく駅に増やしてほしい
インフラの整備ができていなくて、高齢期を迎え、病院・買い物の足が心配です。
公共の交通機関がない(バス・タクシー等) 特に土日祝日・夜間にアクセスしにくい。
・もう少し交通の便を良くしてほしい。 ・だれでも使える町内バスがほしい。

公共交通機関で好きな時に好きな所へ移動できる町づくりをしてほしい。
・車を持っていないと生活がしにくい。 ・買い物に行くにも地域によっては不便である。
・今、バス（路線）が無いので、小・中・高校生の移動手段がこまっている。 ・今、電車が有りますが無人駅でありいつハインになるかわからない。将来が不安。
・狭い道をトラックが走ってあぶないところが多い。（ダイイチから養老ミートにぬける所、白石に登る道、三神の通りなど）
車が無くても生活できる環境を整えてほしい。
養老鉄道烏江駅の駐車場を増やしていただけるとありがたいです。
通学の混む時間に電車が2両しかなくこみすぎる。働きに出るのに大通り 258 号線に出るまで細い道ばかりで雪の日が大変。
オンデマンドバスについて 決められた停留所まで行くには歩行困難者には利用しにくい。
・駅・学校・役所等を結ぶバスラインの設定。 ・ある程度利用者が少なくても本数のある交通機関の設定（15 分・20 分は待てるが）
258 号線にバスが走っていない。免許返納が出来ない。
公共交通機関が不便である。免許証の返納がなかなか難しい。堤ぼうや、道路のわきの草をもっと刈ってほしい。
養老鉄道を廃線にしない為にも、高田駅・養老駅など駅近辺に駐車場がほしい。
お年寄りが歩いて買い物に行ける町にして下さい。
交通機関、移動手段がない。生活面、観光面での。
町外への移動手段の充実を図ってほしい。
年が年だから、これから車の運転が出来なくなった時、オンデマンドバスがたよりだが心配である。病院が近くにないから。
スーパー・飲食店がなく、車の運転が出来なくなったらと思うと先、不安があります。
養老町内に好きな物を買に行ける場所がない為、大垣が近くにあるので車がないと困る場所である。
・交通機関の問題（免許返納など） ・通学路の安全性（補修工事など）

（４）地域活性化・経済振興

あるきまった場所だけでなく他の場所でもイベント等やってほしい
養老公園のイベント・PR を多く
ワクワクするようなイベントをお願いします。
・商店街を何とか人が集まり活気のある場所にしたいです。 ・高田祭りは後継者問題がある様ですが、行政と共に盛りあげて存続できることを願います。 ・芸術祭など素晴らしいことをしていても（マルシェとか）認知度が低いことが多くもったいない！もっと宣伝をうまくすれば盛り上がるのに！と思うことも多いです。 ・是非、養老町内全体が楽しめる企画を、よろしくお願い致します。
地域の人達ともっと協力して住み良い地区に出来たら良いと思います。我が家もそうですがこどもと住んでいないので、もっとこども達の声が聞こえる地区になって欲しいです。

町おこしのためにもっとイベントを増やしてほしい。
高田町内の空き家を利用して、高齢の人も若い人も楽しくお茶会が出来る、場所作りはどうでしょうか！
町政施行 70 周年の今年は沢山のイベントがありました。今後も養老を盛り上げてくれている色々な団体や企業を、町が取りまとめて一緒に面白い事を企画して欲しいです。海津でやっているまちゼミのようなイベントが養老でもあるといいなと思います。
高田祭などの伝統行事をもっと PR するべき
町として、企業誘致を積極的に行い若者が働きやすい環境を整えて欲しい。
ファーストフード店を増やしてほしい
若い人達がここで暮らせる様に企業の誘致等してもらいたいです。 養老インターがあるので、そのまわりがもう少し発展してもいいと思います。
・インターもせっかくできたので、工業団地作り、企業の誘致などして、雇用促進に積極的に努めてもらいたい。 ・空家が目立っています。空家を使って移住促進をしていただき人口の減少をくいとめていただきたい。その為には子育て支援など経済面のサポート、健康面のサポートを考えて下さい。
企業誘致に積極的に町が参加し、活性化していくべきと考える。
企業誘致と若い人の定住化
就労場所が少なく若者が残りにくい。企業誘致の努力が必要。
飲食する場所が余りない(喫茶店など)
企業誘致を積極的に進め、町内の求人を高めること！
高校や大学を出た若者が、地元に残れるよう、企業をもっと誘致してもらいたい。(養老 I・C ができたので、もっと頑張してほしい)
企業誘致を頑張してほしい。観光に力を入れるよりもせっかく養老インターやスマートインターがあるので、企業が来てもらえる町にした方がよい！
企業誘致して若い人の働く場所も増えるといいです。
企業誘致を進めてほしい。
空き家問題について取り組んでほしい。(有効利用)
働く場があまり無いので大きな会社・工場を誘致してほしい。
若い人が少なくなり養老町の運営はますます厳しくなります。知恵を集合させ、地域連合で生き生きした養老をつくっていただきたいです。
養老町は消滅都市と言われているので、若い人たちが住みやすい町にすべきだと思います。そのためには働く場所が必要で、産業を発展させることが必要だと思います。
焼肉街道に焼肉以外の食事処がほしい。車通りはあるので流れ客を期待できると思う。道の駅でもいいと思う。
色々な企業を誘致して働ける場を増やしてほしいです。
垂井町の様に工場を誘致する。
観光を売りにしてもっと県の内外の人に養老町を知ってもらい、地元の食材や食文化を使った飲食店を増やして人がたくさん来てもらえば、地域が活性化してにぎやかな町になると思います。
・企業を誘致して、働き場所をたくさんつくって欲しい。 ・養老公園を今よりもっとにぎやかになるよう飲食店やイベントを増やして欲しい。
飲食店をふやすとイイと思います。

もっと産業が活発になることを望みます。老人になってもきもちよく、らくにくらせる町になるといいと思います。
・飲食店（カフェなど）があまりにも少ない。 ・若者たちがすみにくい気がする。
・企業を誘致する。働く場所がないから、大学進学と共に出てしまい戻ってこない。➡人口減少 ・人口が少ないからといって総合病院をなくさないでほしい。将来が不安。やはりなんでもそろっている都会へ行ってしまう。悪循環に陥っている。
食事、買い物、娯楽等が他市町村へ、行かなくても良い様になればと。
町を活性化するための取り組みをもっとやってほしい。大手会社等への誘致も必要と思う。
養老町は肉以外に食べる場所が不足している！マックを食べるのに、他の町へ移動しなくてはならない！
目立った産業や若い人の働く場所等が無い
特色のあるまちづくりを目ざして欲しい
企業や会社が少ないので発展を願う。大跡にインターが出来たが廻りに変化がない。
・公共交通機関が少なく、不便である。養老公園や養老の滝など観光地でイベント（若い人の間で話題になっている人が良いと思う）を行うことで観光客を集めると良い。
・空き家、空き地が目立って多くなっている。 ・空き家をリフォームして安く販売するとか、難しい問題だと思いますが・・・。 ・養老インター、スマートインターと2つもインターがあるのでもっと企業誘致して、若い人、定年でリタイアしたい人、元気なお年寄りが働ける所が欲しい。 ・焼肉街道にもっと食肉販売の店を増やし、どんどん宣伝し、ここに来たら何でも揃う店舗が欲しい。
飲食店が増えるといい。
素晴らしい観光名所とICが2箇所もあるのに関わらず、観光客、企業、転入者を取り込むビジョンが昔から弱いと感じます
ファミリーレストランがあるとうれしいです。
部落内の集まりが有りません。老人会・婦人会・子ども会など集まりがないため部落の人の繋がりが有りませんから復活するとよいと思います。
国道やIC 付近のにぎわいがほしい
養老の滝など観光地としてもっと発展してほしい。道の駅の設置や、他県からもっと足を運んで来てもらえるような地域になるといいです。
食肉センター、焼肉街道を日本の殿堂にしたい。
養老公園付近に道の駅を設置して、地元の野菜や肉、特産品を販売し、さらに養老の滝を前面にアピールすれば、養老町に訪れる人が増え、まちが活性化するのではないのでしょうか。
養老町は、スーパー等の店舗は充実していますが、大型複合施設が無いのが難点です。1度の買い物等で全てが賄える施設などがあると町の発展に繋がると思います。
近くに娯楽施設があったら助かります。
工場や商業施設等が誘致出来ると良い。

(5) 公共施設・インフラ

既存の町施設の老朽化が進んでいる様なので、早急の対策が望まれるところです。
町内にある、現在使用されていない建物について、現状のままではなく、利活用する方法を町として、考えてほしい。役場を新しくしてほしい。
環境を整えて、施設を新しくして下さい。トイレとか、街灯をつけ、夜も明るくしてほしい。町がきれいであってほしい。すばらしい養老町である様に!!
浄化槽・インフラ整備等があまり進んでいない様に見えます。各家々に浄化槽等を早くして頂きたい。
地域行政の情報自慢できる公共施設ができると良いと思う。
人が集まる大型スーパー店又は隣接した場所などに、行政機関があると助かります。
身近な公園がほしい。(歩いていける距離)
周辺の市町村は市役所の建てかえが行われ、清潔で安全な公共施設を利用できてとても羨ましいです。養老町だけ新しい役場でないのはどうしてでしょうか?早く新しくして欲しいです。
高齢者が元気でいられるよう、プールを復活して欲しい。(料金は高くなってもよい)
ペットが自由に遊べる公園が欲しい(ドッグラン等)
・子どもたちが安心して遊べる公園があるとよいと感じる。養老公園のような大きな施設ではなくてもよい。友達とサッカーやバスケットをしたり、鉄棒の練習ができるような公園がほしい。 ・学校の施設、設備が古い。特にトイレが古いので洋式化を進めてほしい。中央公民館などの施設も
公共施設(プール、ジム etc)を充実させてほしい
下水処理施設の整備をととのえてほしい
・養老女子商業の跡地の有効利用 ・私達の地域には公園がないのであればいいなと思います。公園の管理も難しいでしょうね。 ・自然環境もいいし、災害も少ないし、いい町だと思うのでもっと養老町に来て欲しい。住んで欲しい。願いです。
各地域の自治会館とか利用者が少ない施設は廃止・統廃合・営業時間短縮とかを考えてはどうか。
役場や警察署など、建物を新しくして欲しい 暗いしあまり綺麗に感じないし行きづらい
仕事終わりに図書館に寄りたくても、早く閉まってしまうので、18時まで開いている日を設けてほしいです。
地域別に子ども達や老人でも利用出来る設備のある場所(公園など)がほしい。
自由に運動ができる公園などがあるといいと思う(サッカーゴールやバスケットゴールの設置等)
こわれた橋(総合体育館の)やガードレール、道路をすぐに修理してもらいたいです。
生活道路の舗装がボロボロで町に要望してもなかなかやってくれません。とても残念です。
道がせまい所が多いので少しずつでも広くしていただけたらうれしいです!養老らぶ
子どもたちが遊べる環境を作ってほしいです。 歩道橋を自転車も通れるのにしてほしいです。
地域全体で集まってスポーツ、リクリエーション等ができる広い公園整備をしてほしい。

(6) 防災・安全

防犯と防災を重点的にして欲しい。防災というか、災害があった時、避難場所など災害時のフォロー、考えて準備して欲しい。
物騒な世の中、街灯が増えるといいと思います。
・安心・安全な町をのぞみます。消防、救急、防犯の強化 ・天命反転地、遊園地、こどもの国など（山の斜面に作ってある施設）、大雨をはじめ、悪天候に強い管理・点検をお願いします。
街路灯が少なく、とても暗いと思っています。
防災の事が気になる。自治体はもちろんだが、町民全体にも危機感もないと思う。
・暗くなると街灯が暗くて不気味である。 ・人が少ないというものもあるが路地に入ると怖い。
空き家が多く治安が悪くなる。
こども達（孫達）が安全で楽しくあそべる場所があるといい！
・防災スピーカーが聞きとりにくい！ ・これから益々高齢化・過疎化が進みますから防災・防犯の方、よろしくお願いします。
今日の犯罪をＴＶなどから知ると、防犯についてとても不安な毎日です。交番などの活動もあまりわからないので、いざというときの不安は、日に日に増えていきます。
こどもや老人が安心して過ごせる様に、防犯カメラをより多く設置してほしい。
町内で見かける外国人が多く、特にコンビニ等でこどもが不安をいだく場面があり不安。治安が悪くならない様な取り組みがされているのか知りたい。
・道路の白線、横断歩道、消えててわかりづらい。事故が起きてもしかたがない。 ・夜道が暗すぎる。危ない。 ・防犯対策にも繋がる。
防犯の町づくり（カメラの設置・街灯）、少子高齢化への対応（こどもが作りやすく、生活しやすい環境作り）
・歩道の整備ができていなくて、狭くて暗い道が多い。 ・空き家が多く治安が心配
全体的に言える事だが、夜道路が暗い。防犯や交通事故防止にも明るい街の道路をふやしてほしい！地域の通学路の交差点をもっと明るくしてほしい！
源氏橋がある道路が交通量の割に道幅が狭く、草木が生い茂っていて見晴らしが悪く危険なので整備してもらいたい。
夜の道もう少し明るくしてもらいたい
雨がたくさん降るので、洪水が心配です。
街灯がないため夜になると真っ暗になりこわい。
町内に外国人労働者が、増えつつあり、治安に不安がある。
養老町内での、防災、防犯などの対策を誰もが理解でき、行動が出来るよう強化して頂きたい。
交通安全の為、横断歩道及び道路と宅地の線をきちんとよくわかる様にしてほしい。線がうすれているしとぎれている為。安全をもっとよく見てほしい。
横断歩道の白線がほとんど消えた所ばかりで、子を持つ親として非常に不安である。
治安が悪くなってきたので防犯カメラの設置をしてほしい。バス停・通学路・スマイルランド付近雪が積った日は除雪車を走らせてください。258号まで行けない。

車道と歩道をしっかり区分して歩きやすい道を作って欲しい。
笠郷小学校周辺が通学路でほぼすべての児童が通るのにもかかわらず、ガードレールがなかったり、歩道が狭かったり、街頭が少なすぎるので改善してほしい。
小中学校のスクールバスを検討してほしい。
釣り人が前を見て運転しないので、非常に危ない。釣り人にあまり来てほしく無い。

(7) 環境・衛生

空き家・空地が目立ち、手入れもできていない為、景観や治安、衛生面が心配。行政による指導はできないか。
鳥が急増し、そう音・ふんの問題が急増しており、大変迷わく。何か手を打たないと、今後の大きな問題になりそう。
リサイクルや再生可能エネルギーの活用、環境への取り組みをもっと勉強してほしい。
リサイクル回収日を増やしてほしい。主にペットボトルの回収です。役場、公民館にペットボトルの回収袋を置いてもらえると良い。
堤防の草刈が遅いと思う。のびのびで高校生の自転車が見えにくく危険、花粉もひどいので早く短くしてほしい。タヌキやキツネが増えている、野焼きが多くて洗濯物干しにくい。
町を歩いていると、ゴミすてが多いのが気になります。それでも、年1回のゴミひろいがあるので、だいごましになりました。自分も気を付けて町をきれいにします。
無人の町内空地が雑草に覆われ動物が出て来たり、ヘビがいるけど草刈りを何とか町内でやってもらえないかお尋ねします。持ち主はあるけど養老に在住してない。
ゴミのポイ捨てのない町 ルールやマナーを守るヒューマニティーに溢れる町作りを目指して下さい。
・野良猫が多くウンチ等で困っている（エサを与える人がいる） ・空家問題（今後10年が心配）
ごみ収集について、空ビン、カン、ペットボトル、発泡スチロール、燃やせるごみ等と同じ場所にしてください。
騒音問題について行政としてしっかり取り組んでいただきたい。
廃墟が進み小動物が住み着く 現状に不安が募って居ます。明るい町作りとは程遠く感じています。
枯葉や枝などを燃やす行為をもう少し厳しく取り締まって欲しい。
近頃は、道路の補修や雑草刈が少ない等、町全体の見た目の衰退感を感じる。景気が良く無い時こそ町の景観をまず綺麗にする事が必要だと思います。
都市ガス引けると魅力 虫が減ると嬉しい 邪魔な電柱見直して欲しい
隣も空家ですが、空き家がふえてきたので、空家対策を考えてほしい！
今、現在、空き家対策で悩んでいます。 空き家を解体で補助があると大変良いと思います。 手厚いサポートをお願いしたいです

(8) 行政サービス

話かけやすい窓口にして下さい。
町の機能や行事をコンパクトにまとめ、少子高齢化に少しずつでも備えてほしい。(行事などの見直しと縮小化)
若い人たちが結婚して子どもを育てやすい環境作りの政策をして頂きたいと思います。人口が増え、産業が盛んな町になることを望みます。
簡単にできることから始めてほしい。たとえば、町民会館へ行っても、駐車場の車の間隔が狭く、車が大変停めにくい。接触事故が起きやすい。
行政的に新しい事を一つずつ、前向きに取り組んでほしい。
限界集落にならない様、行政・住民共努力しなければ。
今現在は健康であるが、5年後、10年後、年を重ねると面倒を見てくれる者がいなくなると、将来不安に感じます。
若い人が住みやすい町にしていくことが大事だと思います。いろいろな補助金を出し、子どもを生んで育てて人口減少に歯止めをかけてほしいです。養老町をいつまでも残してほしいです。
養老町以外の市町村で取り組んでいる好事例を積極的に調査して、養老町に導入願います。また、他の市町村とも連携して、町民の為に住み易いまちづくりをお願いします。
町民憲章の見直しをしてほしい。朗読をするたびに「おとしよりが豊かに・・・」にぎもん。同じ様に感じる若者はたくさん居ます。
学区、町内会ごとに行政主体のタウンミーティングなどを開催してはどうかと思う。
プレミアム商品券の数量を増やして欲しい、いつも買えない。
・企業誘致を増やすと良い ・警察による各地域への巡視強化をしてほしい ・人口減少への対策を検討要かと思います。
まちづくりには財政、環境、町民の関心が足りてないのではと思う。 特に住みやすい町づくりを目指すには財政が非常に心配な要素であると感じる 税収入だけでなく、小さな町でやれる事を行政、町民一緒に考えられる場を作る事も1つの案として書かせて頂きました。
広報の見直しをしては（私はあまり見ない）
現状の日常生活には不満はありません ですが、現状が崩れた時に行政が何をしてくれるか分からない不安感があります。 ガイドラインや相談事をもっと話しやす見かけやすいといいと思います。
行政のデジタル化をもっと推進して欲しい。 公共料金の支払方法の多様化に取り組んで欲しい。
ふるさと納税では、物だけでなく、来て貰えるものを取り入れてみては？
移住受け入れなど人口増加に積極的に動くべき
子育てや介護の分野をもっと充実させてほしい。(金銭面も含めて) 交通の便が悪すぎる。 ごみ出しの祝日休みはやめてほしい。以前に比べれば休みでも回収してもらえる日は増えてましたが、月曜回収の地区は国の政策の関係もあり休みが他の曜日に比べて圧倒的に多いので、回収を休まれると同じ税金を払っているのに不公平である。祝日と重なる場合は必ず振替日を設けてほしい。

(9) その他

人口減少、高齢化少子化が進む中で養老町で暮らしていくという未来がみえない。
町内の戸数の減少により、地域活動への参加が負担になっている。人口に見合った集落の再編を望んでいる。
何かわからないことがあったら、ChatGPT みたいに、何でも簡単に答えてくれる、Hp の中とか、スマホにアプリとかをつくってくれるとよい。
住みやすい養老町にしてほしい。
多方面において、大変住みづらさを感じております。
隣接市町との役割分担 工場・観光・ショッピング・宅地の役割をひとつの市町で行うには限界があるため
こどもの数が少なくなってきたので、子ども会の人数が数人で活動するようになってきています。なくした方がよいのではと思います。
こどもや高齢者だけでなく、自分達の年齢にも、優しい町づくりに期待したいです。
学校の統合の有無を早く決めてほしい。
こども園、学級等での役員 村での、子ども会、役員、婦人会等、行事の出席、消防。若い人にとっては、とても苦痛で、村には老人ばかりが残ります。若い人が住みたいと思う所にならないと・・・
婦人会（女性の会）をなくしてほしい
強制的消防当番を廃止願います。 若年層が町から離れる要因の1つだと考えます。
子ども会をなくしてほしい。 PTA をなくしてほしい。
古いしきたりをなくしてほしい
消防団のあり方がこの時代に会っていない。 火災、水害などの活動には一定の理解はあるが 地域に消防団に入る人がいない為、辞めれないのは おかしいと思う。 地区ごとの任期無しの勧誘などもやめてほしい。 走法大会などの参加を廃止するべき。
昔と違い共働きが主流になってどこの家庭も忙しいのを理解し、強制参加の行事や PTA、〇〇会など廃止するものは廃止し皆の負担を減らすべき。 本当に皆が必要だと思っているのか意見を聞いてほしい。
人口が減る中で団体、行事、など合理化、見直しが遅れていて、負担が大きくなっている。それに対して活動されているかもしれんが、何も変わっていないと感じる。もっと具体的に進めてほしい。

Ⅱ こどもアンケート

第1章 調査の概要

1 調査の目的

養老町では、令和3年2月に策定した「養老町まちづくりビジョン」において「人があつまり 楽しく生きがいのあるまち」を将来像に掲げ、取組みを進めているところです。本調査は、将来を担う子ども達の意識を把握するとともに、「養老町まちづくりビジョン」における各指標の検証と見直しの参考とするものです。

2 調査の方法

調査対象者	町内の小学校と中学校に通う全児童、生徒
調査期間	令和6年10月28日から11月16日
アンケートの配布	学校を通じてアンケート案内文を配布
アンケートの回収	専用Webサイトでの回答

3 回収結果

配布数	回収数(有効回収数)	回収率(有効回収率)
1,726 件	1,453 件	84.2%

4 報告書の見方

- 回答は、各質問の回答者数（計）を基数とした百分率（％）で示しています。小数点以下第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%にならない場合があります。
- 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、グラフには「0.0」と表記しています。
- 図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 基本属性とのクロス集計は、原則として、表側の各属性等の「無回答」を表示していません。ただし、「全体」は属性の「無回答」を含んでいます。
- 集計によっては、回答者数が10人未満と非常に少ない場合もあり、このような集計は参考程度として見る必要があります。
- グラフや表およびコメントにおいて、回答選択肢を簡略化して表記している場合があります。

第2章 調査の結果

1 調査結果のまとめ

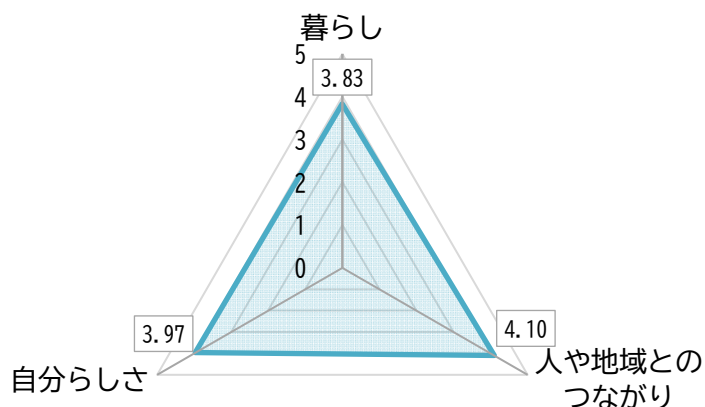
(1) 総合結果

全体の総合結果は、「人や地域とのつながり（4.10）」が最も高く、「暮らし（3.83）」と「自分らしさ（3.97）」も比較的高い評価となっています。

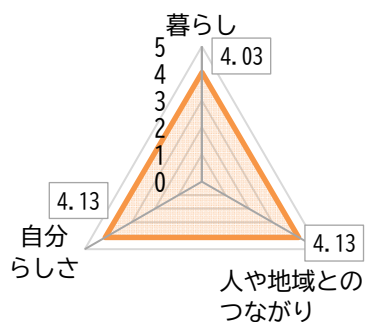
学年別の結果を見ると、小学生（特に低学年）では、「暮らし」「人や地域とのつながり」「自分らしさ」の全ての項目で高い評価となっていますが、中学生になると全体的に評価が下がる傾向となっています。特に「暮らし」や「自分らしさ」の評価が低下していることから、学校や家庭、地域での悩みが多くなる時期に入っていると考えられます。

これらのことから、成長に応じた地域交流の機会創出や中学生向けのサポートの充実として進路相談、居場所づくり、メンタルヘルス支援など、思春期特有の悩みに寄り添う環境整備や暮らしの満足度向上として学習環境の整備、遊び・娯楽の充実、公共交通の利便性向上など、日常生活をより快適にするための取組の推進が求められます。

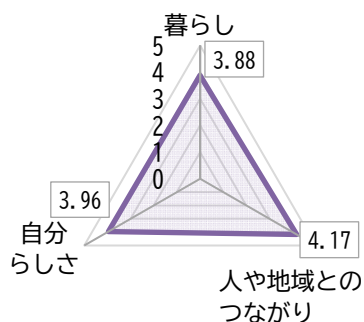
【全体】



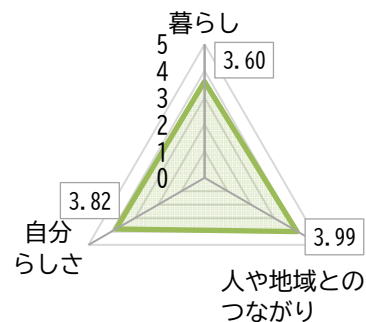
【小学校低学年】



【小学校高学年】



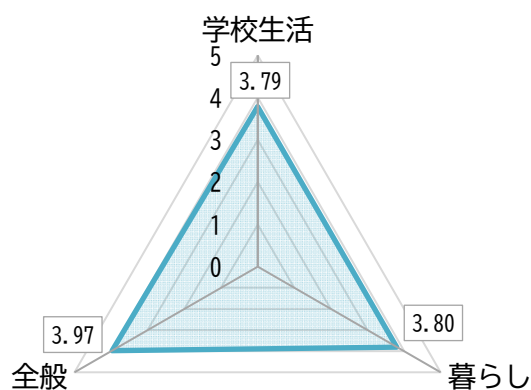
【中学生】



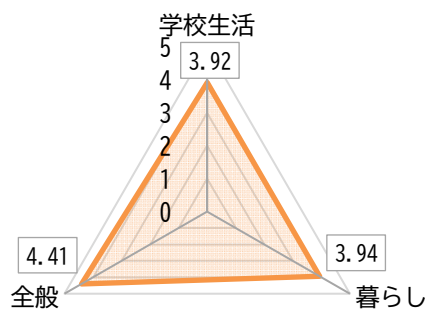
(2) 暮らし

暮らしについての全体の結果は、「学校生活」が 3.79、「暮らし」が 3.80、「全般」が 3.97 となっており、全体と学年別で、傾向の差はありません。

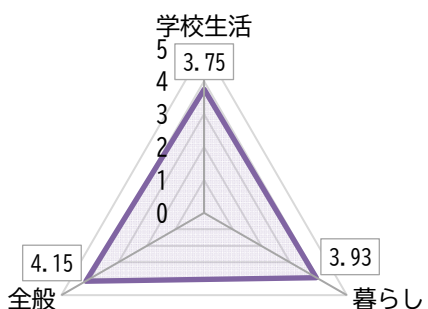
【全体】



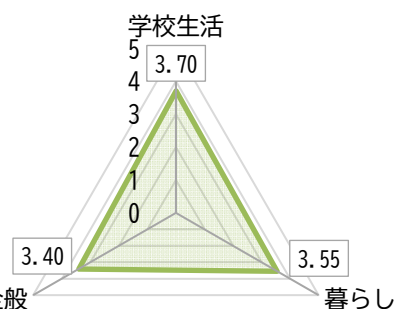
【小学校低学年】



【小学校高学年】



【中学生】



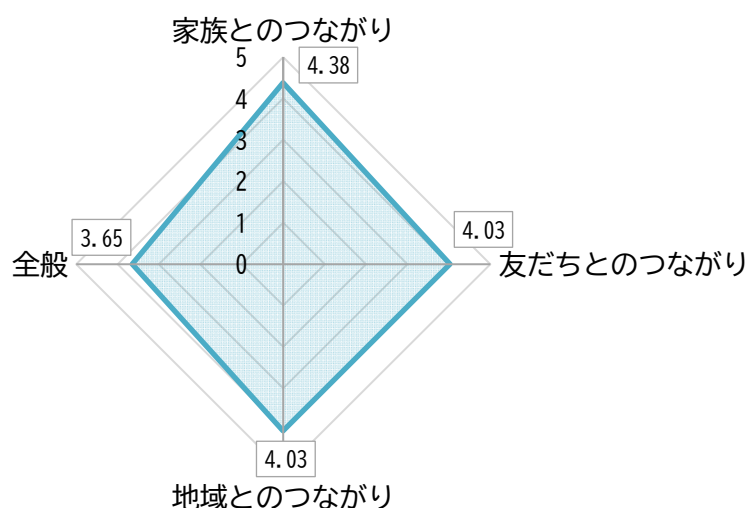
単位：点

暮らし（平均点）		全体	小学校低学年	小学校高学年	中学生
学校生活	学校に行くのは楽しいと思いますか。	3.94	4.14	3.85	3.86
	勉強は好きですか。	3.00	3.51	3.03	2.51
	学校のきまり・規則など約束を守って生活していますか。	4.33	4.32	4.26	4.41
	通学路（学校に行くときや学校から帰るとき）に危険なところはないですか。	3.73	4.00	3.74	3.48
	悪口を言われたり、いじめを受けたことがありますか。	3.94	3.62	3.89	4.27
平均評価点		3.79	3.92	3.75	3.70
暮らし	家では、安心して楽しく過ごせますか。	4.49	4.47	4.51	4.48
	家の近くに楽しく遊べる場所がありますか。	3.11	3.40	3.34	2.61
	平均評価点	3.80	3.94	3.93	3.55
全般	養老町が好きですか。	4.00	4.49	4.17	3.36
	毎日明るく元気に過ごせていますか。	4.32	4.32	—	—
	養老町は、子どもたちが明るく元気に暮らせる町だと思いますか。	3.79	—	4.12	3.44
	平均評価点	3.97	4.41	4.15	3.40
合計評価点		3.83	4.03	3.88	3.60

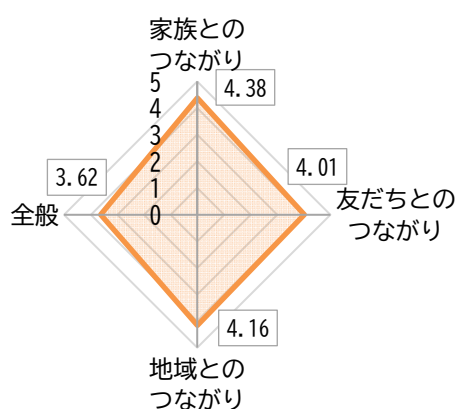
(3) 人や地域とのつながり

人や地域とのつながりについての全体の結果は、「家族とのつながり」が 4.38、「友達とのつながり」が 4.03、「地域とのつながり」が 4.03、「全般」が 3.65 となっており、全体と学年別で、傾向の差はありません。

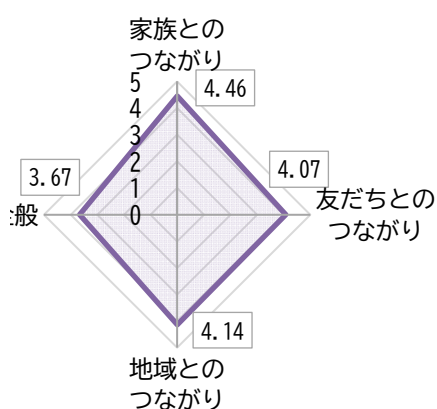
【全体】



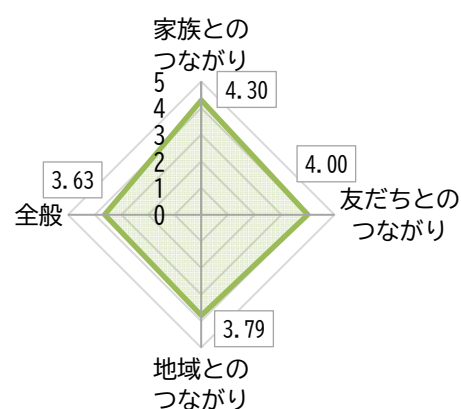
【小学校低学年】



【小学校高学年】



【中学生】



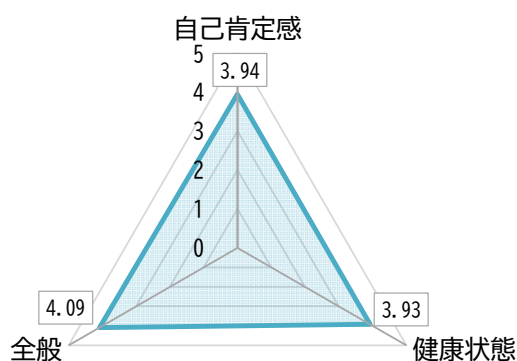
単位：点

人や地域とのつながり（平均点）		全体	小学校低学年	小学校高学年	中学生
家族	家族の人と話をしますか。	4.67	4.65	4.74	4.62
	困ったことや嫌なこと、つらいことがあった時に家族の人に相談しますか。	3.83	3.91	3.89	3.70
	家族の人と一緒にご飯を食べますか。	4.64	4.58	4.75	4.57
	平均評価点	4.38	4.38	4.46	4.30
友達	仲の良い友だちは何人いますか。	4.40	4.34	4.50	4.35
	友達関係に満足していますか。	4.31	4.36	4.35	4.23
	困ったときに相談できる友だちはいますか。	3.38	3.34	3.38	3.41
	平均評価点	4.03	4.01	4.07	4.00
地域	近所の人とあいさつをしますか。	4.20	4.12	4.32	4.13
	地域の行事（イベントやお祭り、掃除）などに参加していますか。	3.79	3.97	3.92	3.49
	地域の大人の人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。	4.10	4.38	4.18	3.74
	平均評価点	4.03	4.16	4.14	3.79
全般	ふだん、さびしいと感じることはありますか。	3.65	3.62	3.67	3.63
	平均評価点	3.65	3.62	3.67	3.63
合計評価点		4.10	4.13	4.17	3.99

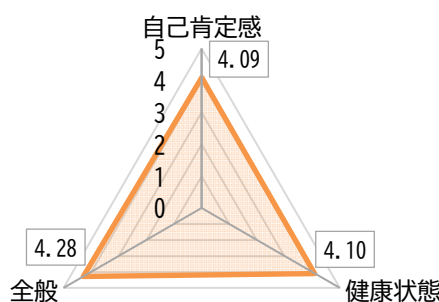
(4) 自分らしさ

自分らしさについての全体の結果は、「自己肯定感」が 3.94、「健康状態」が 3.93、「全般」が 4.09 となっており、全体と学年別で、傾向の差はありません。

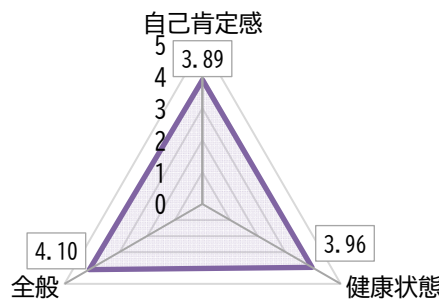
【全体】



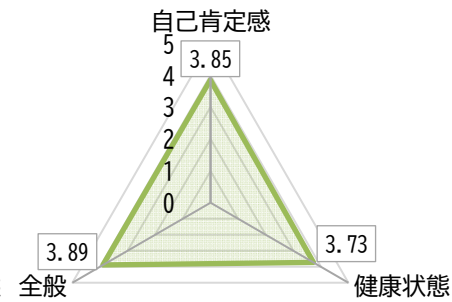
【小学校低学年】



【小学校高学年】



【中学生】

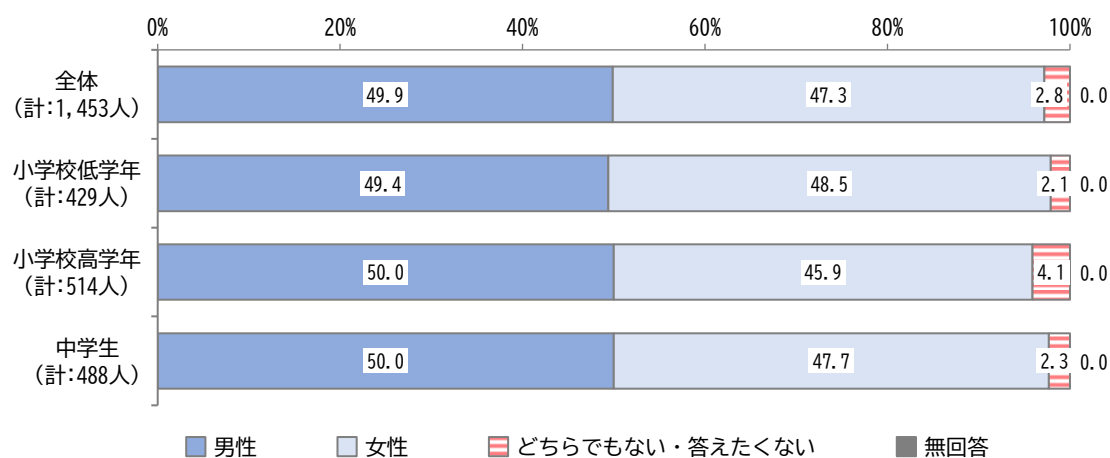


単位：点

自分らしさ（平均点）		全体	小学校低学年	小学校高学年	中学生
自己肯定感	自分には、よいところがあると思いますか。	3.70	3.93	3.61	3.58
	家族から愛されている（大切にされている）と感じますか。	4.45	4.52	4.46	4.36
	難しいことでも、自分から進んでチャレンジしていますか。	3.92	4.13	3.89	3.77
	自分の思ったことをはっきりと言うことができますか。	3.68	3.77	3.61	3.68
	平均評価点	3.94	4.09	3.89	3.85
健康状態	健康（元気）ですか。	4.43	4.51	4.51	4.27
	スポーツや運動をしていますか。	4.08	4.24	4.16	3.83
	心がモヤモヤして、元気がでないときがありますか。	3.27	3.54	3.22	3.08
	平均評価点	3.93	4.10	3.96	3.73
	合計評価点	3.97	4.13	3.96	3.82
全般	まわりの人は、自分の意見を聴いてくれますか。	4.15	4.11	4.16	4.17
	将来の夢や目標を持っていますか。	4.03	4.46	4.04	3.62
	平均評価点	4.09	4.28	4.10	3.89
合計評価点		3.97	4.13	3.96	3.82

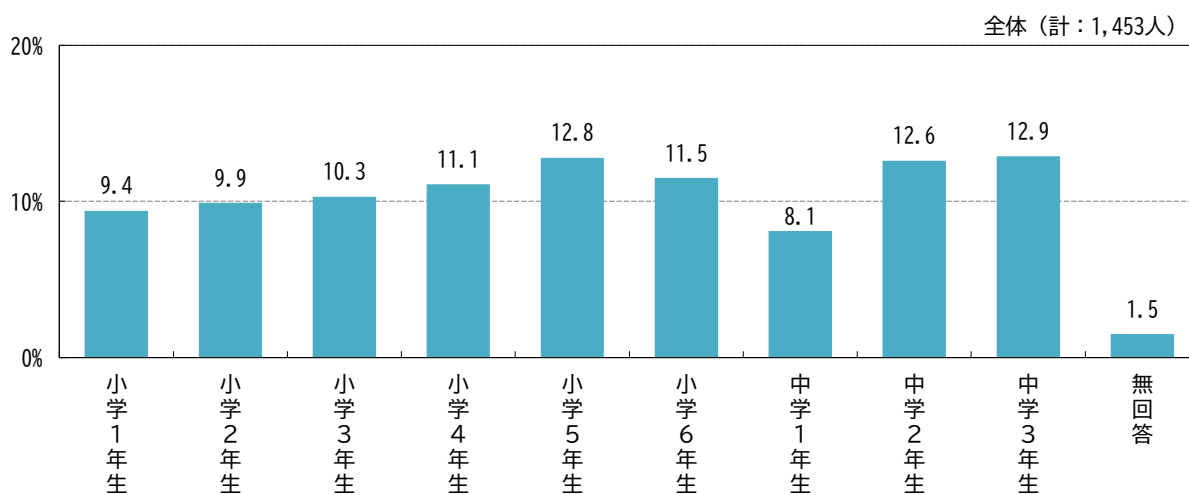
2 あなたについて（基本属性）

問1 性別を教えてください。（1つ選んでください）



- ◆ 性別について、全体では「男性」と回答した児童・生徒の割合が 49.9%、「女性」は 47.3%となっており、「どちらでもない・答えたくない」は 2.8%となっています。

問2 学年を教えてください。（1つ選んでください）



- ◆ 回答者の学年は、「中学3年生」の割合が最も高く、12.9%となっています。次いで、「小学5年生」12.8%、「中学2年生」12.6%となっています。

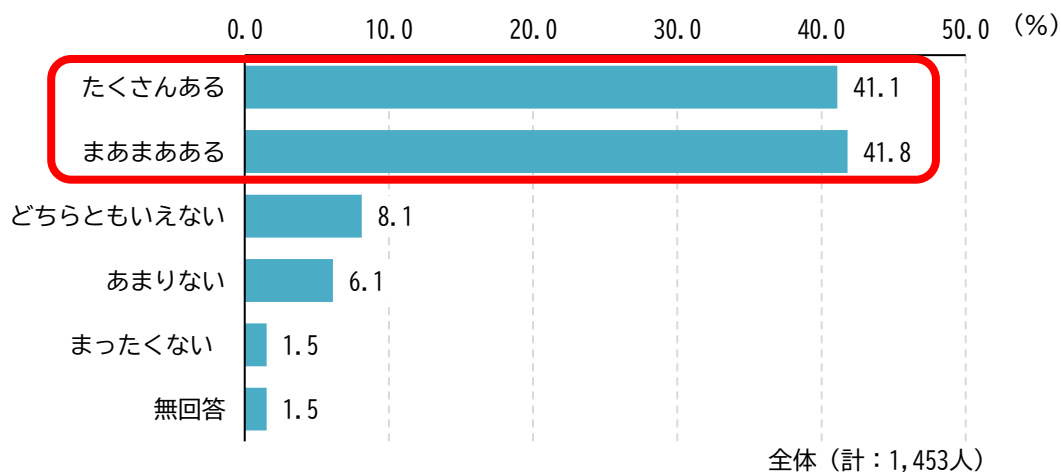
3 あなたについて（主観的幸福感）

問3 ふだんの生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。（1つ選んでください）

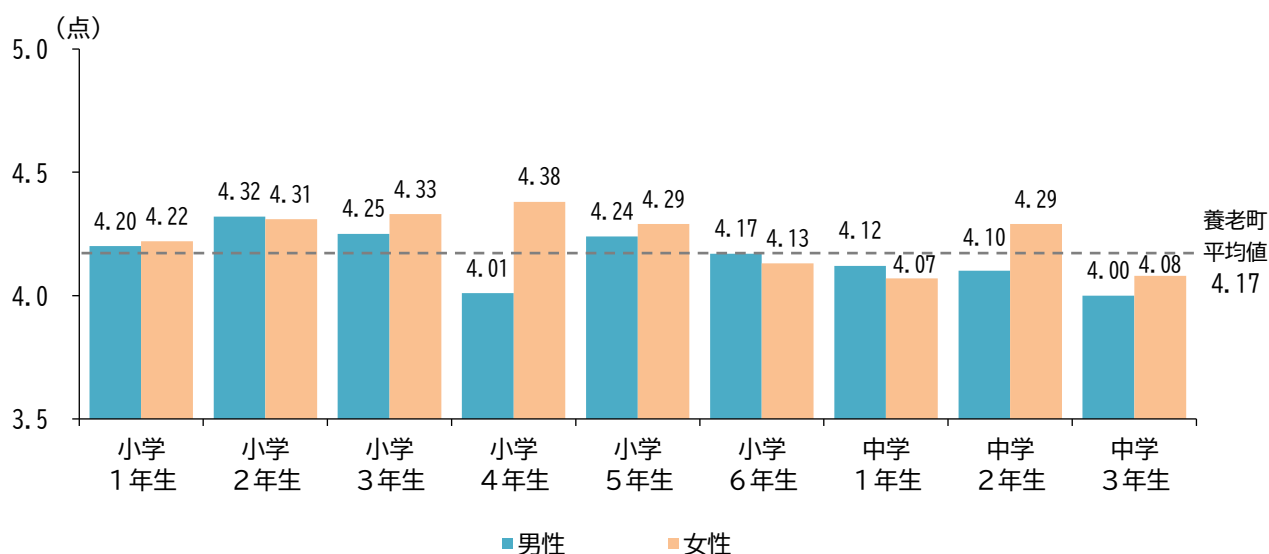
幸福である（幸せな気持ちになることが「たくさんある」と「まあまあある」）と回答したこどもの割合が82.9%、幸福でない（幸せな気持ちになることが「あまりない」と「まったくない」）と回答したこどもの割合が7.6%となっており、多くのこどもは幸福であると感じています。

また、幸せな気持ちになることが「たくさんある」を5点、幸せな気持ちになることが「まったくない」を1点と5段階評価し、幸福度を算出しました。その結果、学年が低いほど幸福度は高く、学年が高いほど幸福度は低くなる傾向となっています。さらに、女性は男性よりも幸福度が高い傾向となっています。

《幸福感》

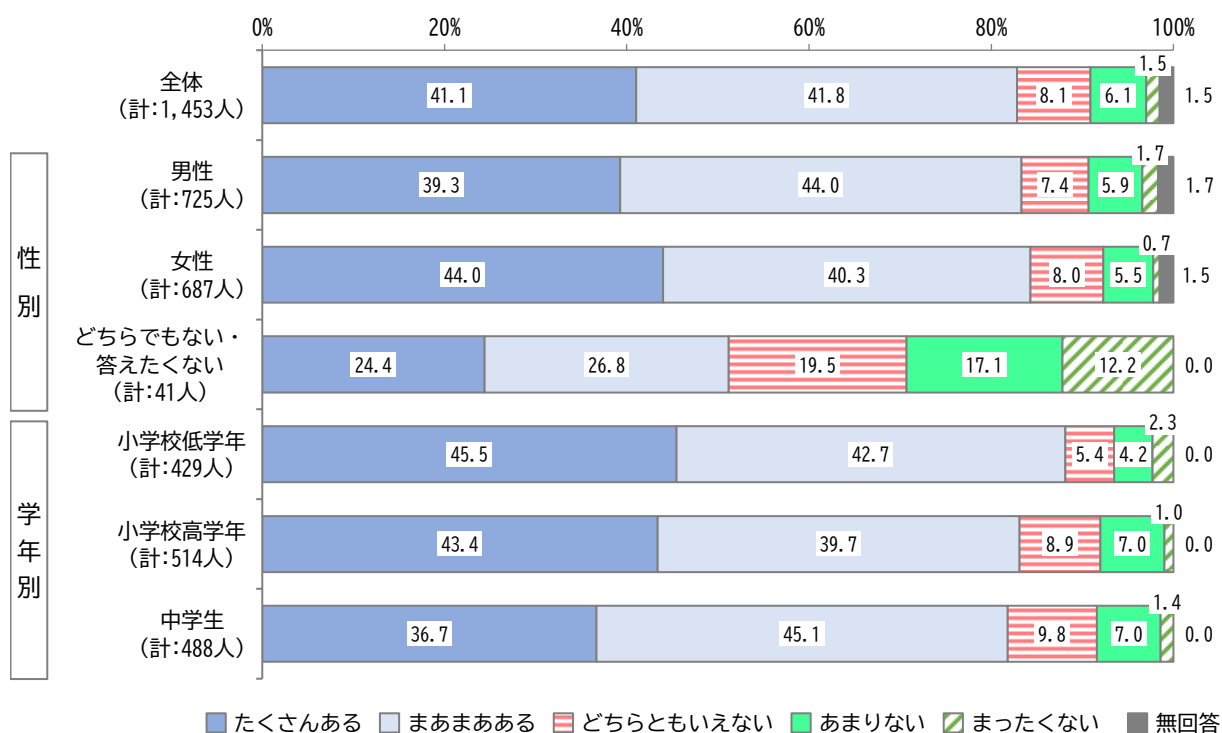


《幸福度》



●ふだんの生活の中で、幸せな気持ちになることがあるこどもは 82.9%

※「たくさんある」と「まあまあある」と回答したこどもの割合



- ◆ 全体では「まあまあある」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「たくさんある」が 41.1%、「どちらともいえない」が 8.1%となっています。
- ◆ 性別では、『ある』と回答した割合は、男性が 83.3%、女性が 84.3%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『ある』と回答した割合は、小学校低学年が 88.2%、小学校高学年が 83.1%、中学生が 81.8%で、小学校低学年が最も高くなっています。

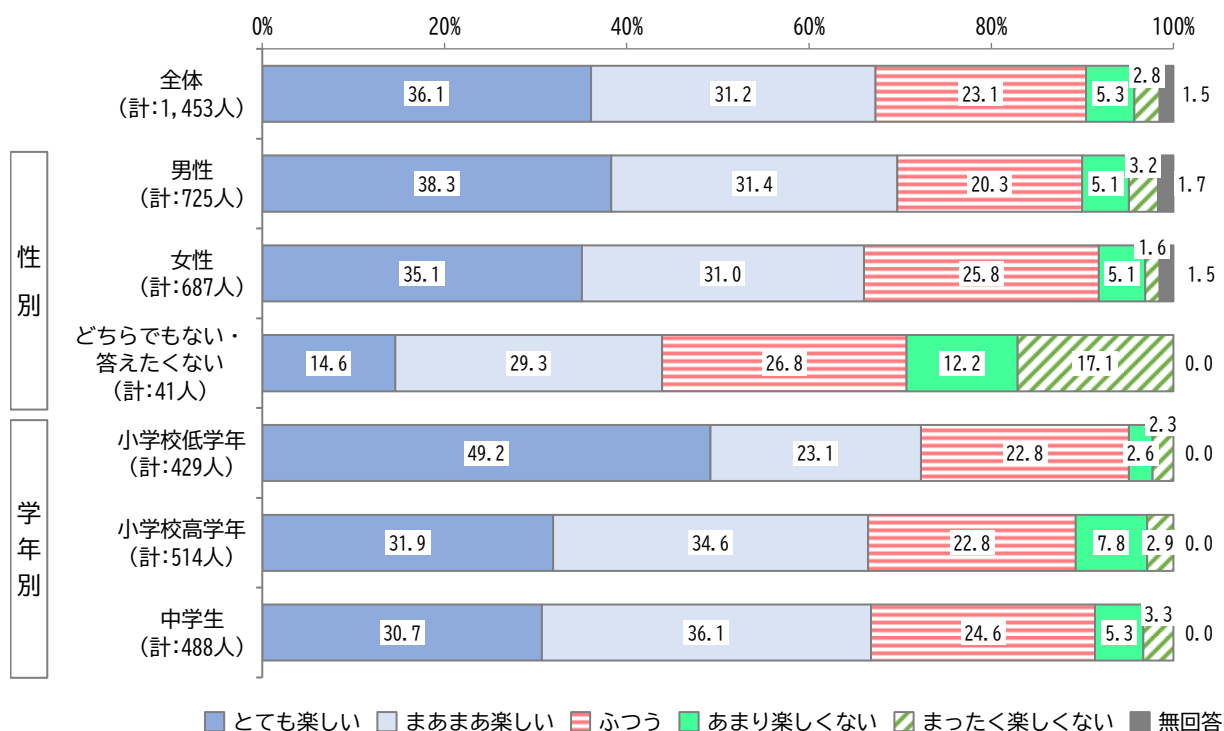
※『ある』は、「たくさんある」と「まあまあある」と回答した人の割合

4 暮らしについて

問4 学校に行くのは楽しいと思いますか。(1つ選んでください)

●学校に行くのは楽しいと思うこどもは67.3%

※「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」と回答したこどもの割合



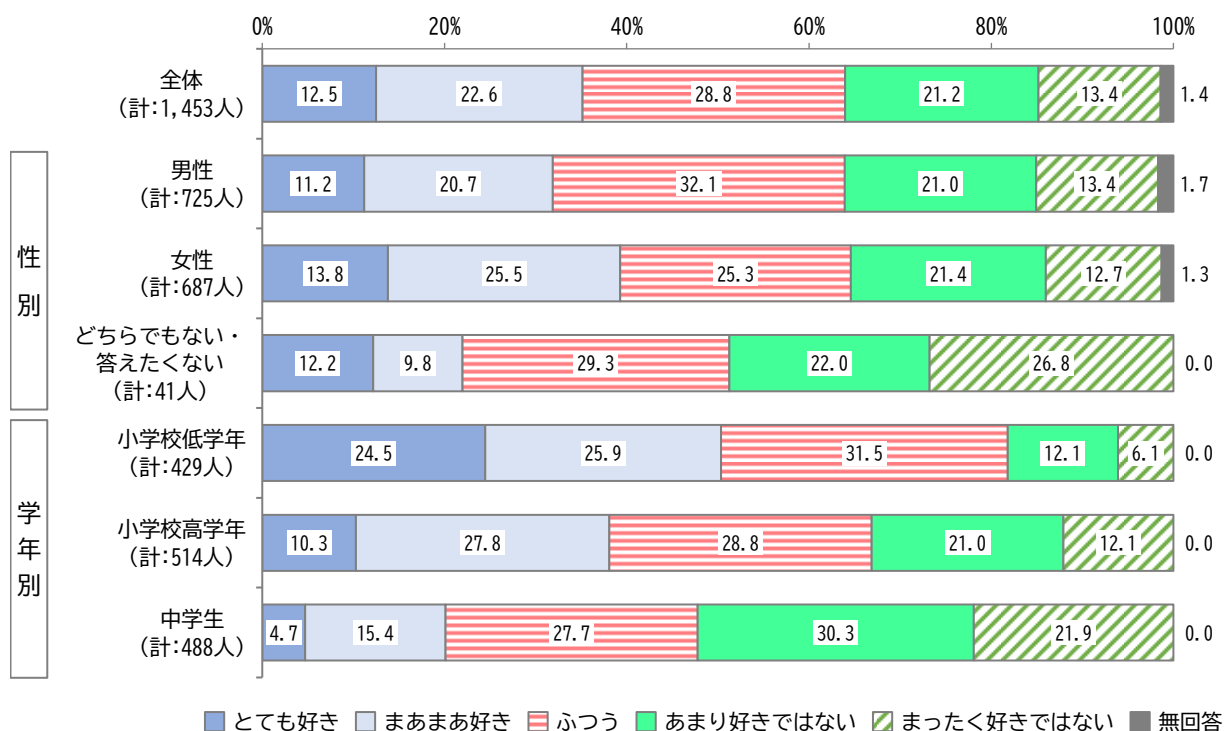
- ◆ 全体では「とても楽しい」の割合が36.1%と最も高く、次いで「まあまあ楽しい」が31.2%、「ふつう」が23.1%となっています。
- ◆ 性別では、『楽しい』と回答した割合は、男性が69.7%、女性が66.1%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『楽しい』と回答した割合は、小学校低学年が72.3%、小学校高学年が66.5%、中学生が66.8%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『楽しい』は、「とても楽しい」と「まあまあ楽しい」と回答したこどもの割合

問5 勉強は好きですか。(1つ選んでください)

●勉強が好きだと思うこどもは35.1%

※「とても好き」と「まあまあ好き」と回答したこどもの割合



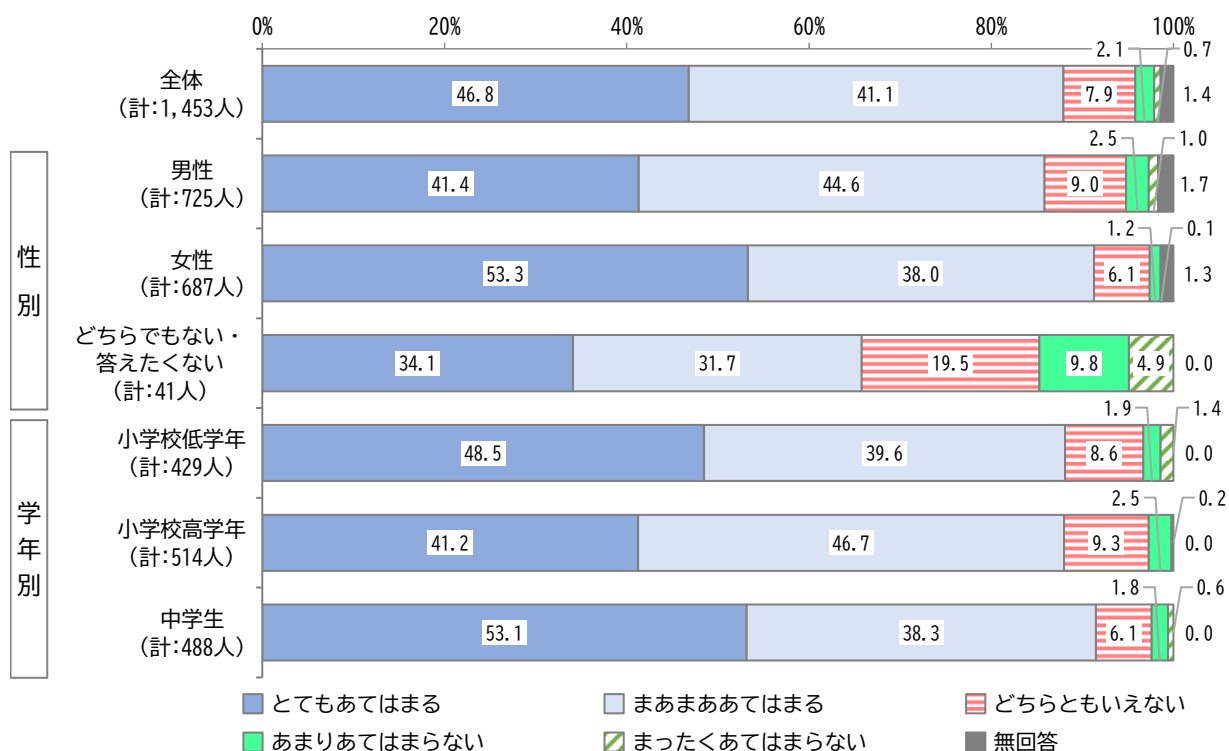
- ◆ 全体では「ふつう」の割合が28.8%と最も高く、次いで「まあまあ好き」が22.6%、「あまり好きではない」が21.2%となっています。
- ◆ 性別では、『好き』と回答した割合は、男性が31.9%、女性が39.3%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『好き』と回答した割合は、小学校低学年が50.4%、小学校高学年が38.1%、中学生が20.1%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『好き』は、「とても好き」と「まあまあ好き」と回答したこどもの割合

問6 学校のきまり・規則など約束を守って生活していますか。(1つ選んでください)

●学校のきまり・規則など約束を守って生活しているこどもは87.9%

※「とてもあてはまる」と「まあまああてはまる」と回答したこどもの割合



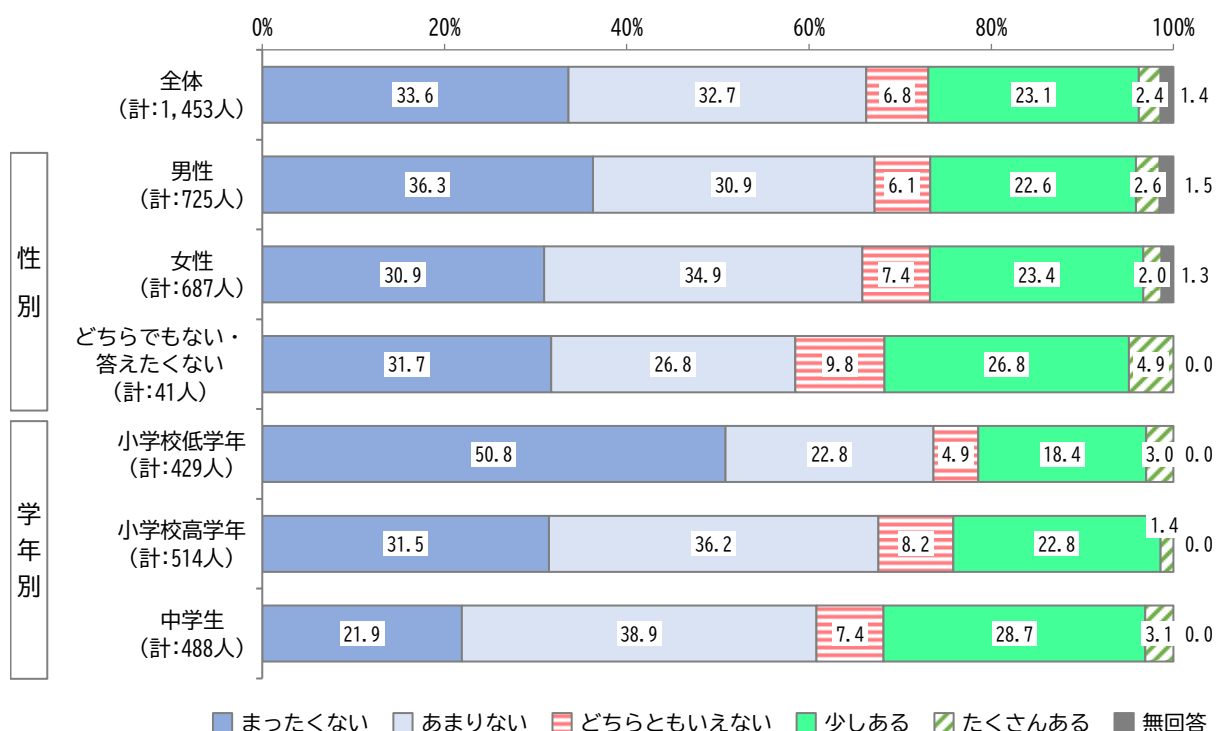
- ◆ 全体では「とてもあてはまる」の割合が46.8%と最も高く、次いで「まあまああてはまる」が41.1%、「どちらともいえない」が7.9%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が86.0%、女性が91.3%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『あてはまる』と回答した割合は、小学校低学年が88.1%、小学校高学年が87.9%、中学生が91.4%で、中学生が最も高くなっています。

※『あてはまる』は、「とてもあてはまる」と「まあまああてはまる」と回答したこどもの割合

問7 通学路（学校に行くときや学校から帰るとき）に危険なところはないですか。（1つ選んでください）

●通学路に危険なところはないと思うこどもは66.3%

※「まったくない」と「あまりない」と回答したこどもの割合



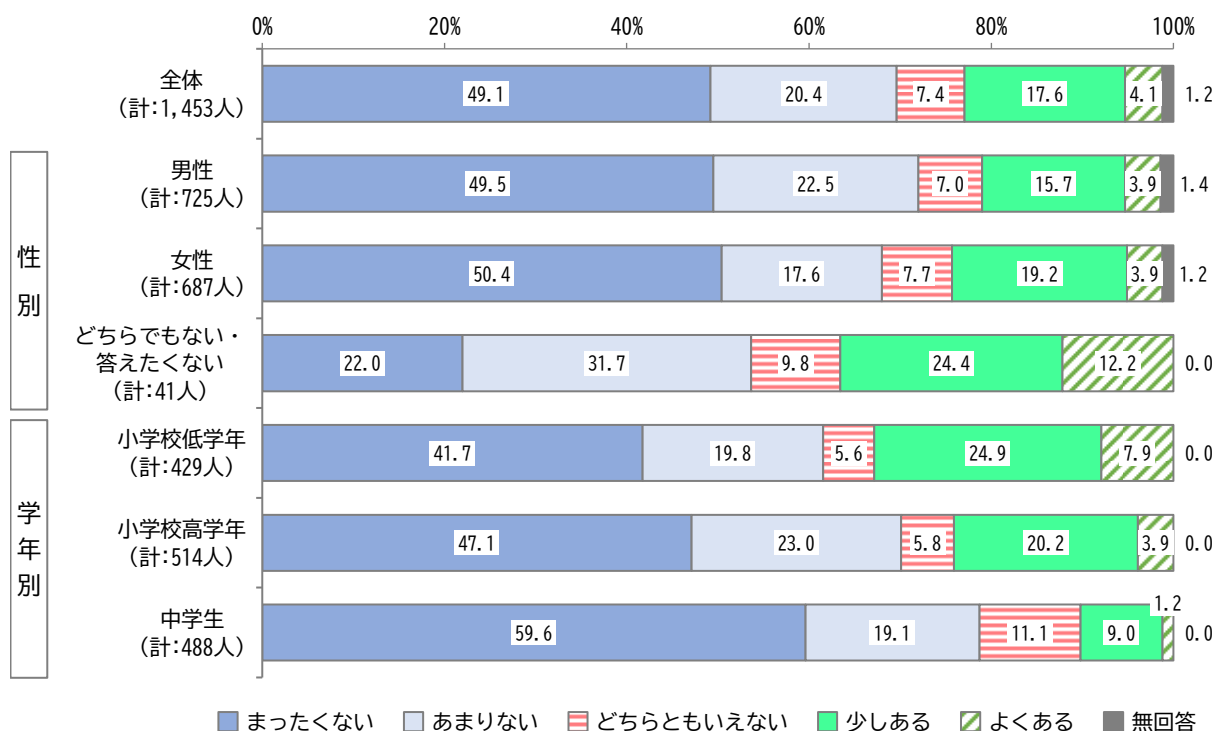
- ◆ 全体では「まったくない」の割合が33.6%と最も高く、次いで「あまりない」が32.7%、「少しある」が23.1%となっています。
- ◆ 性別では、『ない』と回答した割合は、男性が67.2%、女性が65.8%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『ない』と回答した割合は、小学校低学年が73.6%、小学校高学年が67.7%、中学生が60.8%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『ない』は、「まったくない」と「あまりない」と回答したこどもの割合

問8 悪口を言われたり、いじめを受けたことがありますか。(1つ選んでください)

●悪口を言われたり、いじめを受けたことがないこどもは69.5%

※「まったくない」と「あまりない」と回答したこどもの割合



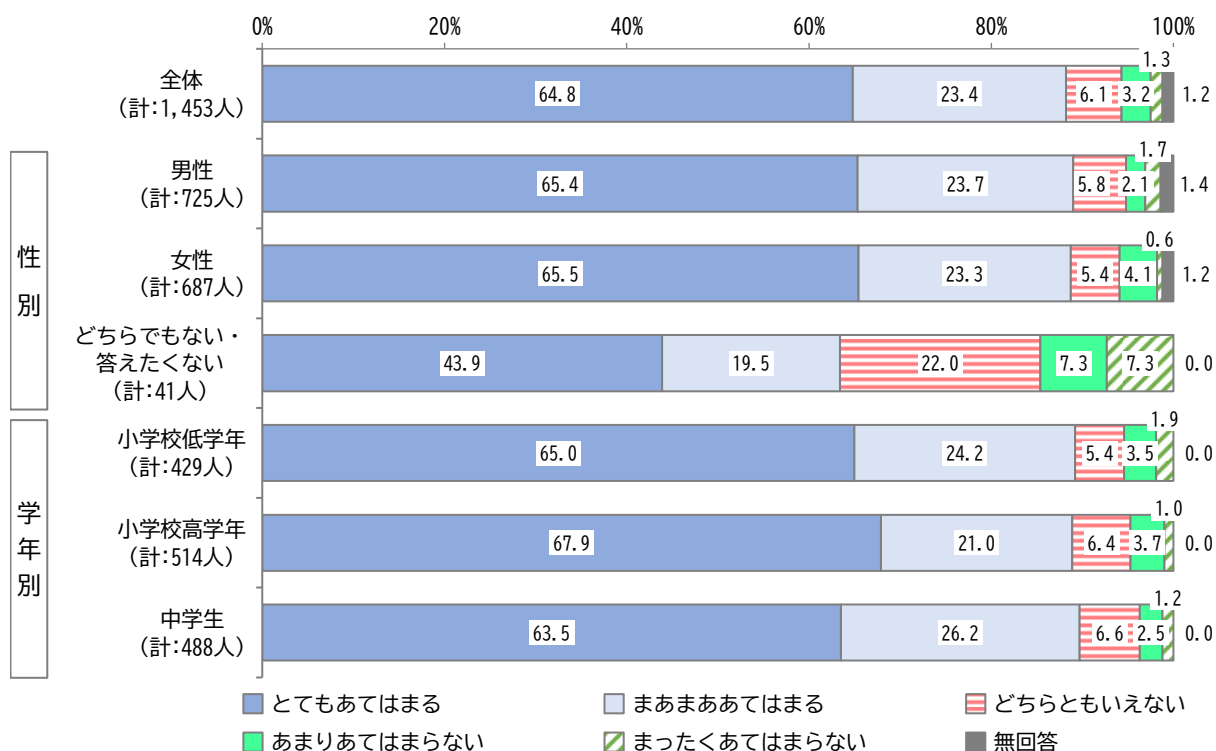
- ◆ 全体では「まったくない」の割合が49.1%と最も高く、次いで「あまりない」が20.4%、「少しある」が17.6%となっています。
- ◆ 性別では、『ない』と回答した割合は、男性が72.0%、女性が68.0%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『ない』と回答した割合は、小学校低学年が61.5%、小学校高学年が70.1%、中学生が78.7%で、中学生が最も高くなっています。

※『ない』は、「まったくない」と「あまりない」と回答したこどもの割合

問9 家では、安心して楽しく過ごせますか。(1つ選んでください)

●家では、安心して楽しく過ごせると思うこどもは88.2%

※「とてもあてはまる」と「まあまああてはまる」と回答したこどもの割合



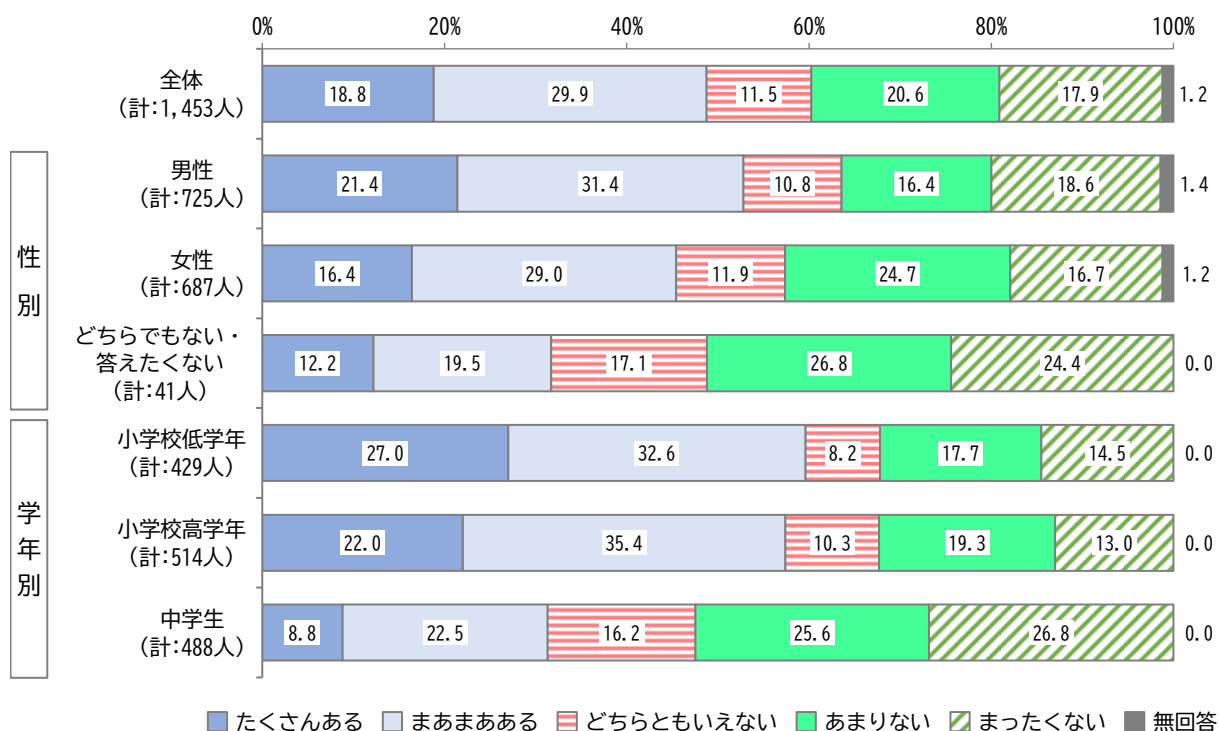
- ◆ 全体では「とてもあてはまる」の割合が64.8%と最も高く、次いで「まあまああてはまる」が23.4%、「どちらともいえない」が6.1%となっています。
- ◆ 性別では、『あてはまる』と回答した割合は、男性が89.1%、女性が88.8%で、やや男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『あてはまる』と回答した割合は、小学校低学年が89.2%、小学校高学年が88.9%、中学生が89.7%で、中学生が最も高くなっています。

※『あてはまる』は、「とてもあてはまる」と「まあまああてはまる」と回答したこどもの割合

問 10 家の近くに楽しく遊べる場所がありますか。(1つ選んでください)

●家の近くに楽しく遊べる場所があると思うこどもは 48.7%

※「たくさんある」と「まあまあある」と回答したこどもの割合



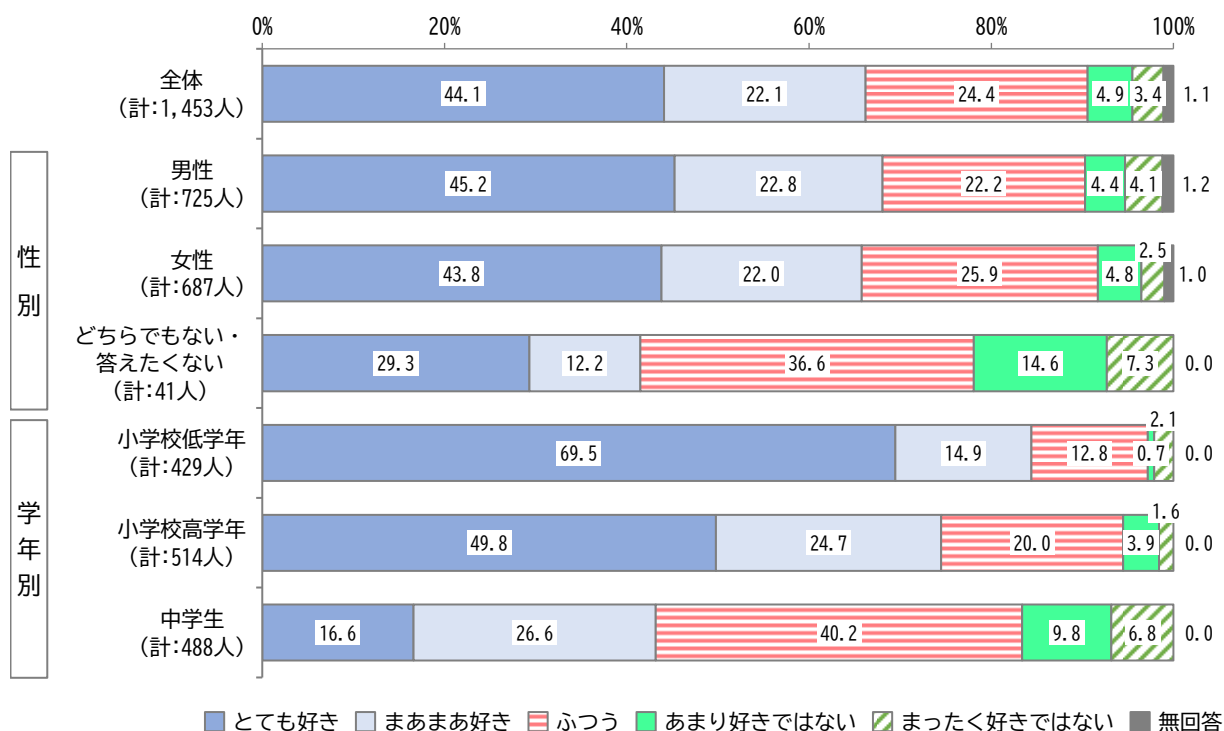
- ◆ 全体では「まあまあある」の割合が 29.9%と最も高く、次いで「あまりない」が 20.6%、「たくさんある」が 18.8%となっています。
- ◆ 性別では、『ある』と回答した割合は、男性が 52.8%、女性が 45.4%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『ある』と回答した割合は、小学校低学年が 59.6%、小学校高学年が 57.4%、中学生が 31.3%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『ある』は、「たくさんある」と「まあまあある」と回答したこどもの割合

問 11 養老町が好きですか。（1つ選んでください）

●養老町が好きだと思うこどもは 66.2%

※「とても好き」と「まあまあ好き」と回答したこどもの割合



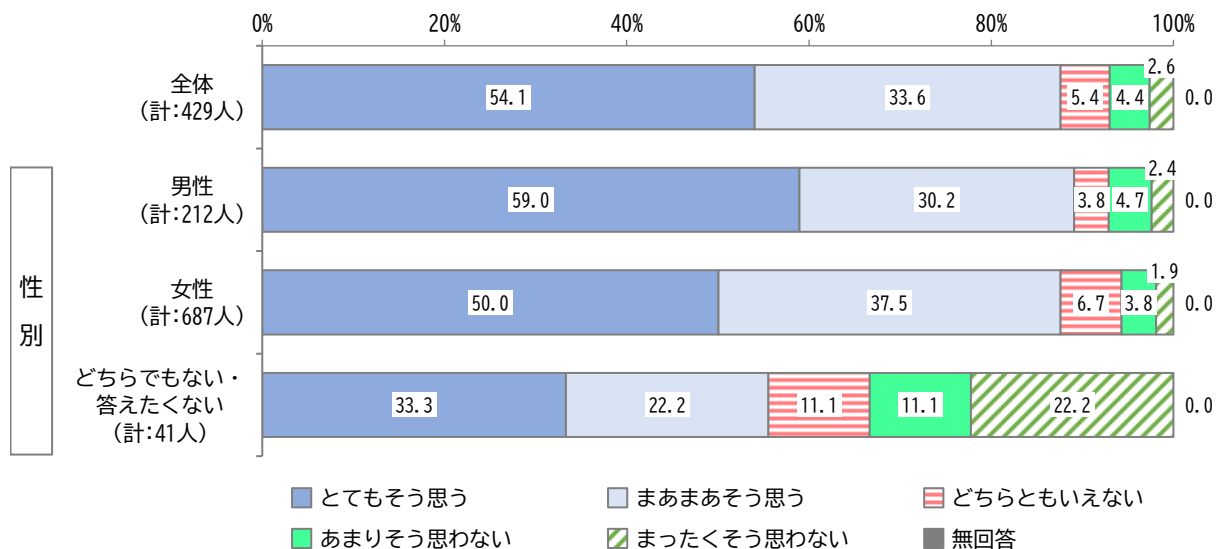
- ◆ 全体では「とても好き」の割合が 44.1%と最も高く、次いで「ふつう」が 24.4%、「まあまあ好き」が 22.1%となっています。
- ◆ 性別では、『好き』と回答した割合は、男性が 68.0%、女性が 65.8%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『好き』と回答した割合は、小学校低学年が 84.4%、小学校高学年が 74.5%、中学生が 43.2%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『好き』は、「とても好き」と「まあまあ好き」と回答したこどもの割合

<小学校低学年>問 12 毎日明るく元気に過ごせていますか。(1つ選んでください)

●毎日明るく元気に過ごせているこどもは87.7%

※「とてもそう思う」と「まあまあそう思う」と回答したこどもの割合



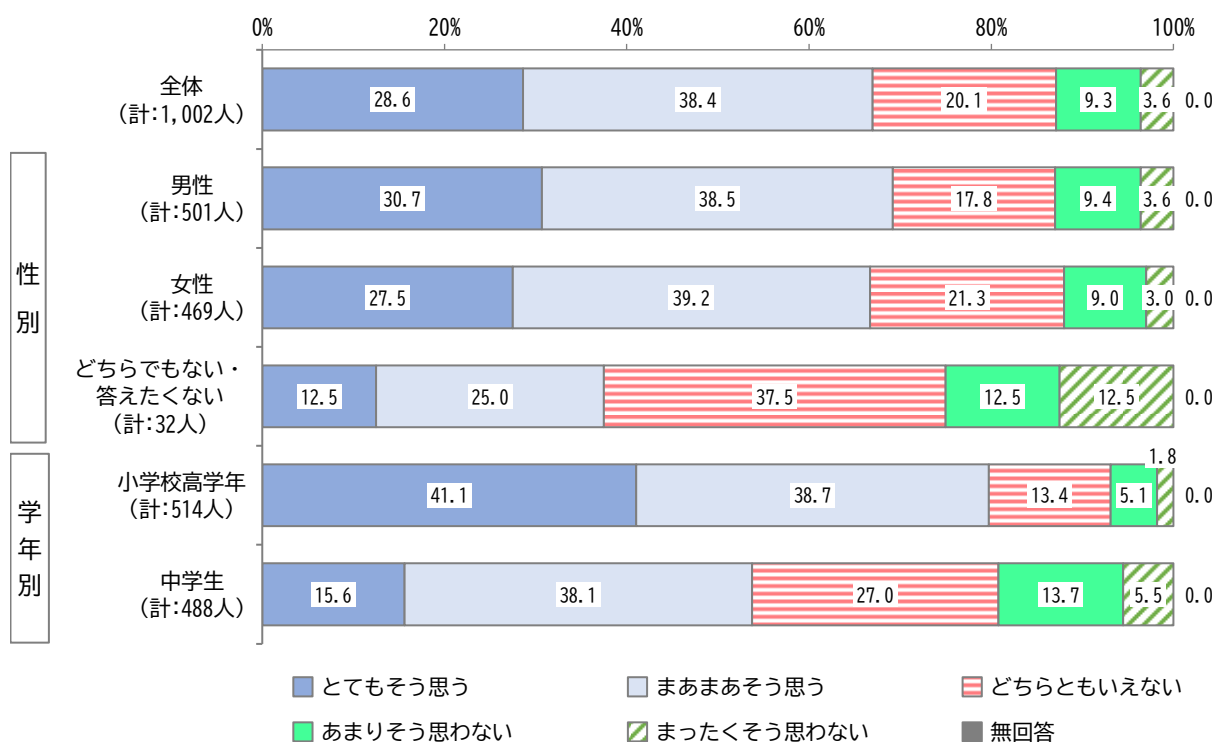
- ◆ 小学校低学年では「とてもそう思う」の割合が54.1%と最も高く、次いで「まあまあそう思う」が33.6%、「どちらともいえない」が5.4%となっています。
- ◆ 性別では、『そう思う』と回答した割合は、男性が89.2%、女性が87.5%で、男性の方が高くなっています。

※『そう思う』は、「とてもそう思う」と「まあまあそう思う」と回答したこどもの割合

＜小学校高学年・中学生＞問 12 養老町は、こどもたちが明るく元気に暮らせる町だと思いますか。（1つ選んでください）

●養老町は、こどもたちが明るく元気に暮らせる町だと思うこどもは 67.0%

※「とてもそう思う」と「まあまあそう思う」と回答したこどもの割合



- ◆ 小学校高学年・中学生では「まあまあそう思う」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「とてもそう思う」が 28.6%、「どちらともいえない」が 20.1%となっています。
- ◆ 性別では、『そう思う』と回答した割合は、男性が 69.2%、女性が 66.7%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『そう思う』と回答した割合は、小学校高学年が 79.8%、中学生が 53.7%で、小学校高学年の方が高くなっています。

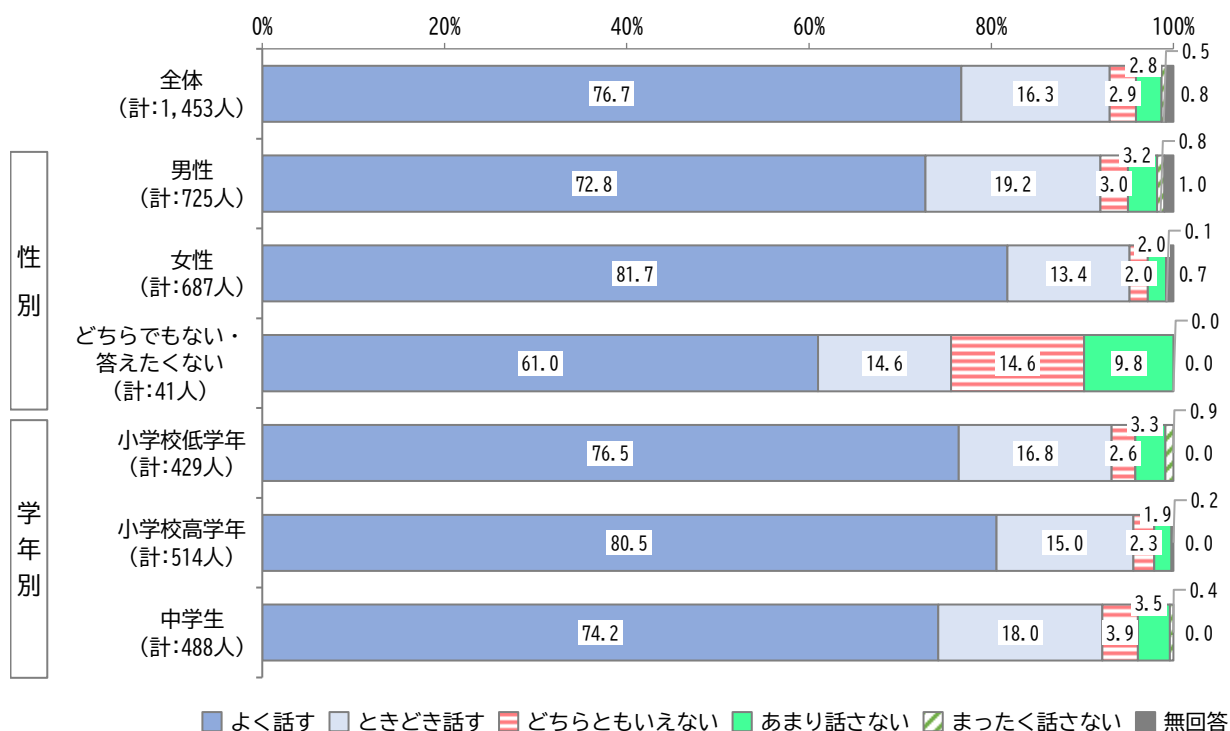
※『そう思う』は、「とてもそう思う」と「まあまあそう思う」と回答したこどもの割合

5 人や地域とのつながりについて

問 13 家族の人と話をしますか。(1つ選んでください)

●家族の人と話をしているこどもは 93.0%

※「よく話す」と「ときどき話す」と回答したこどもの割合



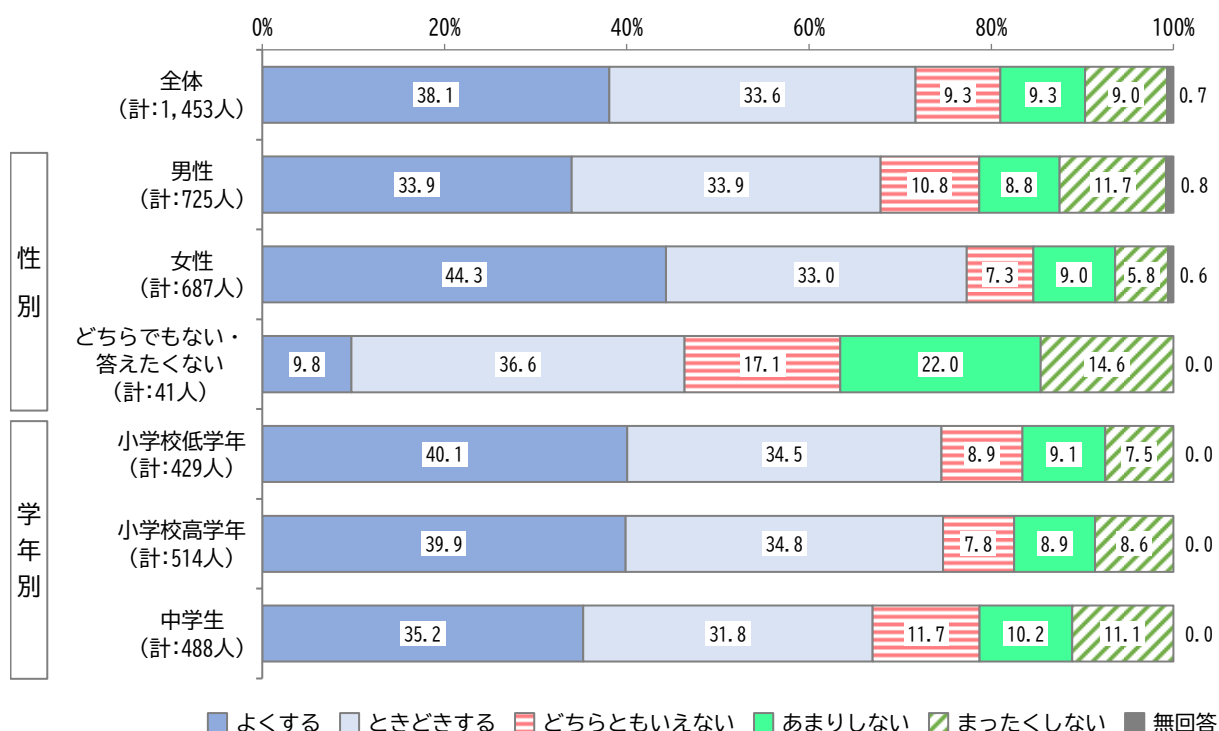
- ◆ 全体では「よく話す」の割合が 76.7%と最も高く、次いで「ときどき話す」が 16.3%、「どちらともいえない」が 2.9%となっています。
- ◆ 性別では、『話す』と回答した割合は、男性が 92.0%、女性が 95.1%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『話す』と回答した割合は、小学校低学年が 93.3%、小学校高学年が 95.5%、中学生が 92.2%で、小学校高学年が最も高くなっています。

※『話す』は、「よく話す」と「ときどき話す」と回答したこどもの割合

問 14 困ったことや嫌なこと、つらいことがあった時に家族の人に相談しますか。（1つ選んでください）

●困ったことや嫌なこと、つらいことがあった時に家族の人に相談しているこどもは 71.7%

※「よくする」と「ときどきする」と回答したこどもの割合

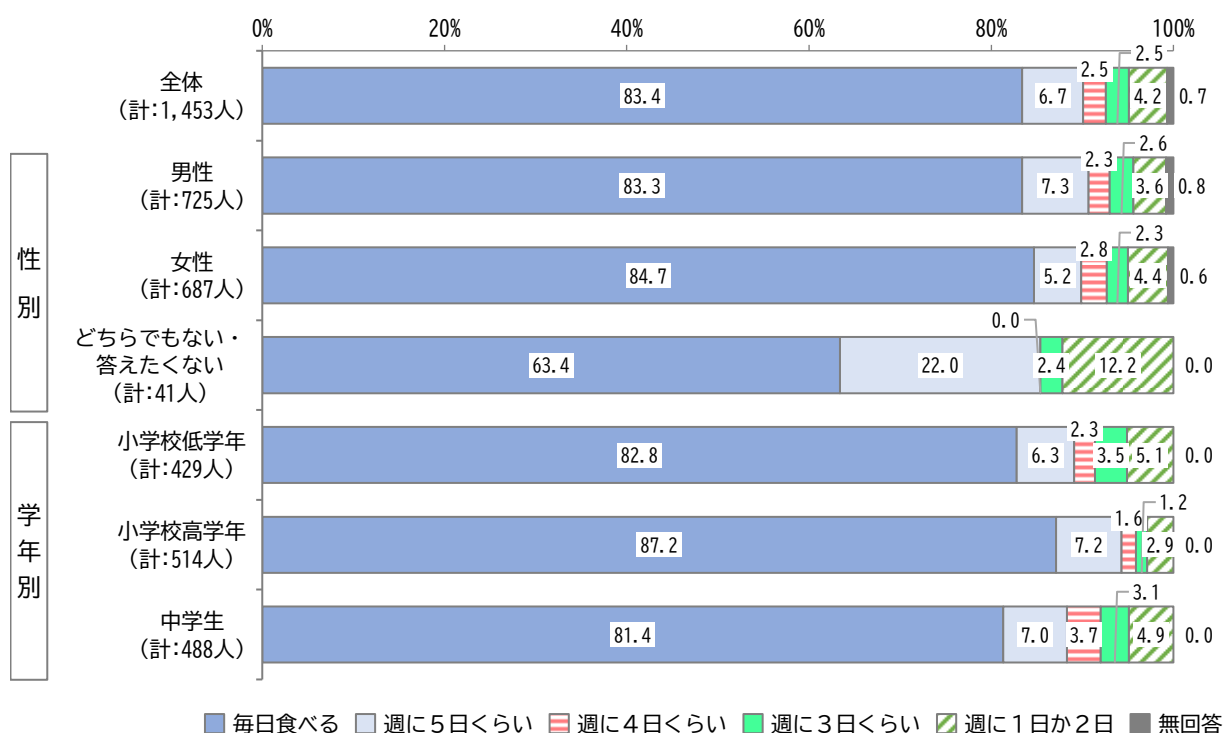


- ◆ 全体では「よくする」の割合が 38.1%と最も高く、次いで「ときどきする」が 33.6%、「どちらともいえない」「あまりしない」がともに 9.3%となっています。
- ◆ 性別では、『する』と回答した割合は、男性が 67.8%、女性が 77.3%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『する』と回答した割合は、小学校低学年が 74.6%、小学校高学年が 74.7%、中学生が 67.0%で、小学校高学年が最も高くなっています。

※『する』は、「よくする」と「ときどきする」と回答したこどもの割合

問 15 家族の人と一緒にご飯を食べますか。(1つ選んでください)

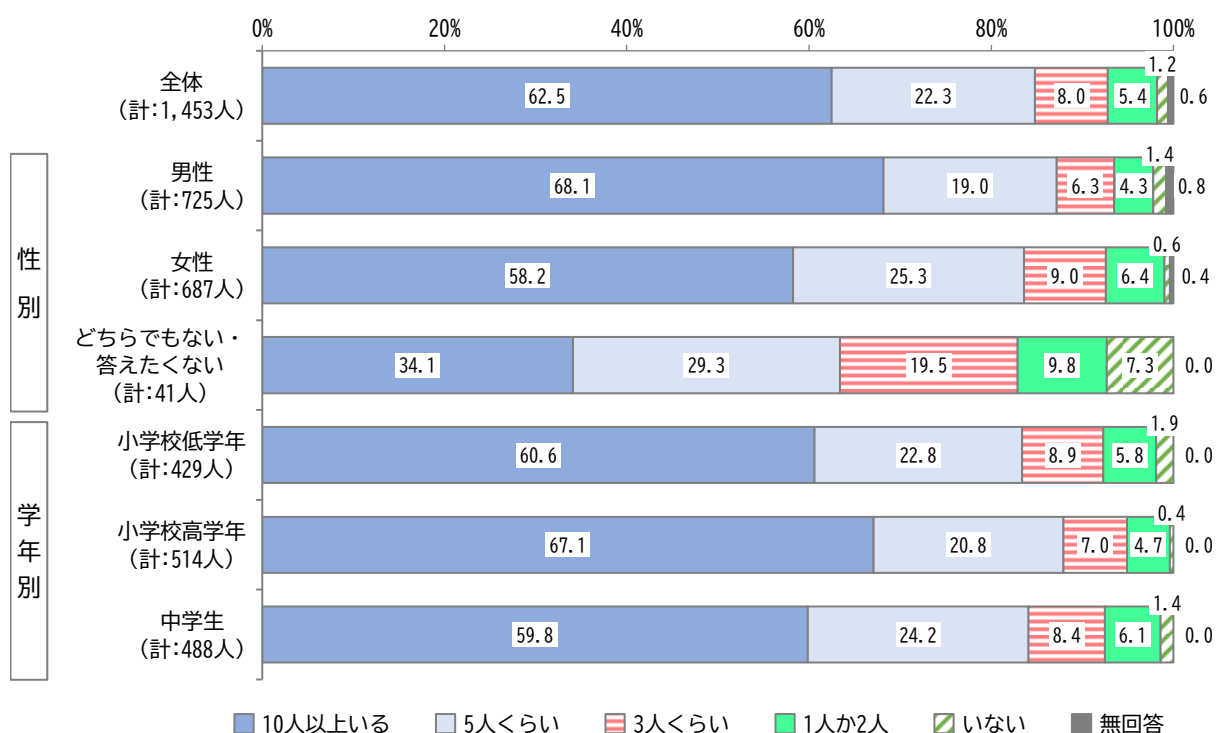
●毎日家族の人と一緒にご飯を食べていることは83.4%



- ◆ 全体では「毎日食べる」の割合が83.4%と最も高く、次いで「週に5日くらい」が6.7%、「週に1日か2日」が4.2%となっています。
- ◆ 性別では、「毎日食べる」と回答した割合は、男性が83.3%、女性が84.7%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、「毎日食べる」と回答した割合は、小学校低学年が82.8%、小学校高学年が87.2%、中学生が81.4%で、小学校高学年が最も高くなっています。

問 16 仲の良い友だちは何人いますか。(1つ選んでください)

●仲の良い友だちが10人以上いるこどもは62.5%

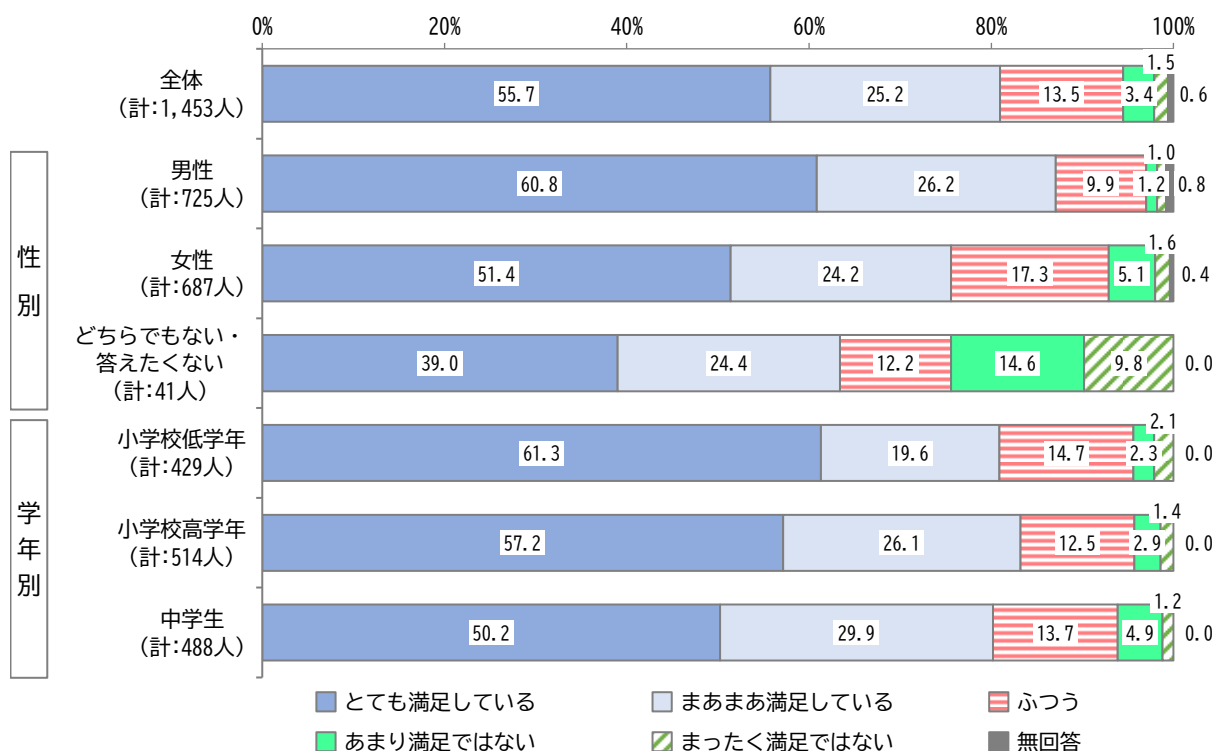


- ◆ 全体では「10人以上いる」の割合が62.5%と最も高く、次いで「5人くらい」が22.3%、「3人くらい」が8.0%となっています。
- ◆ 性別では、「10人以上いる」と回答した割合は、男性が68.1%、女性が58.2%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、「10人以上いる」と回答した割合は、小学校低学年が60.6%、小学校高学年が67.1%、中学生が59.8%で、小学校高学年が最も高くなっています。

問 17 友達関係に満足していますか。(1つ選んでください)

●友達関係に満足しているこどもは 80.9%

※「とても満足している」と「まあまあ満足している」と回答したこどもの割合

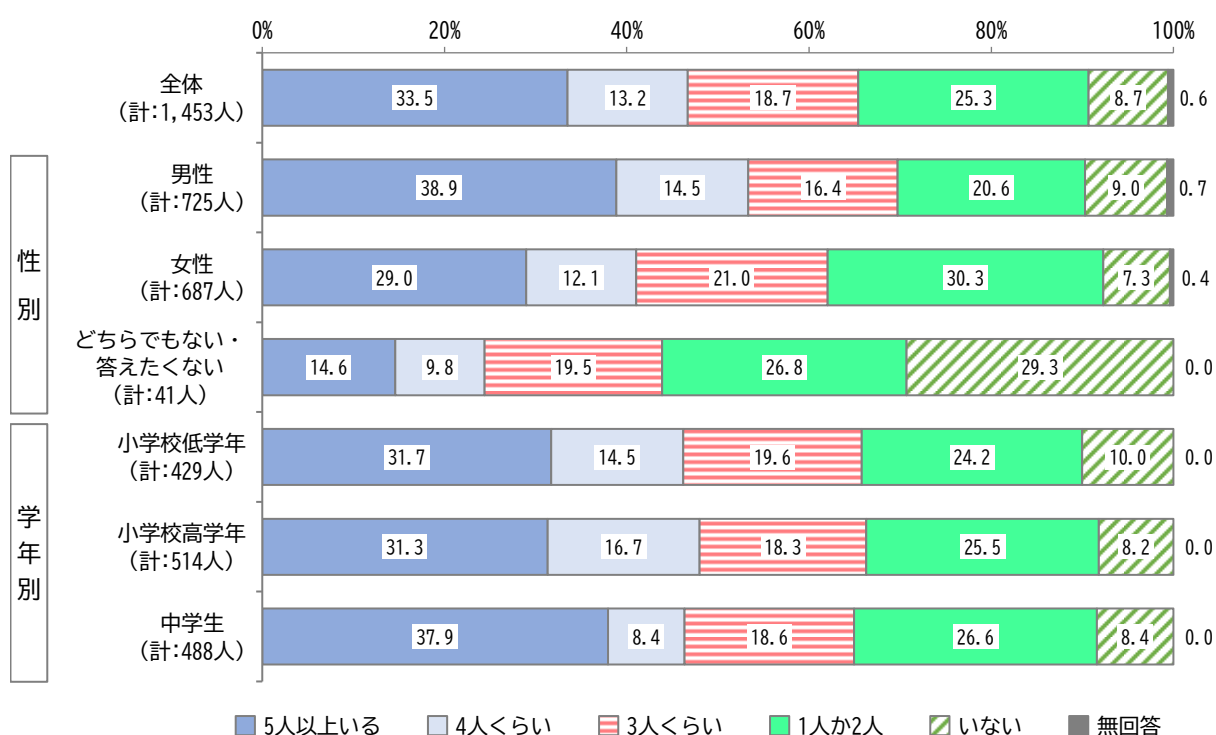


- ◆ 全体では「とても満足している」の割合が 55.7%と最も高く、次いで「まあまあ満足している」が 25.2%、「ふつう」が 13.5%となっています。
- ◆ 性別では、『満足している』と回答した割合は、男性が 87.0%、女性が 75.6%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『満足している』と回答した割合は、小学校低学年が 80.9%、小学校高学年が 83.3%、中学生が 80.1%で、小学校高学年が最も高くなっています。

※『満足している』は、「とても満足している」と「まあまあ満足している」と回答したこどもの割合

問 18 困ったときに相談できる友だちはいますか。(1つ選んでください)

●困ったときに相談できる友だちが5人以上いることもは33.5%

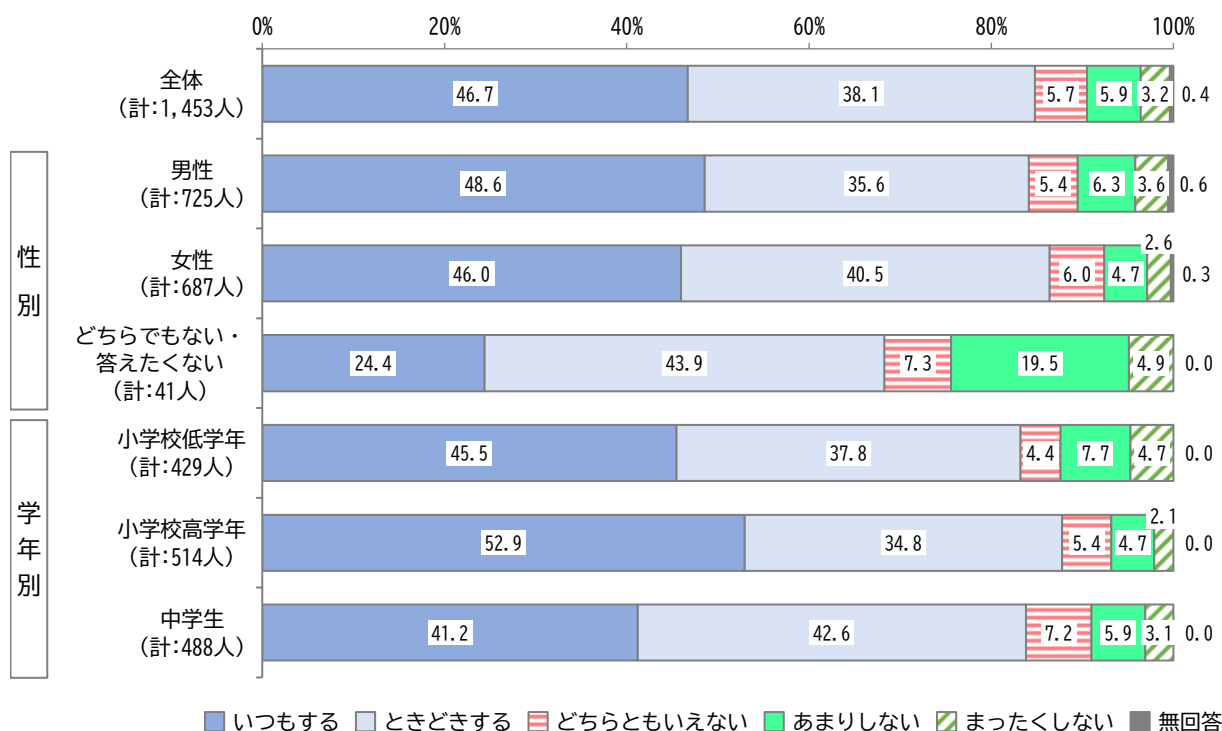


- ◆ 全体では「5人以上いる」の割合が33.5%と最も高く、次いで「1人か2人」が25.3%、「3人くらい」が18.7%となっています。
- ◆ 性別では、「5人以上いる」と回答した割合は、男性が38.9%、女性が29.0%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、「5人以上いる」と回答した割合は、小学校低学年が31.7%、小学校高学年が31.3%、中学生が37.9%で、中学生が最も高くなっています。

問 19 近所の人とあいさつをしますか。(1つ選んでください)

●近所の人とあいさつをしているこどもは 84.8%

※「いつもする」と「ときどきする」と回答したこどもの割合



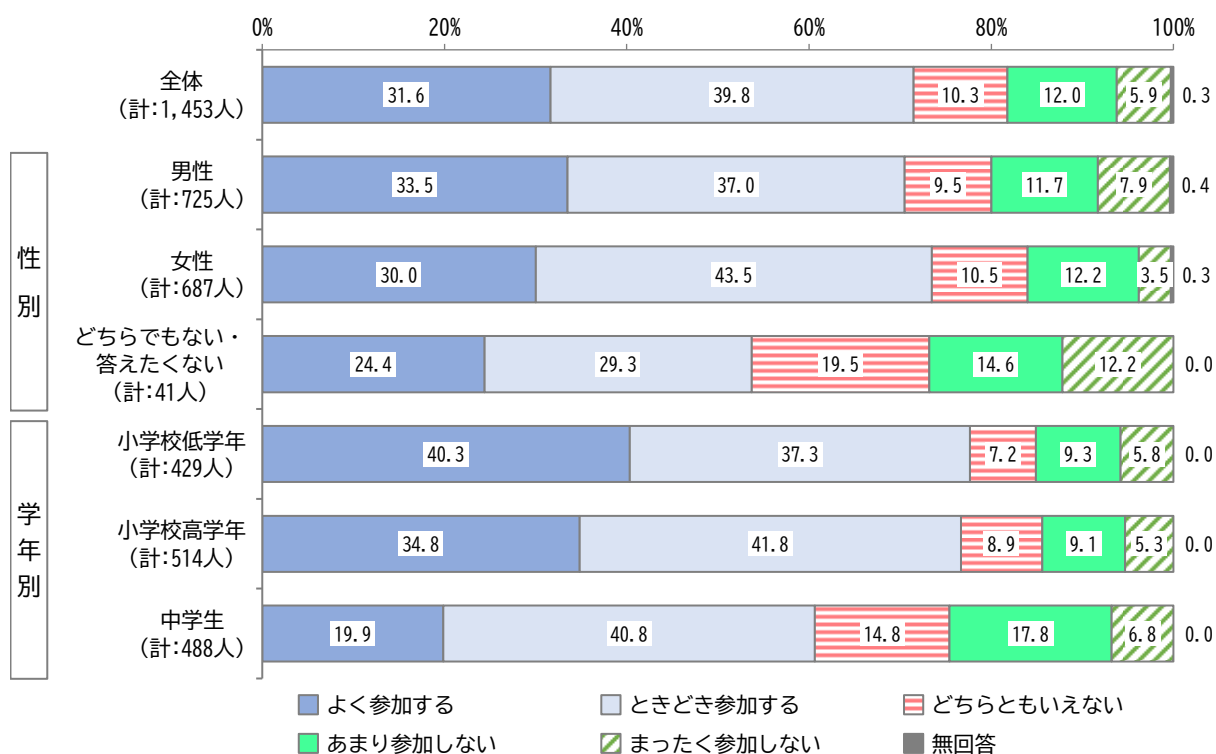
- ◆ 全体では「いつもする」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「ときどきする」が 38.1%、「あまりしない」が 5.9%となっています。
- ◆ 性別では、『する』と回答した割合は、男性が 84.2%、女性が 86.5%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『する』と回答した割合は、小学校低学年が 83.3%、小学校高学年が 87.7%、中学生が 83.8%で、小学校高学年が最も高くなっています。

※『する』は、「いつもする」と「ときどきする」と回答したこどもの割合

問 20 地域の行事（イベントやお祭り、掃除）などに参加していますか。（1つ選んでください）

●地域の行事などに参加しているこどもは71.4%

※「よく参加する」と「ときどき参加する」と回答したこどもの割合



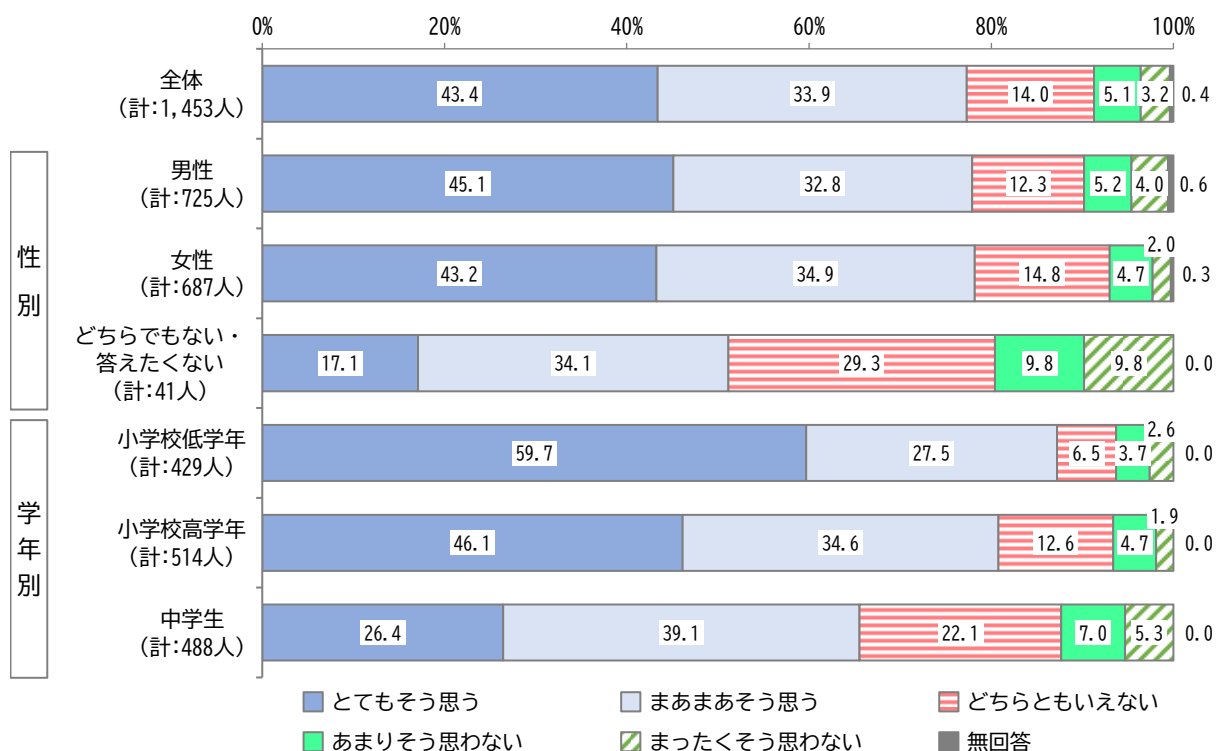
- ◆ 全体では「ときどき参加する」の割合が39.8%と最も高く、次いで「よく参加する」が31.6%、「あまり参加しない」が12.0%となっています。
- ◆ 性別では、『参加する』と回答した割合は、男性が70.5%、女性が73.5%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『参加する』と回答した割合は、小学校低学年が77.6%、小学校高学年が76.6%、中学生が60.7%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『参加する』は、「よく参加する」と「ときどき参加する」と回答したこどもの割合

問 21 地域の大人の人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。(1つ選んでください)

●地域の大人の人が自分たちを見守ってくれていると感じているこどもは77.3%

※「とてもそう思う」と「まあまあそう思う」と回答したこどもの割合



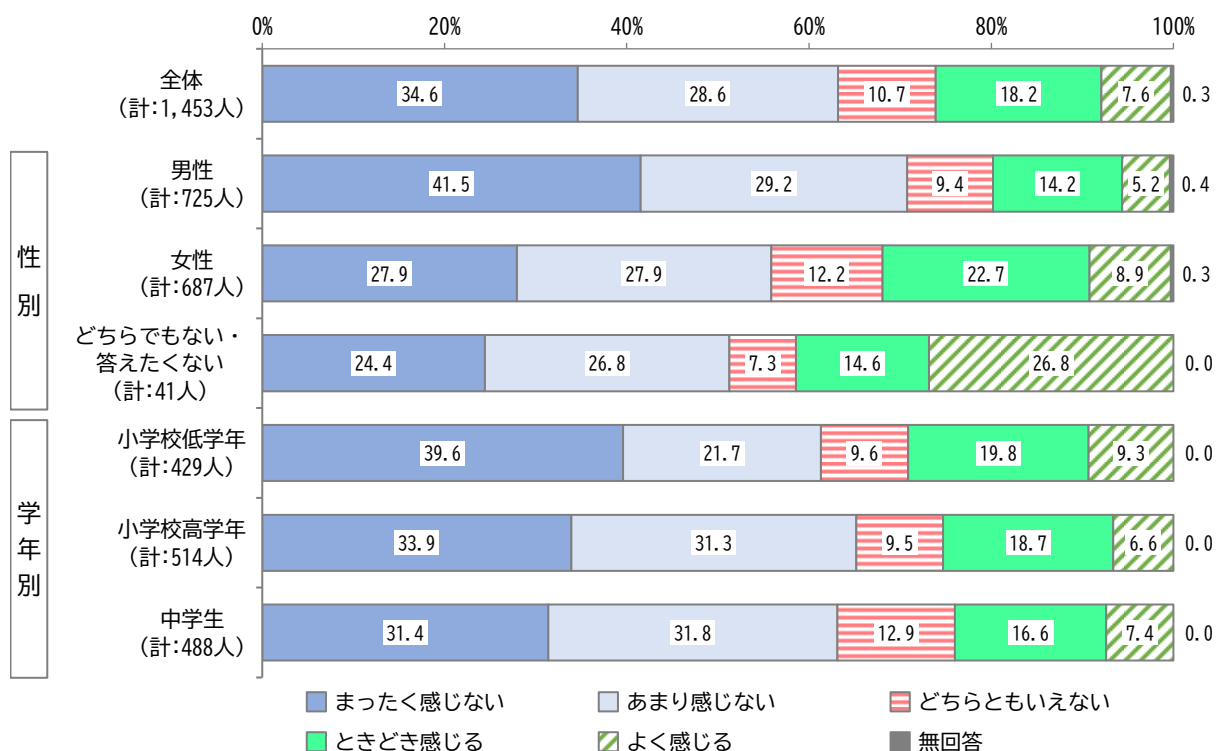
- ◆ 全体では「とてもそう思う」の割合が43.4%と最も高く、次いで「まあまあそう思う」が33.9%、「どちらともいえない」が14.0%となっています。
- ◆ 性別では、『そう思う』と回答した割合は、男性が77.9%、女性が78.1%で、やや女性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『そう思う』と回答した割合は、小学校低学年が87.2%、小学校高学年が80.7%、中学生が65.5%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『そう思う』は、「とてもそう思う」と「まあまあそう思う」と回答したこどもの割合

問 22 ふだん、さびしいと感じることはありますか。(1つ選んでください)

●ふだん、さびしいと感じていないこどもは 63.2%

※「まったく感じない」と「あまり感じない」と回答したこどもの割合



- ◆ 全体では「まったく感じない」の割合が 34.6%と最も高く、次いで「あまり感じない」が 28.6%、「ときどき感じる」が 18.2%となっています。
- ◆ 性別では、『感じない』と回答した割合は、男性が 70.7%、女性が 55.8%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『感じない』と回答した割合は、小学校低学年が 61.3%、小学校高学年が 65.2%、中学生が 63.2%で、小学校高学年が最も高くなっています。

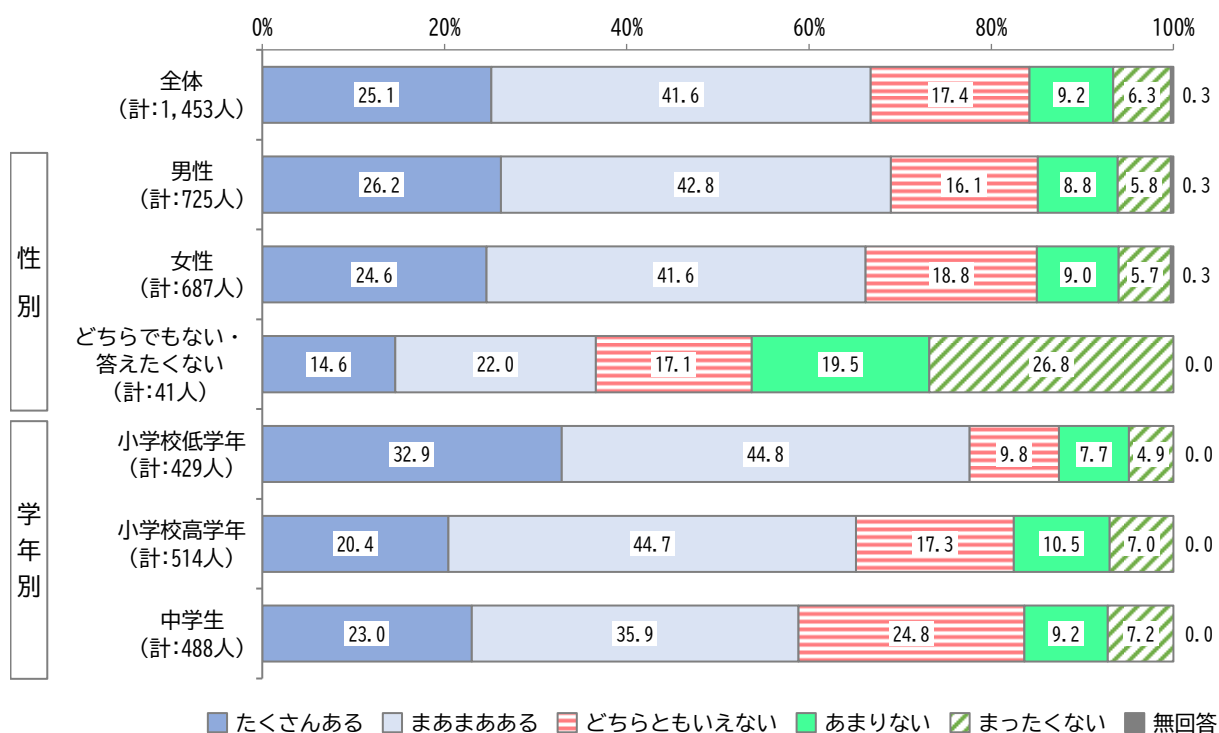
※『感じない』は、「まったく感じない」と「あまり感じない」と回答したこどもの割合

6 自分らしさ

問 23 自分には、よいところがあると思いますか。(1つ選んでください)

●自分には、よいところがあると思うこどもは 66.7%

※「たくさんある」と「まあまあある」と回答したこどもの割合



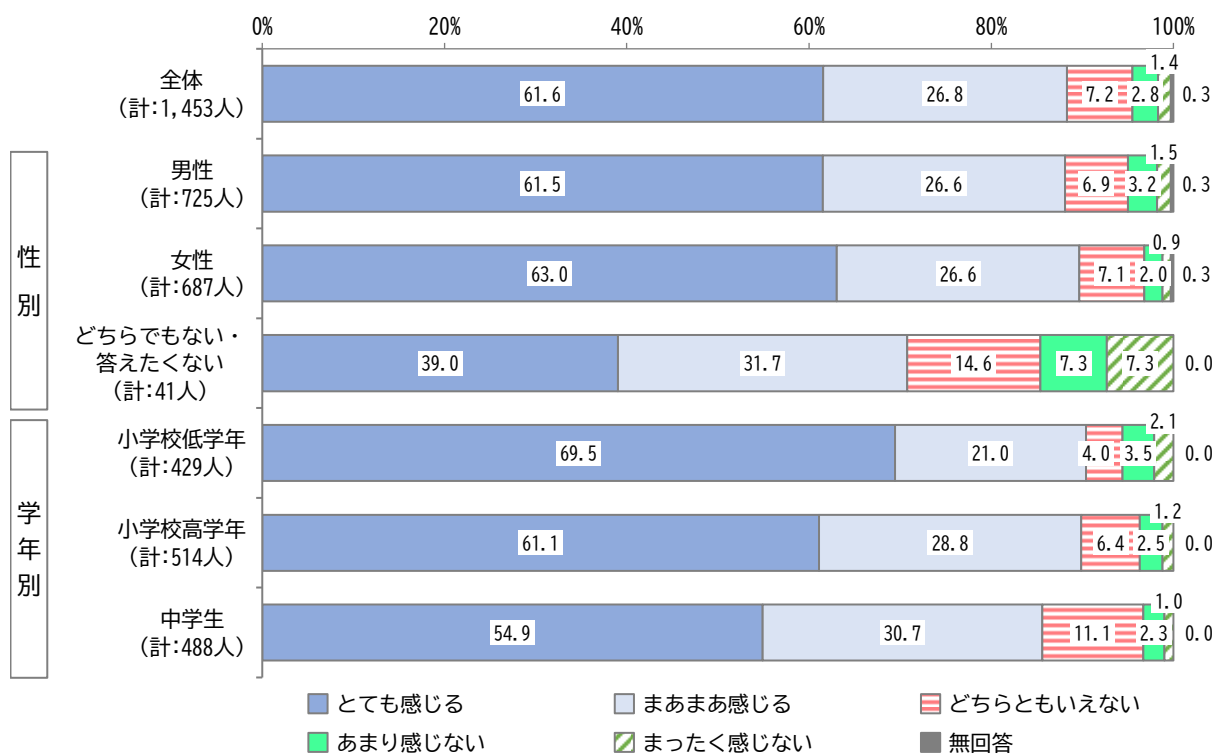
- ◆ 全体では「まあまあある」の割合が 41.6%と最も高く、次いで「たくさんある」が 25.1%、「どちらともいえない」が 17.4%となっています。
- ◆ 性別では、『ある』と回答した割合は、男性が 69.0%、女性が 66.2%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『ある』と回答した割合は、小学校低学年が 77.7%、小学校高学年が 65.1%、中学生が 58.9%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『ある』は、「たくさんある」と「まあまあある」と回答したこどもの割合

問 24 家族から愛されている（大切にされている）と感じますか。（1つ選んでください）

●家族から愛されている（大切にされている）と感じているこどもは 88.4%

※「とても感じる」と「まあまあ感じる」と回答したこどもの割合



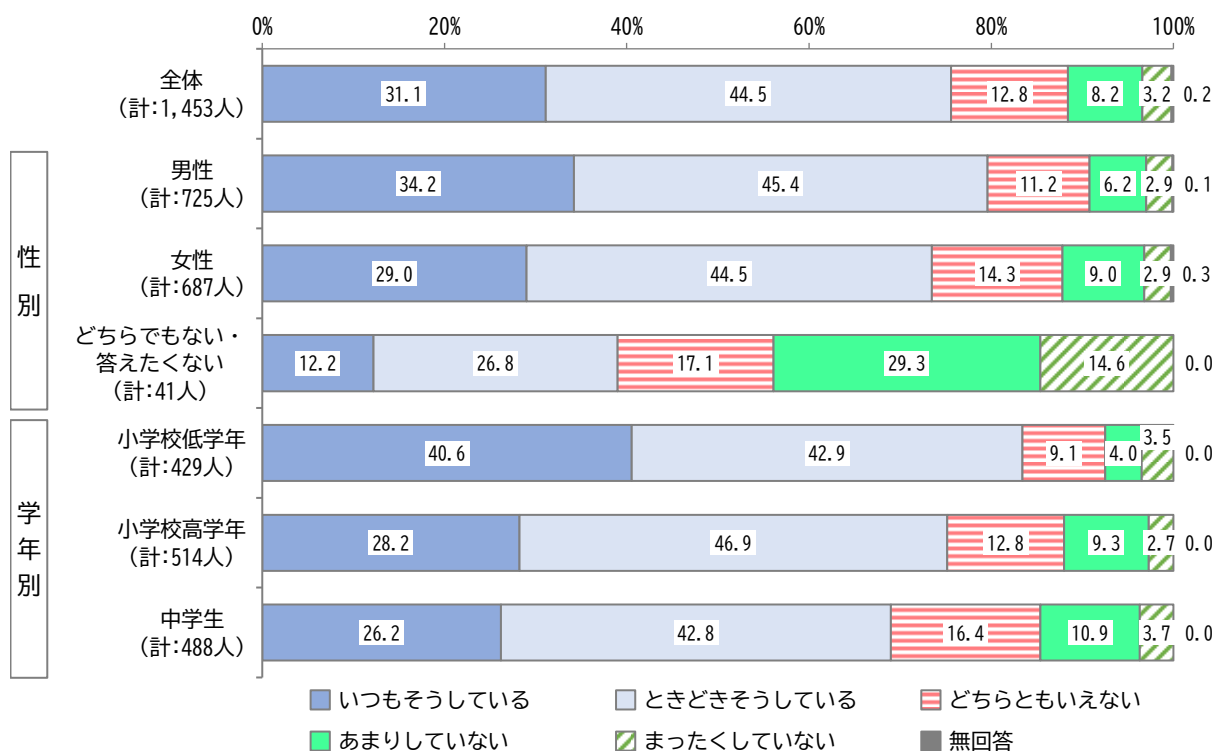
- ◆ 全体では「とても感じる」の割合が 61.6%と最も高く、次いで「まあまあ感じる」が 26.8%、「どちらともいえない」が 7.2%となっています。
- ◆ 性別では、『感じる』と回答した割合は、男性が 88.1%、女性が 89.6%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『感じる』と回答した割合は、小学校低学年が 90.5%、小学校高学年が 89.9%、中学生が 85.6%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『感じる』は、「とても感じる」と「まあまあ感じる」と回答したこどもの割合

問 25 難しいことでも、自分から進んでチャレンジしていますか。(1つ選んでください)

●難しいことでも、自分から進んでチャレンジしていることもは 75.6%

※「いつもそうしている」と「ときどきそうしている」と回答したことの割合



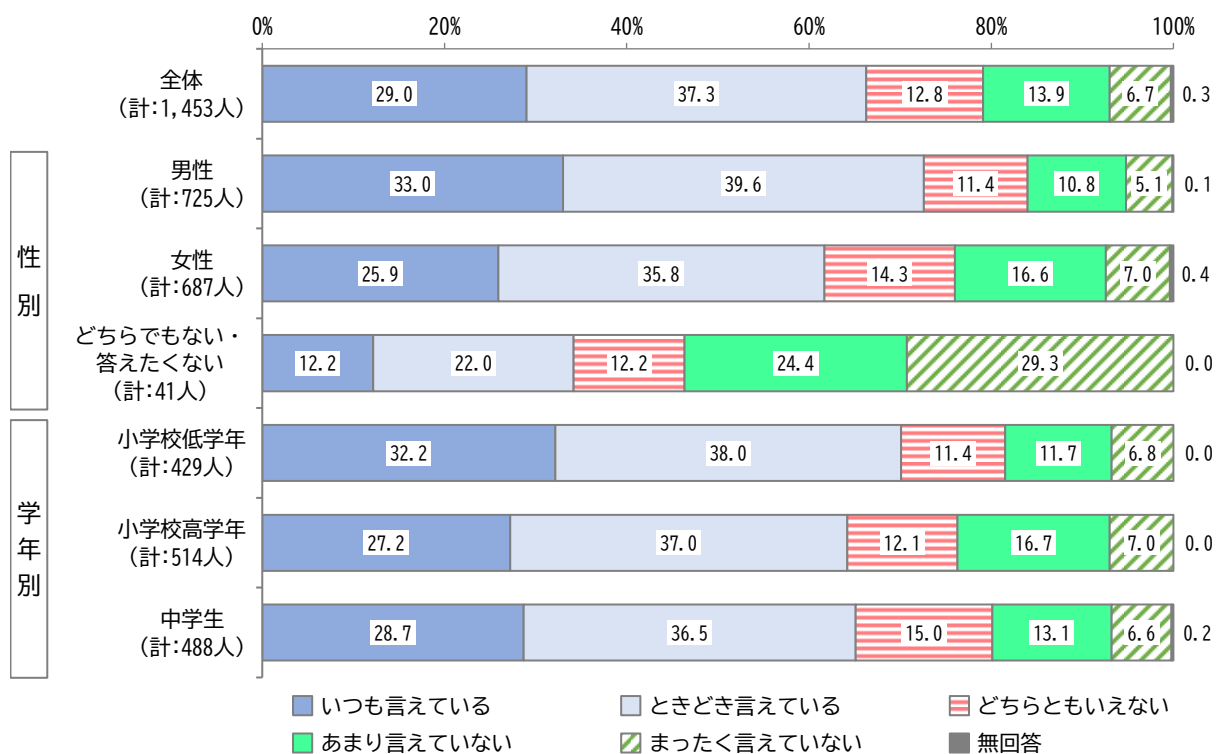
- ◆ 全体では「ときどきそうしている」の割合が 44.5%と最も高く、次いで「いつもそうしている」が 31.1%、「どちらともいえない」が 12.8%となっています。
- ◆ 性別では、『そうしている』と回答した割合は、男性が 79.6%、女性が 73.5%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『そうしている』と回答した割合は、小学校低学年が 83.5%、小学校高学年が 75.1%、中学生が 69.0%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『そうしている』は、「いつもそうしている」と「ときどきそうしている」と回答したことの割合

問 26 自分の思ったことをはっきりとすることができますか。(1つ選んでください)

●自分の思ったことをはっきりとすることができることもは66.3%

※「いつも言えている」と「ときどき言えている」と回答したこどもの割合



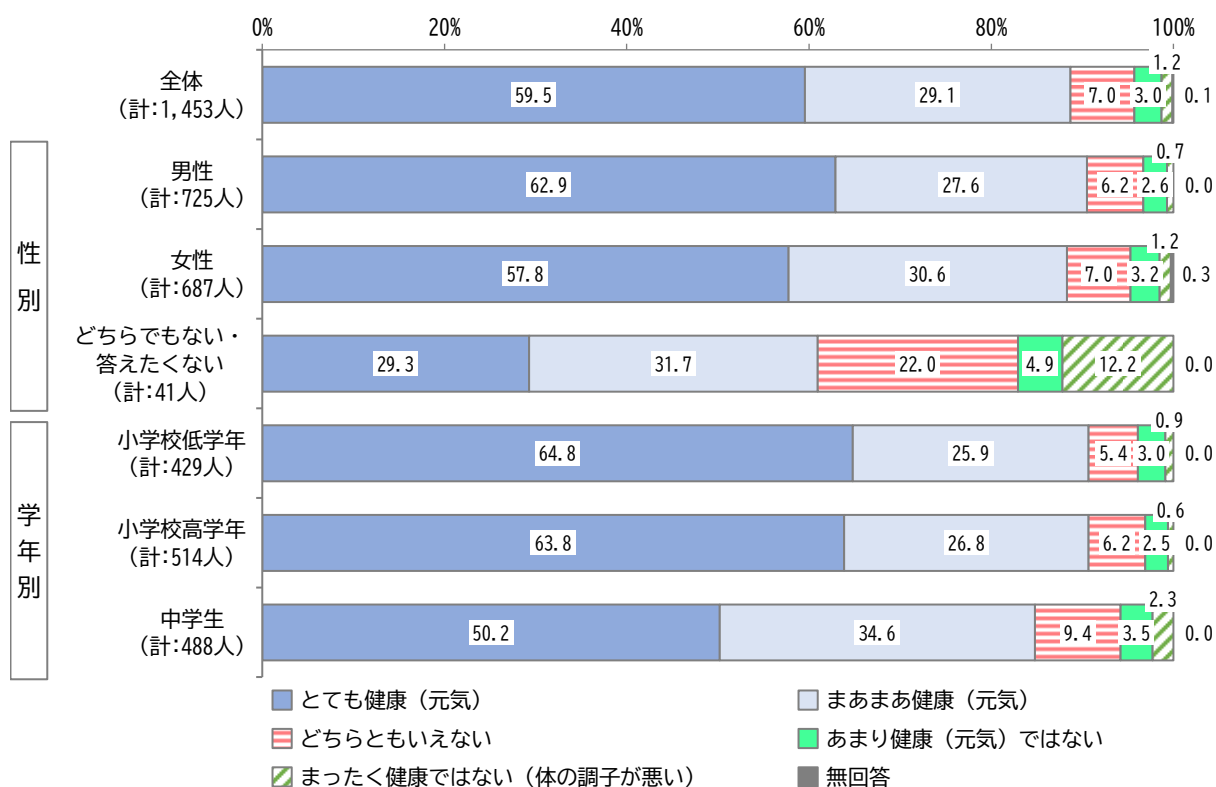
- ◆ 全体では「ときどき言えている」の割合が37.3%と最も高く、次いで「いつも言えている」が29.0%、「あまり言えていない」が13.9%となっています。
- ◆ 性別では、『言えている』と回答した割合は、男性が72.6%、女性が61.7%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『言えている』と回答した割合は、小学校低学年が70.2%、小学校高学年が64.2%、中学生が65.2%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『言えている』は、「いつも言えている」と「ときどき言えている」と回答したこどもの割合

問 27 健康（元気）ですか。（1つ選んでください）

●健康（元気）と回答したこどもは 88.6%

※「とても健康（元気）」と「まあまあ健康（元気）」と回答したこどもの割合



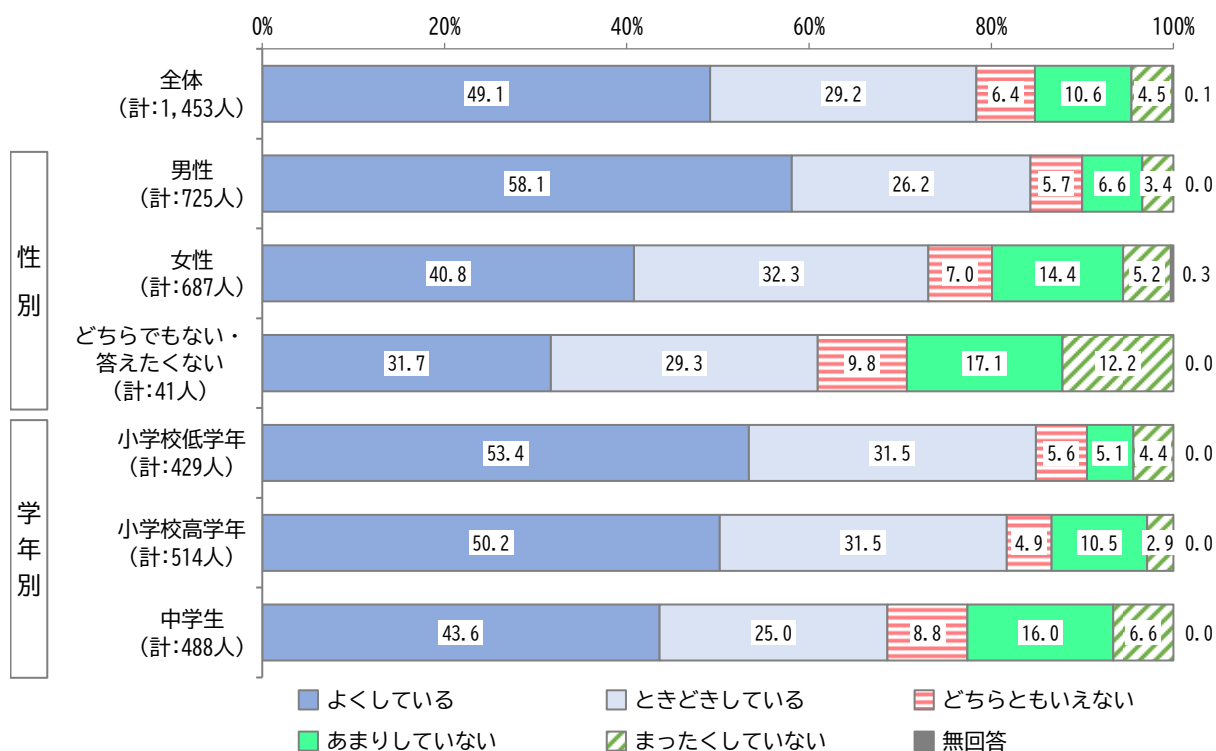
- ◆ 全体では「とても健康（元気）」の割合が 59.5%と最も高く、次いで「まあまあ健康（元気）」が 29.1%、「どちらともいえない」が 7.0%となっています。
- ◆ 性別では、『健康』と回答した割合は、男性が 90.5%、女性が 88.4%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『健康』と回答した割合は、小学校低学年が 90.7%、小学校高学年が 90.6%、中学生が 84.8%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『健康』は、「とても健康（元気）」と「まあまあ健康（元気）」と回答したこどもの割合

問 28 スポーツや運動をしていますか。(1つ選んでください)

●スポーツや運動をしているこどもは 78.3%

※「よくしている」と「ときどきしている」と回答したこどもの割合



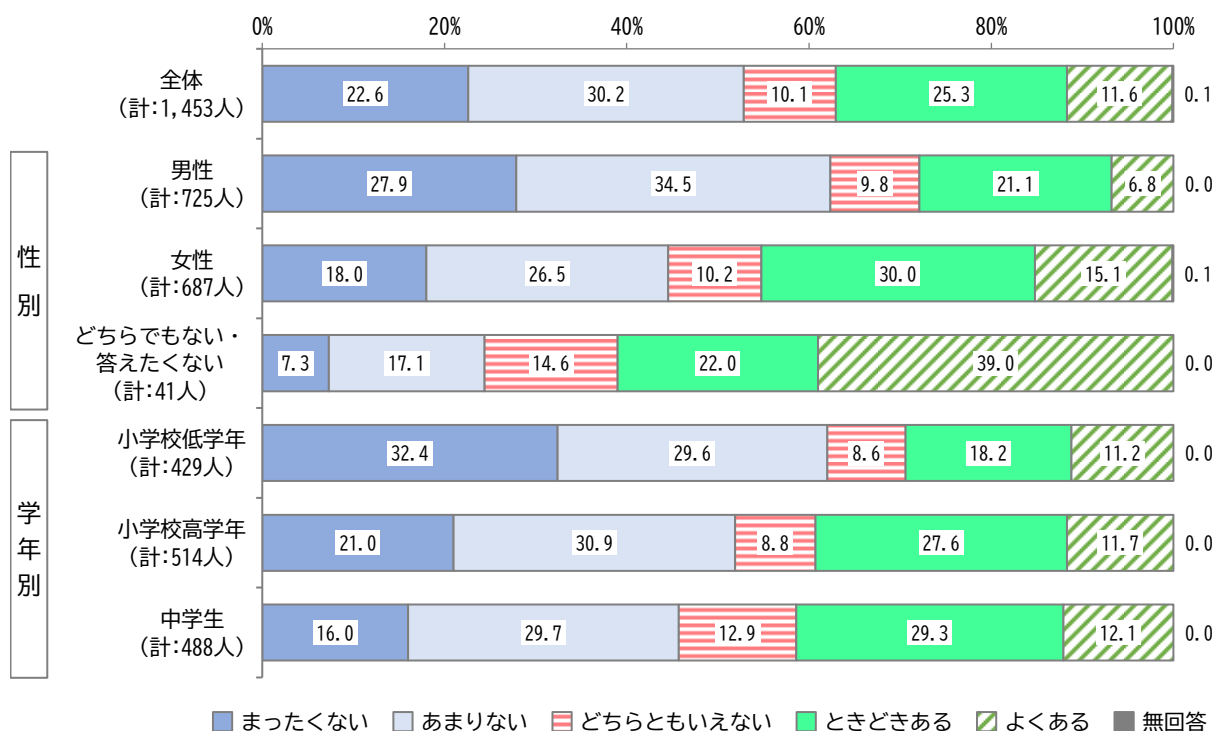
- ◆ 全体では「よくしている」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「ときどきしている」が 29.2%、「あまりしていない」が 10.6%となっています。
- ◆ 性別では、『している』と回答した割合は、男性が 84.3%、女性が 73.1%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『している』と回答した割合は、小学校低学年が 84.9%、小学校高学年が 81.7%、中学生が 68.6%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『している』は、「よくしている」と「ときどきしている」と回答したこどもの割合

問 29 心がモヤモヤして、元気がでないときがありますか。(1つ選んでください)

●心がモヤモヤして、元気がでないときがないこどもは52.8%

※「まったくない」と「あまりない」と回答したこどもの割合



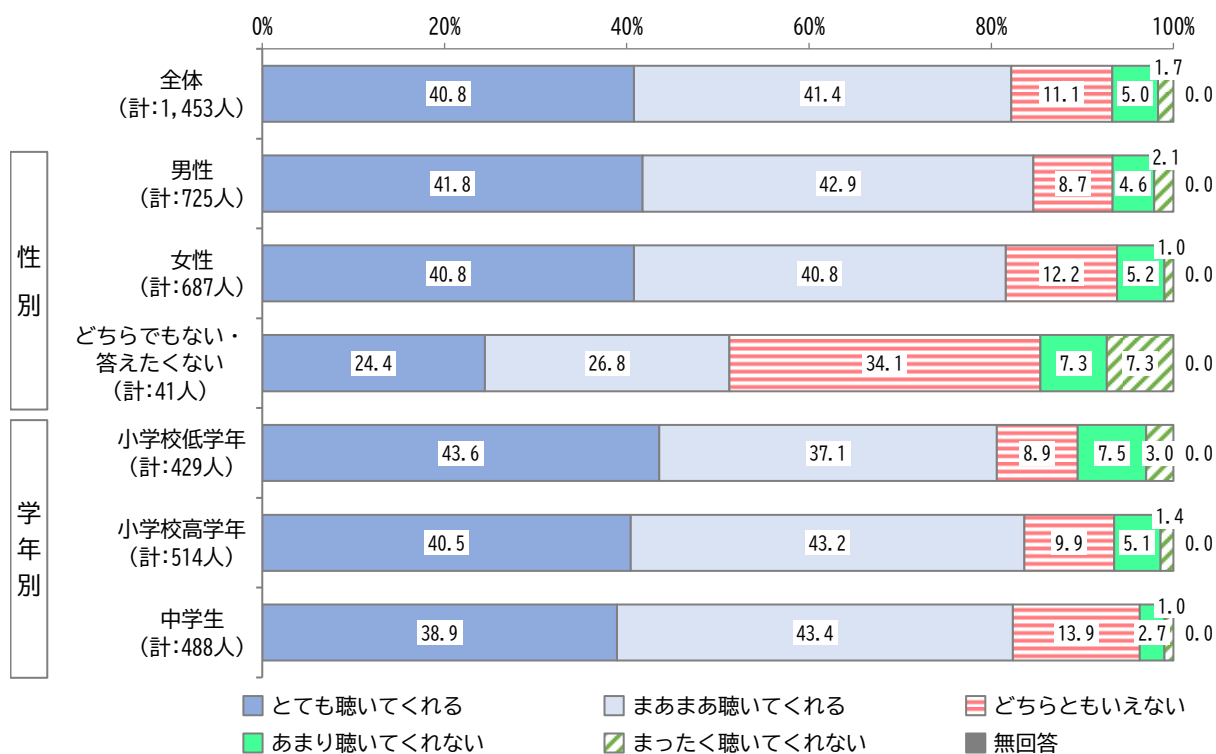
- ◆ 全体では「あまりない」の割合が30.2%と最も高く、次いで「ときどきある」が25.3%、「まったくない」が22.6%となっています。
- ◆ 性別では、『ない』と回答した割合は、男性が62.4%、女性が44.5%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『ない』と回答した割合は、小学校低学年が62.0%、小学校高学年が51.9%、中学生が45.7%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『ない』は、「まったくない」と「あまりない」と回答したこどもの割合

問 30 まわりの人は、自分の意見を聴いてくれますか。(1つ選んでください)

●まわりの人は、自分の意見を聴いてくれていると思うこともは 82.2%

※「とても聴いてくれる」と「まあまあ聴いてくれる」と回答したこどもの割合



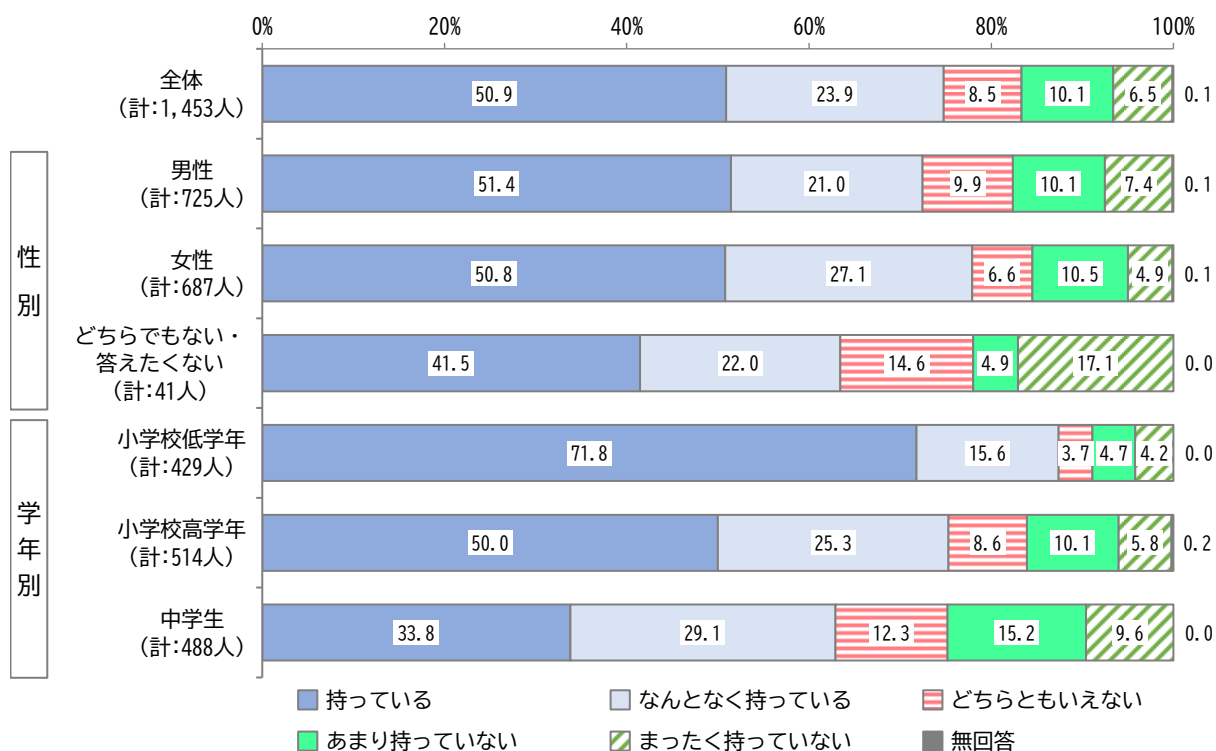
- ◆ 全体では「まあまあ聴いてくれる」の割合が 41.4%と最も高く、次いで「とても聴いてくれる」が 40.8%、「どちらともいえない」が 11.1%となっています。
- ◆ 性別では、『聴いてくれる』と回答した割合は、男性が 84.7%、女性が 81.6%で、男性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『聴いてくれる』と回答した割合は、小学校低学年が 80.7%、小学校高学年が 83.7%、中学生が 82.3%で、小学校高学年が最も高くなっています。

※『聴いてくれる』は、「とても聴いてくれる」と「まあまあ聴いてくれる」と回答したこどもの割合

問 31 将来の夢や目標を持っていますか。(1つ選んでください)

●将来の夢や目標を持っているこどもは 74.8%

※「持っている」と「なんとなく持っている」と回答したこどもの割合



- ◆ 全体では「持っている」の割合が 50.9%と最も高く、次いで「なんとなく持っている」が 23.9%、「あまり持っていない」が 10.1%となっています。
- ◆ 性別では、『持っている』と回答した割合は、男性が 72.4%、女性が 77.9%で、女性の方が高くなっています。
- ◆ 学年別では、『持っている』と回答した割合は、小学校低学年が 87.4%、小学校高学年が 75.3%、中学生が 62.9%で、小学校低学年が最も高くなっています。

※『持っている』は、「持っている」と「なんとなく持っている」と回答したこどもの割合

7 将来、養老町でやりたいこと（自由記述）

問 32 将来、養老町でやりたいことはありますか。（自由記述）

（1）職業

小学1年生

ケーキ屋さん／宇宙飛行士

小学2年生

YouTuber／肉屋／警察官の音楽隊／養老鉄道の運転手／養老町でケーキ屋さん／学校の先生

小学3年生

教師／役場の人／養老町でプロ棋士／養老町でお医者さん／養老町でプロサッカー選手

小学4年生

保育士／養老町で教師／養老町でパン屋／養老町役場で働く／陸上選手／科学者／プログラマー

小学5年生

養老鉄道の運転手／先生／病院の先生／絵師／古着屋さん／保育士／図書館にいる人／農業

小学6年生

養老町に携わる仕事／養老町内の学校の教師／ネイルサロン／イラストレーター

中学1年生

薬剤師／家庭教師

中学2年生

養老町をより良くできるような仕事／養老町にある職場に入り、色々な所で働く／農業

中学3年生

保育士／建築家／町長／ピアノの先生／バスケットボールのコーチ／養老町役場で働く

（2）職業以外

小学1年生

たくさん学びたい／遊び場がほしい／養老町で子育てがしたい／新しい学校がほしい

小学2年生

公園を作る／養老町を広くする／養老温泉に入りたい

小学3年生

人助けをしたい／いじめのない養老町にしたい／養老町を綺麗にしたい／グルメフェス

小学4年生

養老町全員で運動会／秋祭りがしたい／住人を増やしていく／養老町の人気の品物を増やす

小学5年生

養老町の活性化／小学校や中学校の学費完全無償化／人口を増やす／農家の人たちを増やしたい

小学6年生

古い慣習をなくして新しくする／選挙に投票に行きたい／公園を増やす／元気な養老町にしたい

中学1年生

養老町にある観光資源を生かして、活気のある街を作ってほしい／職場体験／公園を多くしたい

中学2年生

他校との交流／養老町で暮らしたい／少子高齢化対策をする／イベントを開きたい

中学3年生

養老町の特産物を生かしたイベント／養老町の環境を守る活動／地域おこし／養老町を第二の東京

※回答のあったものから一部を抜粋しています。

参考資料

1 まちづくりアンケート調査票

養老町まちづくりアンケートへのご協力をお願い

町民の皆さまには、日頃から町政運営につきましてご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

養老町では、令和3年2月に策定した「養老町まちづくりビジョン」において「人があつまり 楽しく生きがいのあるまち」を将来像に掲げ、取組みを進めているところですが、このたび、まちづくりビジョンの検証と見直しを行うため、アンケート調査を実施いたします。

このアンケート調査は、皆さまのご意見をお聞かせ願いたく実施するもので、令和6年10月1日現在で町内に住む満18歳以上の皆さまの中から、4,000人を無作為に抽出させていただきました。回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、今後のまちづくりを皆さまとともに考えていきたいと思っておりますので、調査の目的、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年10月 養老町長 川地 憲元

回答にあたってのお願い

◆封筒のあて名のご本人が回答してください。ご本人による回答が難しい場合は、お手数ですがお手伝いいただける方がご本人から聞き取り、回答をお願いします。

◆調査は、以下の手順により **郵送** または **Web** にて回答してください。

※いずれの方法も、回答者が特定されることはありません。

郵送での回答方法

- 設問ごとに、当てはまる番号（数字）に○をつけてください。
- ご記入いただいた調査票は同封の封筒（切手不要）に入れ、郵便ポストに投函ください。

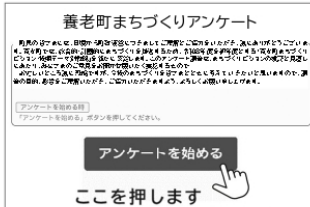
Webでの回答方法

1. アクセス



スマートフォンで
QRコードを読み取り

2. 回答をはじめる



3. 回答を終了する



回答期限 令和6年11月22日(金)まで

<お問い合わせ> 養老町役場 総務部企画財政課 TEL: 0584-32-1102 FAX: 0584-32-2686

1. あなた自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別についてお伺いします。【○は1つ】

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問2 あなたの年齢についてお伺いします。【○は1つ】

- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 |
| 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代 | 8. 80代以上 |

問3 あなたの住んでいる地域についてお伺いします。【○は1つ】

- | | | | |
|---------|--------|--------|-----------|
| 1. 高田 | 2. 養老 | 3. 広幡 | 4. 上多度 |
| 5. 池辺 | 6. 笠郷 | 7. 小畑 | 8. 多芸東部 |
| 9. 多芸西部 | 10. 日吉 | 11. 室原 | 12. わからない |

2. 地域における幸福度・満足度についてお伺いします。

問4 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。

【1つだけ点数に○】



問5 今から5年後、あなたはどの程度幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。【1つだけ点数に○】



問6 現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。【1つだけ点数に○】

とても不満足										とても満足
0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点

問7 あなたの町内（集落）の人々は、大体において、どれくらい幸せだと思いますか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。ここでは自分の同居家族は除いて考えてください。【1つだけ点数に○】

とても不幸										とても幸せ
0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点

問8 自分だけでなく、身近なまわりの人も楽しい気持ちでいると思いますか。
【○は1つ】

1. 非常にあてはまる	2. ある程度あてはまる
3. どちらとも言えない	4. あまりあてはまらない
5. 全くあてはまらない	

3. 生活環境についてお伺いします。

問9 暮らしている地域で、あなたは次のことがらについてどのように感じていますか？それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。【○はそれぞれ1つ】

		非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
回答例⇒		①	2	3	4	5
医療・福祉	医療機関が充実している	1	2	3	4	5
	介護・福祉施設のサービスが受けやすい	1	2	3	4	5
	障がいのある人でも暮らしやすい	1	2	3	4	5
買物・飲食	日常の買い物にまったく不便がない	1	2	3	4	5
	飲食を楽しめる場所が充実している	1	2	3	4	5
住宅環境	自宅には、心地のいい居場所がある	1	2	3	4	5
	自宅の近辺は、騒音に悩まされている	1	2	3	4	5
	適度な費用で住居を確保できる	1	2	3	4	5
移動・交通	公共交通機関で、好きな時に好きなところへ移動ができる	1	2	3	4	5
遊び・娯楽	楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	1	2	3	4	5
	自慢できる観光スポットがある	1	2	3	4	5
子育て	子育て支援・補助が手厚い	1	2	3	4	5
	こども園や保育園が充実している	1	2	3	4	5

	子どもたちがいきいきと暮らせる	1	2	3	4	5
初等・中等教育	教育環境（小中高校）が整っている	1	2	3	4	5
	通学しやすい場所に学校がある	1	2	3	4	5
地域行政	行政は地域のことを真剣に考えていると思う	1	2	3	4	5
	公共施設は使い勝手がよく便利である	1	2	3	4	5
	消防や救急体制が整っていて安心である	1	2	3	4	5
	地域や行政の情報を受け取りやすい	1	2	3	4	5
デジタル生活	行政サービスのデジタル化が進んでいる	1	2	3	4	5
	仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	1	2	3	4	5
公共空間	地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	1	2	3	4	5
	まちなか、公園、川沿い等で、心地よく歩ける場所がある	1	2	3	4	5
景都観市	自慢できる都市景観がある	1	2	3	4	5
景自然観	自慢できる自然景観がある	1	2	3	4	5
自然の恵み	身近に自然を感じることができる	1	2	3	4	5
	空気や水は澄んでいてきれいだと感じる	1	2	3	4	5
共環境生	リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取組みが盛んである	1	2	3	4	5
災害自然	防災対策がしっかりしている	1	2	3	4	5
事故・犯罪	防犯対策（交番・街燈・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、治安がよい	1	2	3	4	5
	歩道や信号が整備されていて安心である	1	2	3	4	5

4. 地域の人間関係についてお伺いします。

問10 あなたは地域の人間関係についてどのように感じていますか？
それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。【○はそれぞれ1つ】

		非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
回答例⇒		①	2	3	4	5
地域とのつながり	同じ町内（集落）に住む人たちを信頼している	1	2	3	4	5
	地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への住民参加が盛んである	1	2	3	4	5
	困ったときに相談できる人が身近にいる	1	2	3	4	5
	町内（集落）の人が困っていたら手助けする	1	2	3	4	5
	この町内（集落）に対して愛着を持っている	1	2	3	4	5
多様性と寛容性	町内（集落）には、どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	1	2	3	4	5
	見知らぬ他者であっても信頼する	1	2	3	4	5
	町内（集落）の人が自分をどう思っているかが気になる	1	2	3	4	5
	女性が活躍しやすい雰囲気がある	1	2	3	4	5
	若者が活躍しやすい雰囲気がある	1	2	3	4	5

5. 自分らしい生き方についてお伺いします。

問11 あなたは、養老町での自分らしい生き方に関する次のことについてどのように感じていますか？ それぞれの項目について、あてはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。【○はそれぞれ1つ】

		非常にあてはまる	ある程度あてはまる	どちらとも言えない	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
回答例⇒		①	2	3	4	5
効力感 自己	自分のことを好ましく感じる	1	2	3	4	5
健康状態	身体的に健康な状態である	1	2	3	4	5
	精神的に健康な状態である	1	2	3	4	5
	気軽にスポーツや運動ができる	1	2	3	4	5
	健康づくりに取り組みやすい	1	2	3	4	5
文化・芸術	文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	1	2	3	4	5
	将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したい	1	2	3	4	5
機会教育	学びたいことを学べる機会がある	1	2	3	4	5
雇用・所得	やりたい仕事を見つけやすい	1	2	3	4	5
	適切な収入を得るための機会がある	1	2	3	4	5
創事業	新たな事に挑戦・成長するための機会がある	1	2	3	4	5

6. その他

問12 これからのまちづくりについて、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終了になります。

令和6年11月22日（金）までに、郵便ポストに投函ください。

最後までご回答いただき、誠にありがとうございました。

2 こどもアンケート調査項目

あなたについて①

No	項目	設問
1	—	性別を教えてください。
2	—	学年を教えてください。

あなたについて②

No	項目	設問
3	幸福度	ふだんの生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。

暮らし

No	項目	設問
4	学校生活	学校に行くのは楽しいと思いますか。
5	学校生活	勉強は好きですか。
6	学校生活	学校のきまり・規則など約束を守って生活していますか。
7	学校生活	通学路（学校に行くときや学校から帰るとき）に危険なところはないですか。
8	学校生活	悪口を言われたり、いじめを受けたことがありますか。
9	暮らし	家では、安心して楽しく過ごせますか。
10	暮らし	家の近くに楽しく遊べる場所がありますか。
11	全般	養老町が好きですか。
12	全般	<小学校低学年> 毎日明るく元気に過ごさせていますか。 <小学校高学年・中学生> 養老町は、こどもたちが明るく元気に暮らせる町だと思いますか。

人や地域とのつながり

No	項目	設問
13	家族とのつながり	家族の人と話をしますか。
14	家族とのつながり	困ったことや嫌なこと、つらいことがあった時に家族の人に相談しますか。
15	家族とのつながり	家族の人と一緒にご飯を食べますか。
16	友だちとのつながり	仲の良い友だちは何人いますか。
17	友だちとのつながり	友達関係に満足していますか。
18	友だちとのつながり	困ったときに相談できる友だちはいますか。
19	地域とのつながり	近所の人とあいさつをしますか。
20	地域とのつながり	地域の行事（イベントやお祭り、掃除）などに参加していますか。
21	地域とのつながり	地域の大人の人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。
22	全般	ふだん、さびしいと感じることはありますか。

自分らしさ

No	項目	設問
23	自己肯定感	自分には、よいところがあると思いますか。
24	自己肯定感	家族から愛されている（大切にされている）と感じますか。
25	自己肯定感	難しいことでも、自分から進んでチャレンジしていますか。
26	自己肯定感	自分の思ったことをはっきりと言うことができますか。
27	健康状態	健康（元気）ですか。
28	健康状態	スポーツや運動をしていますか。
29	健康状態	心がモヤモヤして、元気がでないときがありますか。
30	全般	まわりの人は、自分の意見を聴いてくれますか。
31	全般	将来の夢や目標を持っていますか。